

小学館版

少年少女

学習まんが

日本の歴史

監修/児玉幸多 学習院大学名誉教授

④ 平安京の人びと

●平安時代前期

決定版





●まんが
あおむら 純

1941年、山口県に生まれる。アニメーションの作画などをへて現在にいたる。歴史まんがの分野で大活やくし、少年少女のファンも多い。

4巻にご協力いただいた方がた

●監修
児玉幸多（学習院大学名誉教授）

●まんが
あおむら純
●シナリオ
西原和海

●考証
石井謙治（日本海事史学会名誉会長）
小泉和子（生活史研究所代表）
鈴木友也（日本美術刀剣保存協会専務理事）
高田倭男（高田装束研究所所長）
玉井哲雄（千葉大学名誉教授）

●指導（教育現場の立場から）
高山博之（京都教育大学名誉教授）

●指導・執筆・協力
伊藤 信（元東北歴史資料館学芸部長）
井上正彦（太宰府天満宮文化研究所）
瀧谷 壽（同志社女子大学名誉教授）
岡田威夫（共立女子高校）
金岡秀友（東洋大学名誉教授）
高橋千麹破

●取材協力
延暦寺 大阪城天守閣 北野天満宮 九州歴史資料館 京都市歴史資料館 京都文化博物館 宮内庁京都事務所 （財）高野山文化財保存会 金剛峯寺 神護寺 関ヶ原町歴史民俗資料館 太宰府天満宮 東京大学工学部建築学科建築史研究室 東寺（教王護国寺）唐招提寺 東北歴史博物館 道明寺天満宮 奈良文化財研究所 平安神宮 ポストン美術館 室生寺 薬師寺

●イラスト・作画協力
大岡龍二 河合秀和 小山春夫 芝知照
制野秀一 谷井建三 中西立太 深山のぼる
●装丁・レイアウト
功野真矢 佐野恒雄（C S J）
スタジオWOW！ 成澤哲夫（N E D）

●版下
イザワ 大山デザイン 昭和ライト タナカデザイン 日本工房
●編集協力
エディトリアル・プランニング 真英社
鈴木多津子 風人社 銀杏社
●編集担当
柏原順太 宮部良雄 八巻孝夫
(五十音順・敬称略)

小学館版

少年少女

学習まんが

日本の歴史

4

へいあんきょう

ひと

平安京の人びと

●平安時代前期



この巻の歴史年表

時代	時代・文化	年代
旧石器		前3万
縄文		前1万
弥生		前1000
古墳		紀元1
飛鳥		100
奈良		200
平		300
安		400
鎌倉		500
南北朝		600
室町		700
戦国		800
安土桃山		900
江戸		1000
明治		1100
大正		1200
昭和・前期		1300
昭和・後期		1400
～平成		1500
		1600
		1700
		1800
		1900

日本のおもなできごと

陸奥で蝦夷の反乱がおこる。

桓武天皇らが、律令政治のたてなおしにとめる。

桓武天皇、都を長岡京にうつす。

国司が税を自分のものにするのを禁止する。

藤原種継が暗殺され、早良親王が皇太子からはずされる。

軍団をやめ、健児をおくる。

桓武天皇、都を平安京にうつす。



世界のおもなできごと



●このころ、イスラム帝国がさかえる。

坂上田村麻呂が蝦夷の平定をすすめ、翌年、胆沢城をきずく。
遣唐使にしたがい、最澄、空海が唐にわたる。

フランク王国のカール大帝が西ローマ帝国皇帝となる。

●この巻には、青色の部分の時代・年代が、かかれています。

奈良時代

天平文化

804 801 797 794 792 788 785 784

780

日本のおもなできごと

陸奥で蝦夷の反乱がおこる。

桓武天皇らが、律令政治のたてなおしにとめる。

桓武天皇、都を長岡京にうつす。

国司が税を自分のものにするのを禁止する。

藤原種継が暗殺され、早良親王が皇太子からはずされる。

軍団をやめ、健児をおくる。

桓武天皇、都を平安京にうつす。

坂上田村麻呂が征夷大将軍に任ずる。「続日本紀」ができる。

坂上田村麻呂を征夷大将軍に任ずる。「続日本紀」ができる。

フランク王国のカール大帝が西ローマ帝国皇帝となる。

平

安

時

代

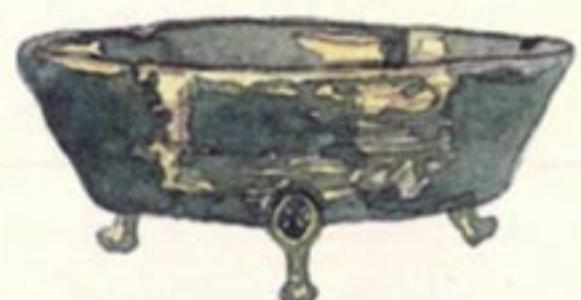
国風文化

平安初期の文化(唐風文化)

930 921 914 905 903 901 899 894 887 866

857 842 828 820 816 810 806 805

菅原道真が天神(雷神)にまつられる。



菅原道真が天神(雷神)にまつられる。

清涼殿に雷がおち、

延喜式ができる。(延喜格は907年に完成。)

「古今和歌集」(最初の勅撰和歌集)ができる。

三善清行が政治について十一か条の意見書を出す。

唐がほろび、五代の混乱をむかえる。

高麗が国をつくる。

渤海がほろびる。

菅原道真の意見で遣唐使をやめる。

藤原時平が左大臣、菅原道真が右大臣に任せられる。

菅原道真が大宰府に任ぜられる。

藤原基経に閑白の詔が出る。

応天門がやける。(応天門の変)

藤原良房に摂政の詔が出る。

応天門がやける。(応天門の変)

藤原良房に摂政の詔が出る。

藤原基経に閑白の詔が出る。

菅原道真が天神(雷神)にまつられる。

清涼殿に雷がおち、

延喜式ができる。(延喜格は907年に完成。)

三善清行が政治について十一か条の意見書を出す。

唐がほろび、五代の混乱をむかえる。

高麗が国をつくる。

渤海がほろびる。

摂関政治への道がひらかれる。

空海が総芸種智院を創立する。

承和の変で伴健岑・橘逸勢らがながされる。

藤原良房が太政大臣に任せられる。

弘仁格式ができる。

空海が帰国し、真言宗をひらき、密教を広める。

空海が高野山金剛峯寺を創建する。このころ、検非違使がおかれる。

最澄が帰國し、翌年、天台宗をひらく。

日本へ使いを派遣する。

このころ、ノルマン人(バイキング)が活やくする。

このころ、渤海がさかんに

日本へ使いを派遣する。

このころ、ノルマン人(バイキング)が活やくする。

このころ、ロシアができる。

フランク王国が三つに分かれ

る。

(?)。

黄巣の乱がおこり、唐がおと

ろえる。

新羅でも大乱がおこる。

このころ、ロシアができる。

フランク王国が三つに分かれ

る。

(?)。

はじめに

奈良から平安へ、そして藤原氏の台頭



◆新しい都づくり

八世紀の終わり、桓武天皇は、奈良の平城京から今の京都へと都をうつすことになりました。今の京都市中心部にできた都は「平安京」とよばれ、その後、四〇〇年間もつづきました。この時代を「平安時代」といいます。

桓武天皇が即位したころ、政治は非常に乱れていました。そこで天皇は、新しい気持ちで政治を立てなおそと考へ、都も新しくしようとしたのです。

また、このころ朝廷では、今の東北地方を支配するために、兵をおくつてしました。東北の人びとは、「蝦夷」とよばれていましたが、朝廷軍と勇かんに戦いました。朝廷軍では、坂上田村麻呂という将軍が活やくしました。

◆最澄と空海

桓武天皇は、当時の仏教にも不満を持つていました。僧りよが力をえて、政治に口を出すようになつたりしていたからです。そのころ、最澄と空海という二人の僧がいました。一人は唐(今の中中国)にわたり、新しい仏教を学びました。

そして日本に帰つてから、その教えを広めるために努力し、朝廷からもたいへん信頼されました。

みなさんは、「弘法大師」というお坊さんを知っていますか。

弘法大師とは、空海のことです。弘法大師については、全国にたくさんの伝説がのこっています。これらの伝説をみると、空海が、一般の人びとからいかに信仰されてきたか、よくわかります。最澄の教えも、のちの仏教に大きな影響をおよぼしました。

◆貴族のあらそい

しかし、貴族たちの争いは、あいかわらずでした。そうした中から、力をのばしてきたのが藤原氏でした。

藤原氏との争いにやぶれた貴族に、菅原道真がいます。道真是九州の大宰府に追われ、さびしくこの世を去りました。その後、都で不幸な事件がかかると、人びとは、これを道真のたたりだと信じました。

そうしたたたりをしずめるため、道真是神社にまつられることになりました。

神さまになつた道真是、やがて「天神さま」とよばれるようになります。

天神さまは、学問の神さまとして、今もしたわれています。

みなさんも、高校や大学の入学試験のとき、天神さまにおまいりするかもしれませんね。

もくじ

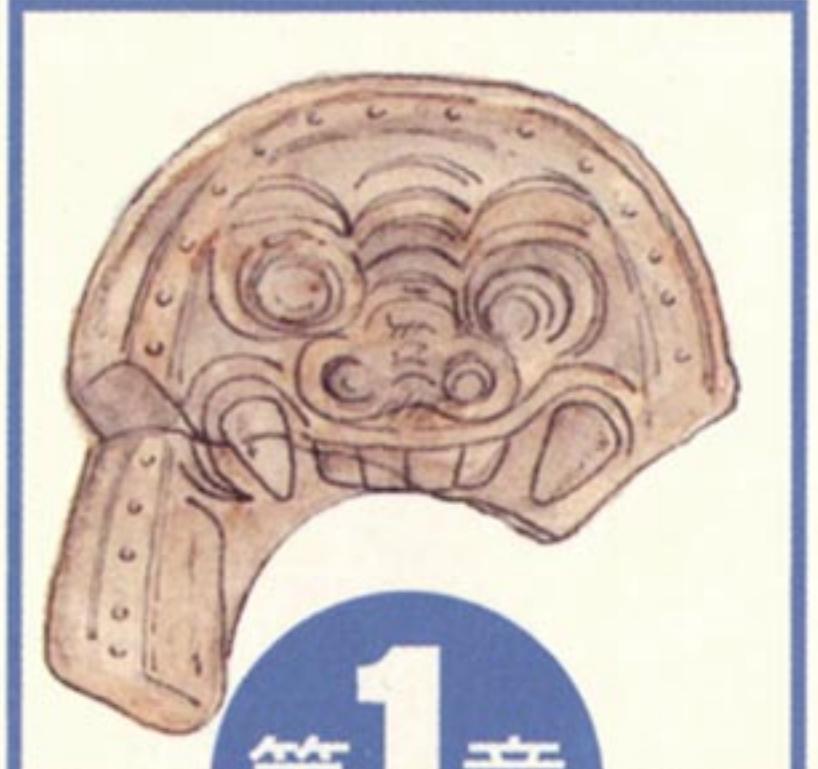
- この巻の歴史年表
- はじめに
- おもな登場人物



第3章



第2章



第1章

承和の変おこる

応天門の変

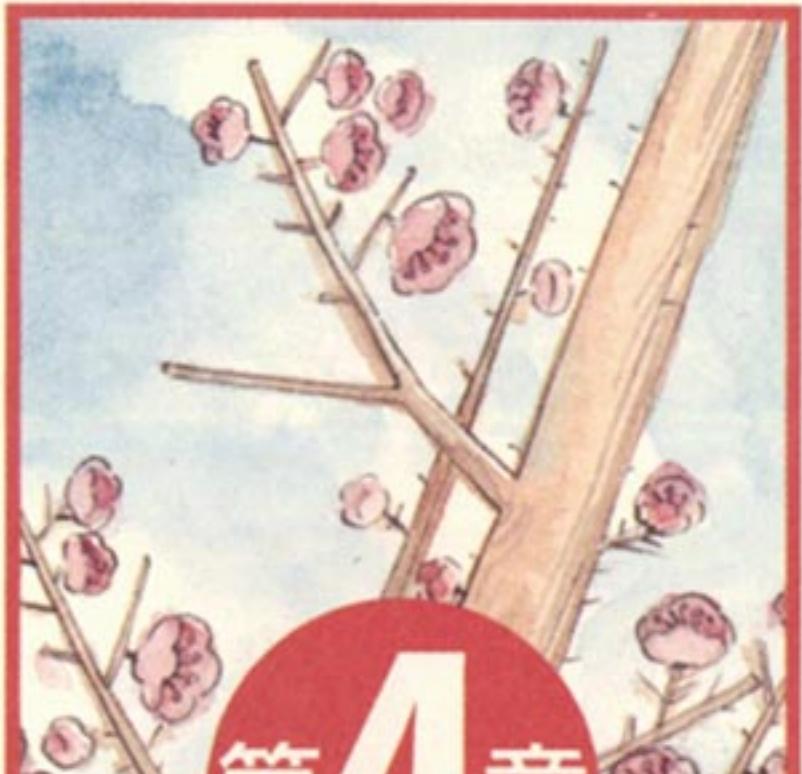
最澄と空海の交友
空海の業績
大画面・伝法灌頂の儀式

最澄、唐にわたる
最澄と空海の交友
わかき日の空海

最澄と空海

長岡京への遷都
藤原種継の暗殺
坂上田村麻呂、陸奥へ
大画面・平安京の建設
苦しむ民と桓武天皇の政治

桓武天皇の政治



第4章

大画面・もえる応天門
応天門事件のうわさ
藤原良房、摂政になる

道真、大宰府にながされる
遣唐使の中止
文章博士をめざす道真
大画面・清涼殿への落雷

あらそゝう貴族たち

とうじょうじんぶつ おもな登場人物

*この巻に登場するおもな人物を紹介します。登場人物をくわしく知るための事典として、役立たせてください。

第2章

書道の名人で、「三筆」の一人。
承和の変の首謀者の一人として捕らえられる。



橘 逸勢
(?~八四二年)

金剛峯寺や東寺を開いて真言密教を広める。私立学校の総芸種智院を創立する。



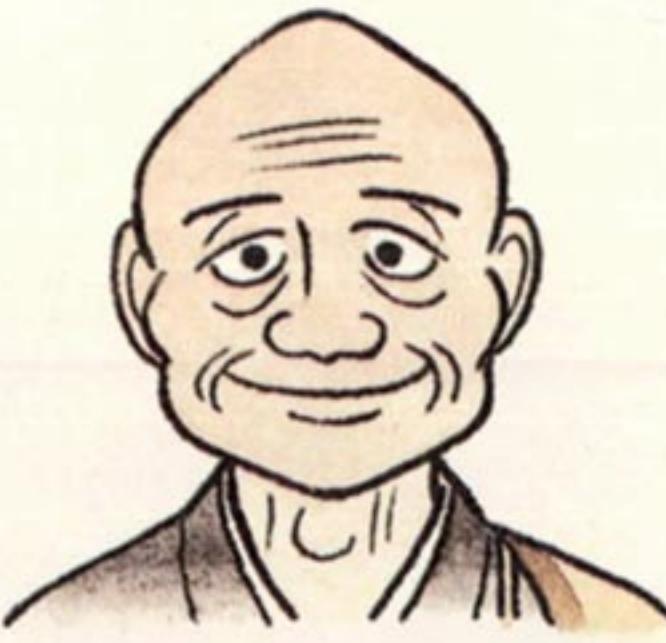
空 海
(七七四~八三五年)

唐にわたり『法華經』を学ぶ。比叡山延暦寺を中心に天台宗をひらく。



最澄
(七六七?~八二三年)

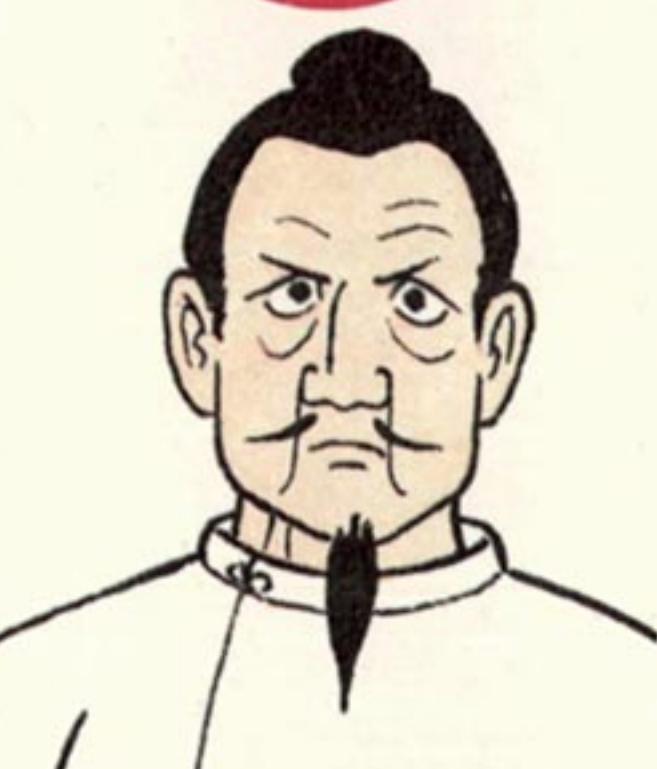
唐の僧。名僧として中国の皇帝より大いにたよられる。空海に真言の秘義を伝授する。



惠果
(七四六~八〇五年)

第1章

平安京へ都をうつし、蝦夷の平定を積極的にすすめる。



桓武天皇
(七三七~八〇六年)

蝦夷とたたかつた征夷大将軍。鎮守府(軍司令部)を胆沢にうつし、蝦夷を平定する。



坂上田村麻呂
(七五八~八一一年)

胆沢を中心とする蝦夷の指導者として朝廷の遠征軍とたたかい、北進をはばんだ。



阿弓流為
(?~八〇二一年)

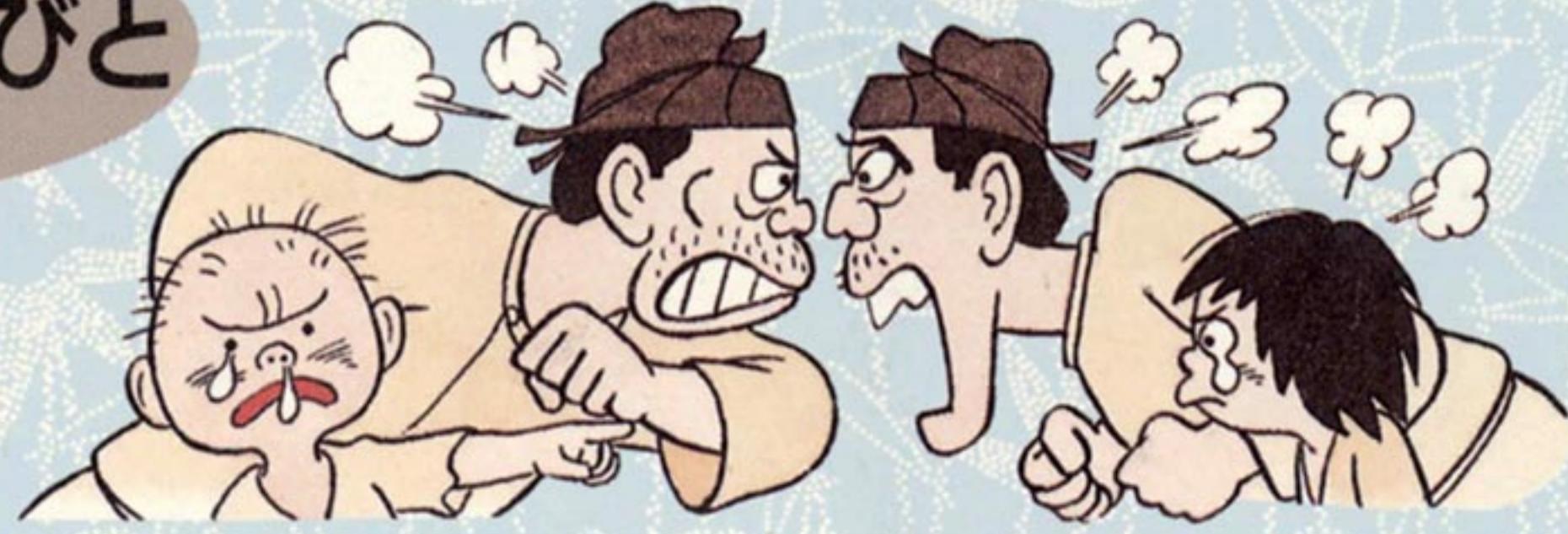
桓武天皇の信任が厚く、権勢をふるう。長岡京への遷都を進めたが射殺される。



藤原種継
(七三七~七八五年)

4 平安京の人びと

●平安時代前期



第4章



藤原基経

(八三六～八九一年)

おじ藤原良房の養子になり、
藤原氏の勢力を拡大し、摂政・
臣下ではじめての閑白となる。



藤原時平

(八七一～九〇九年)

菅原道真を大宰府に左遷され
る。朝廷の権力を一人じめにし、
律令制の維持に努力する。



菅原道真

(八四五～九〇三年)

本を残す。文章博士となり、
死後、天神としてまつられる。



宇多天皇

(八六七～九三一年)

藤原摂関政治の中につけて
菅原道真をばつてきするなど
政治の刷新に努力する。

第3章



応天門の変を利用して藤原氏以外の有力貴族をしりぞける。摂関時代の基礎をきずく。



とんとんびょうしに出世するが、応天門放火の疑いをかけられ、伊豆に流される。

藤原良房

(八〇四～八七二年)

伴 善男

(八〇九～八六八年)

藤原良相

(八一三～八六七年)

伴 健岑

(?～?年)



勅命により、「貞觀格式」(法典)の編さんを手かける。

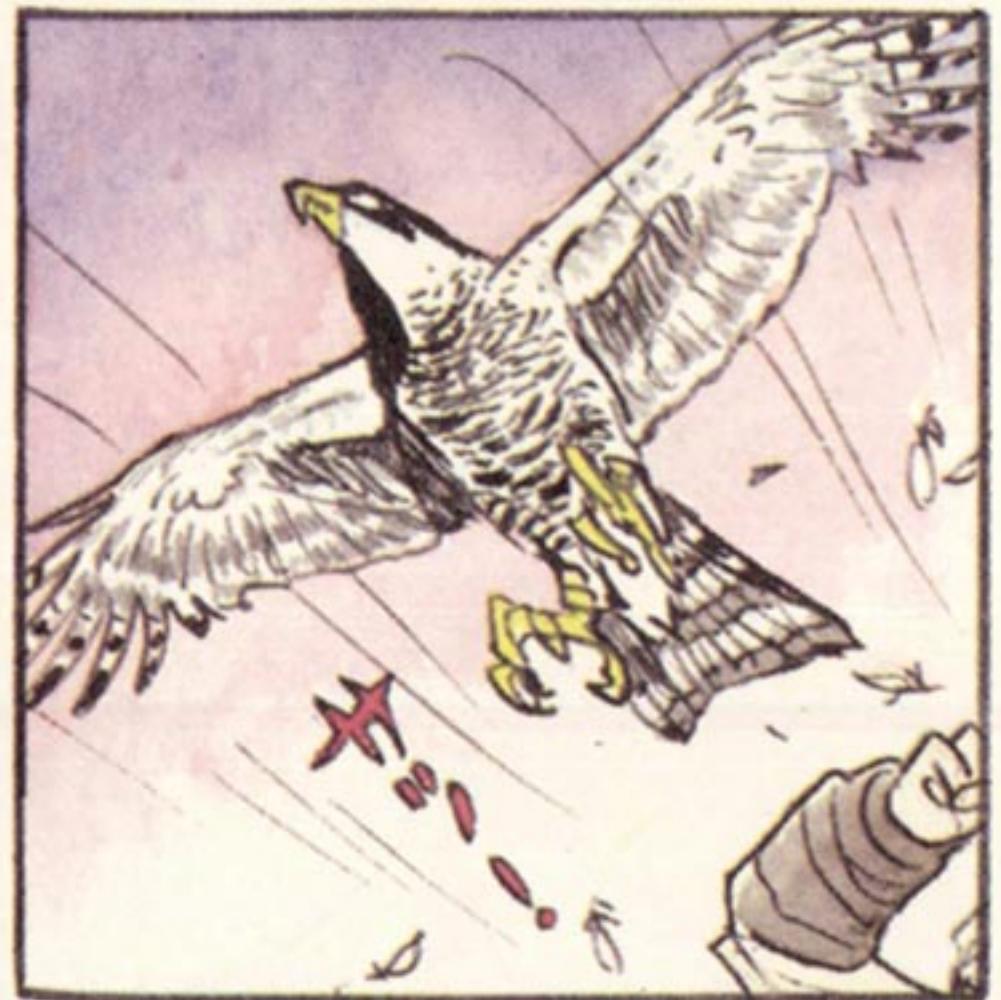
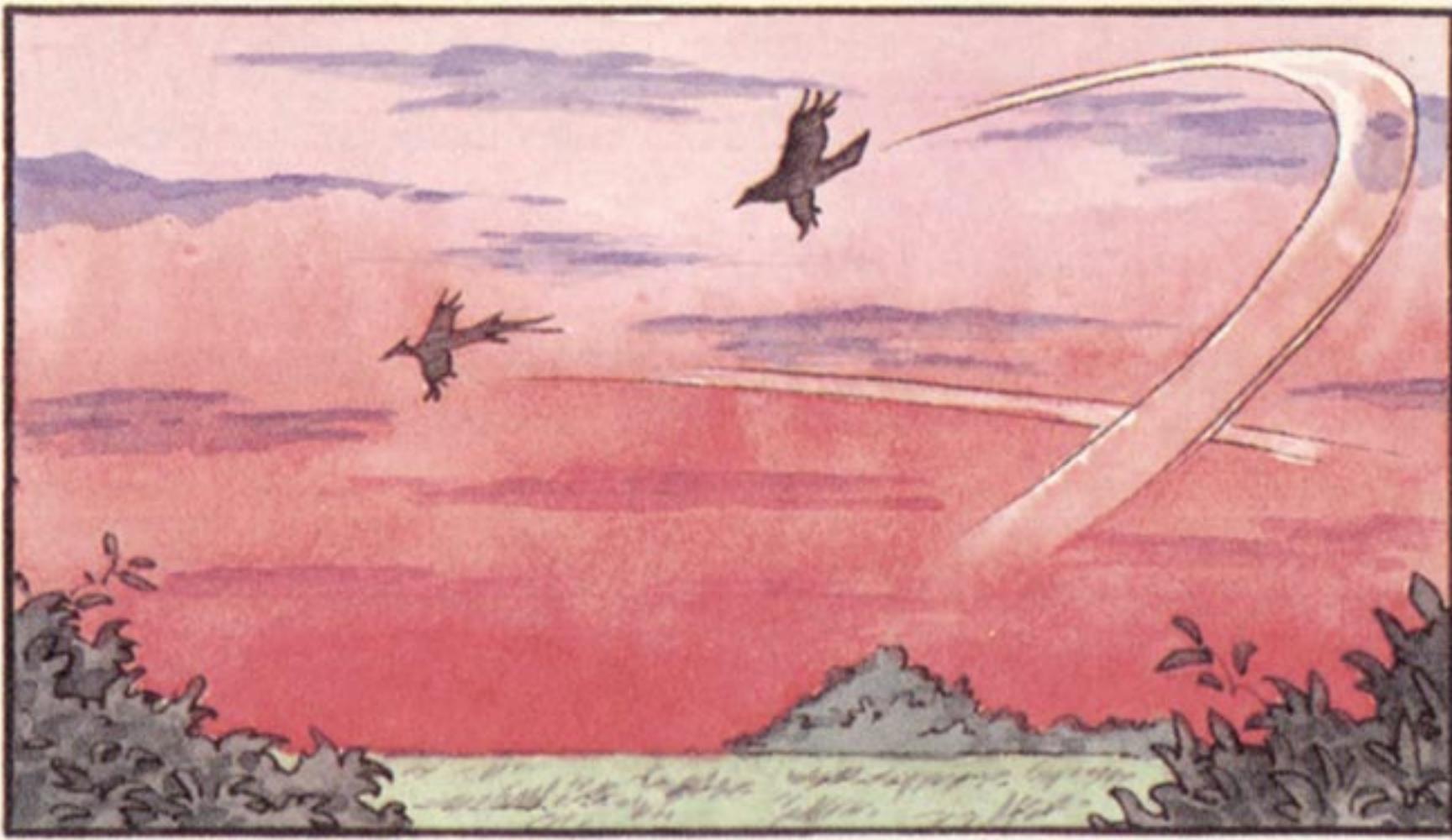
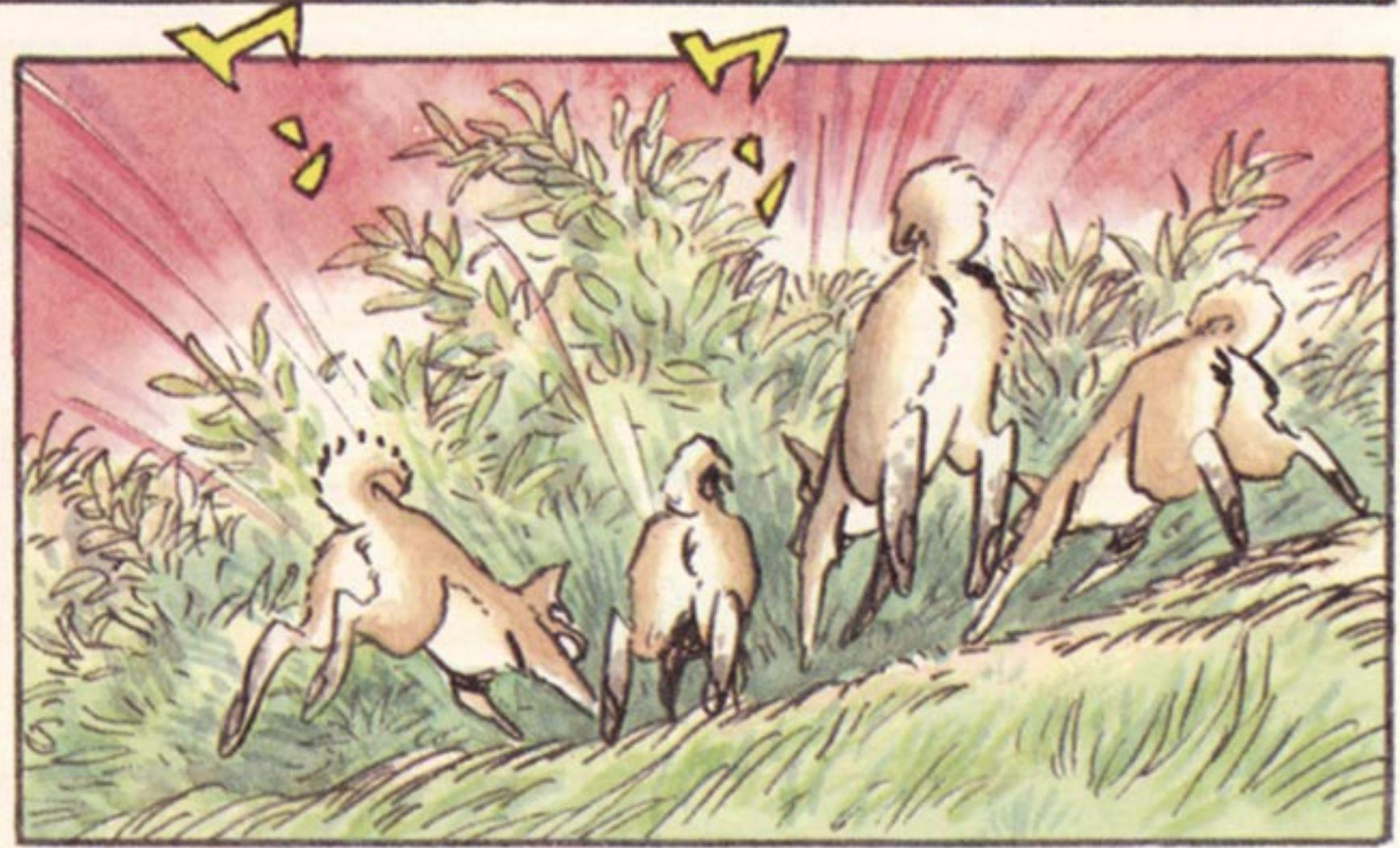
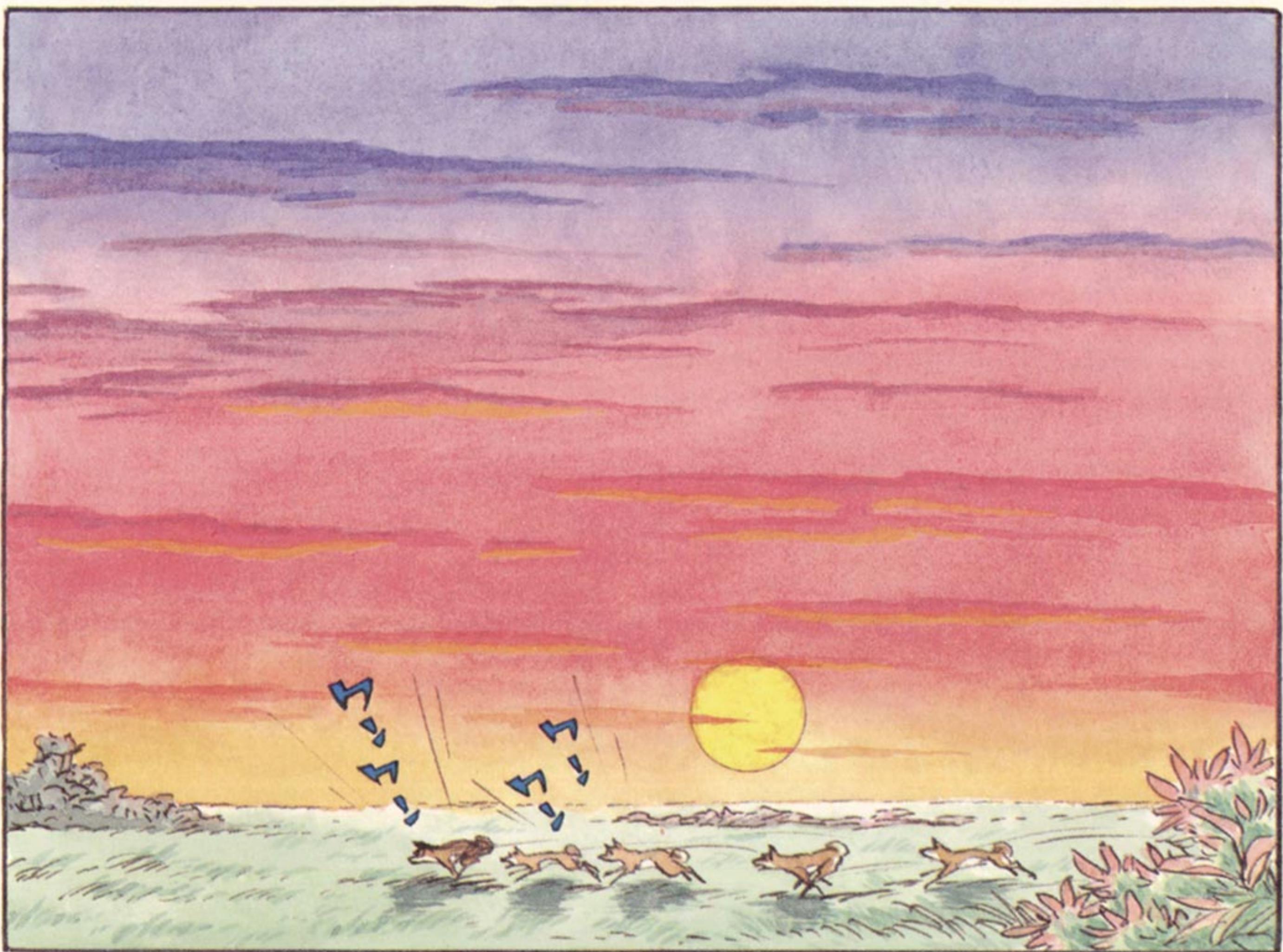


大伴氏の一族。橘逸勢らとともに、承和の変をおこそうとしたとの理由で捕えられる。

小学館 eBooks

だい しょう
第一章

かん む てん のう せい じ
桓武天皇の政治
へい あん じ だい
—平安時代—



*鷹かり：かいならしたタカをつかつて野鳥をとるかりの方法。





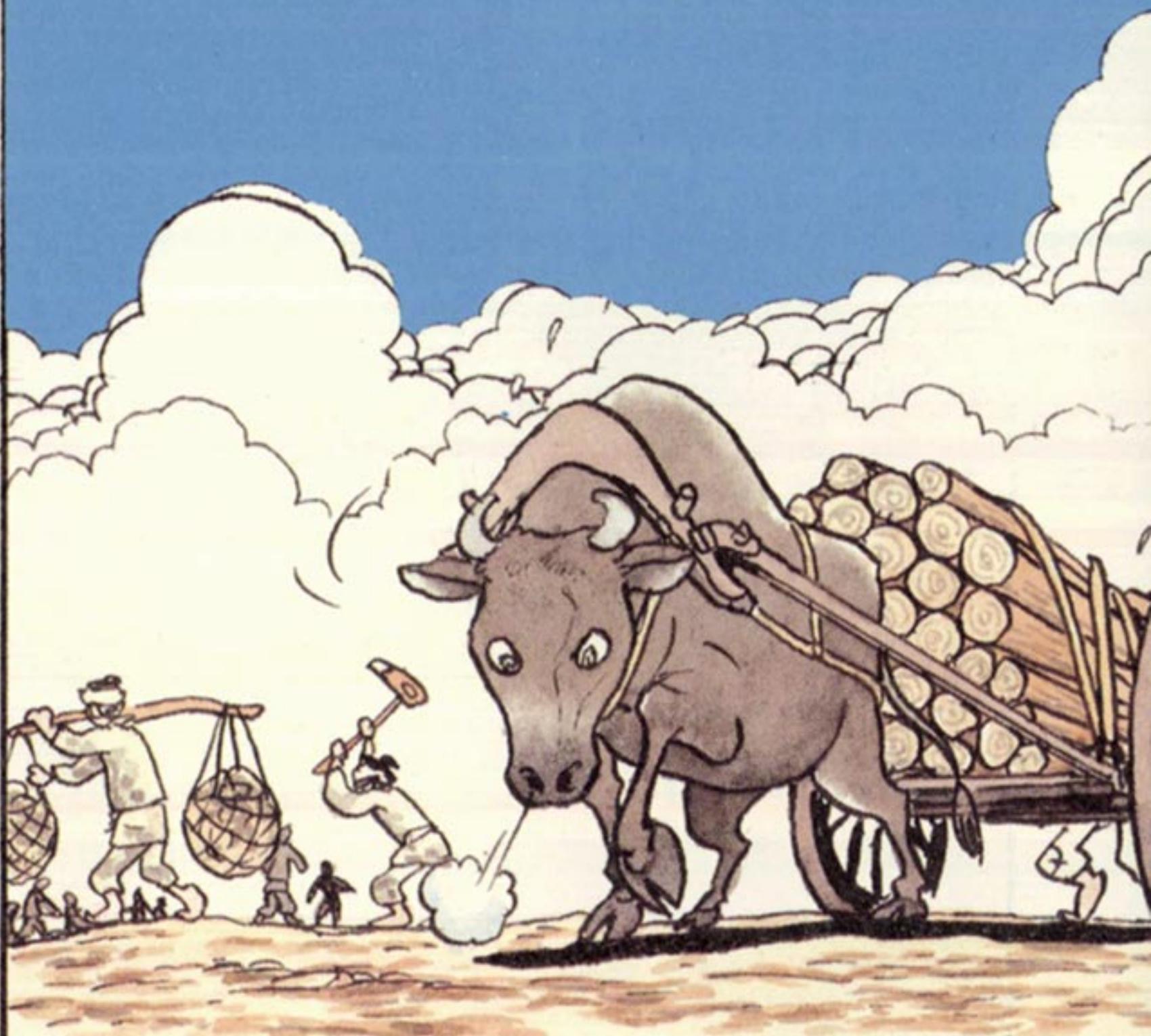
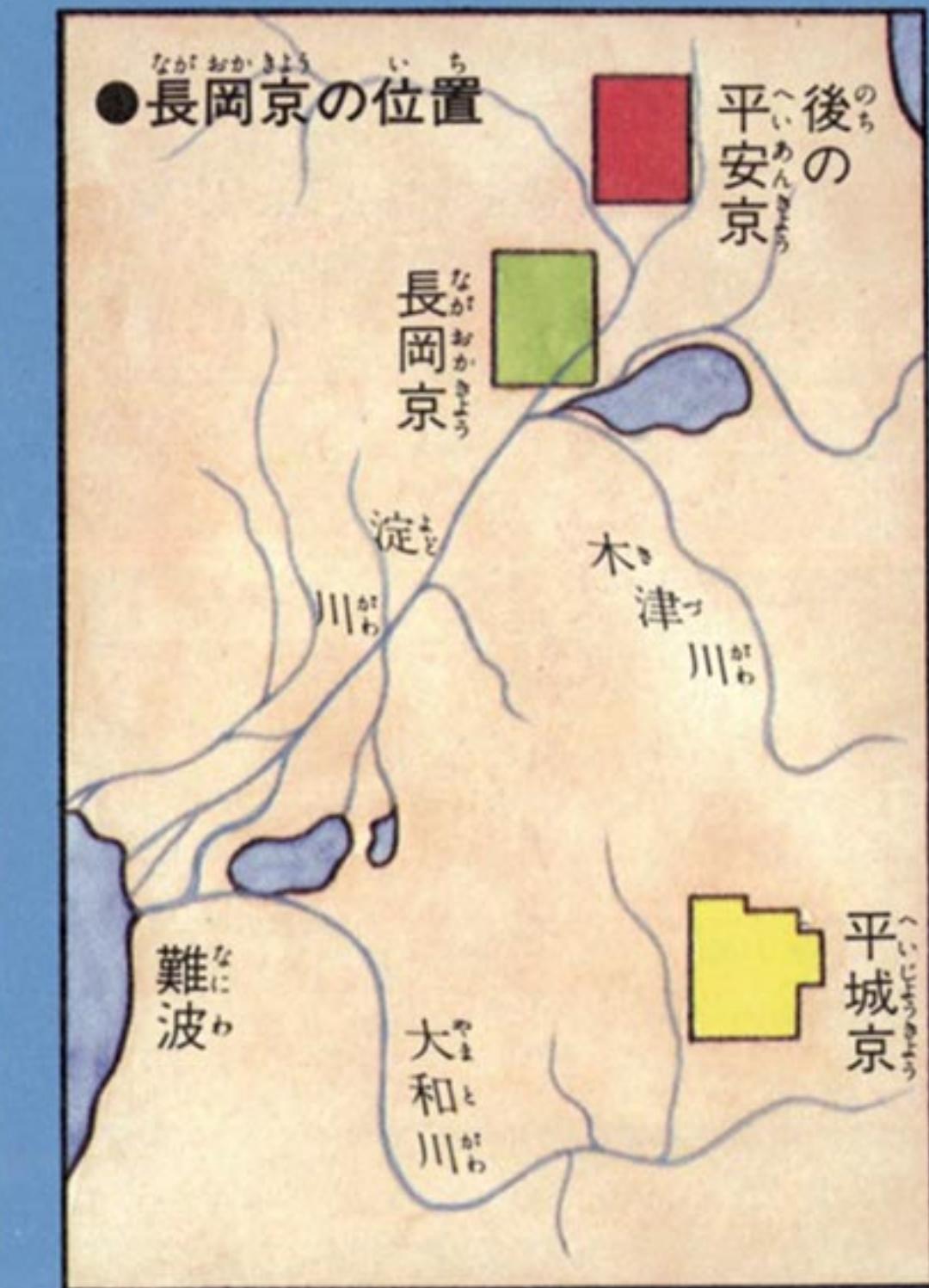
*国司：律令制で各國をおさめる役人の名。

*郡司：律令制における地方官の名。

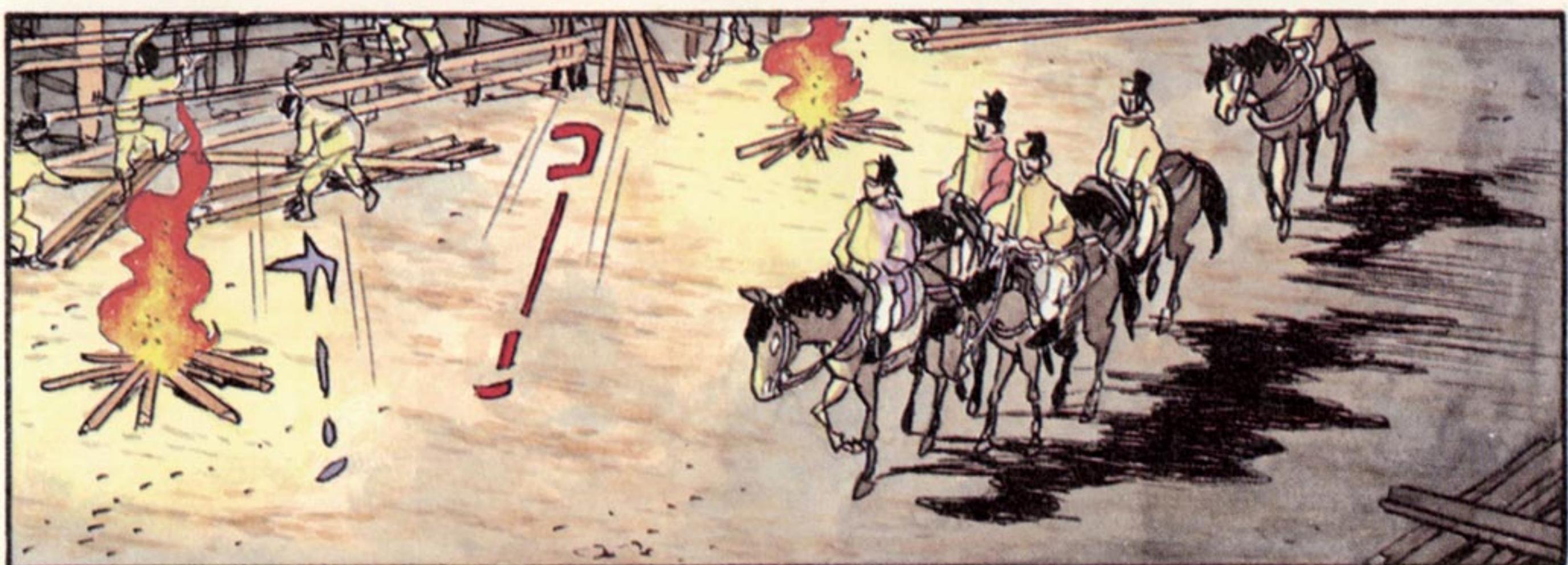
七八四年、山背國長岡（今の京都府長岡京市・向日市などにまたがる）で、新しい都がつくられることになりました。これが長岡京です。



*平城京：七一〇年から七八四年まで、今の奈良市にあつた都。

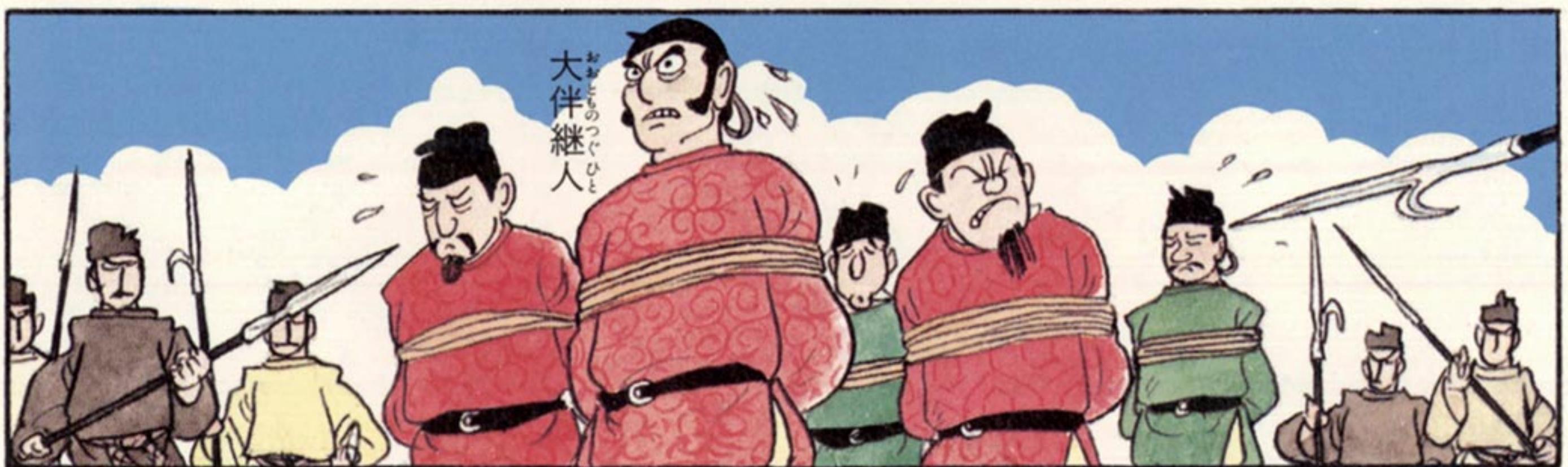


そして翌年よくせんの七八五年七八ごひん





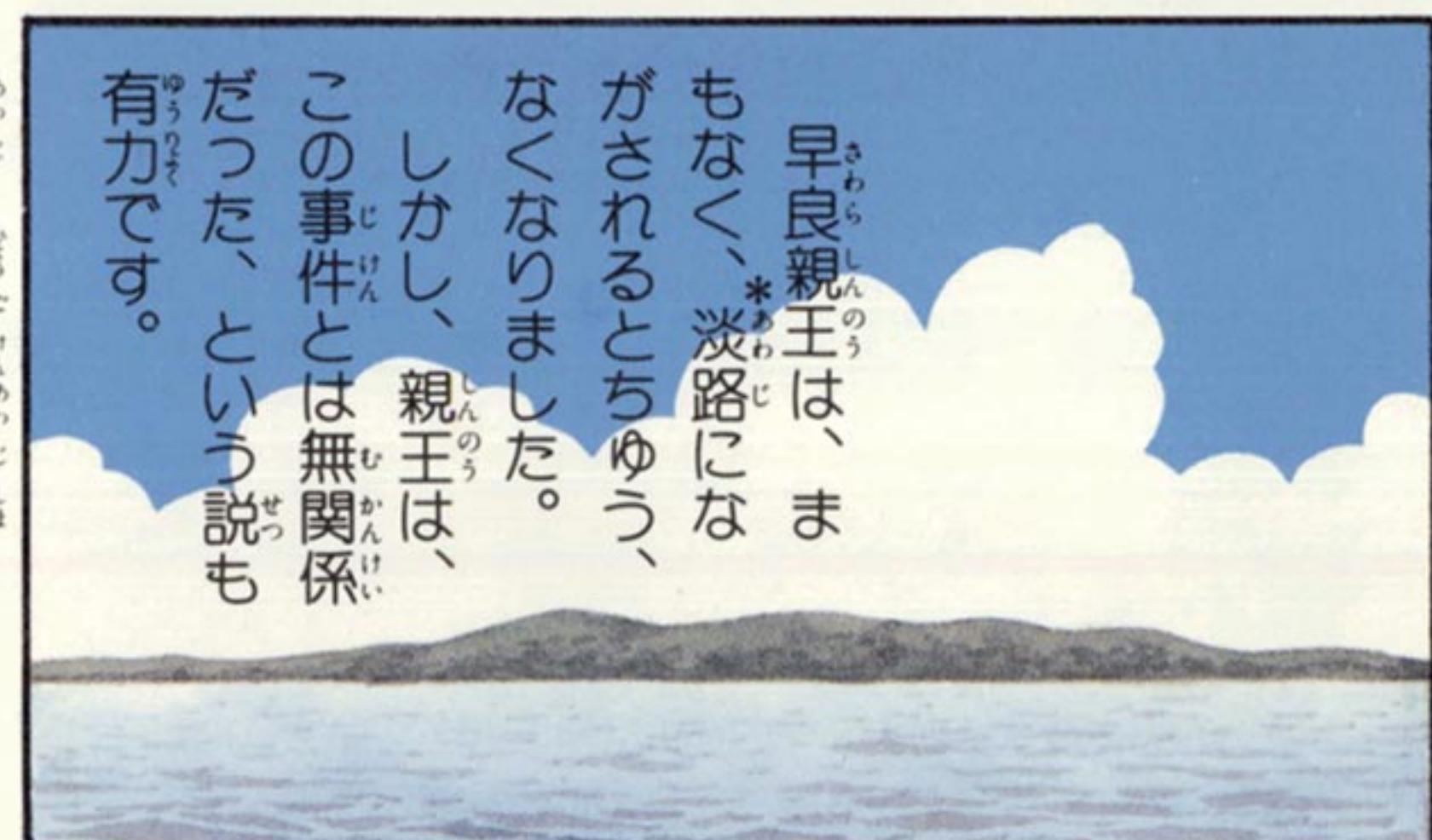
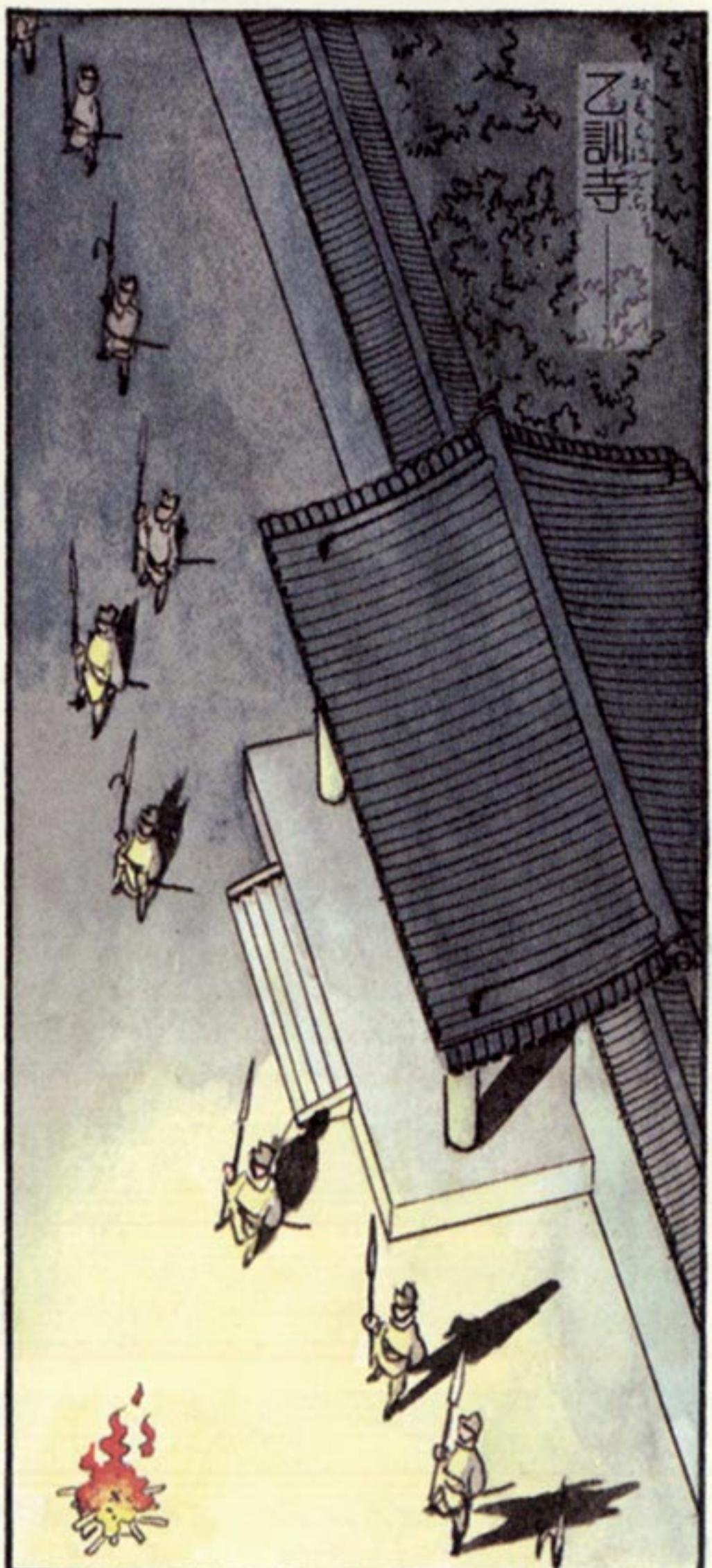
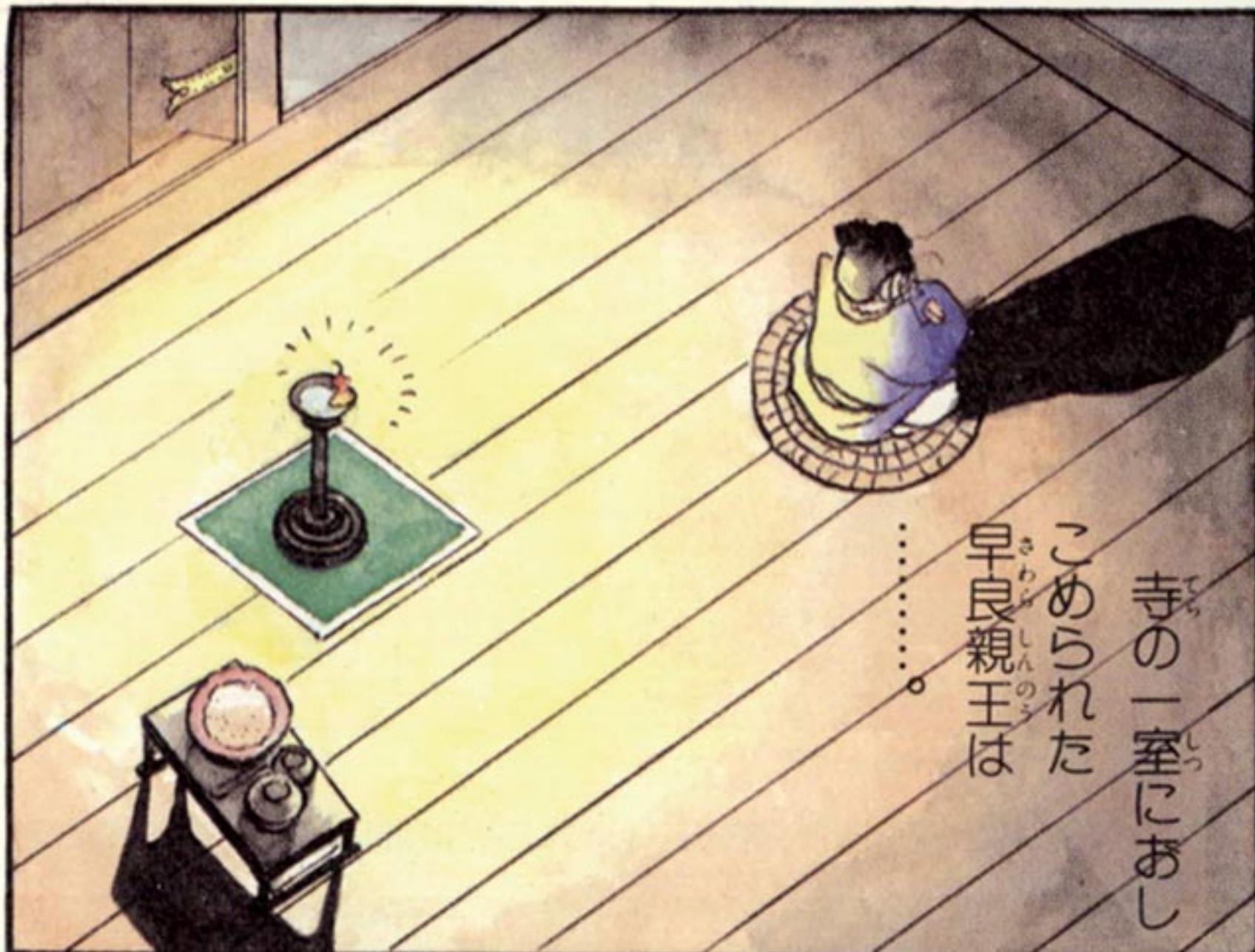
種継さま、
しつかり。

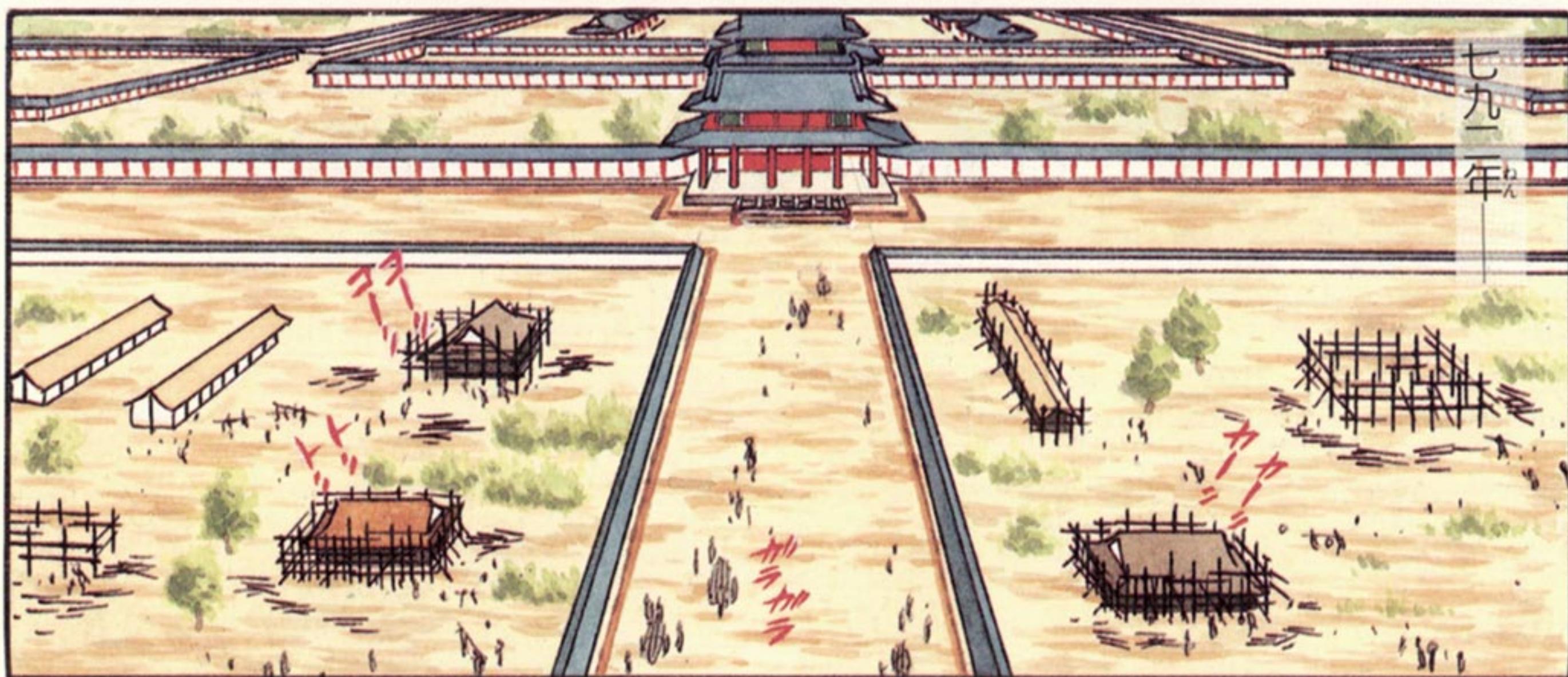


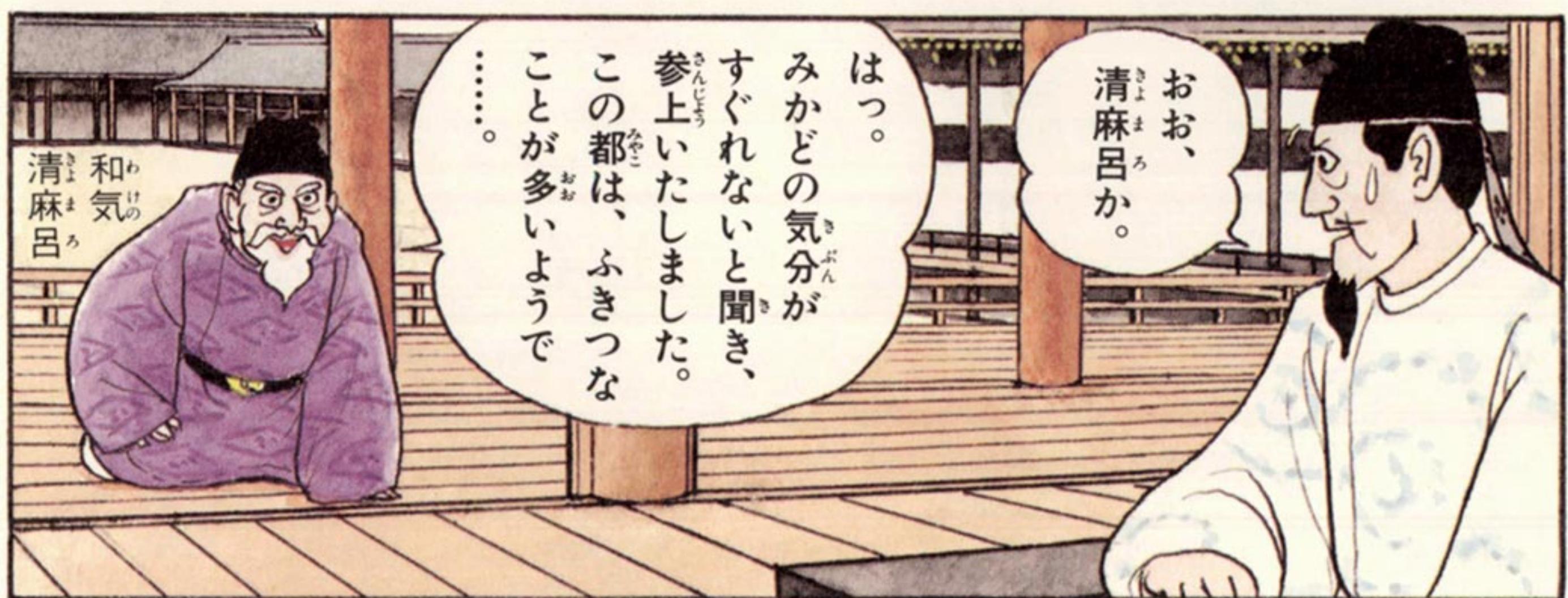
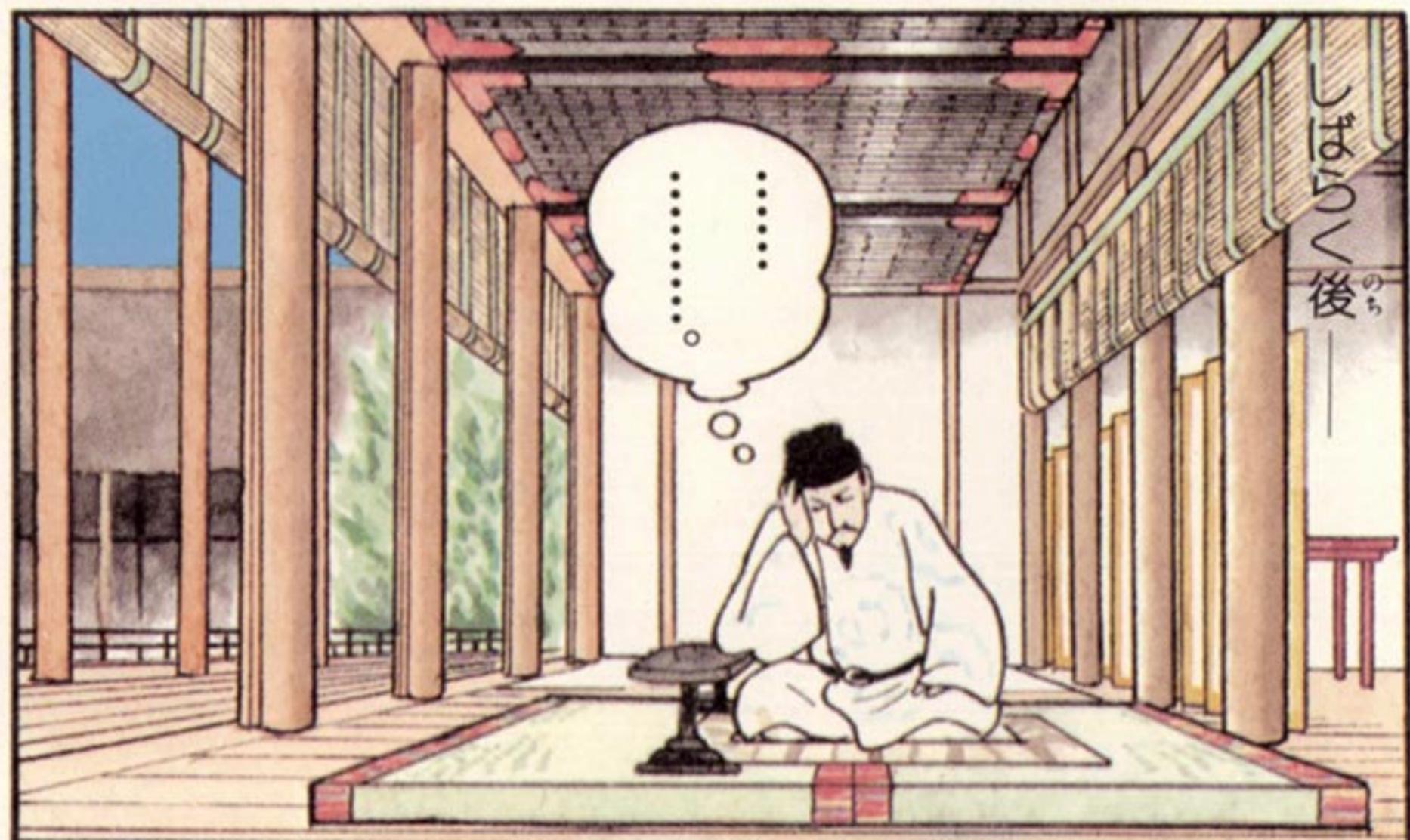
* 大伴家持：「万葉集」で有名な歌人。

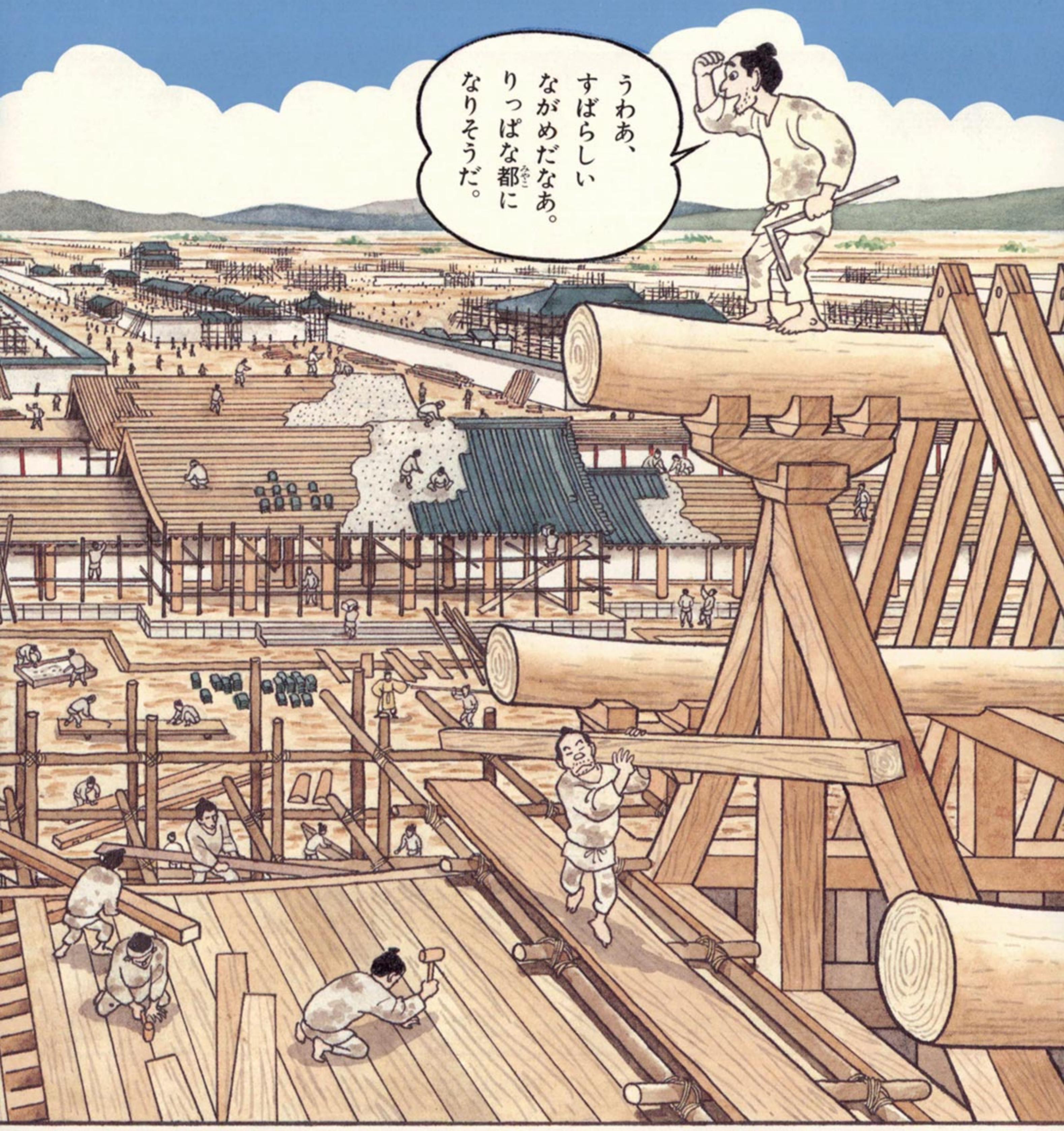
第三卷第四章参考。

* 流罪：律令の刑罰で、遠くへ追放される刑。









何年もかかった
大工事を、一つ
の絵にまとめて
ありますので、
あしからず！

七九二年、桓武天皇のもとで、
ふたたび、都づくりがはじめられました。

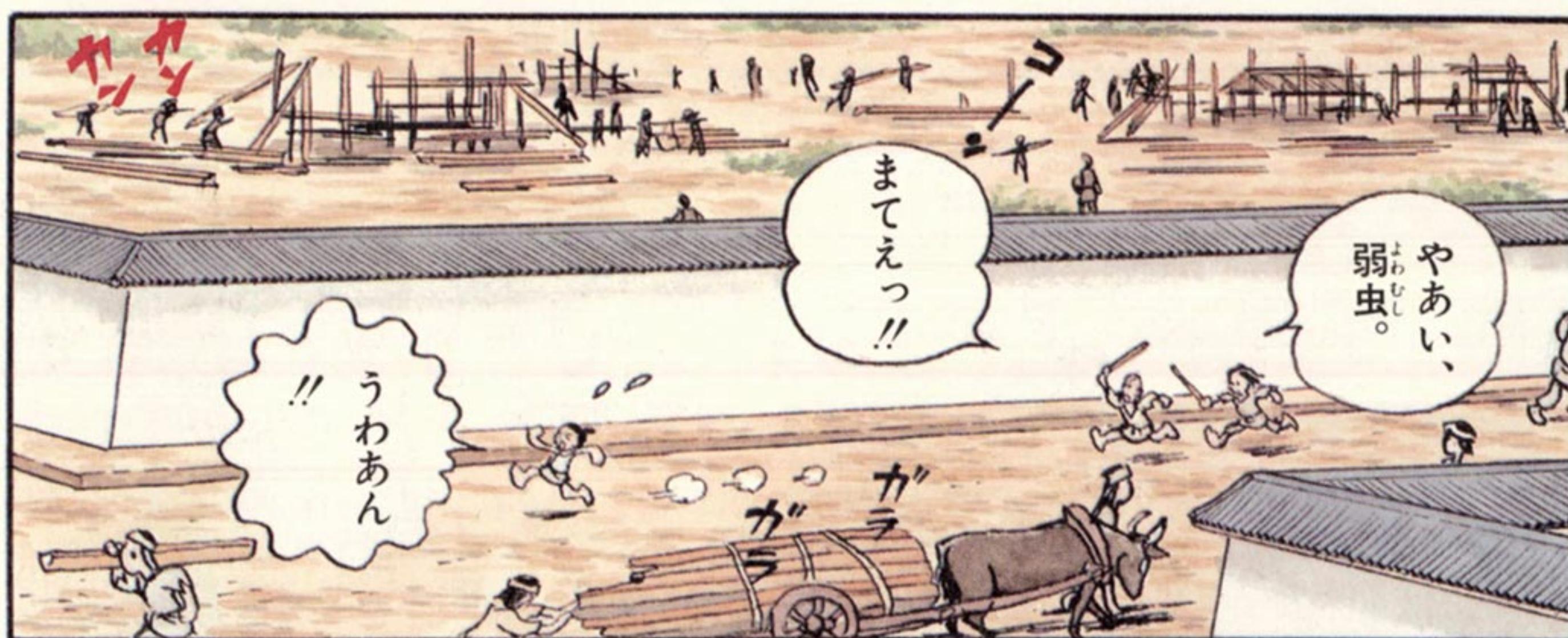


*大内裏の
工事を
おえたら、
七千人以上の
官人たちの
家づくりも
やらねばな
。。。
それに
おれたちの
すむところ
もな。

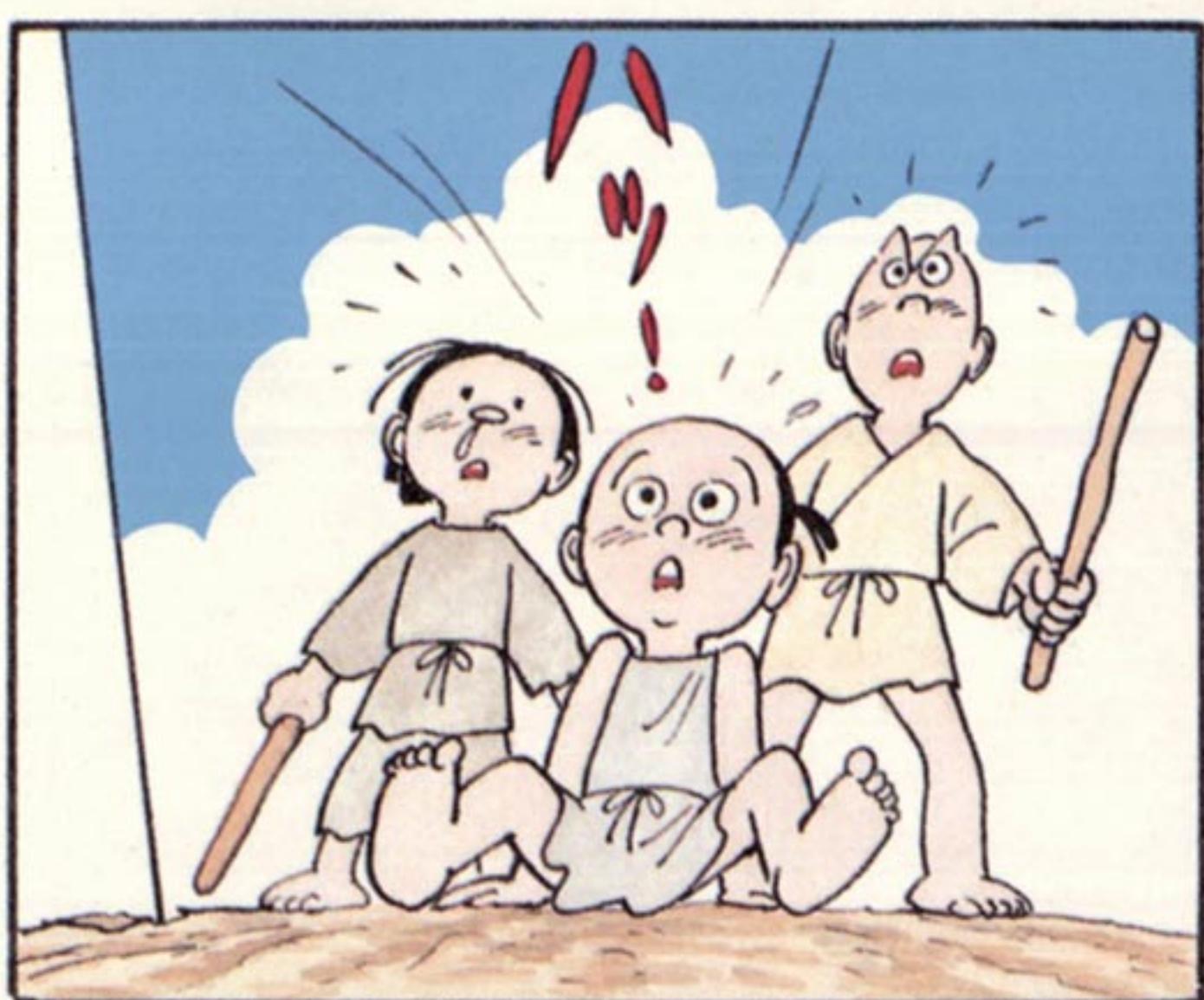
さあ、いそげ、
今までにない
平和な都に
するのだ！

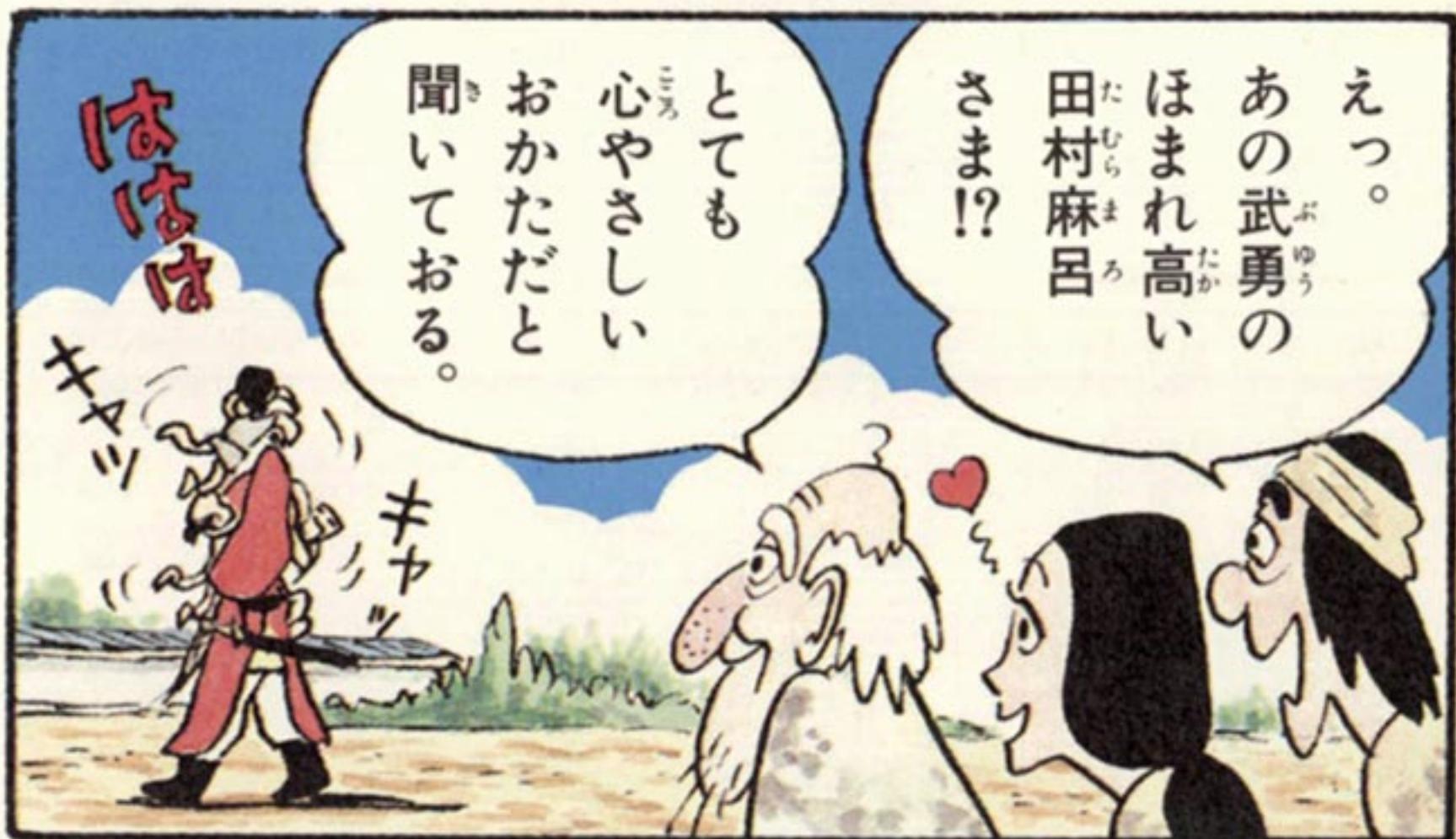
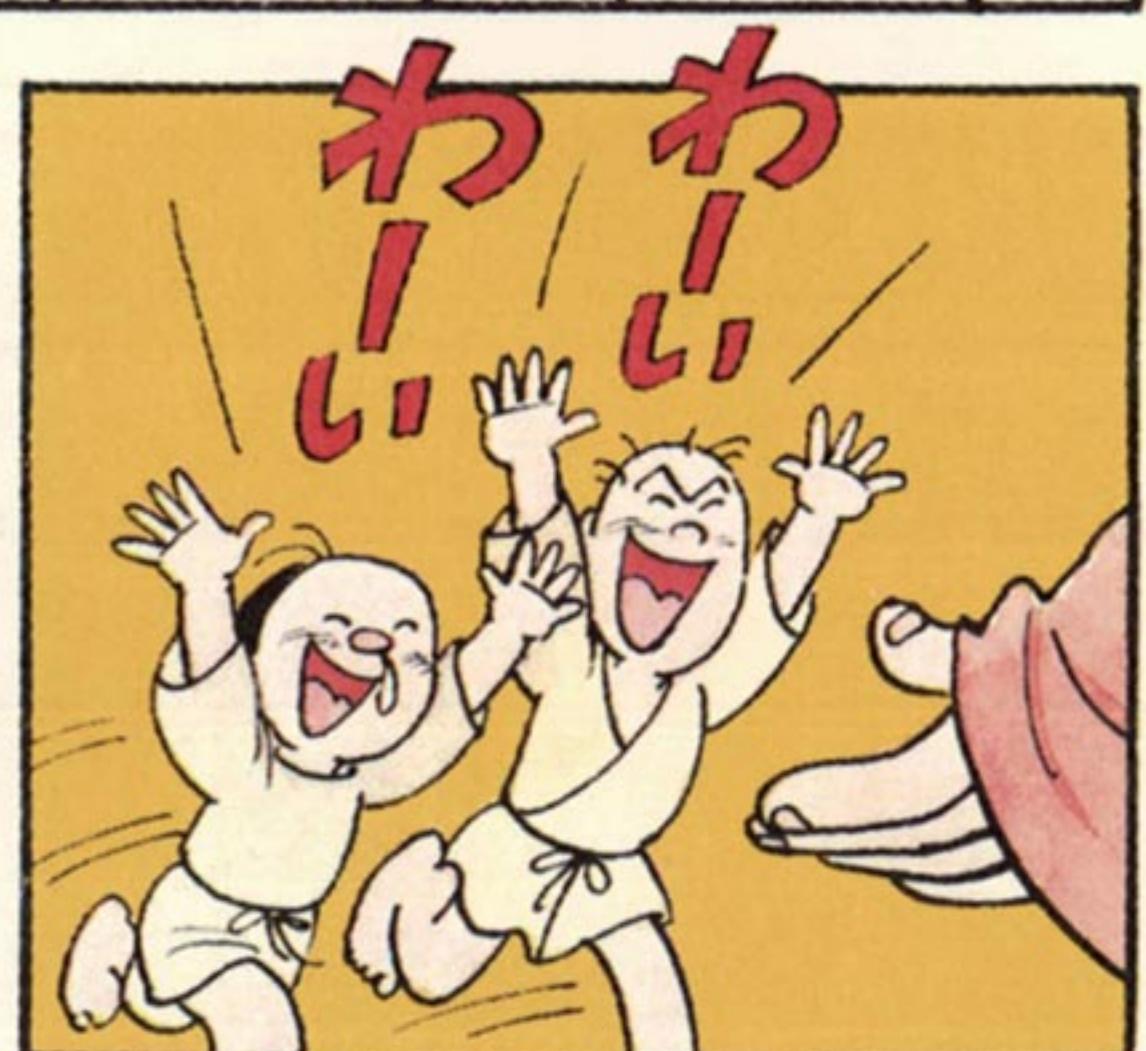
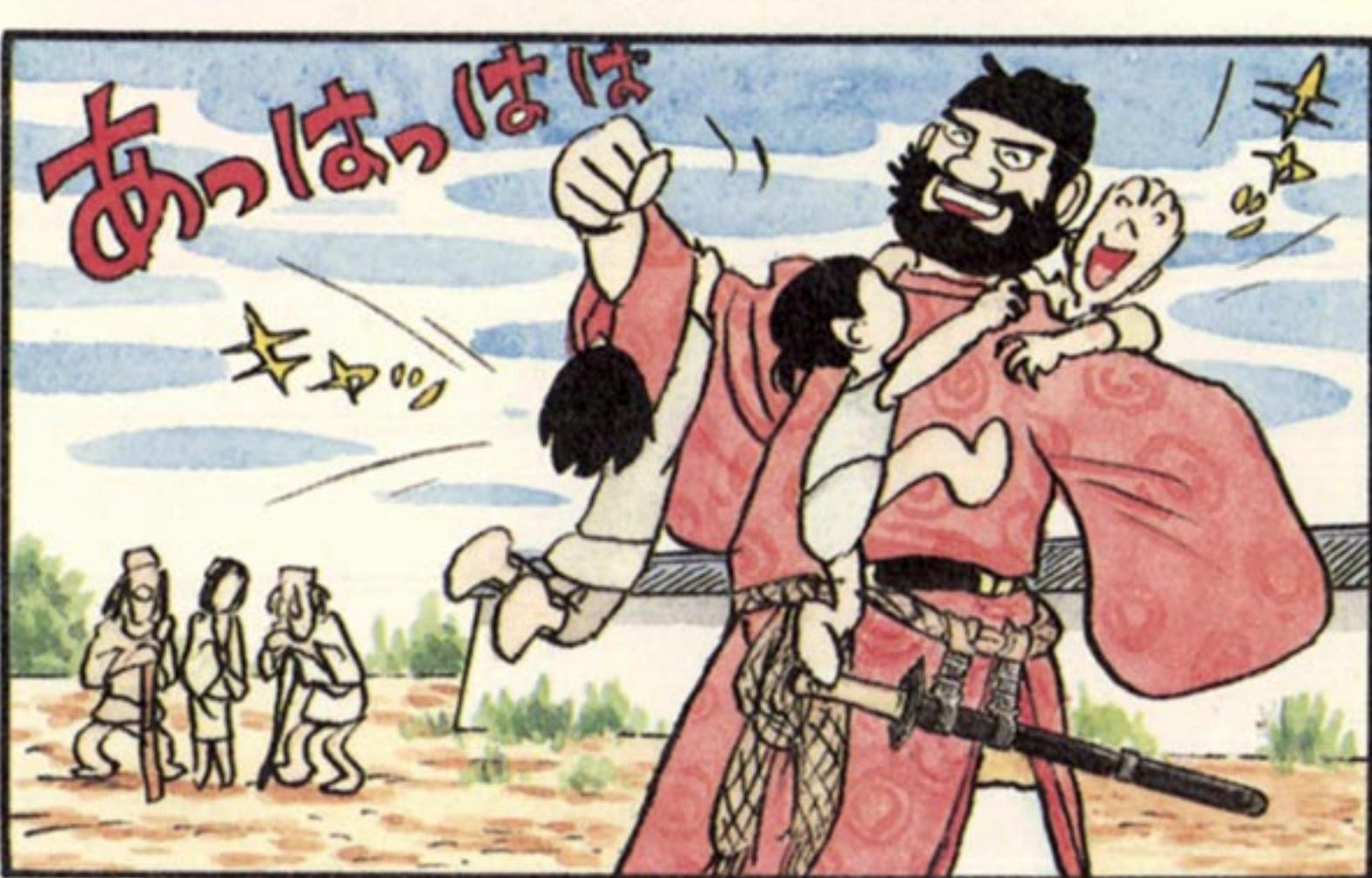
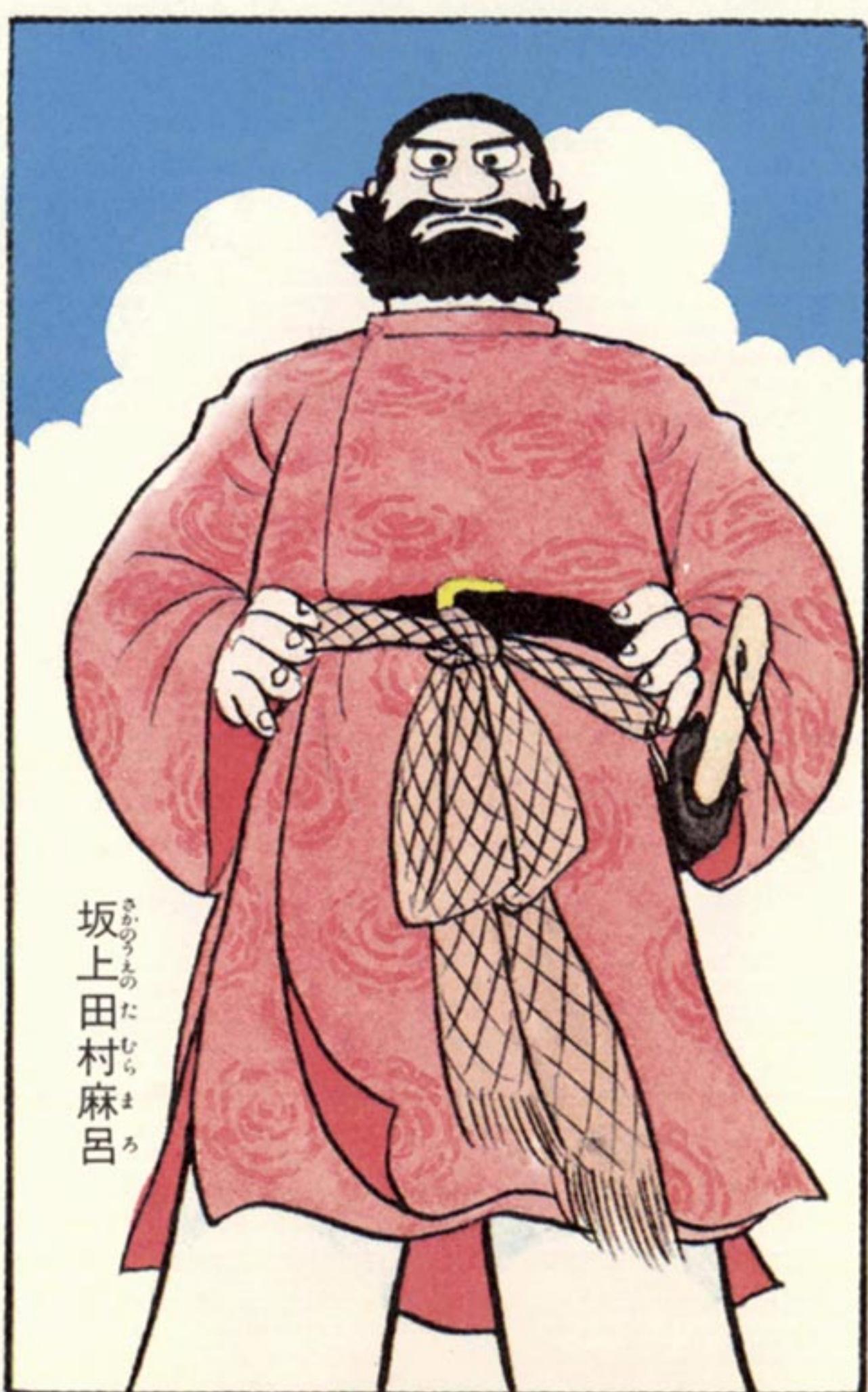
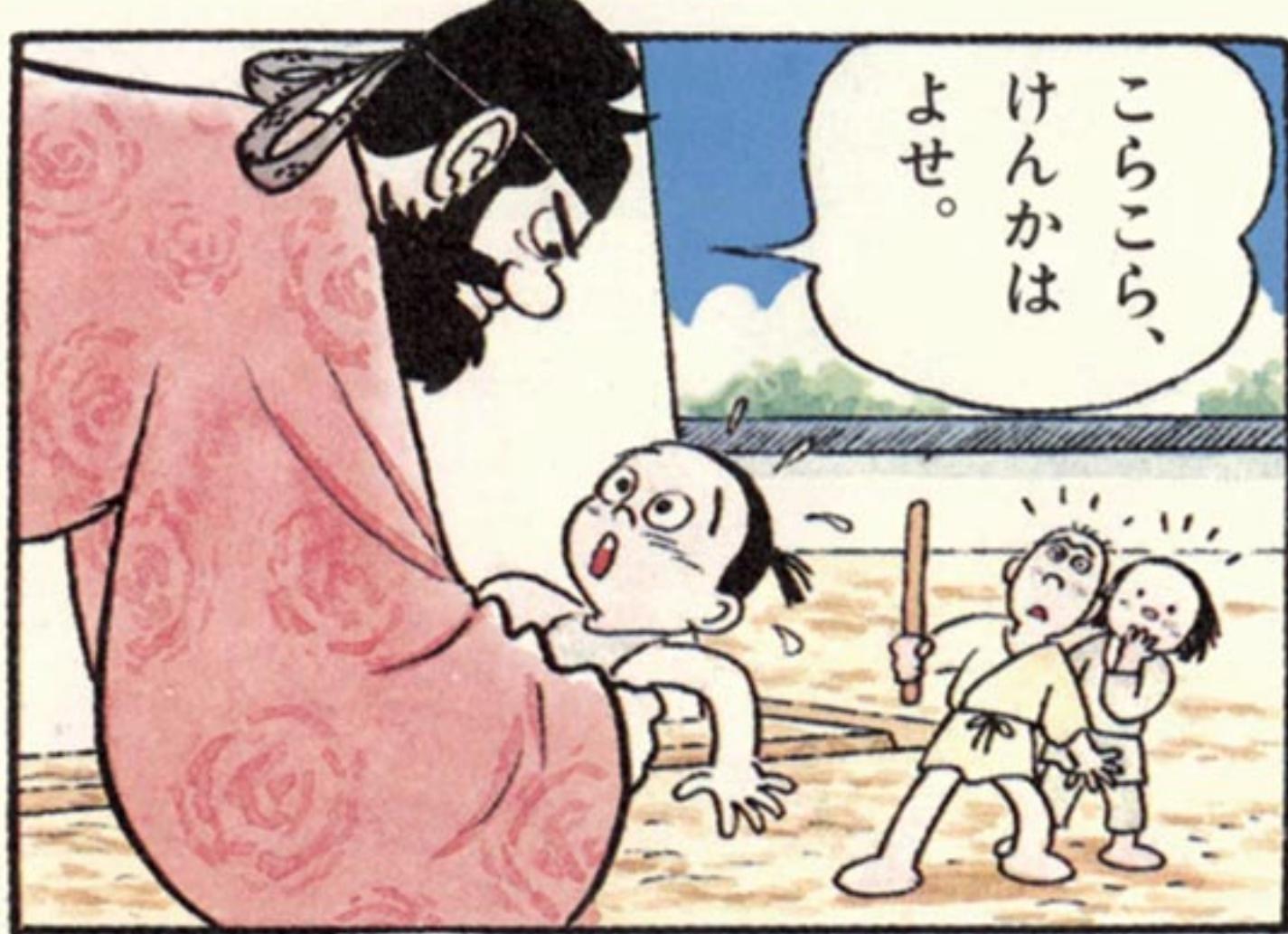
*大内裏…天皇の住まいを中心とした今の官庁街。

七九四年、都は、未完成ながら、*遷都が行われました。遠の平安をいのつて、新しい都は、永名づけられました。このあと、約四百年の間を平安時代といいます。



*遷都：都をうつすこと。





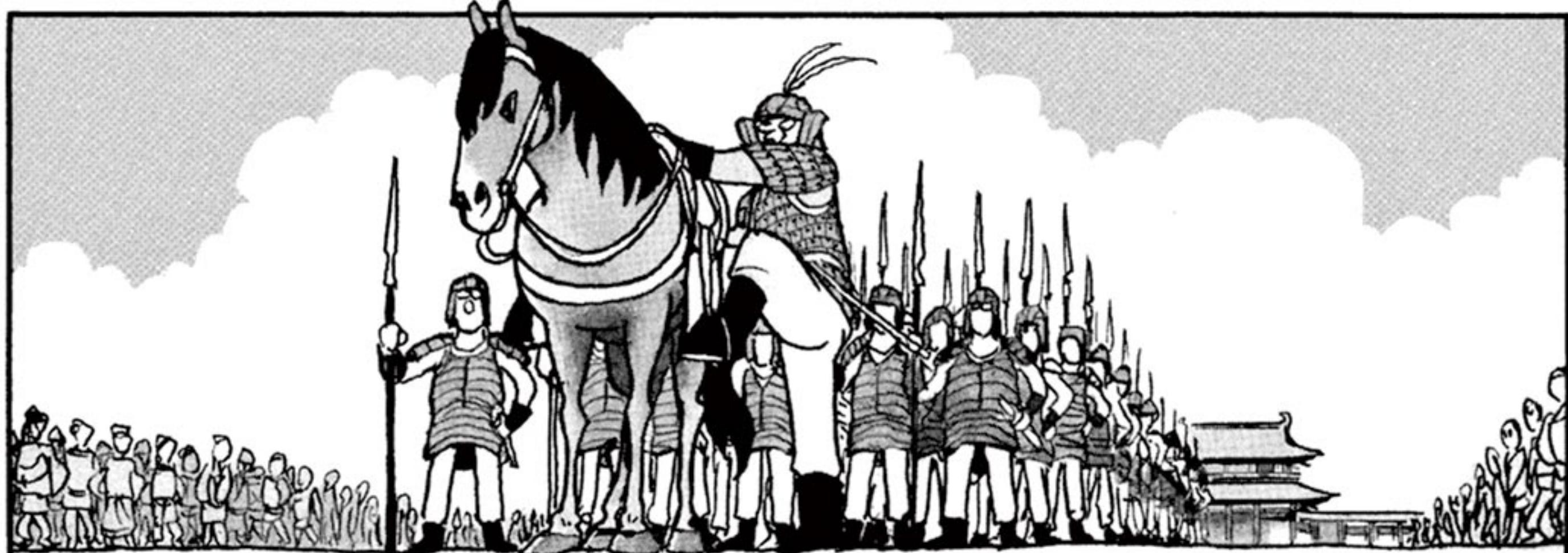
八〇一年

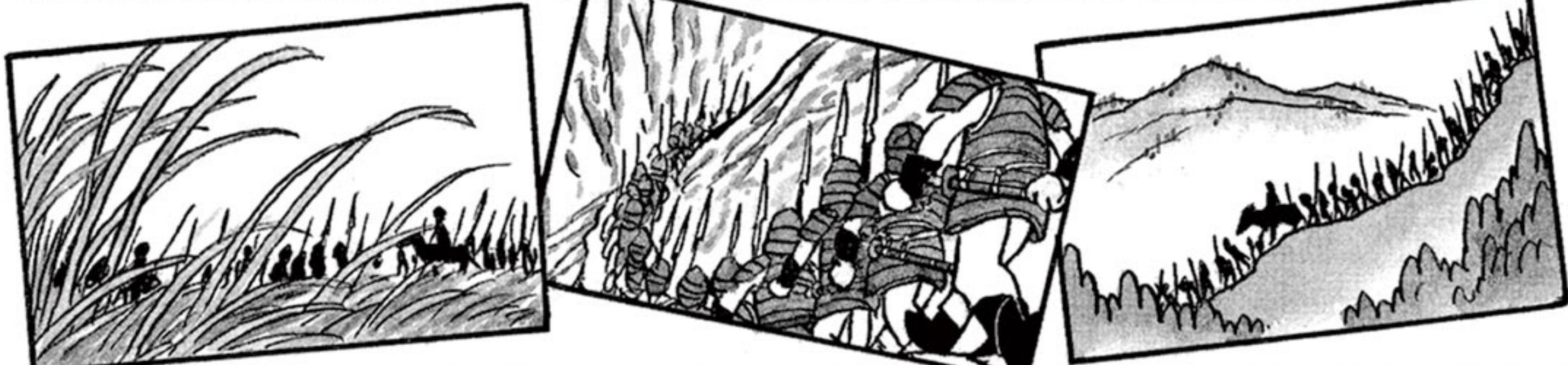
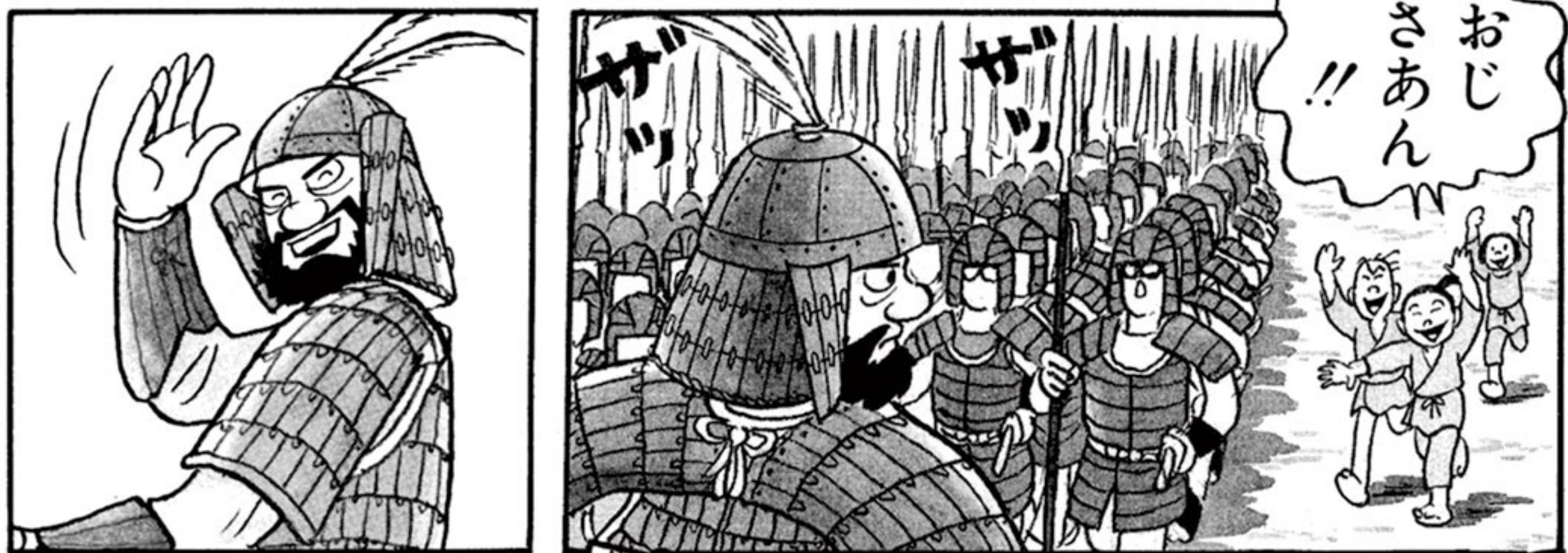
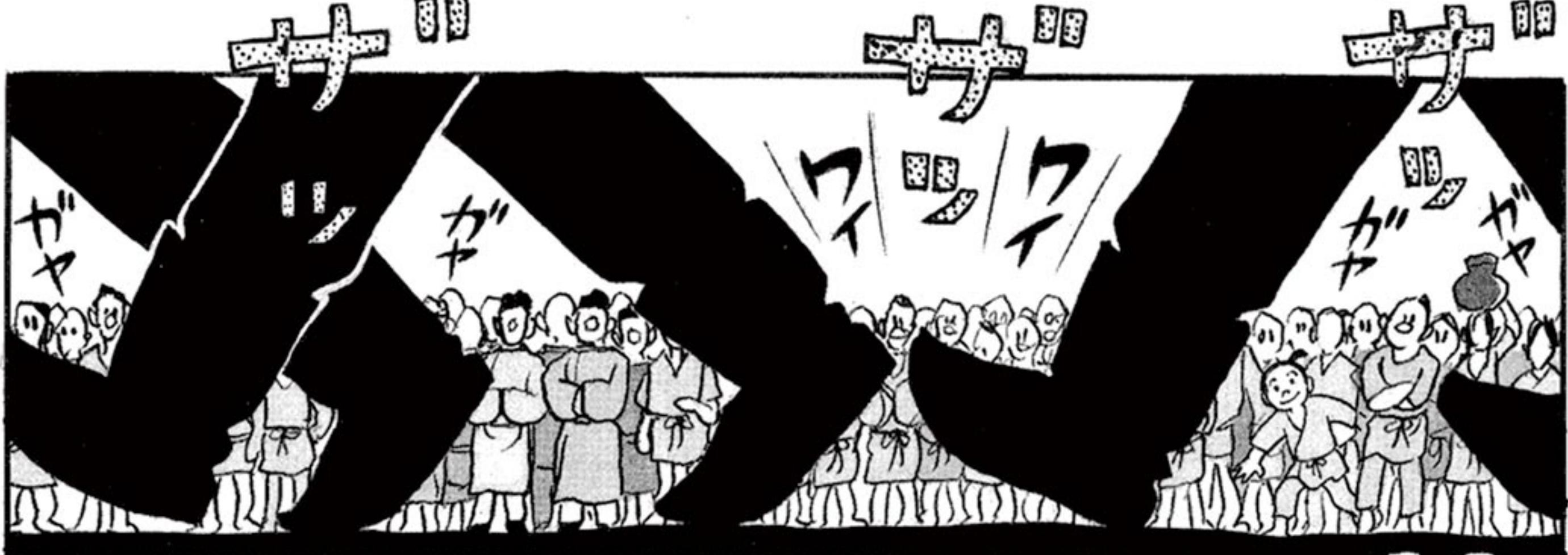


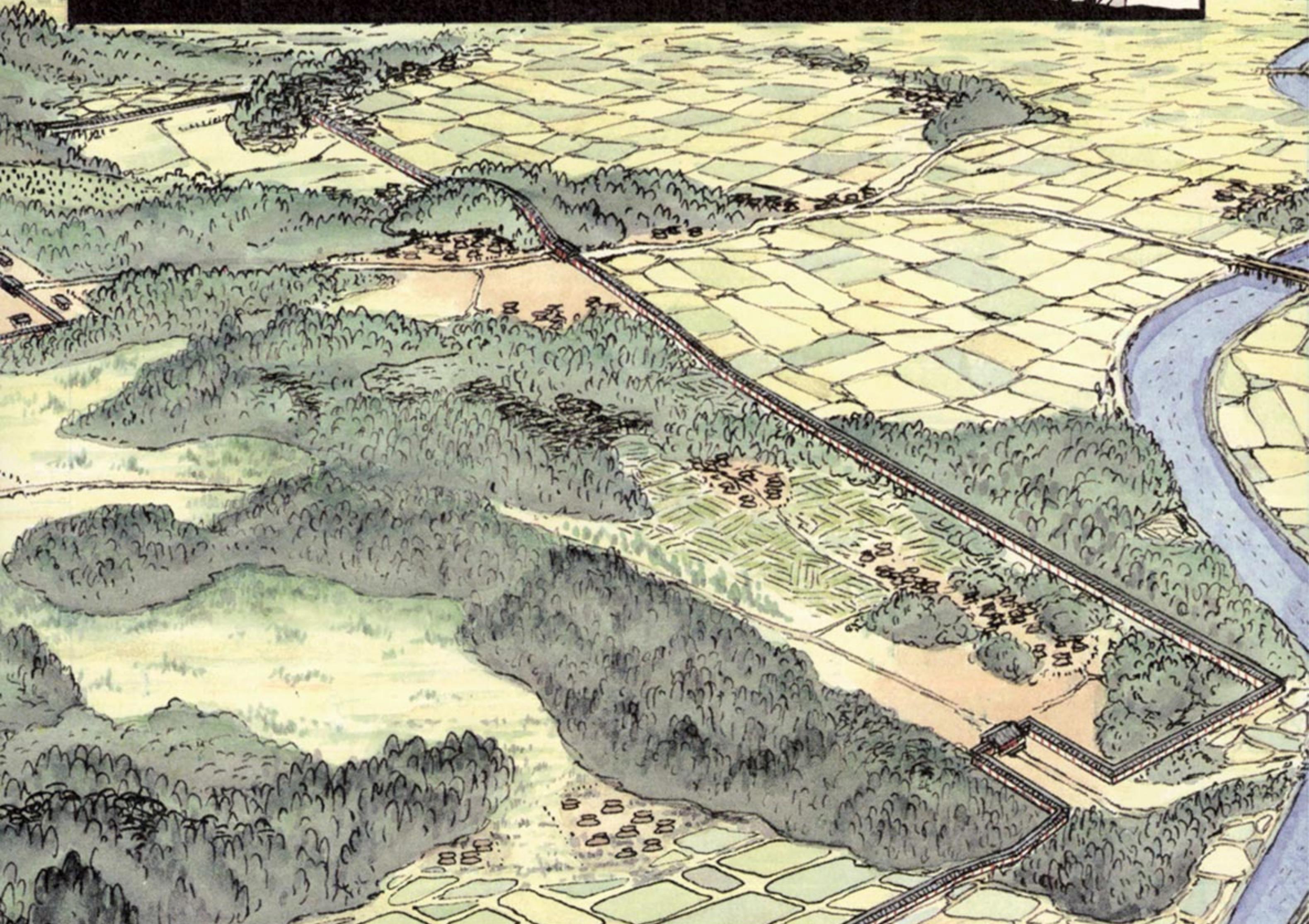
*陸奥国：古代の東北地方太平洋側。



今
の
福
島
・
宮
城
県
と
岩
手
県
南
部









多賀城は、奈良時代に陸奥国をあさめるために国府としてもうけられ、その後、この地方の政治、文化の中心地となりました。

この地は約一キロメートル四方の広さがあり、まわりをねん土でつき力ためた高さ約五メートルの築地塀でかこまれていました。その内部には、儀式を行う政庁をはじめ各官庁の建物、竪穴住居の兵舎などがもうけられていました。

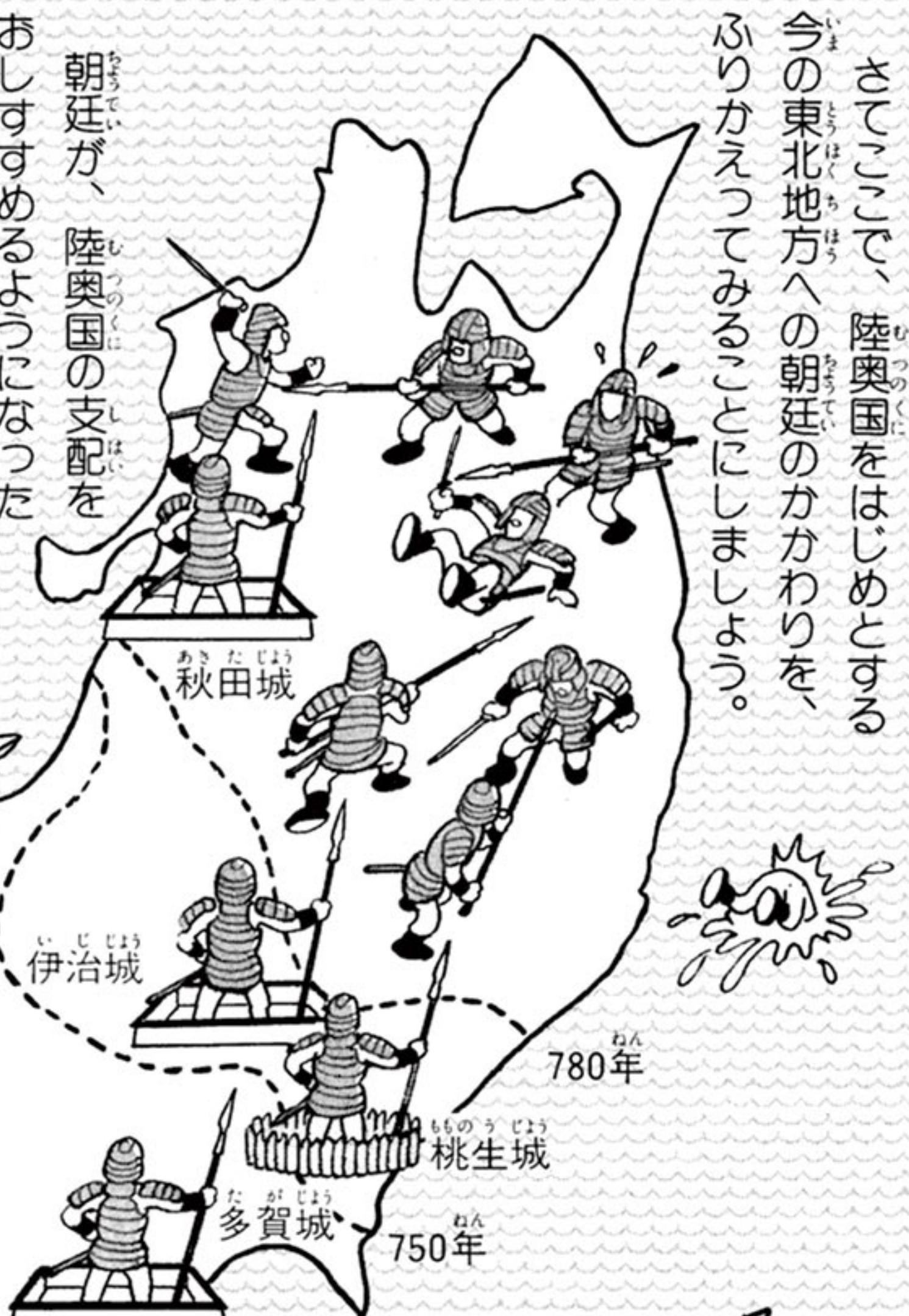
*律令制度：律令（律は刑法、令は行政法などにあたる）にもとづき、土地や人びとを朝廷が支配することを基礎とした諸制度。

さてここで、陸奥国をはじめとする今 東北地方への朝廷のかかわりを、ふりかえってみるとことにしましょう。

朝廷が、陸奥国の支配をあしすすめるようになつたのは、七世紀なかばころからです。朝廷では、この地方の住民を「蝦夷」とよんでいました。

蝦夷を律令制度のもとに組みこもうとする朝廷の政策は、八世紀後半、ますます活発になりました。

六五八年、斎明天皇のとき、阿倍比羅夫を将とする軍勢が日本海側から、陸奥遠征を行つています。



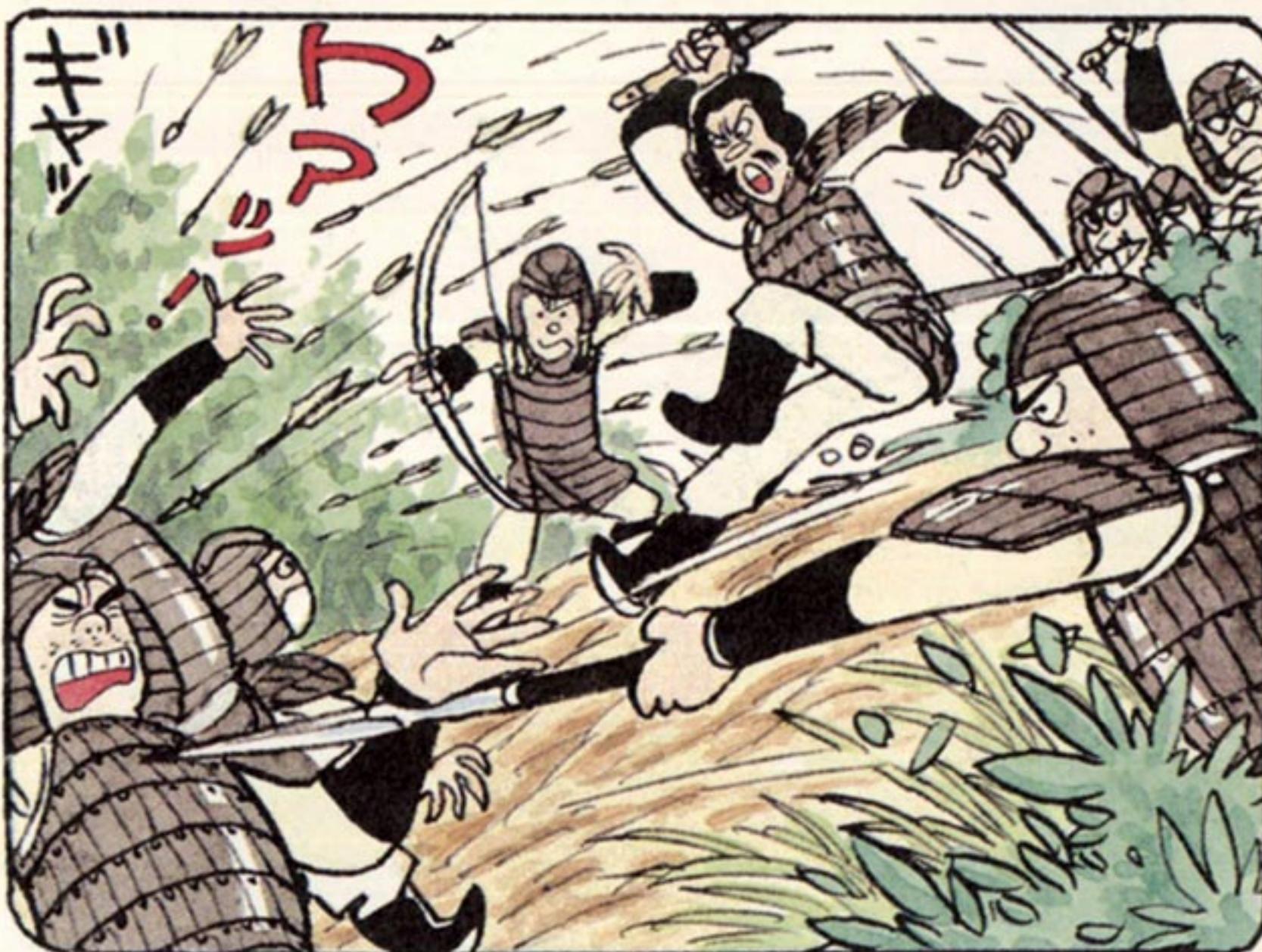
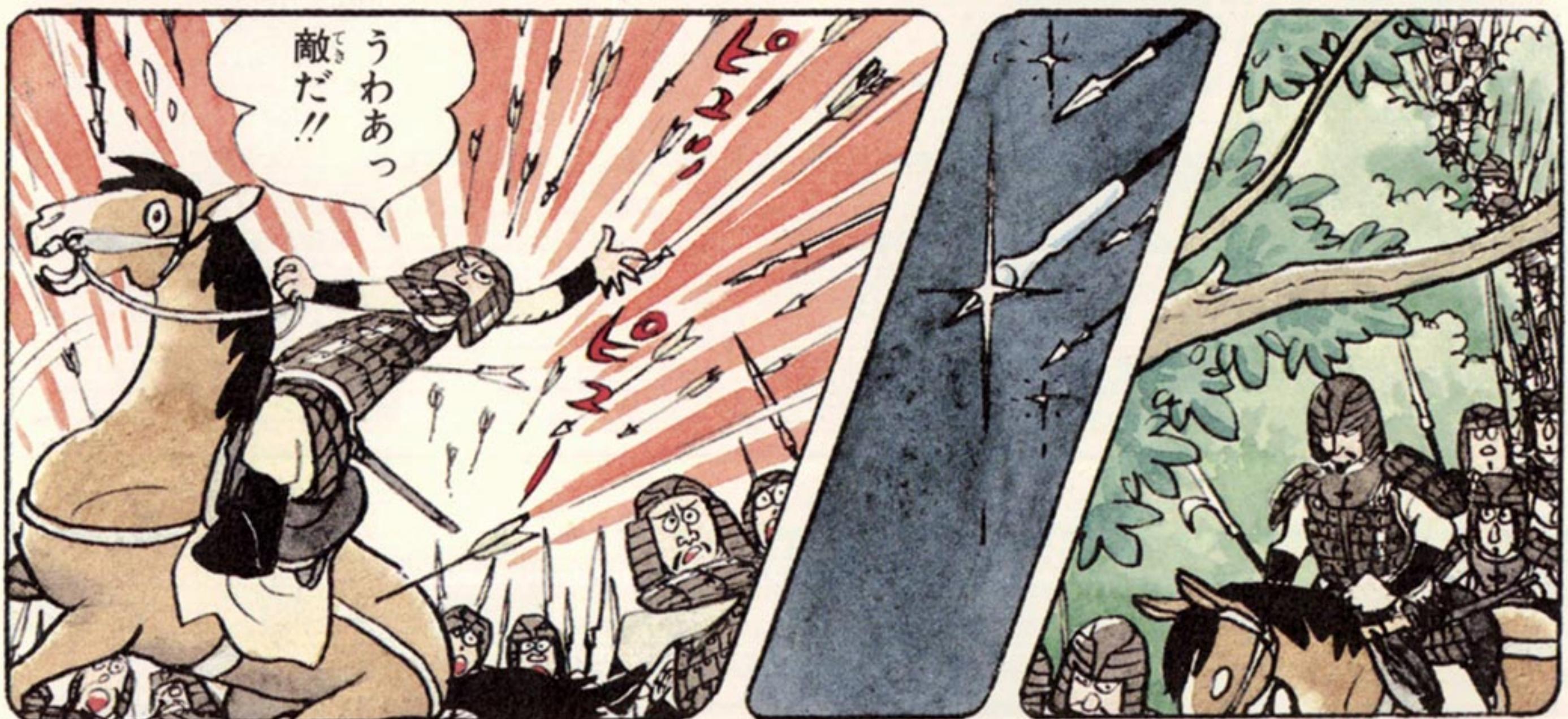
こうして、今の東北地方をどうするかが、桓武天皇の大いな政治課題となつたのです。

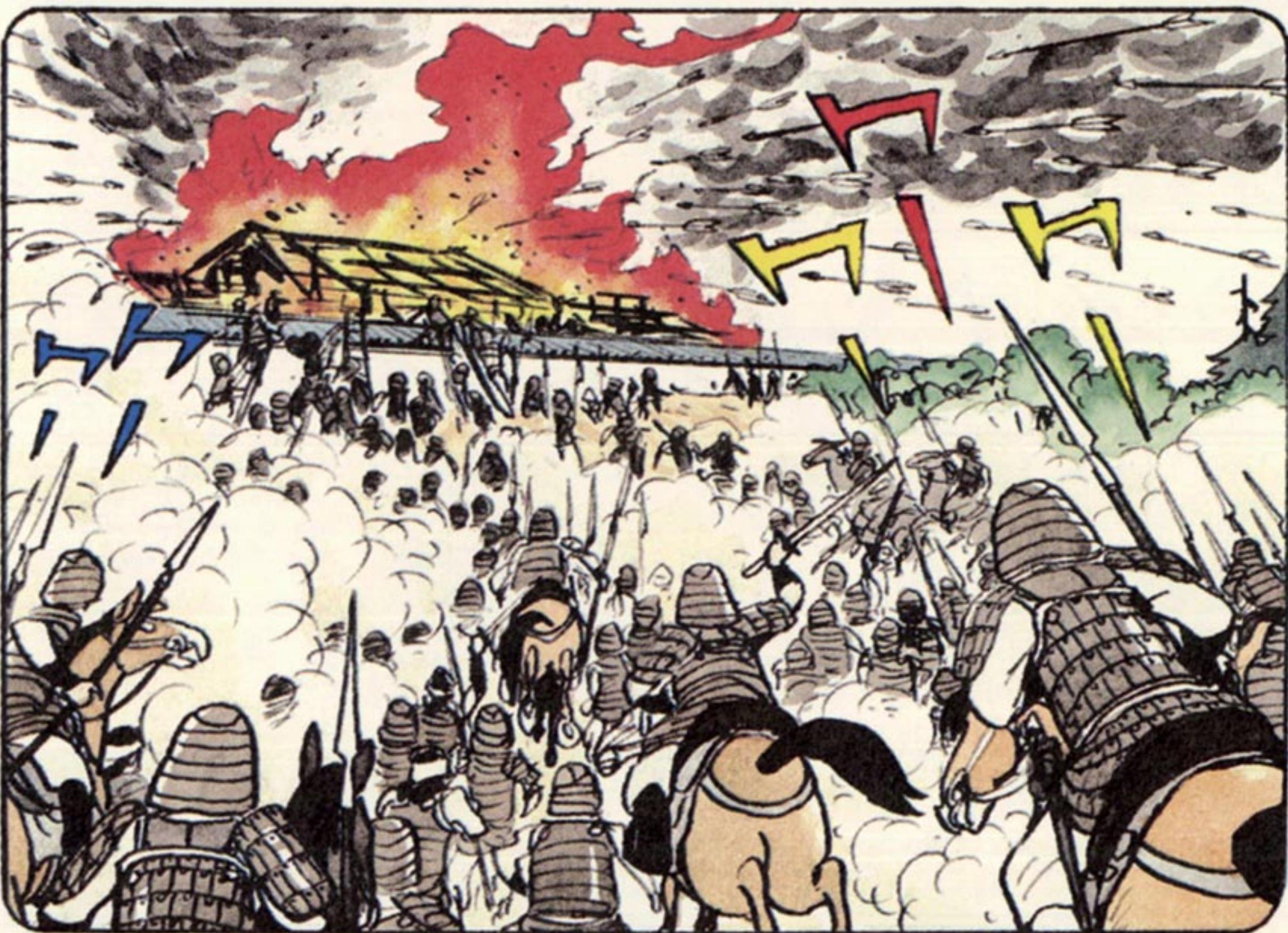
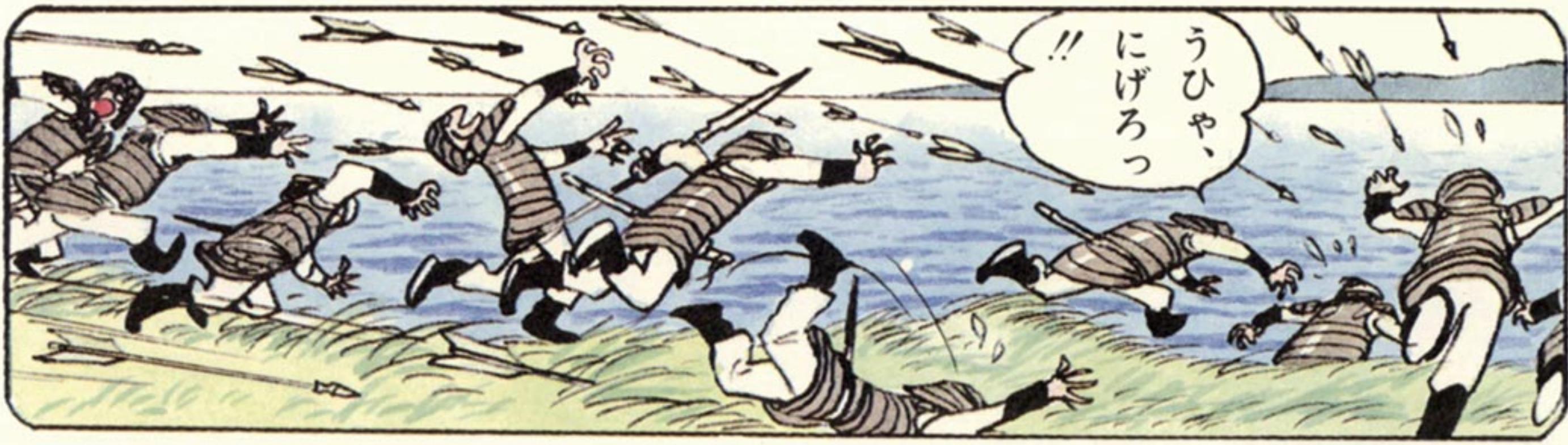
その後、朝廷は、多賀城をとりかえしましたが、いぜんとして蝦夷の抵抗がつづきました。



たちまち伊賀城はおとされ、多賀城もやかれてしましました。たちまち伊賀城はおとされ、多賀城もやかれてしましました。

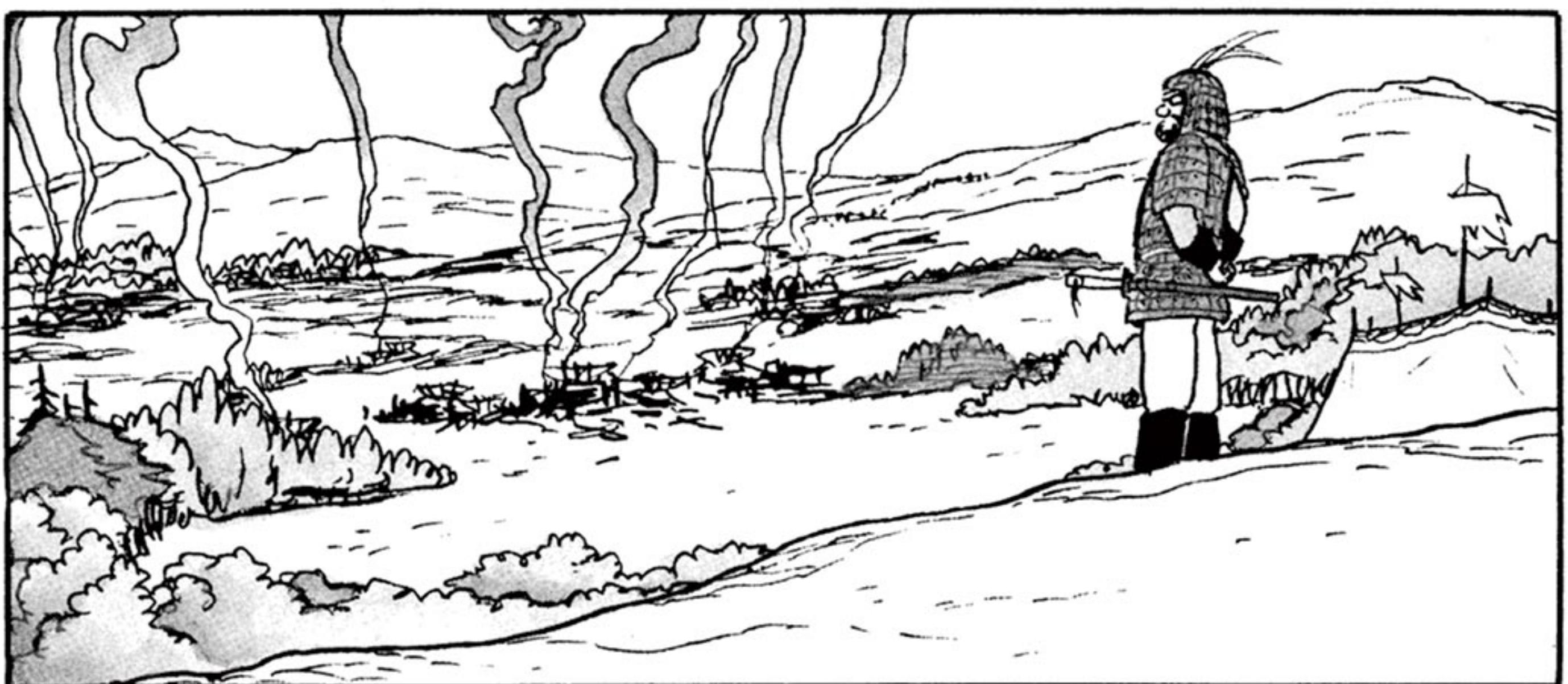
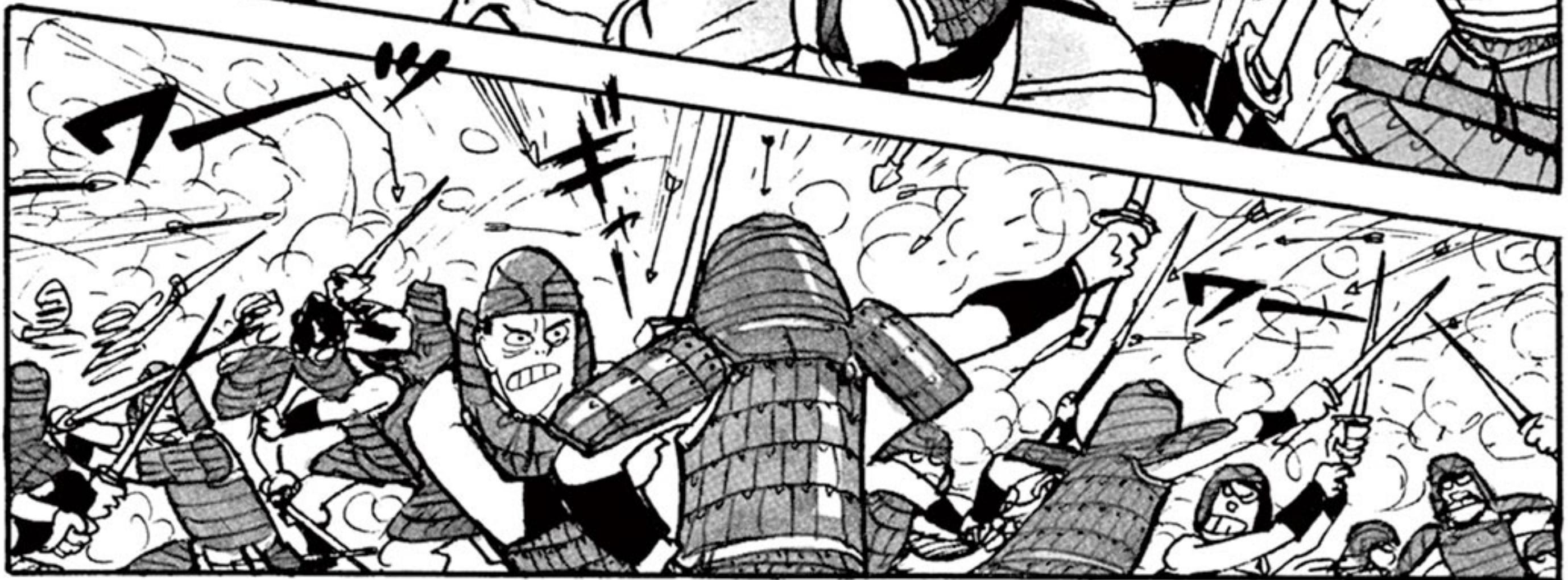
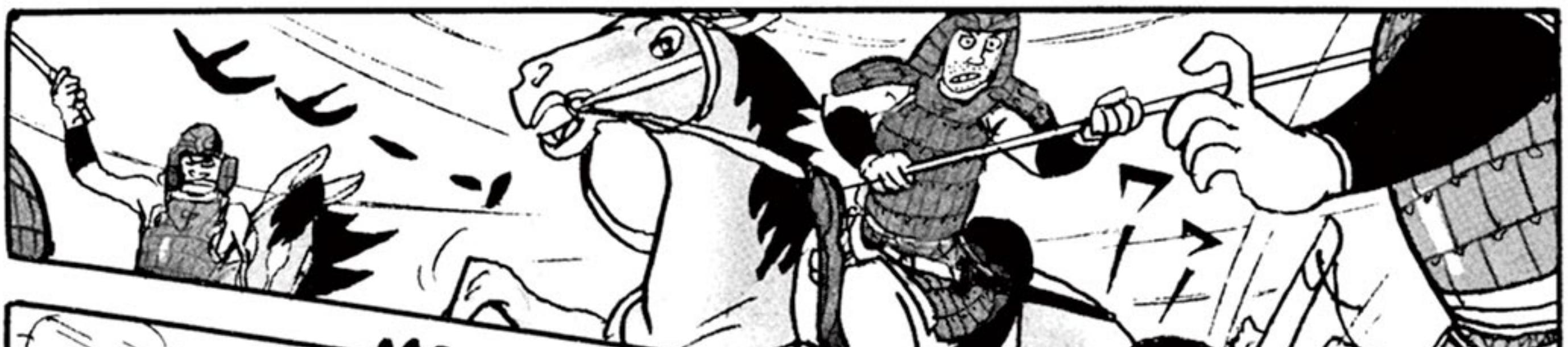




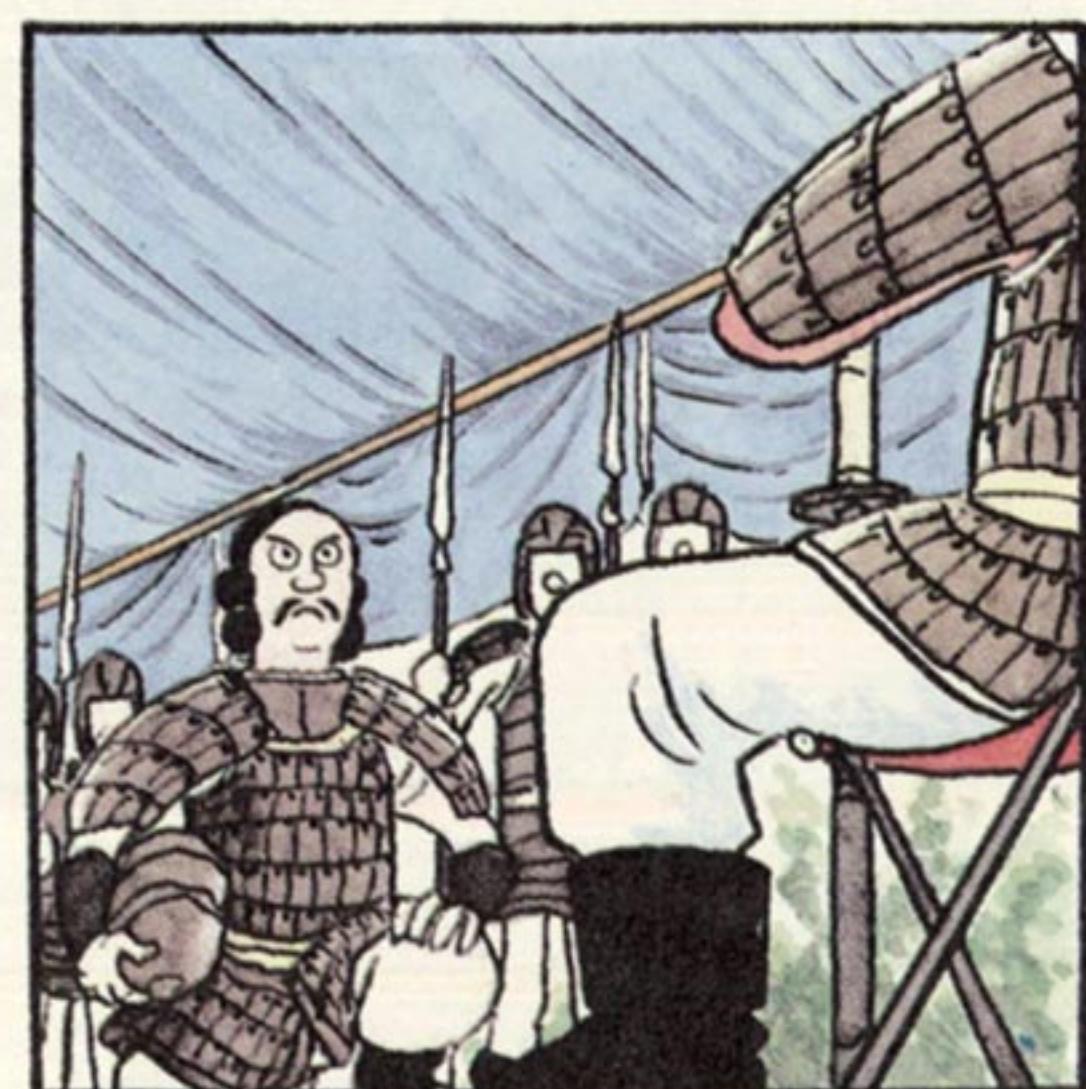
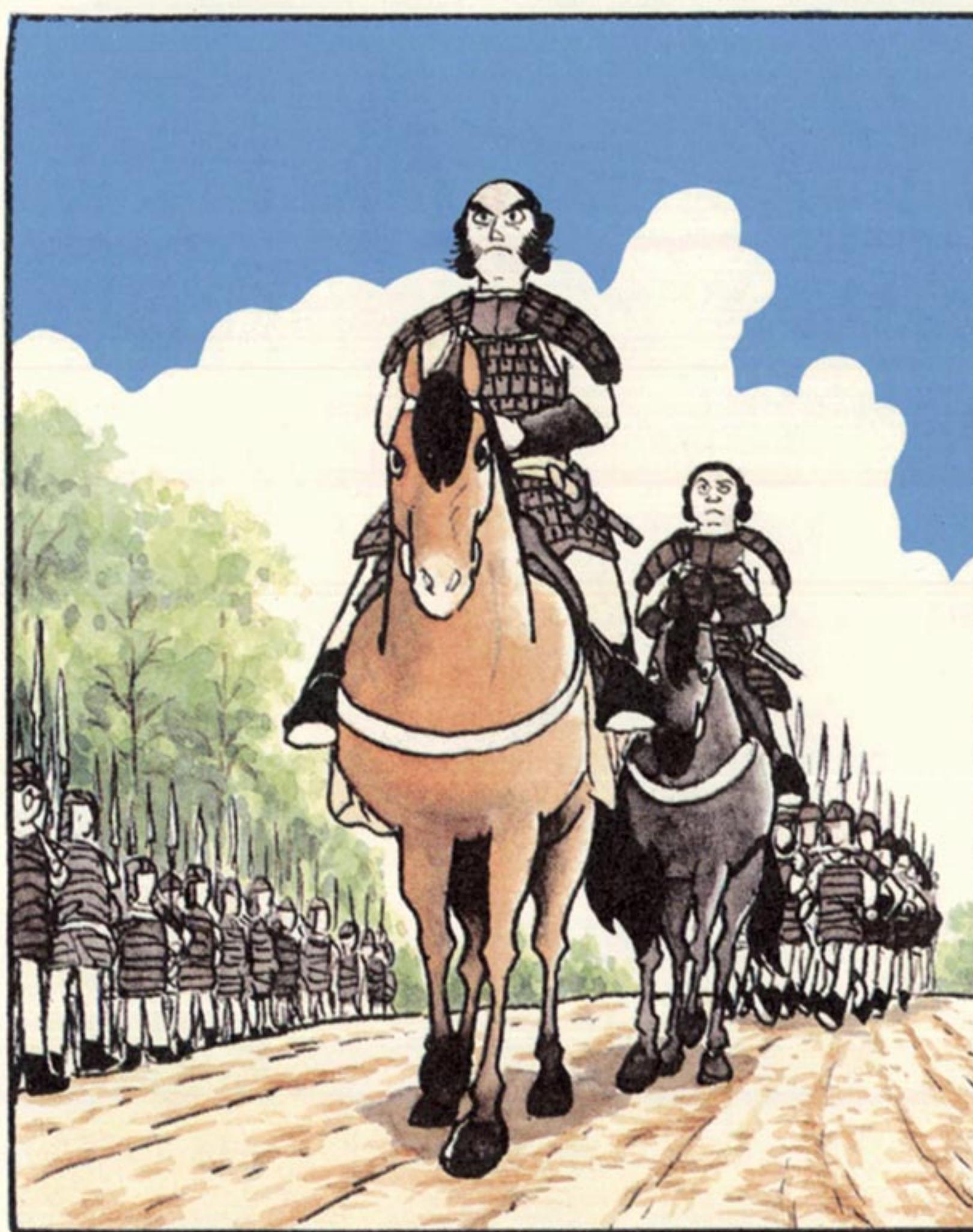
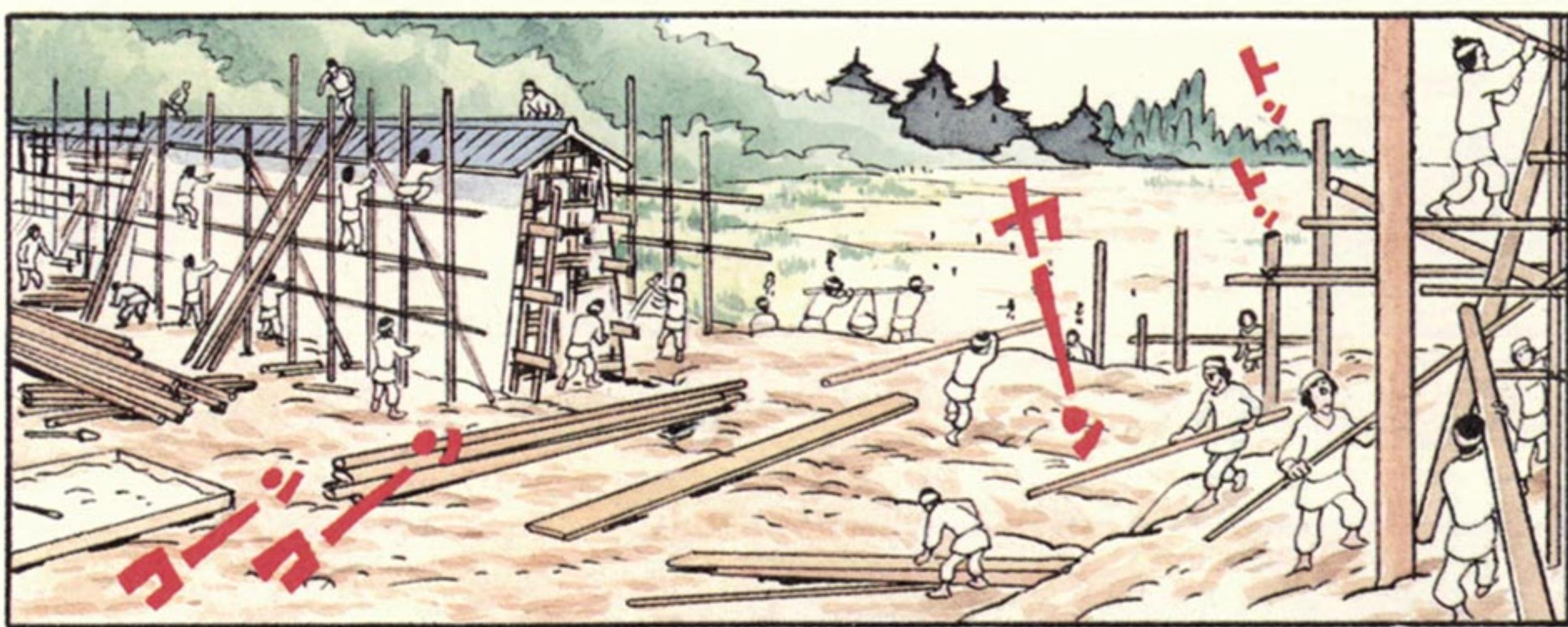


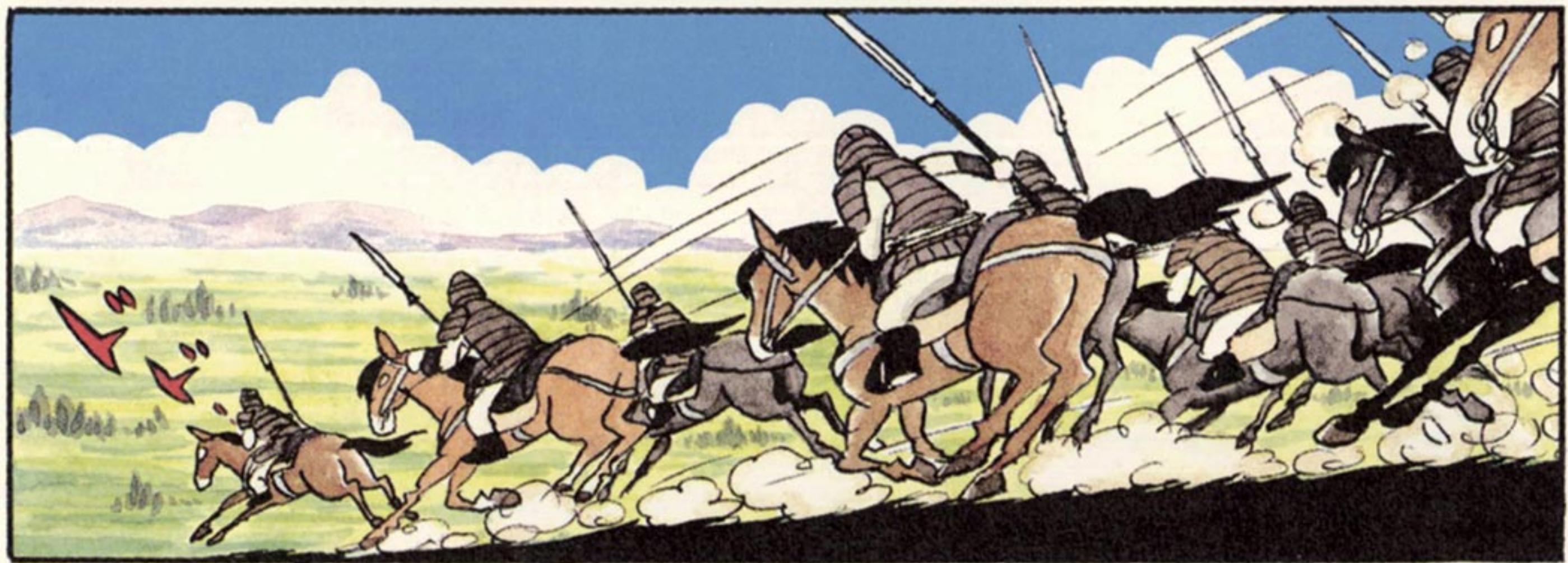
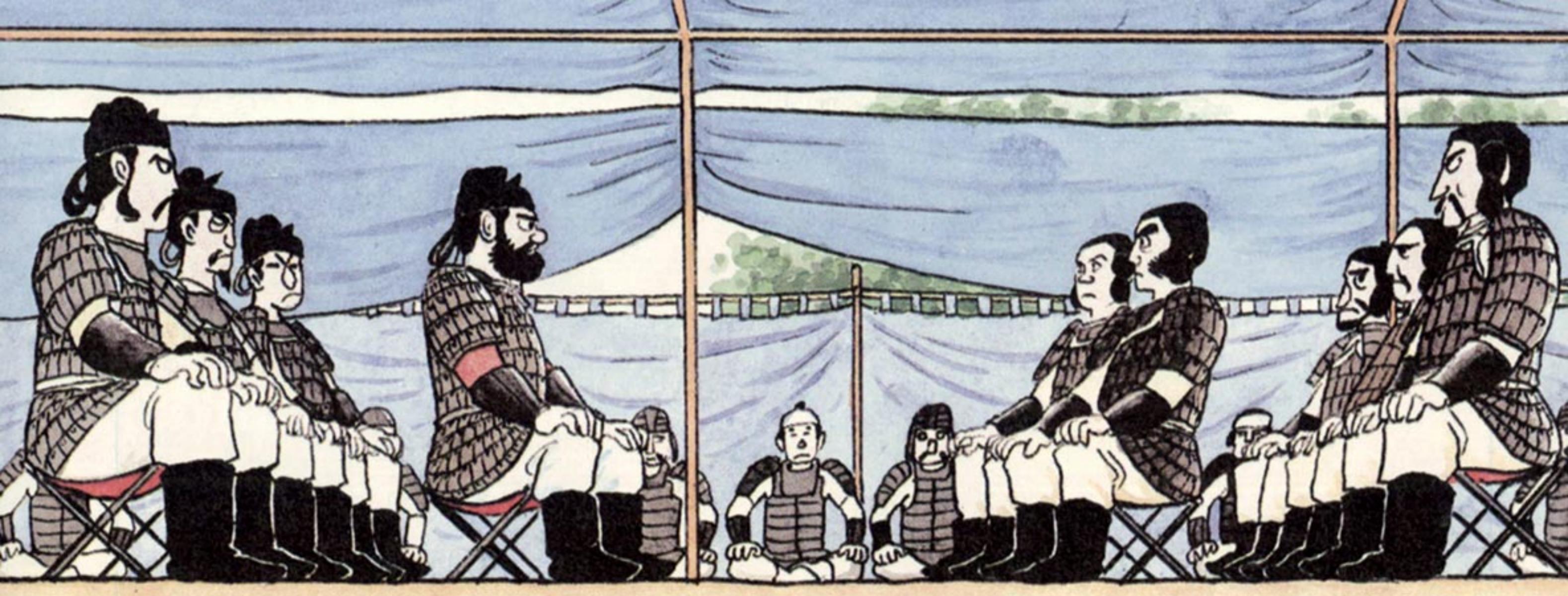
*
平安遷都が行われた七九四年ごろ、第一回遠征では、十万の遠征軍によつて、ようやく伊治城を手にすることができました。このとき坂上田村麻呂は、副將軍として活やくしました。

* 平安遷都：平安京に都をうつすこと。

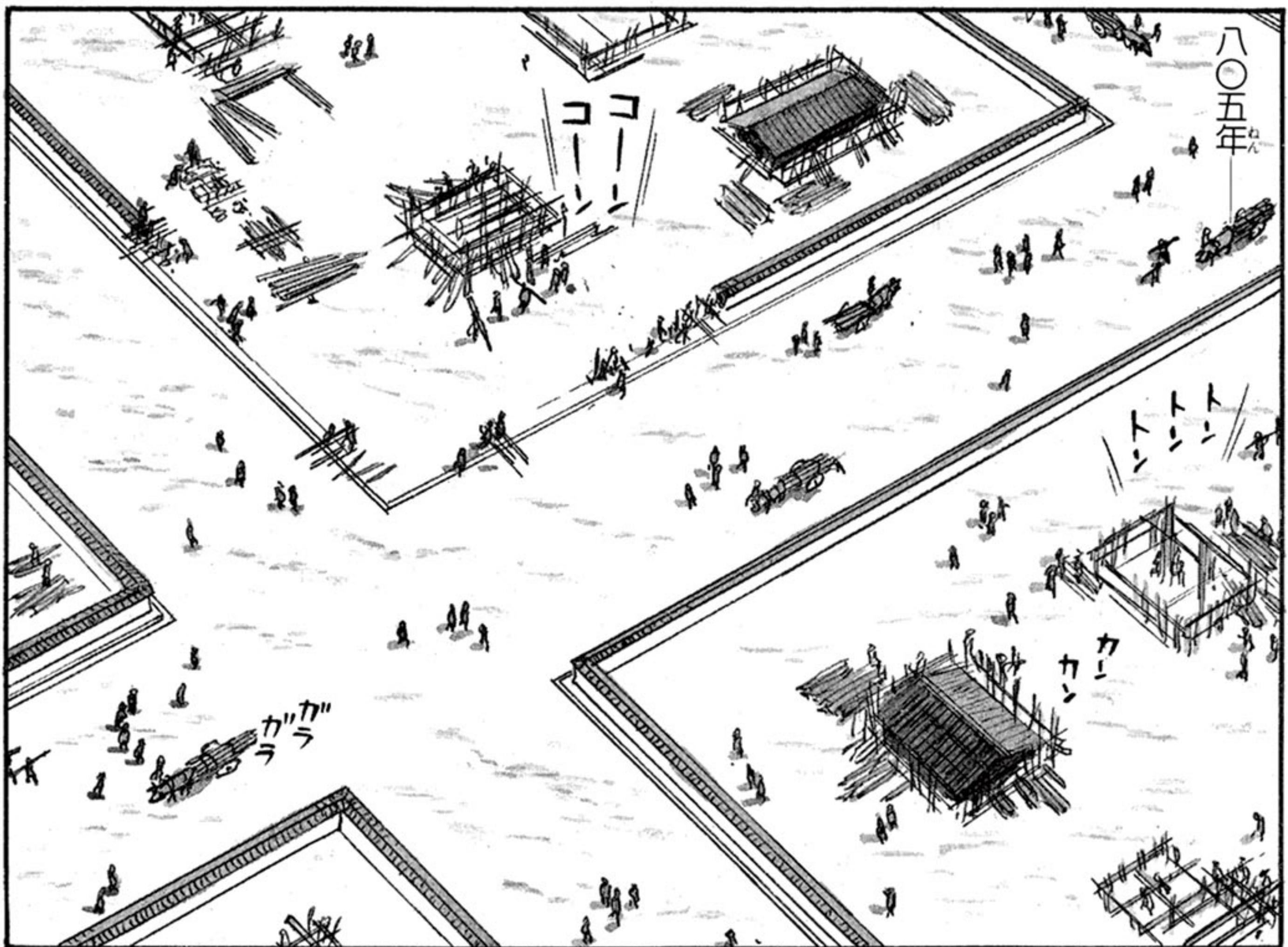


その翌年、田村麻呂は、この地に胆沢城を起きました。







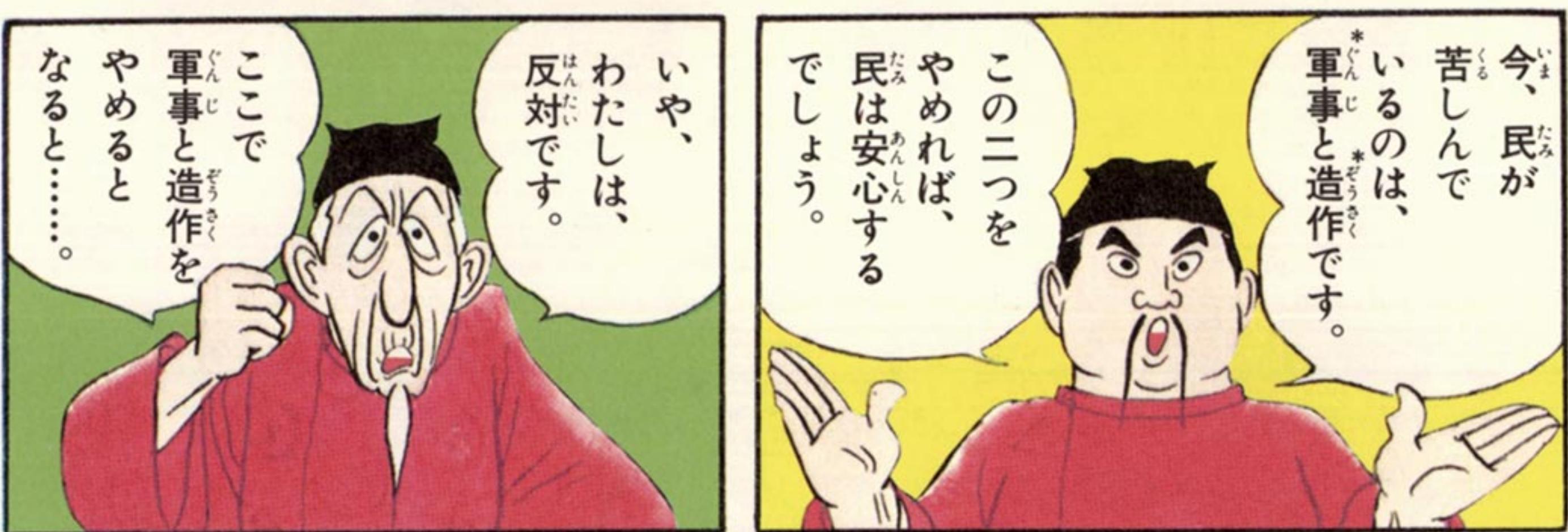
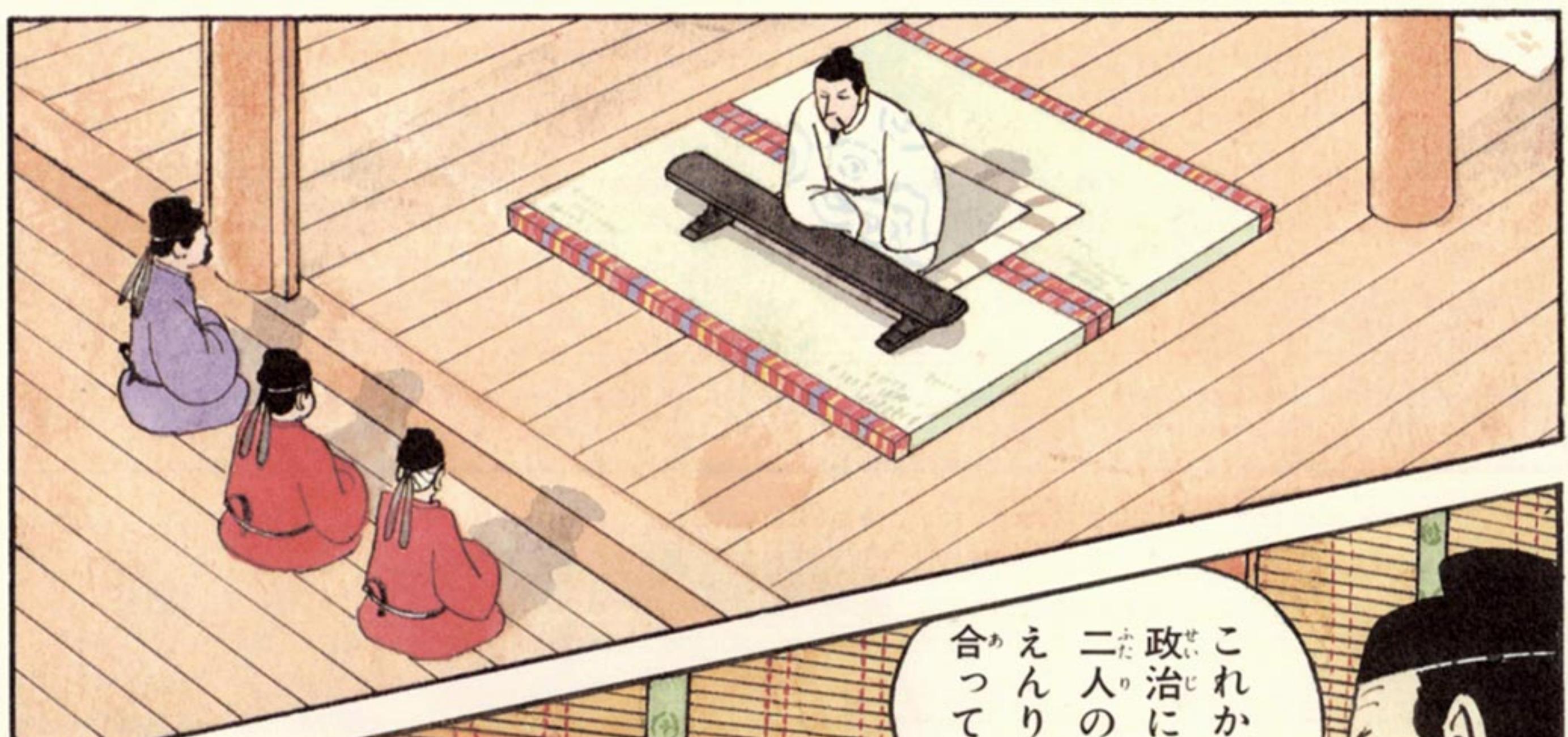


清涼殿

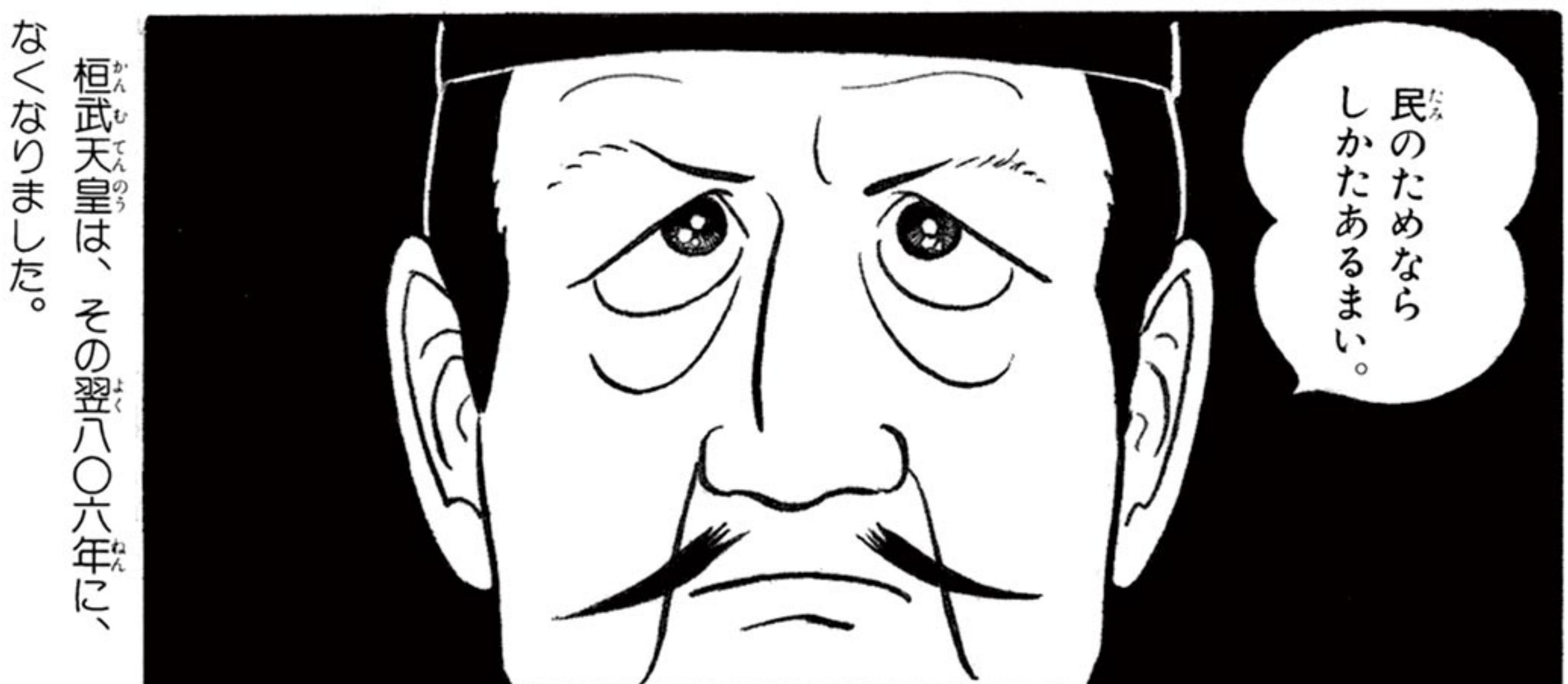


*これを健児の制といふ。





*軍事…蝦夷との戦い。
*造作…平安京の建設。



桓武天皇は、律令制の乱を正し、朝廷の力を回復させようと努力しました。兵制の改革、*班田収授の法の実施、国司の監督の強化、平安京への遷都などで、政治のたてなおしをはかつたのです。

なかでも、平安京遷都、蝦夷の地遠征は、彼の生がいをかけた大事業でした。しかし、都の建設をとちゅうでやめるなど、桓武天皇は事業を完成させないうちに、世をさりました。

その政治は、このあとの平城天皇、嵯峨天皇の時代になつて、いちあうの成果をあげたのです。

*班田収授の法：律令制のもとで、一定の年齢にたつした公民に一定の口分田をあたえる法。



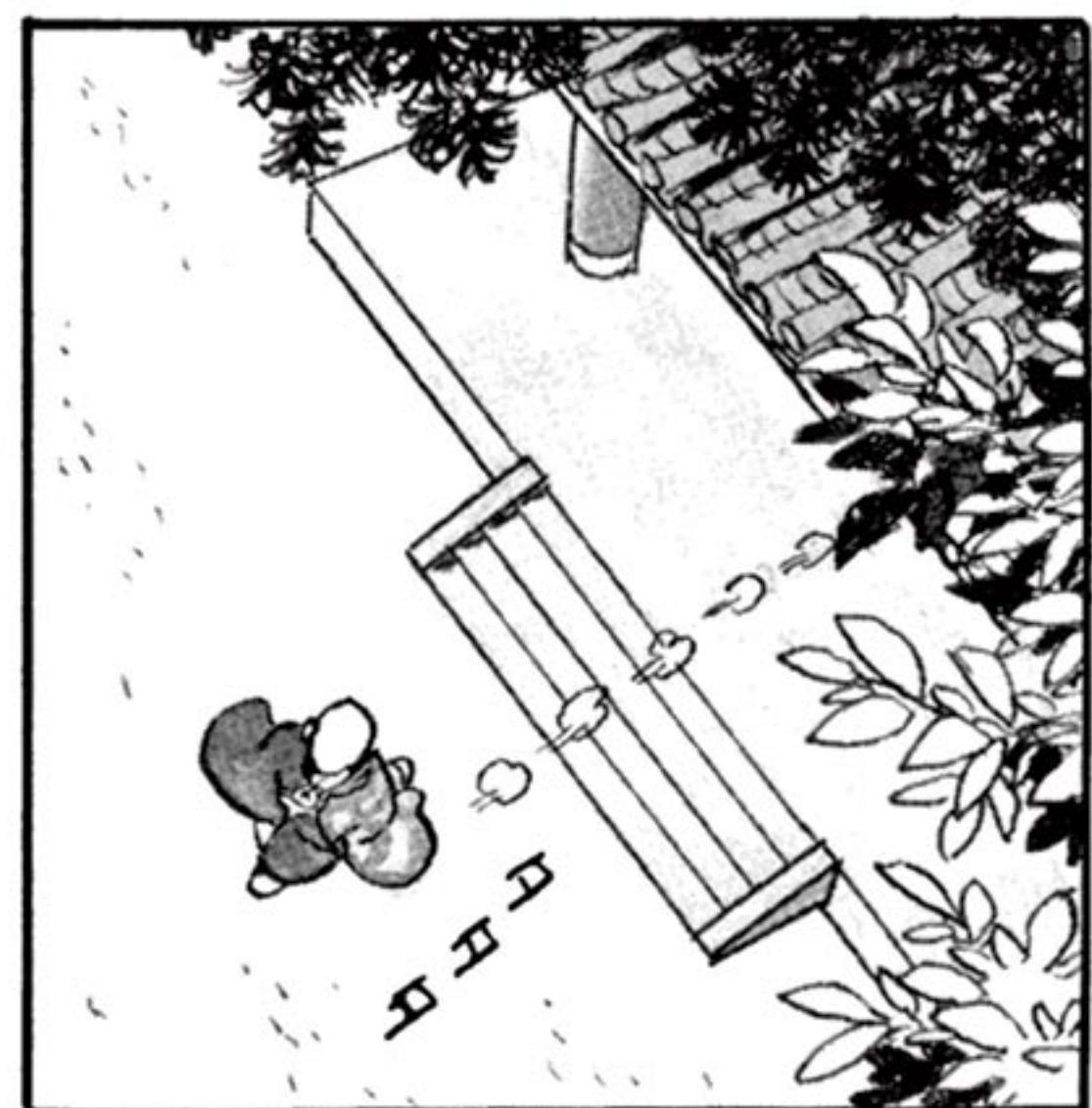
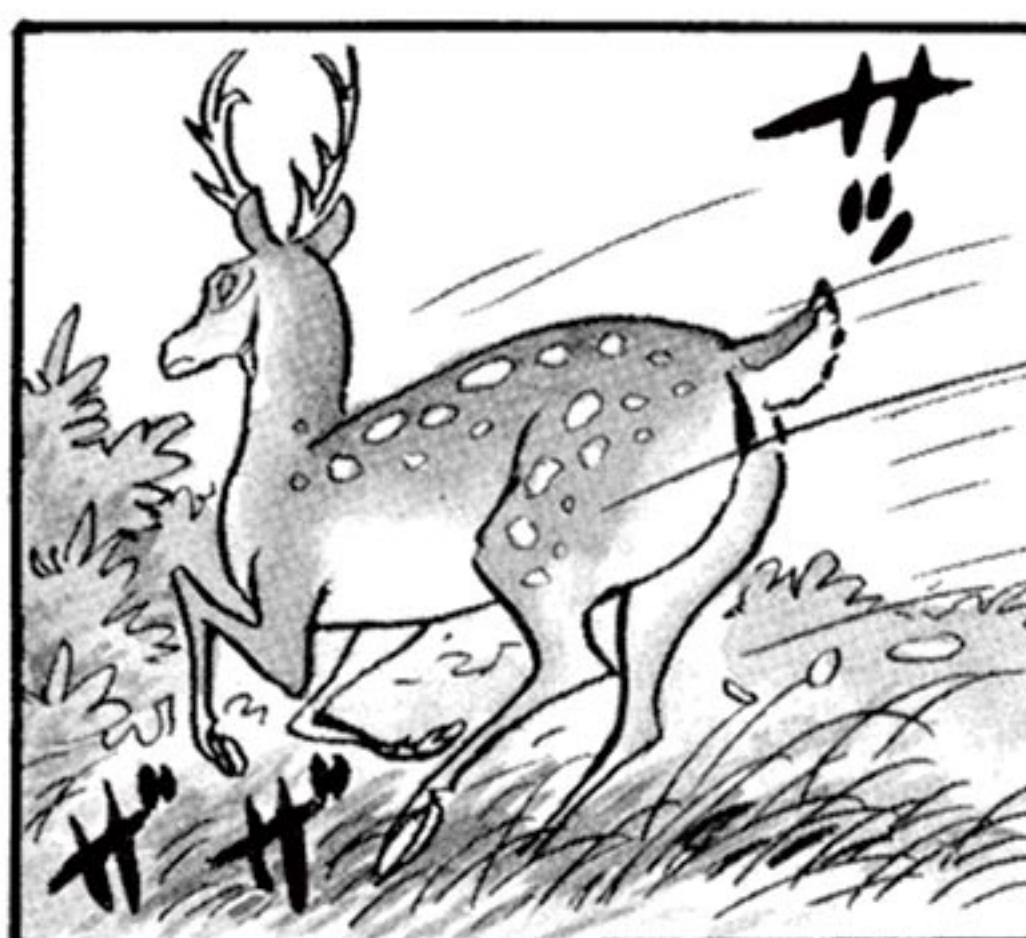
小学館 eBooks

だい しょう
第二章

さい ちよう くう かい
最澄と空海
へい あん じ だい
—平安時代—

八〇二年
天皇が元気だつたころのことです。
まだ、桓武

*比叡山寺：滋賀県大津市

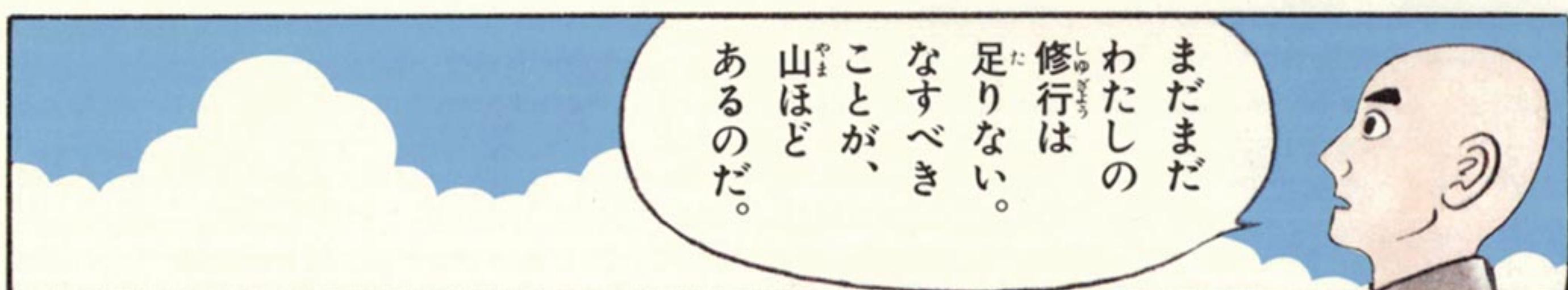




*出家…家を出て僧になること。

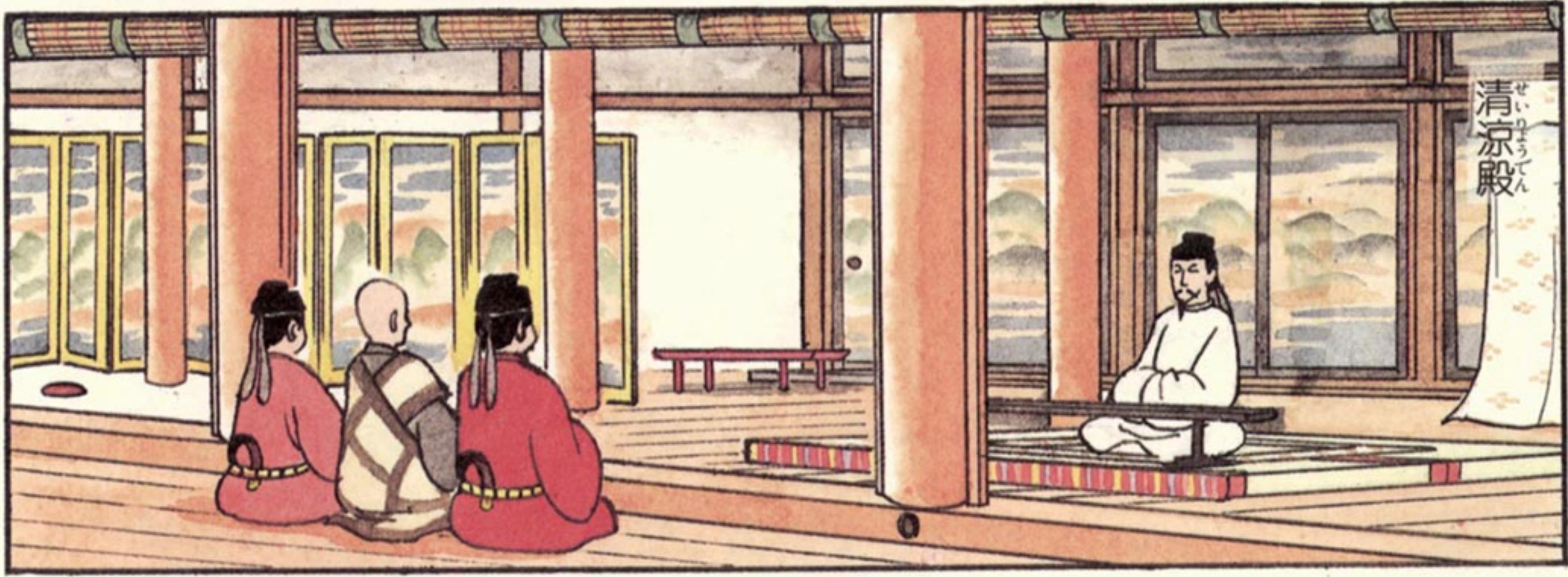


*行幸：天皇が出かけること。 *鎮護國家：仏の力で国をまもること。

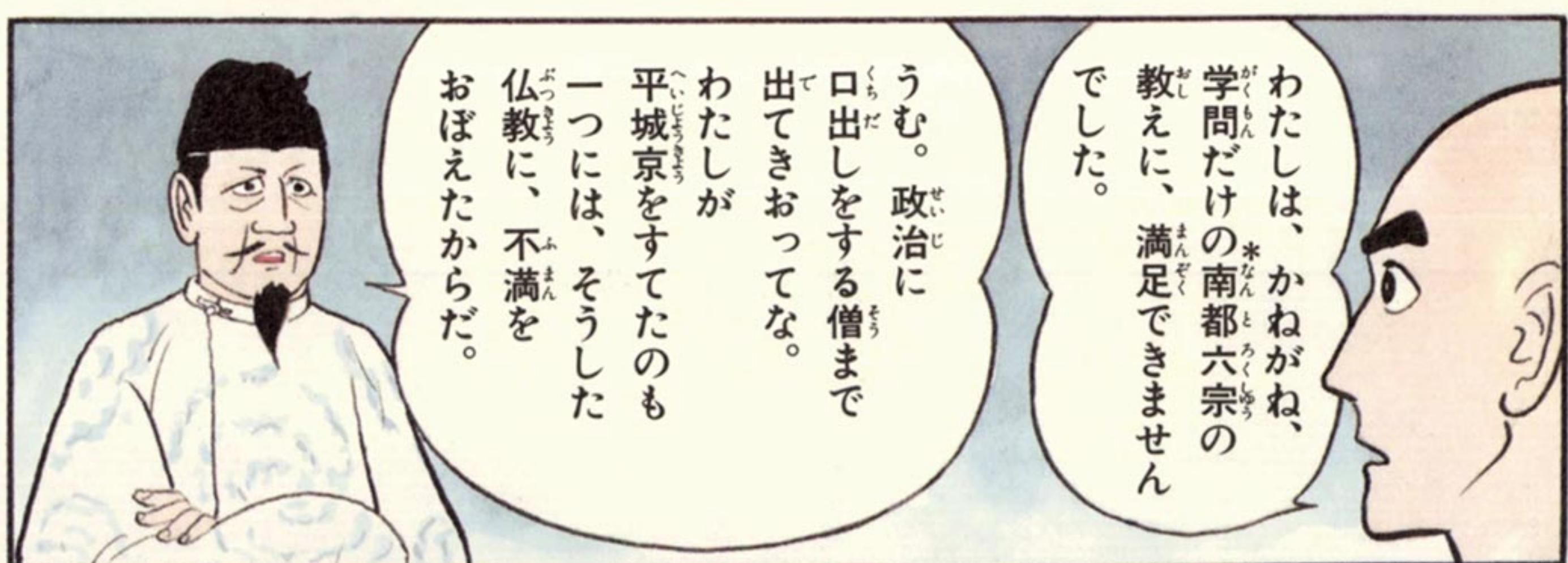
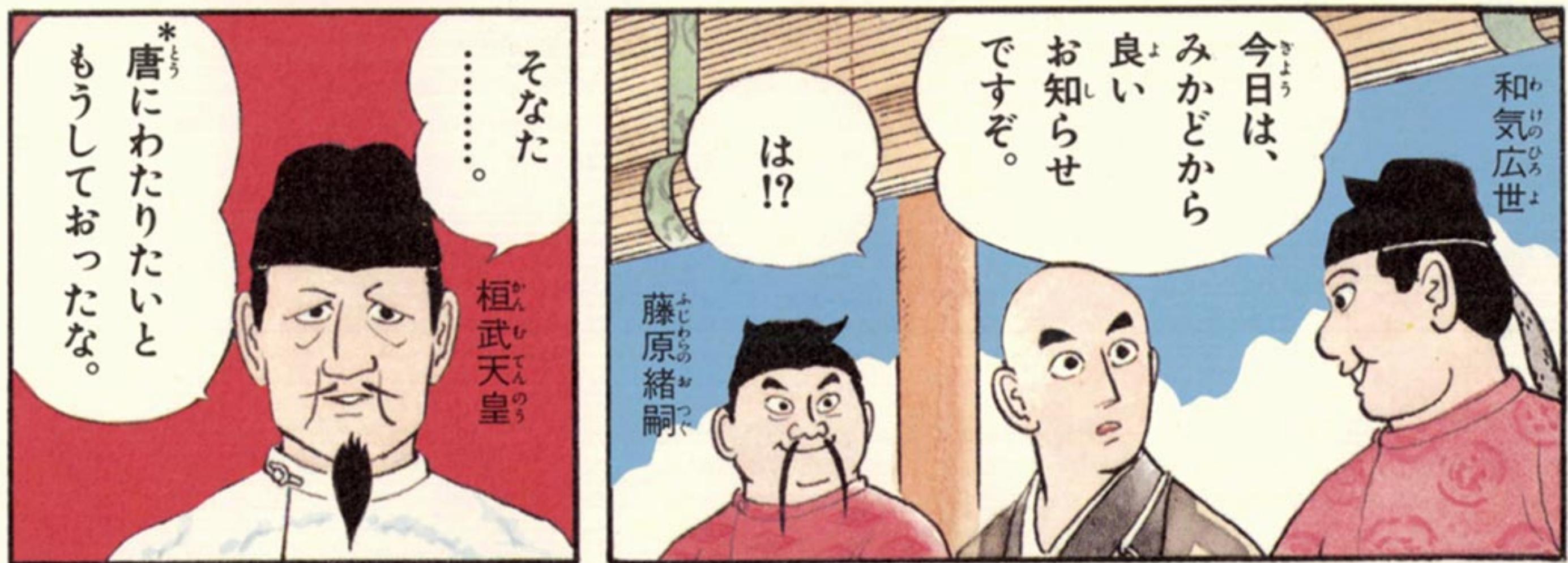


* 経典：仏教の教えを書いたもの。お経。

清涼殿



* 唐：六一八年から九〇七年までつづいた中国の統一国家の名。
* 遣唐使：朝廷が唐へつかわした使節。



* 南都六宗：奈良時代にさかえた、代表的な仏教の宗派。
三論、成実、法相、俱舎、律、華嚴の六宗をいう。

* 法華經：仏教の經典の一つ。妙法蓮華經の略。

仏教の根本は*法華經にあると、わたしは思うのです。

仏教の中には、何千というたくさんのお經がありますが、それらはすべて、

「法華經」がもとになつているのです。その「法華經」の研究が、もつともすすんでいるのが、唐の天台山です。

うむ。

* 請益僧：短期の留学僧。

五十年ほど前、
もつて来られた
たくさんの中の本に、
天台の教えを書いた
本がありました。

鑑真

わたしは
何年か前、
はじめて、
その本を読み、
その教えの
奥深い道理を
知ることができたのです。

そなたは
請益僧として
唐に
まいるのじや。

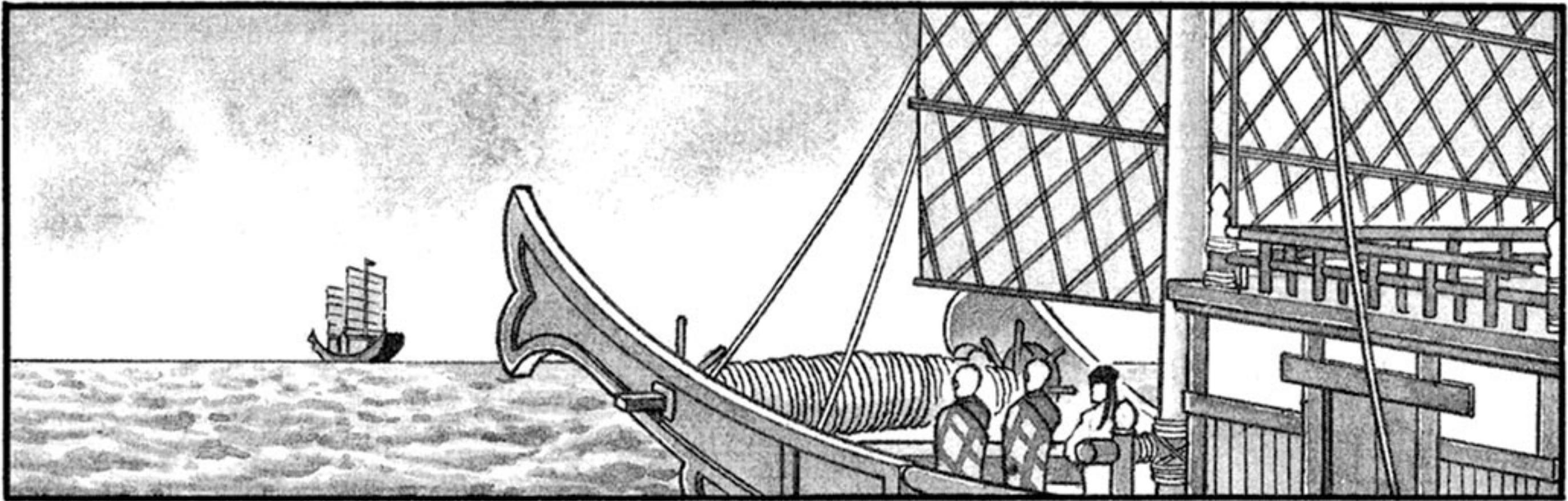
八〇四年、最澄は
遣唐使船の第一船に
のりました。一方第一船には、
留学僧の空海がのつて
いました。

空海に
ついては
あとの一
ページで
見ましょう。

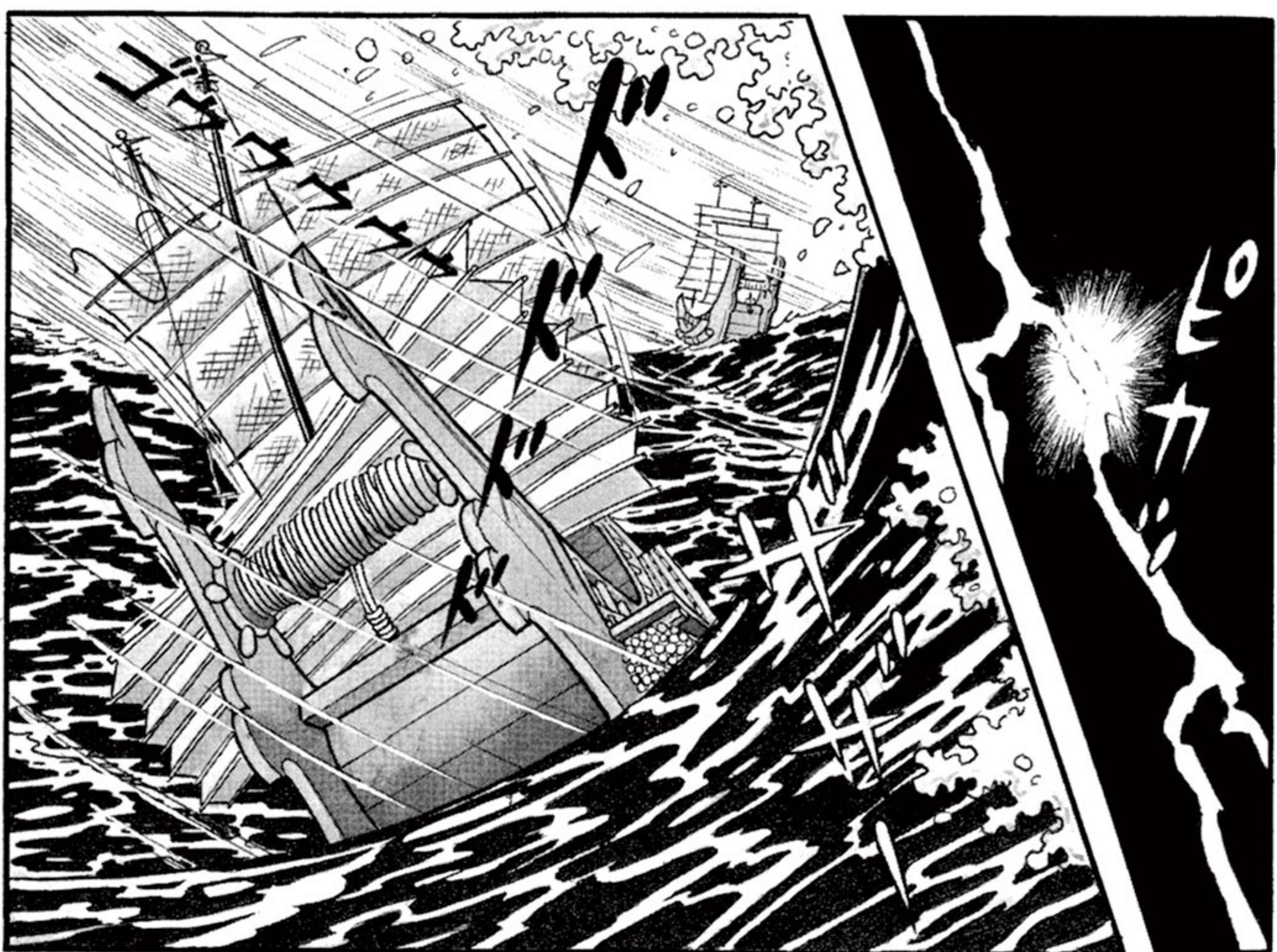
* 鑑真：律宗をつたえた唐の僧で、唐招提寺を創建。

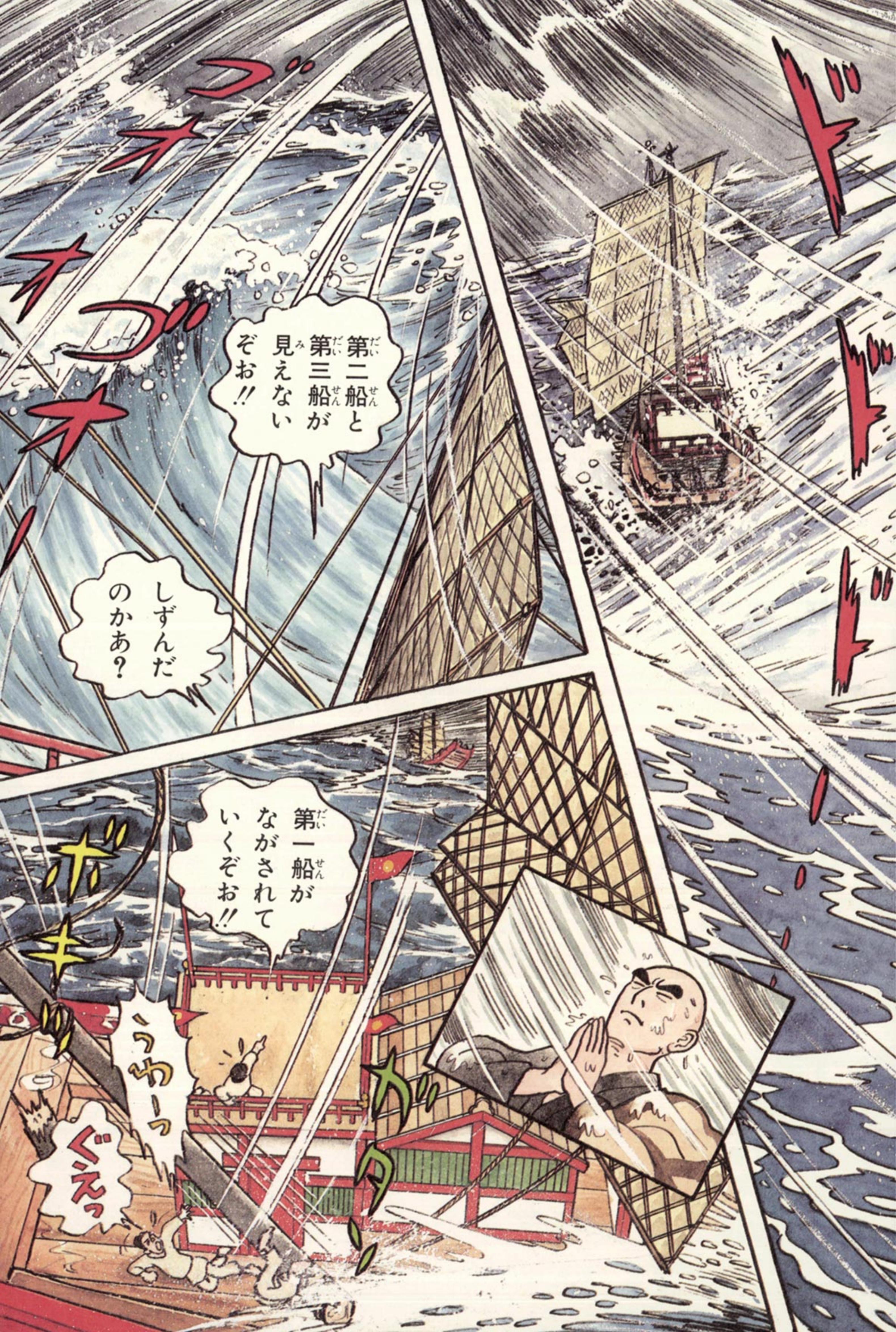
第三卷第三章参照。

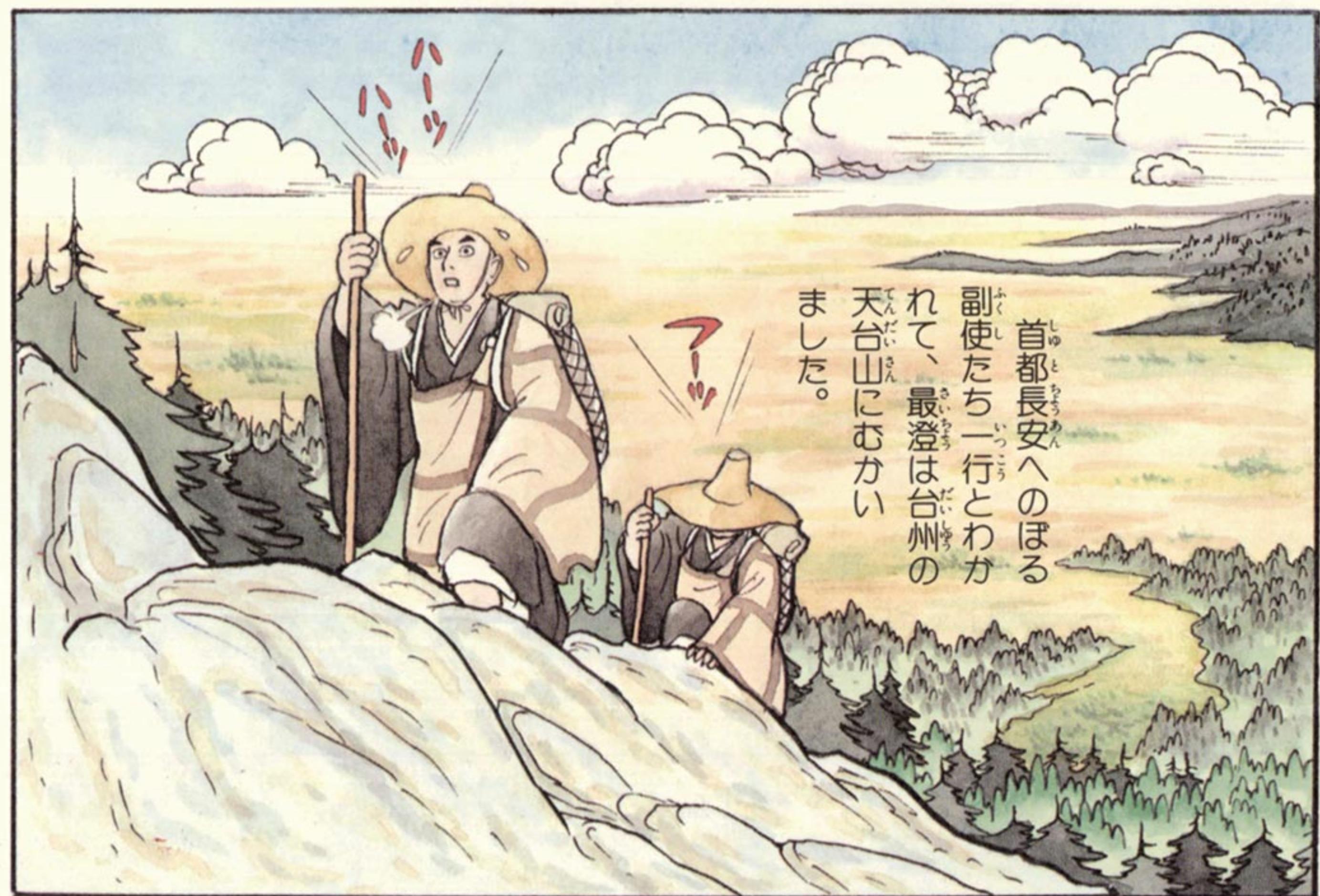
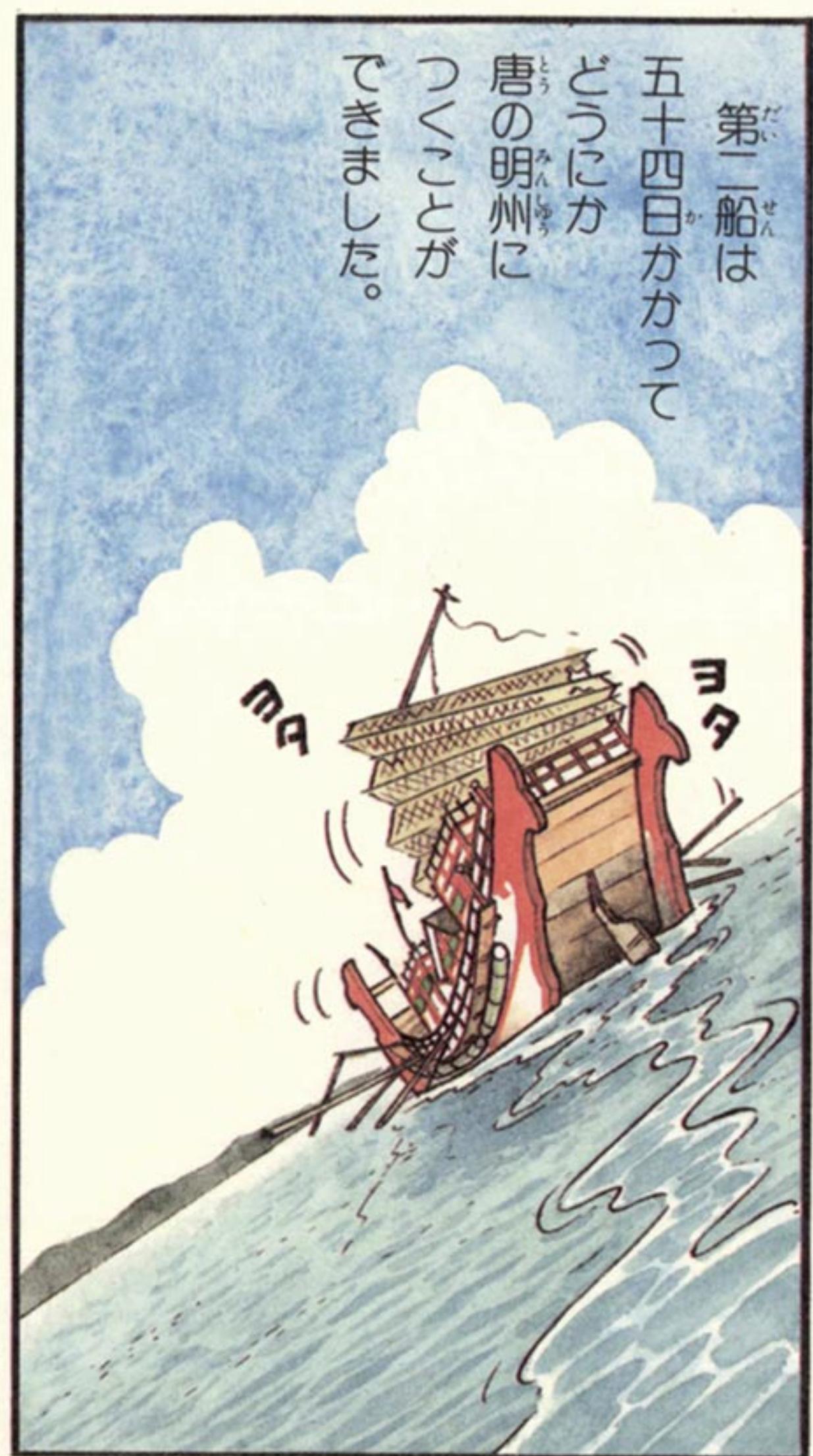




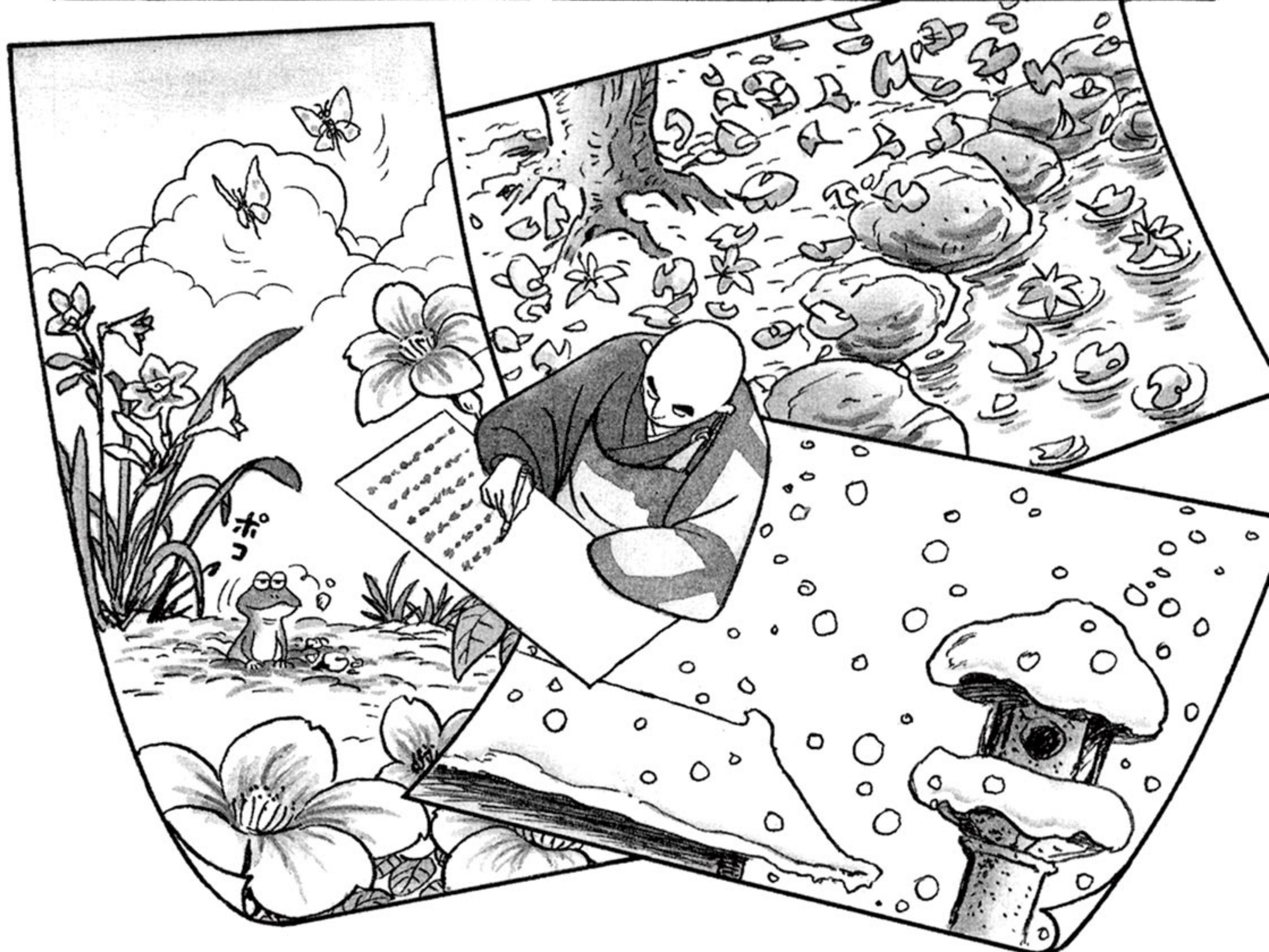
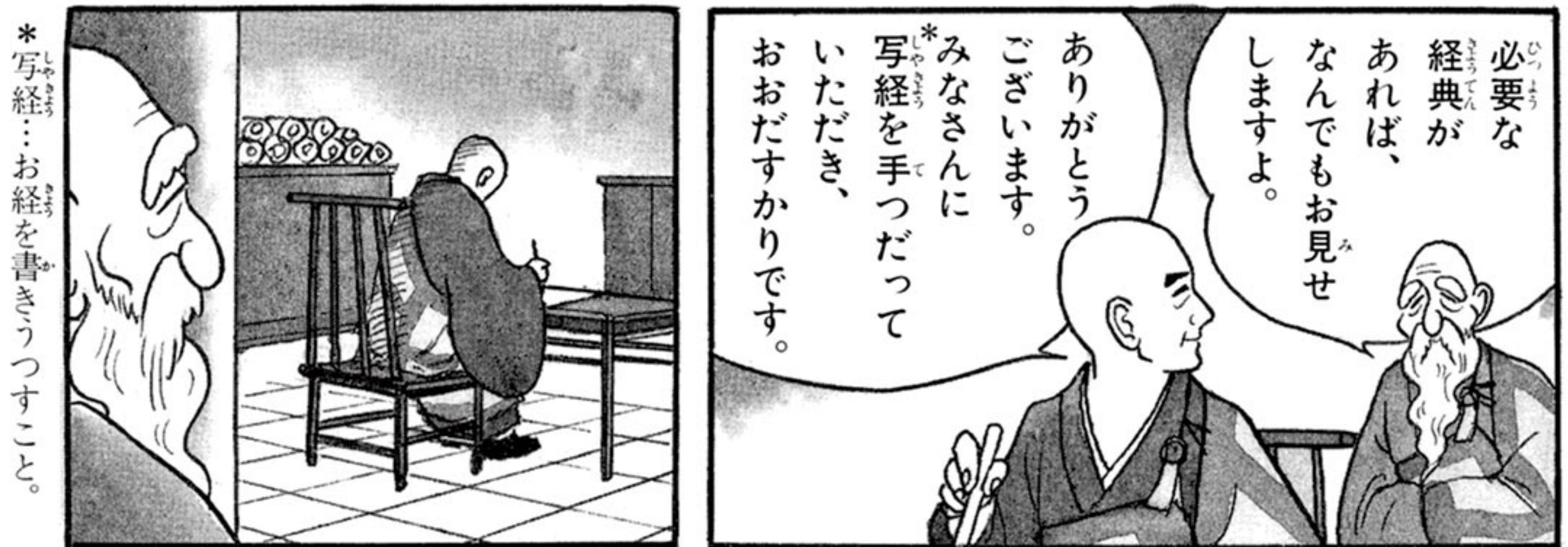
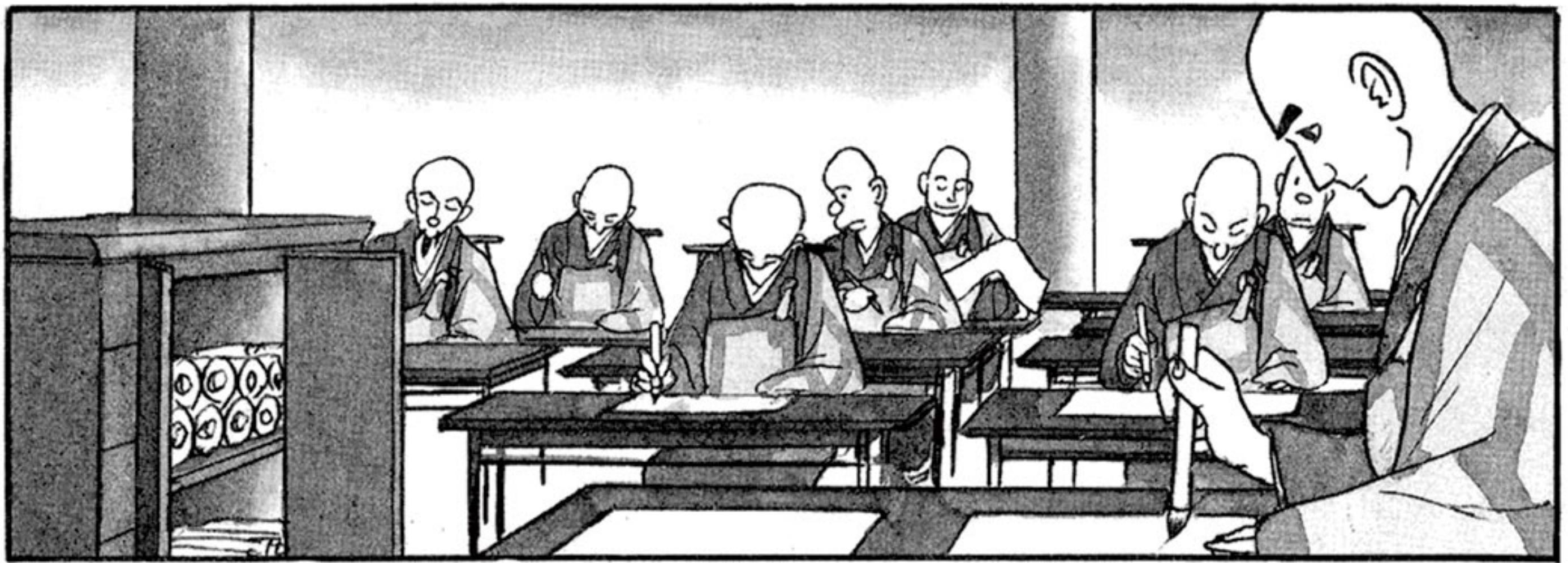
*遣唐副使：大使とともに、朝廷が唐につかわした一行の代表者。



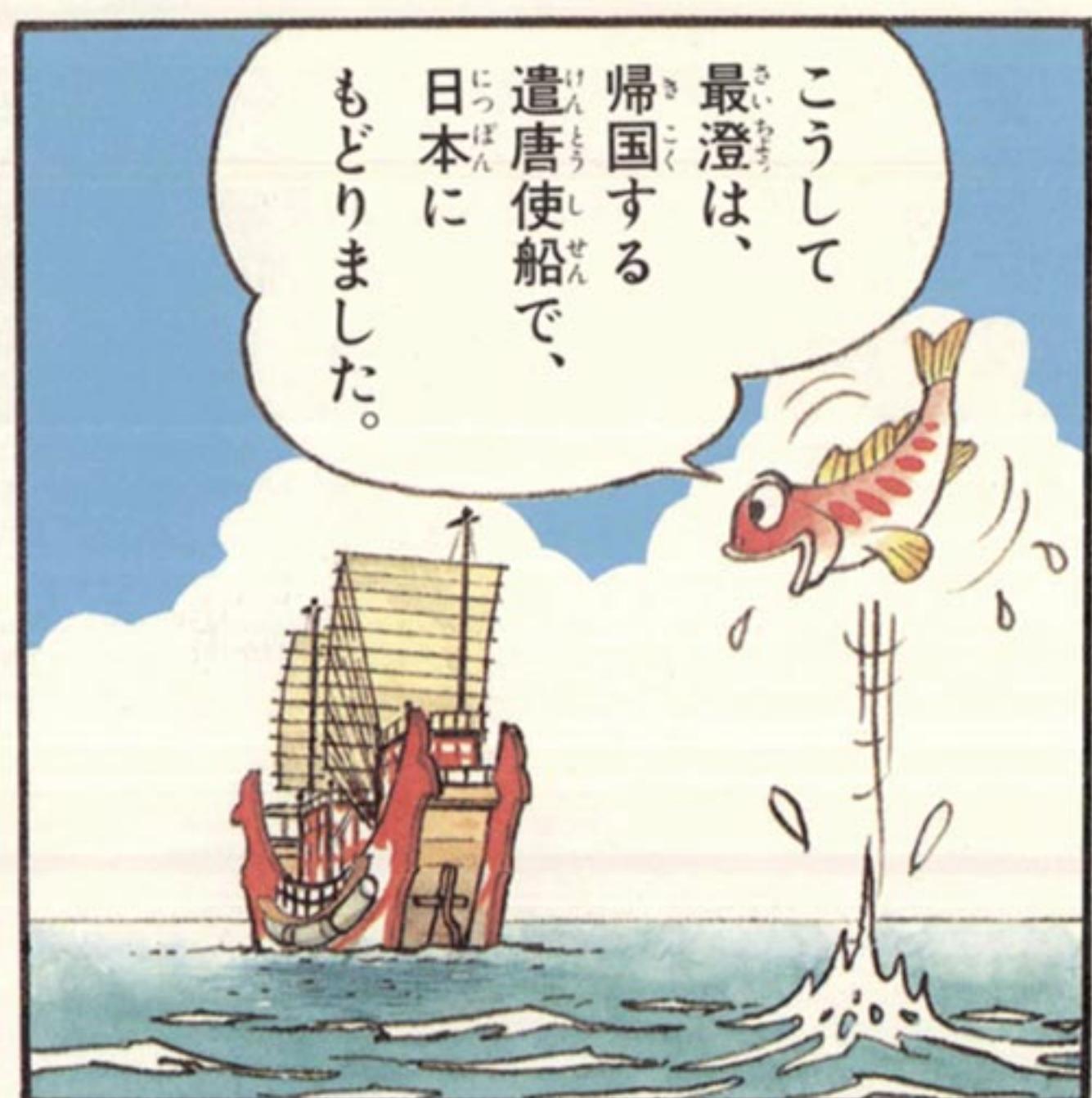
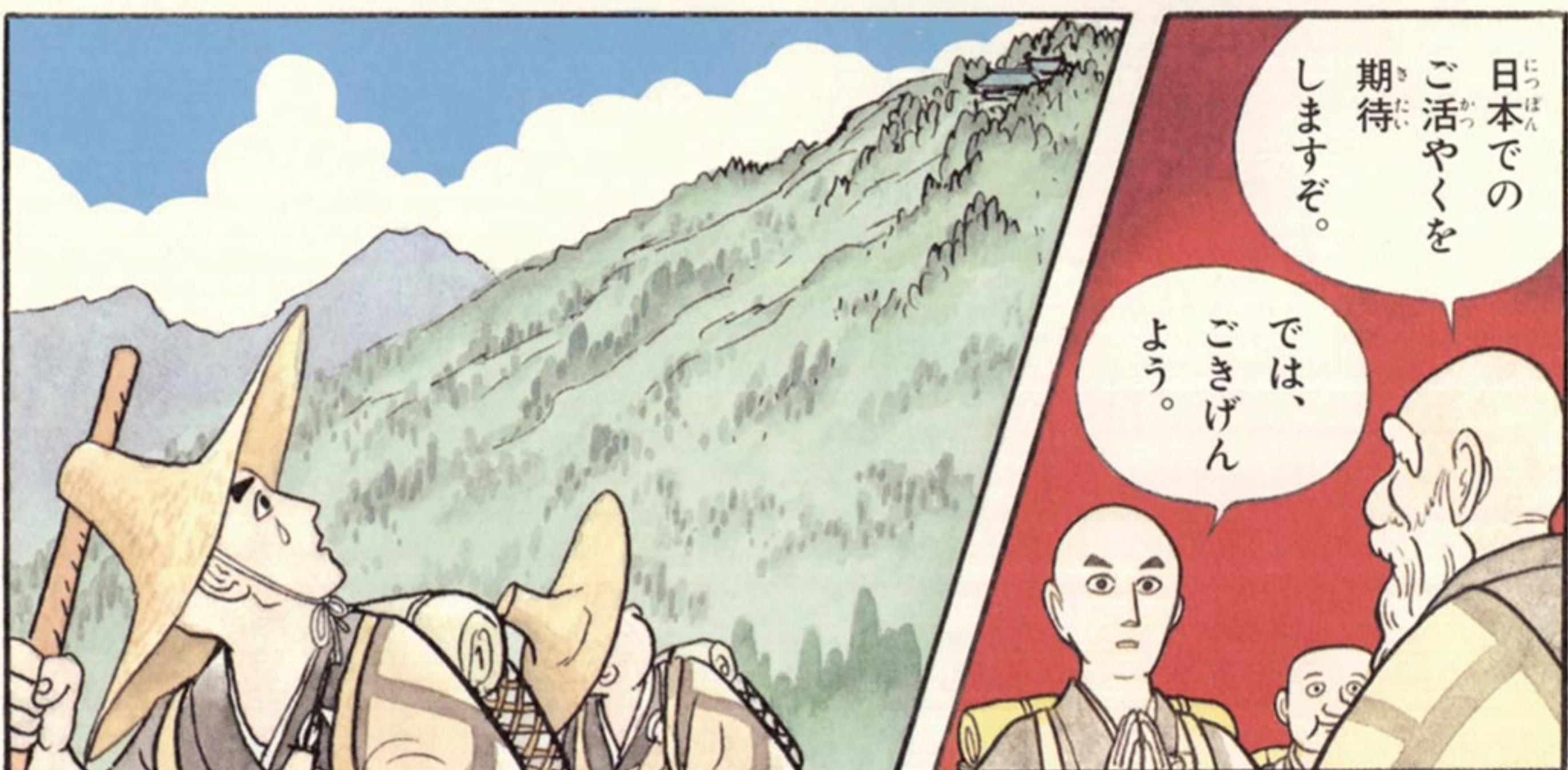








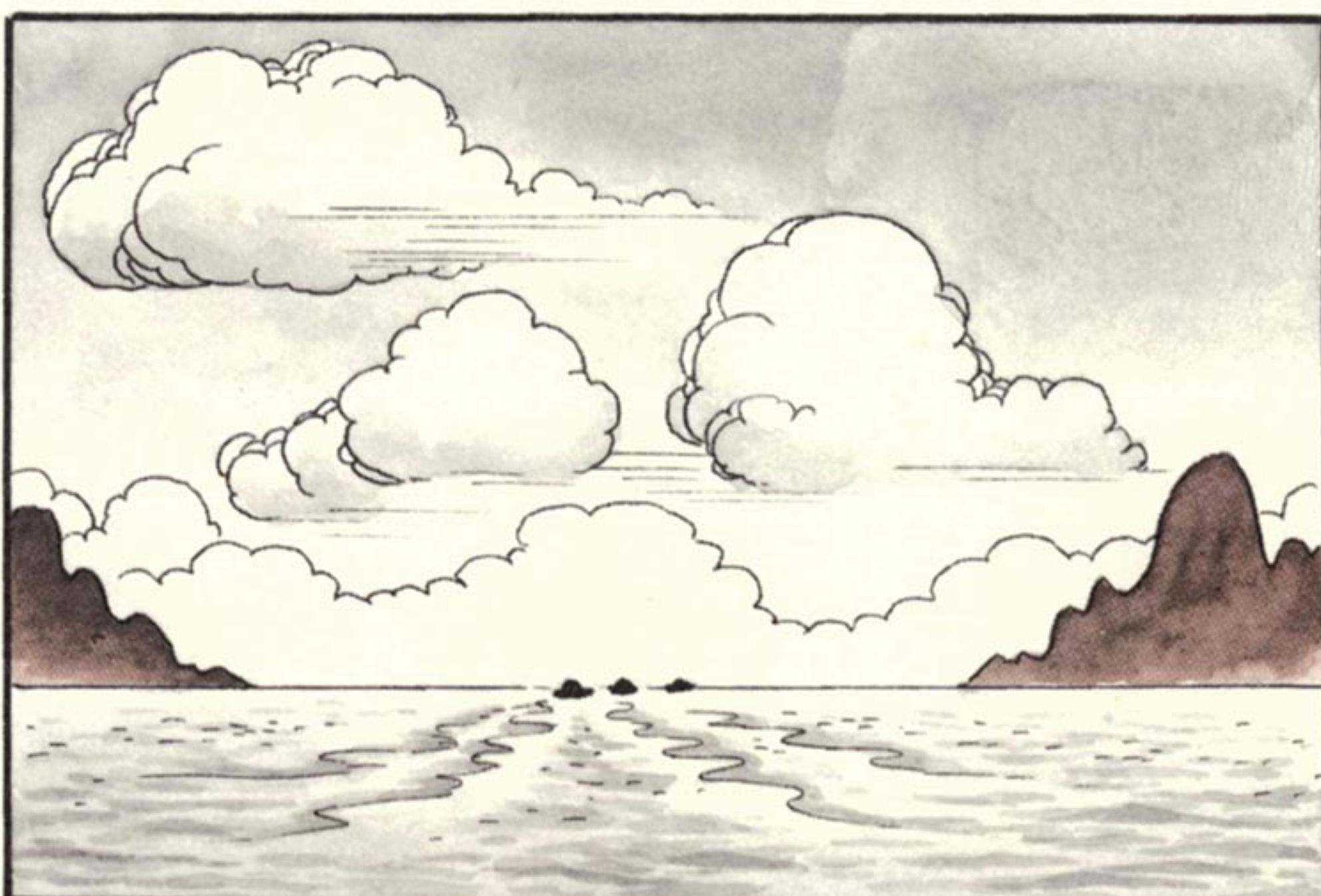
その翌年





さて、ここで時間をさかのぼり、
使第一船にのつた空海の活やくを、見る
ことにしましょう。

この第一船は、三十四日も漂流した末、
唐の福州にたどりつき、そこに一ヶ月と
どまつてから、長安にむかいました。



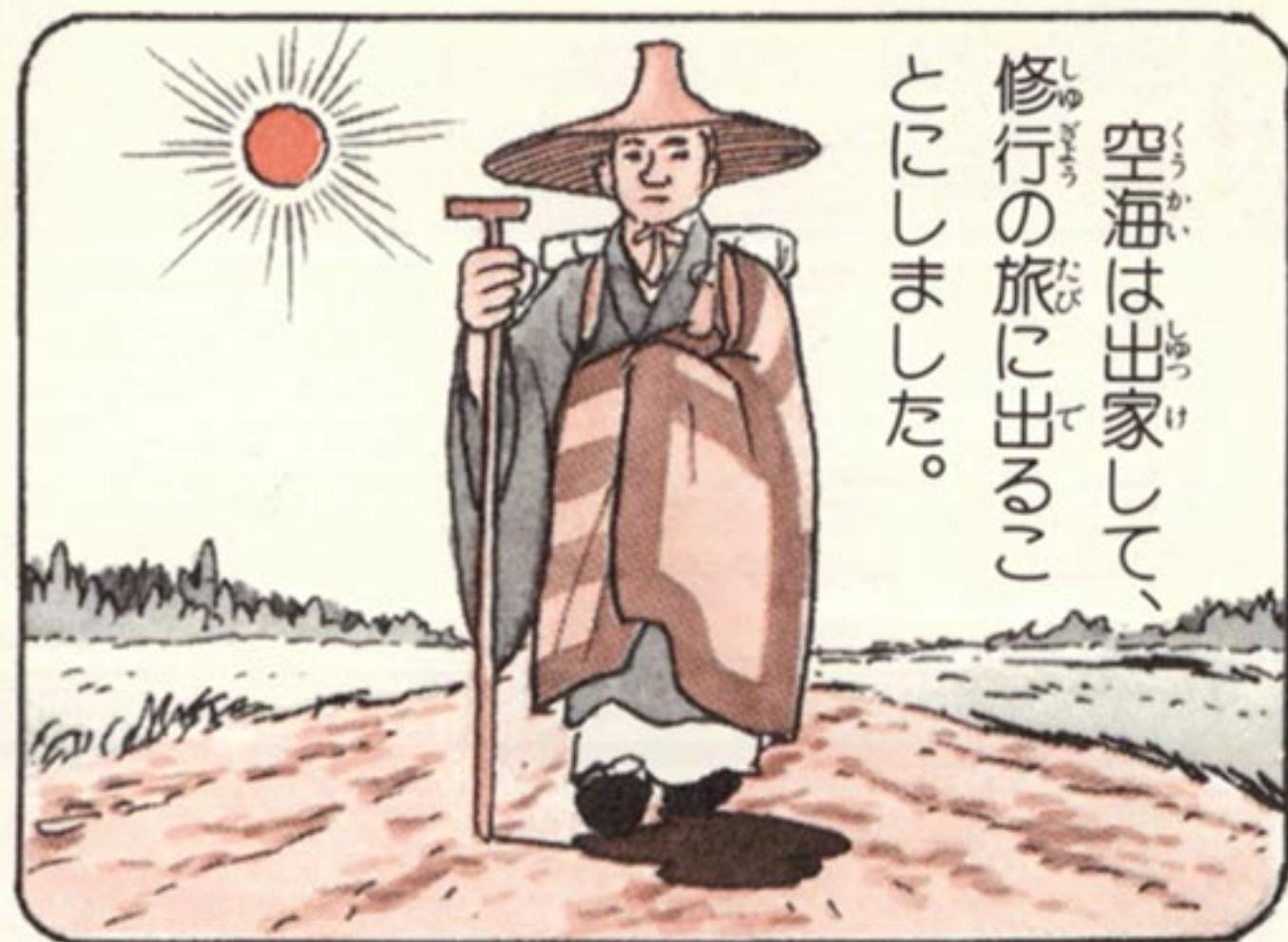
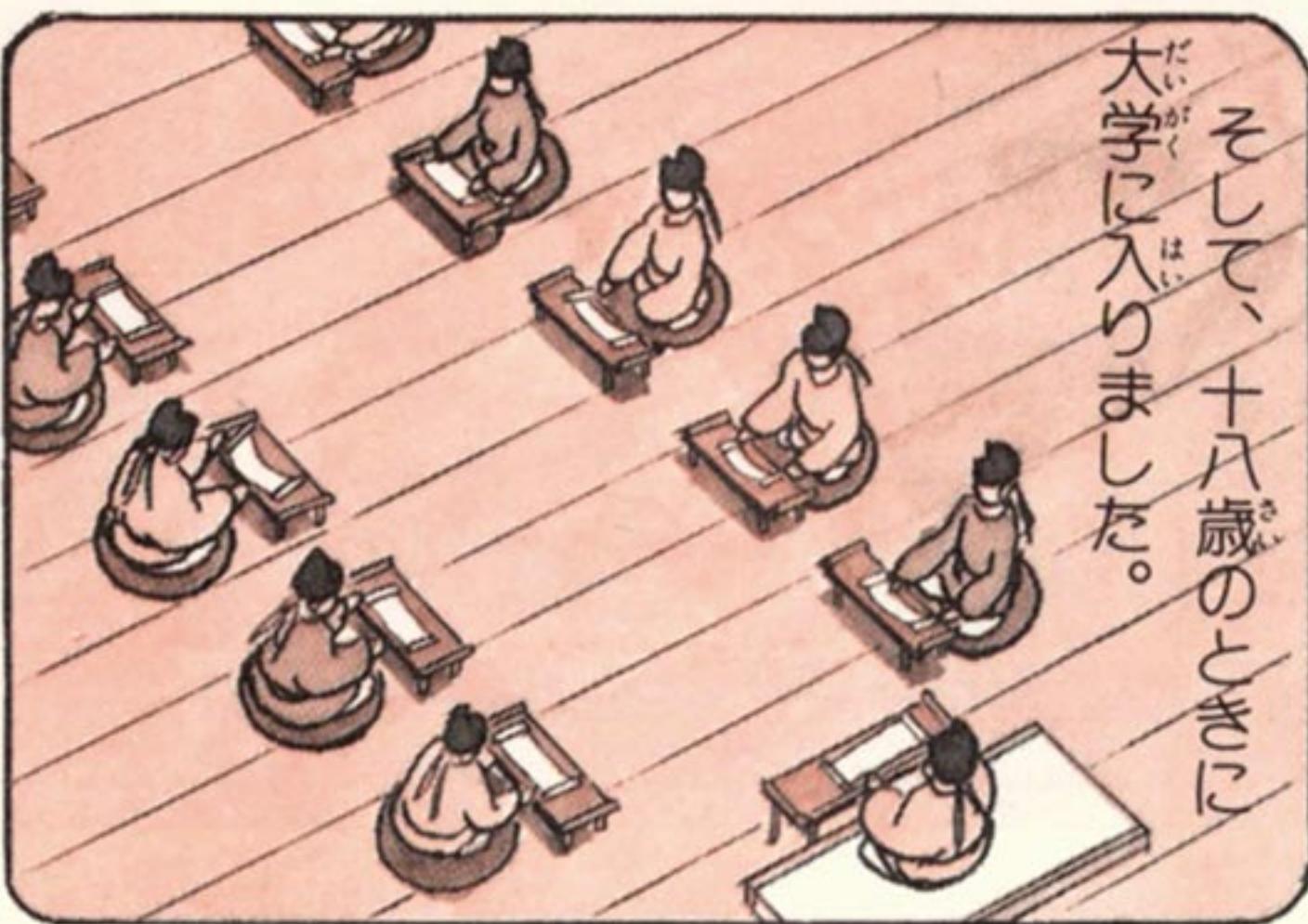
* 讀岐
：香川県

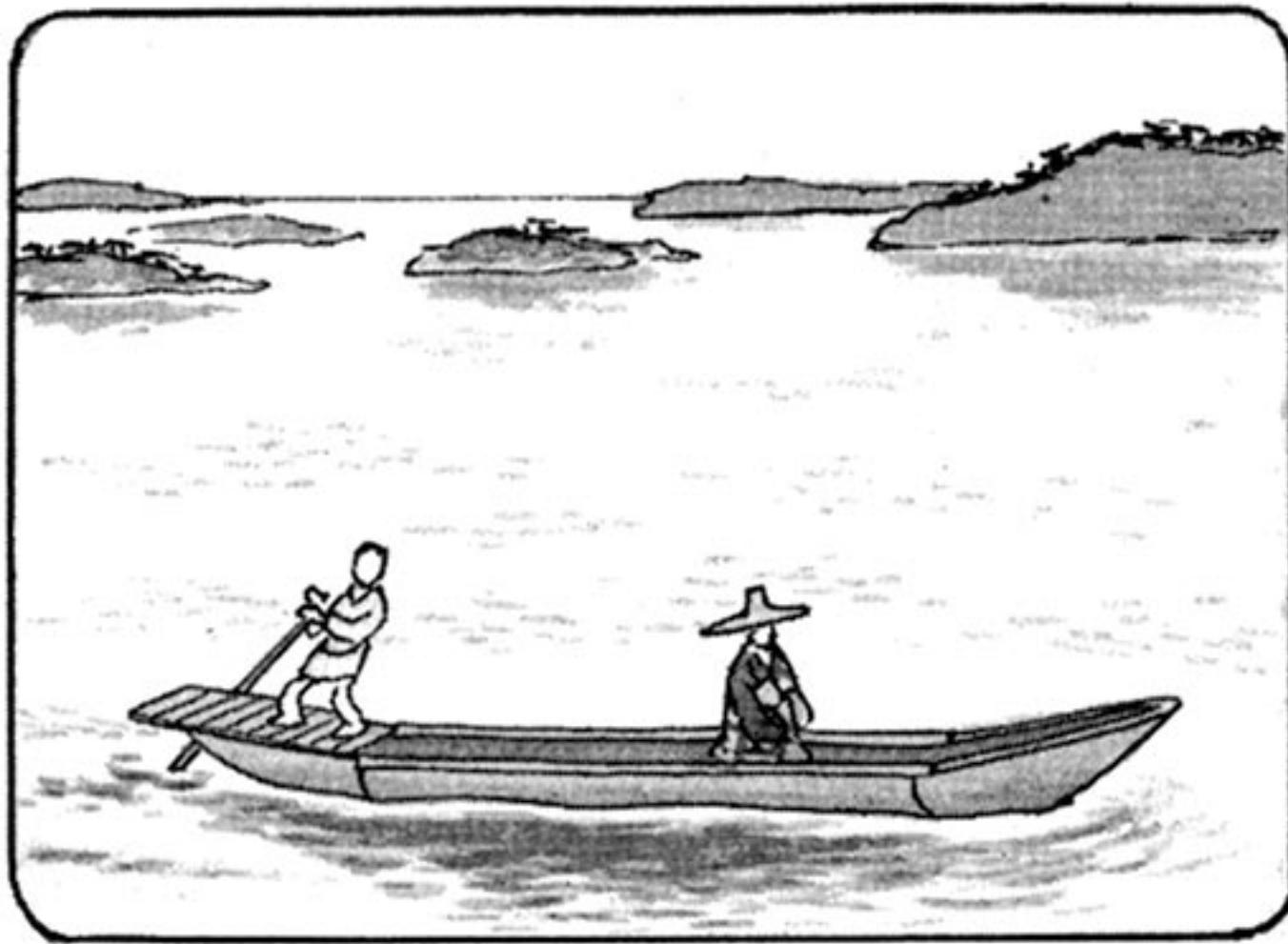
* 儒学
：中國で完成した、孔子を祖とする政治や道德の学問。



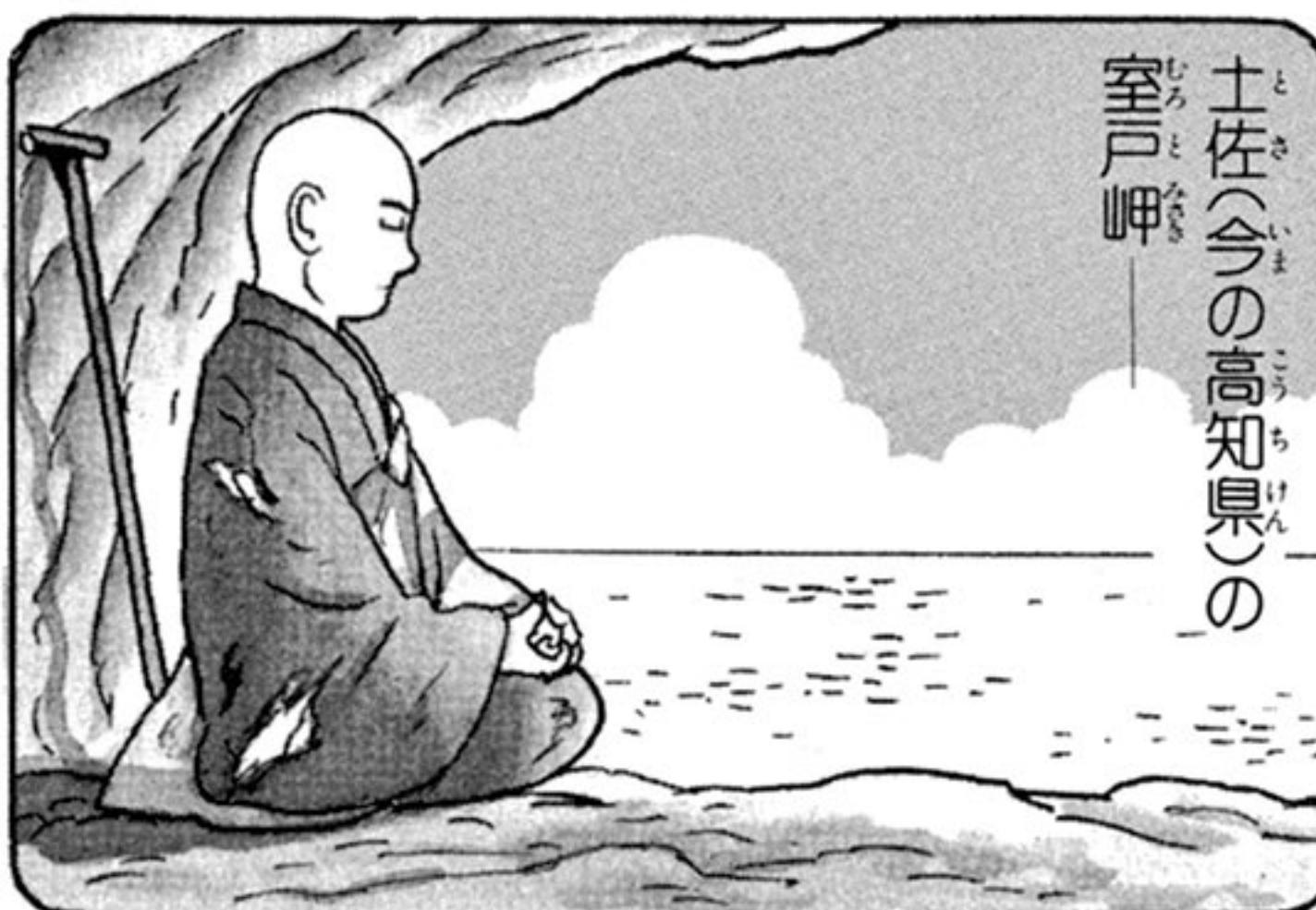
これまで、
ずいぶん勉強
したんでしょ
うなあ。





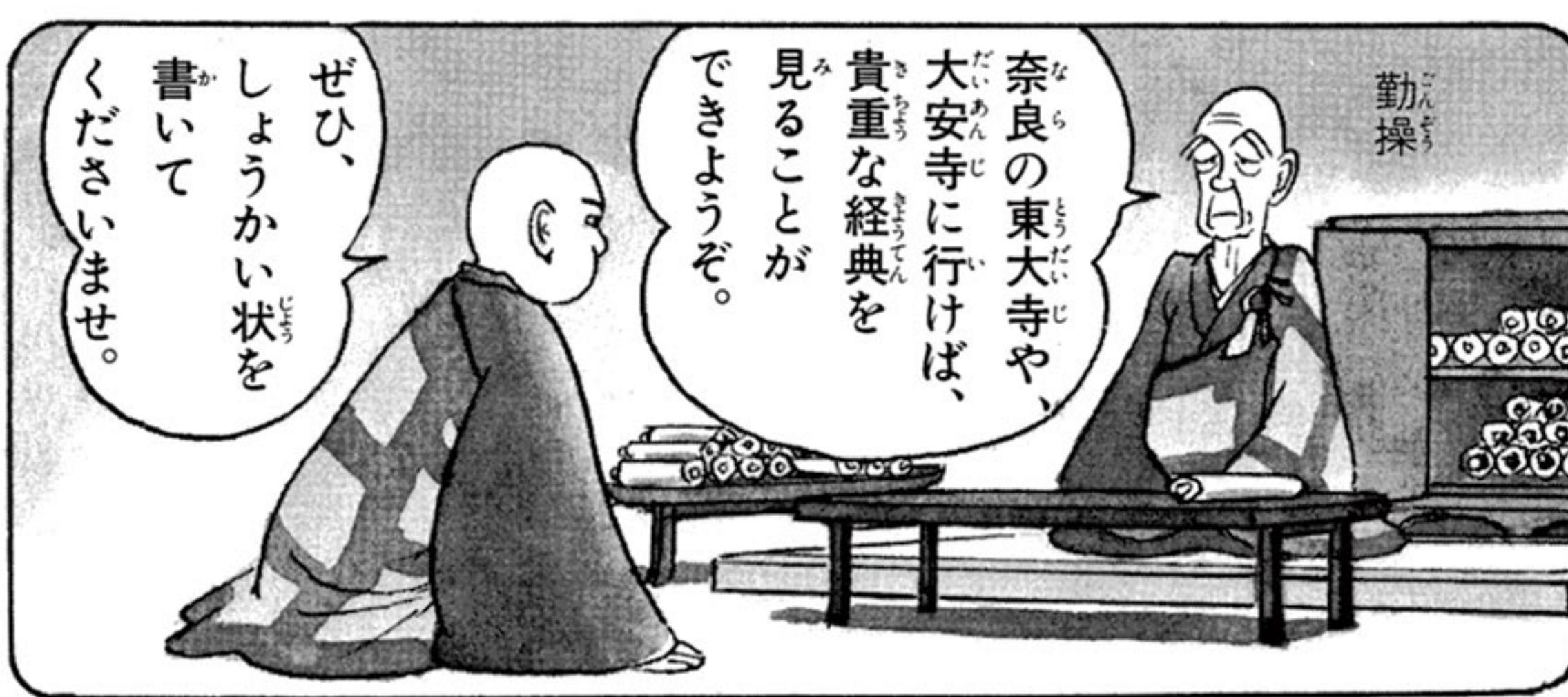


* 横尾山寺：現在の施福寺。
大阪府和泉市。

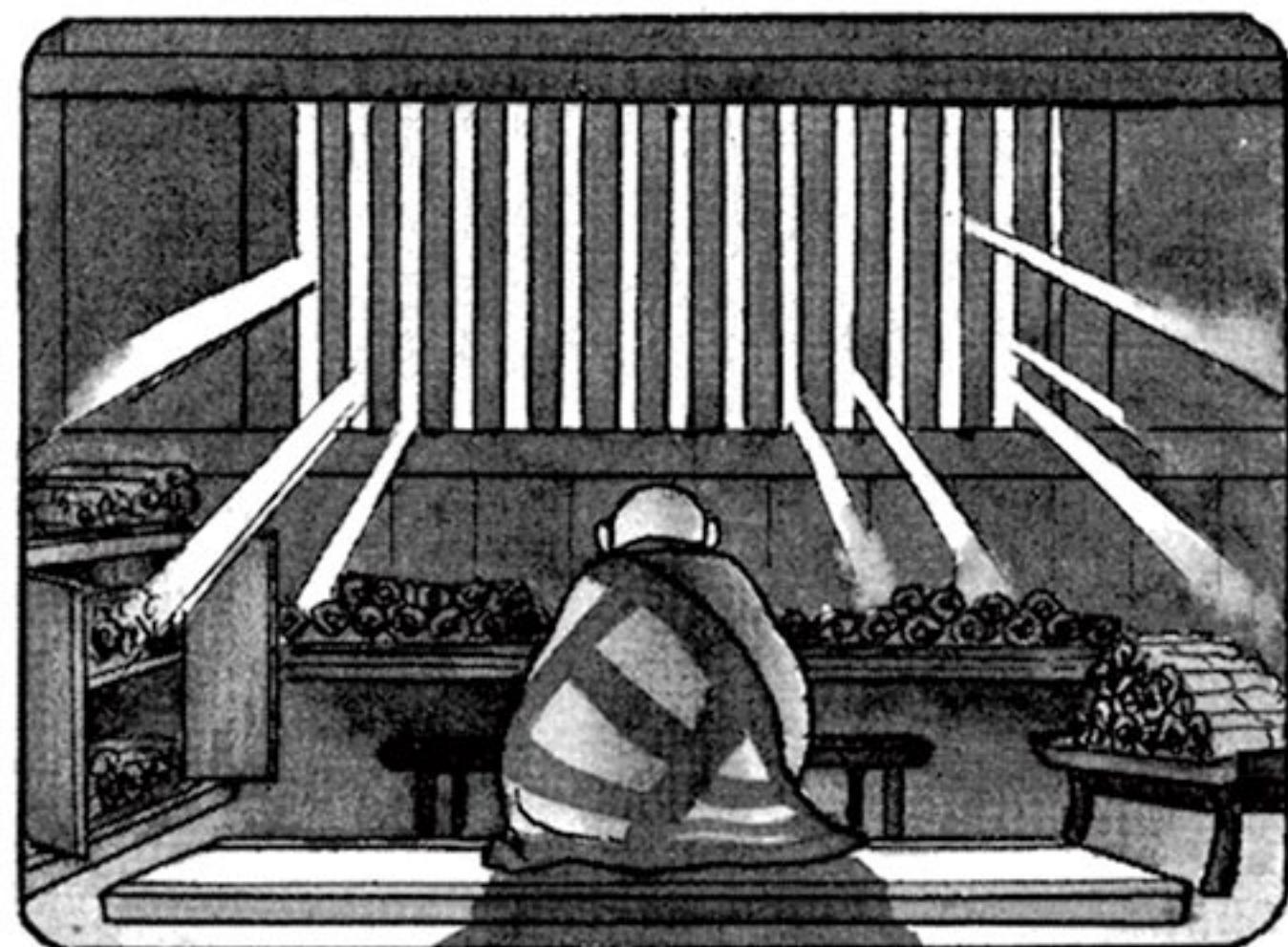


* 勤操：このとき師としたのは、

勤操でないという説もあります。



その後、*横尾山寺の勤操を
や、南都六宗の教えの研究に
あけくれました。



*密教：仏教の一派。



*大日經：大日如來のといた經典。宇宙の生命と人間の生命は一つであることをしめす。



空海ら遣唐使第一船の一行におくれること一ヶ月で、長安につきました。



* 西明寺：長安にある寺。

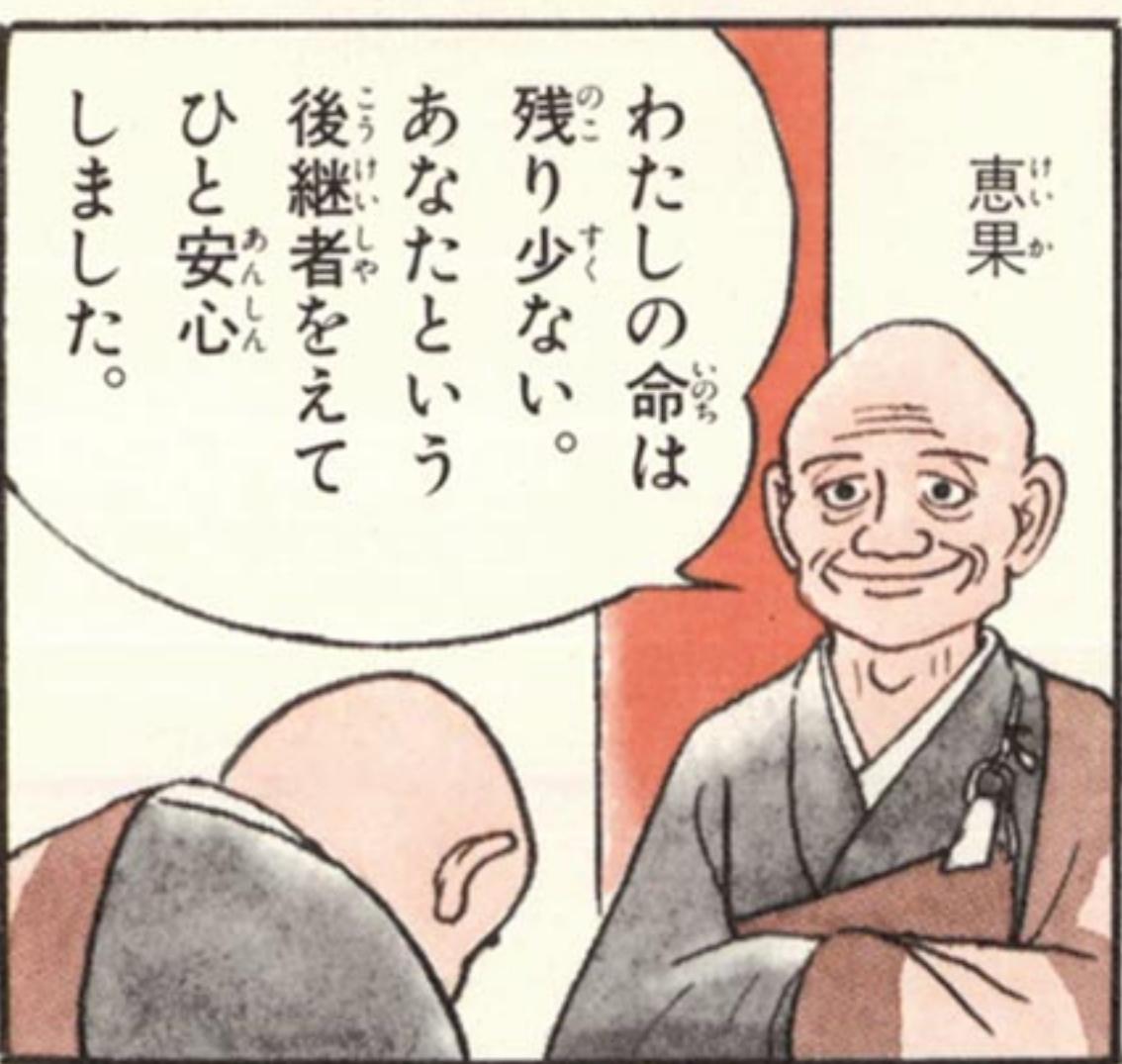
* 青龍寺：長安にある寺。

そして、まもなく伝法灌頂が
とり行われました。
この儀式の実際は、
密にされています。

*伝法灌頂：密教の師としての秘法をさずける最高の儀式。



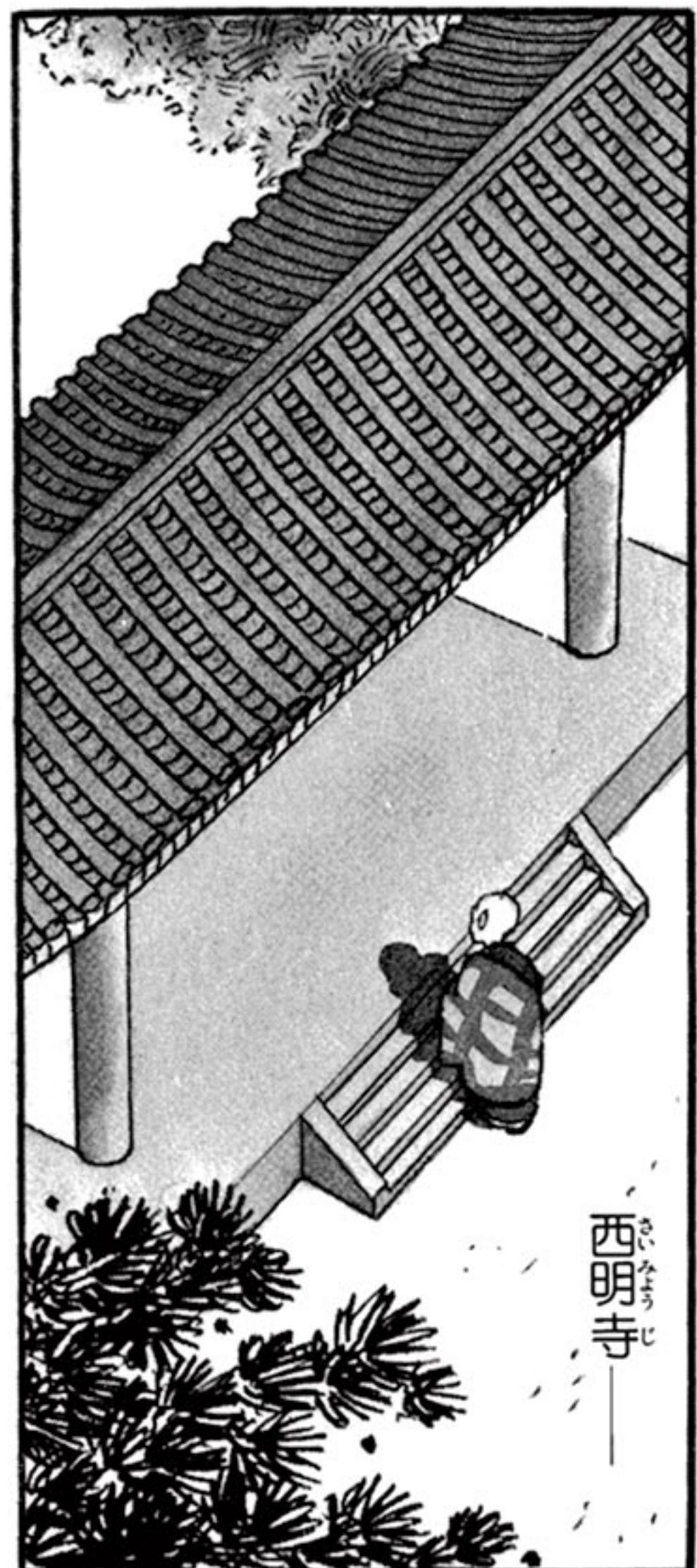
*阿闍梨：密教の秘法伝授の師。

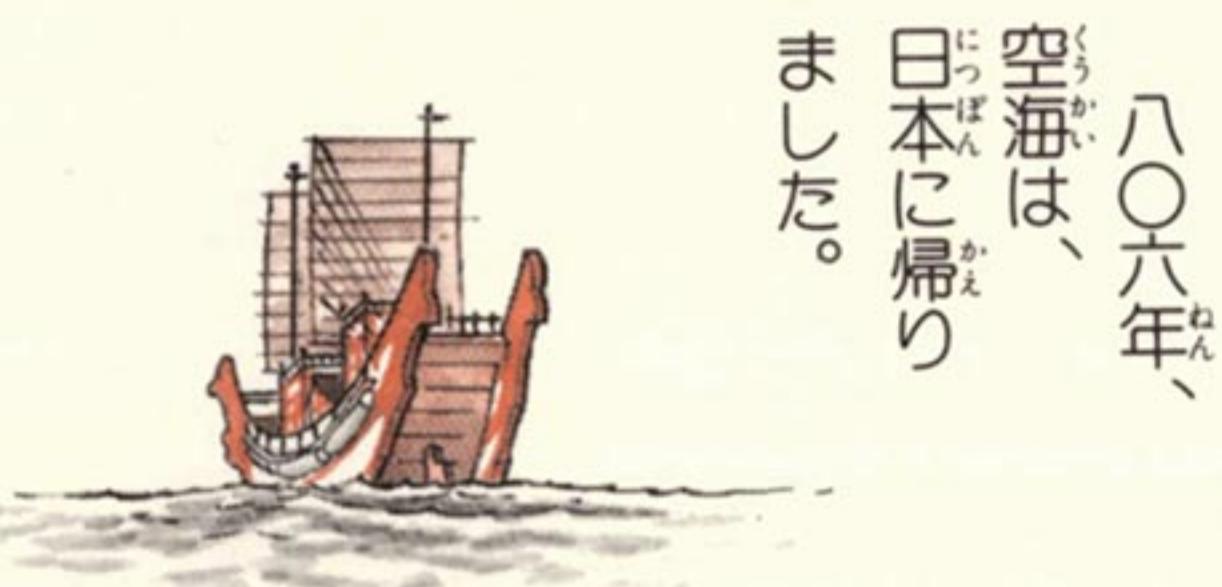


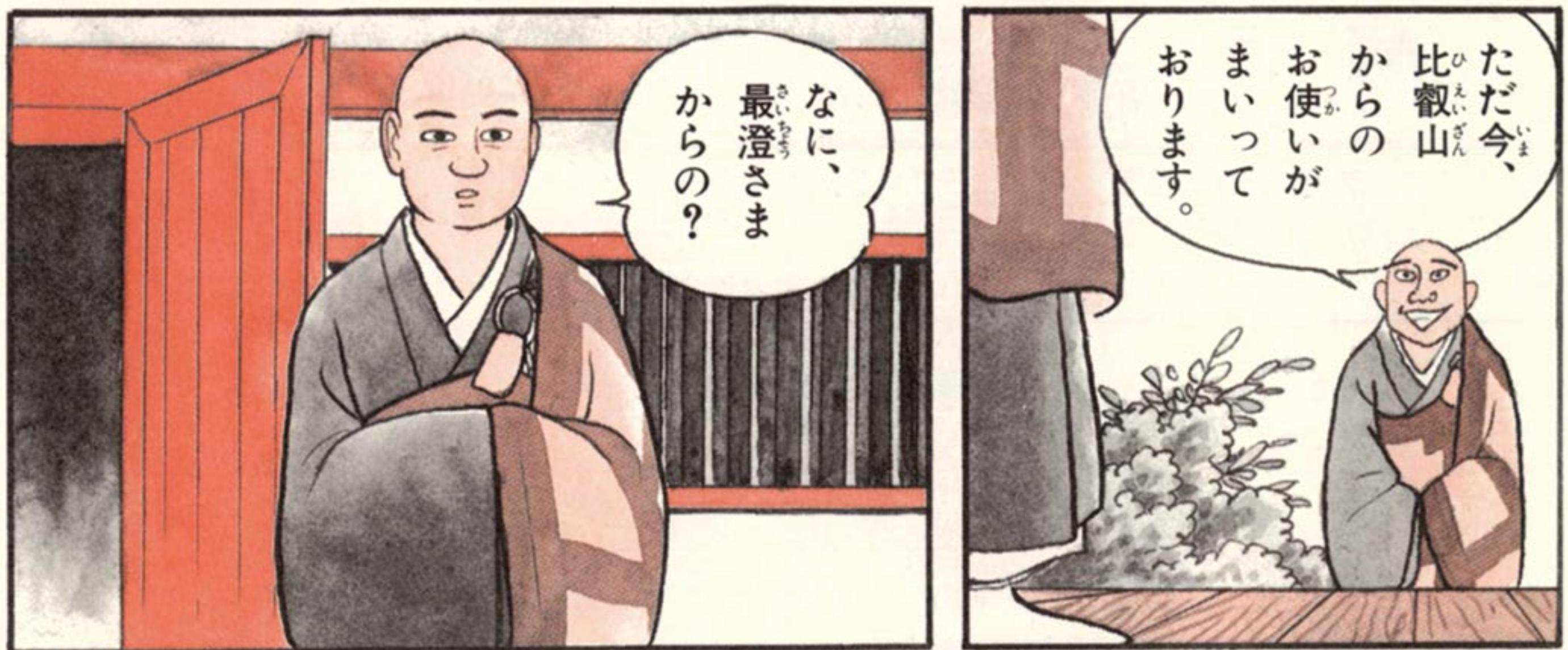
*曼茶羅：密教の仏の系統を絵でしめしたもので、儀式につかわれる。

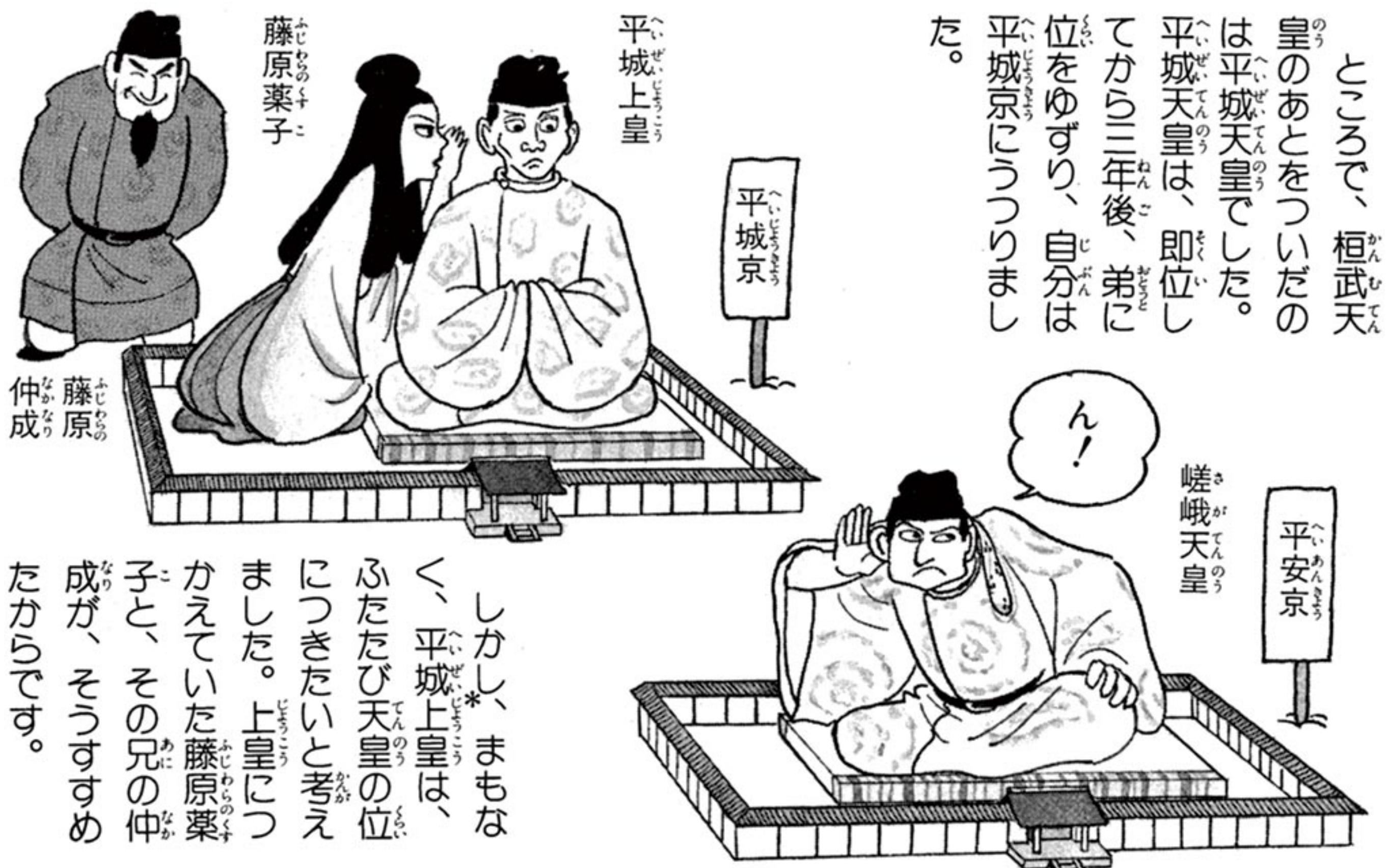
*法具：仏教の儀式に用いる器具。



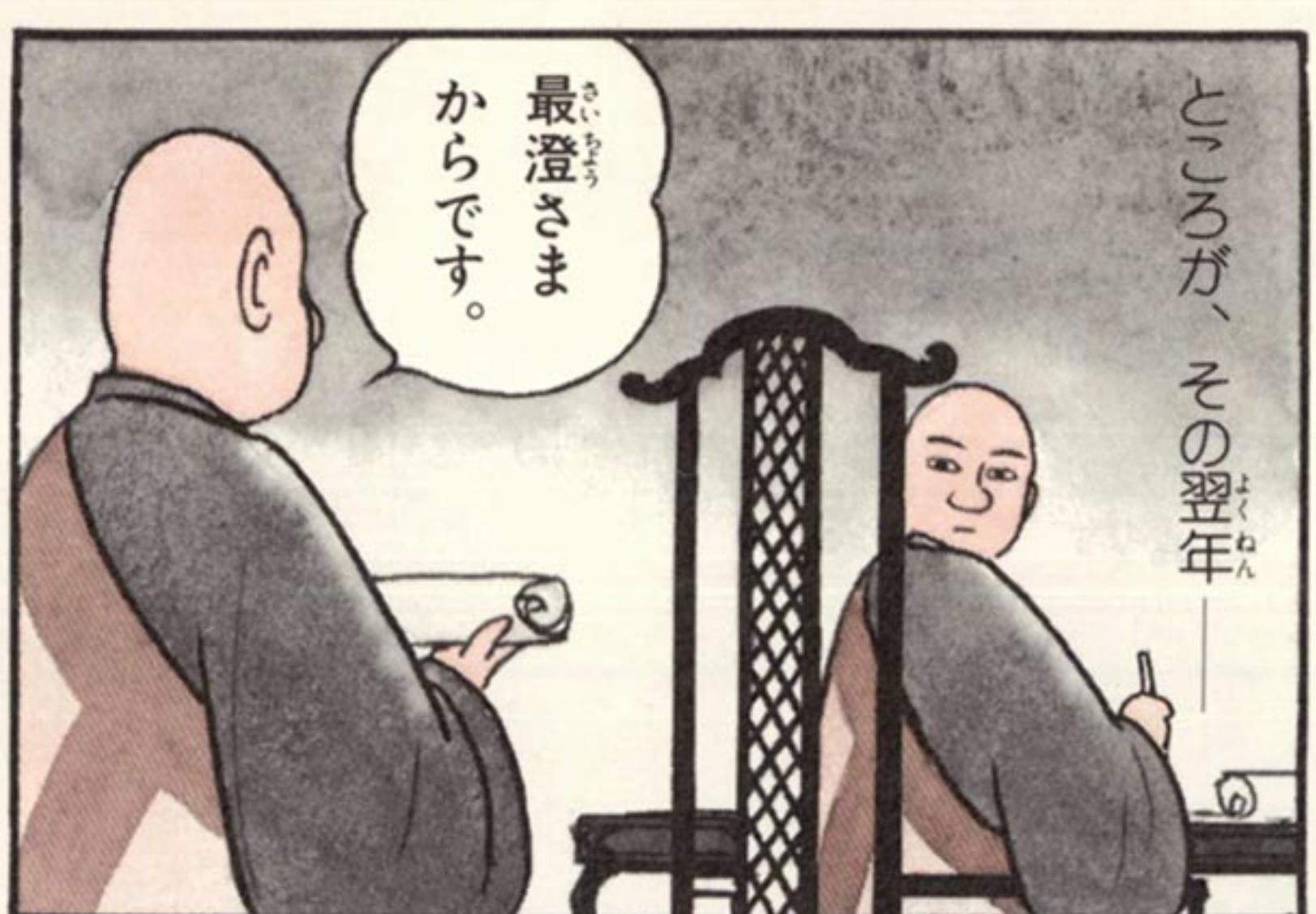
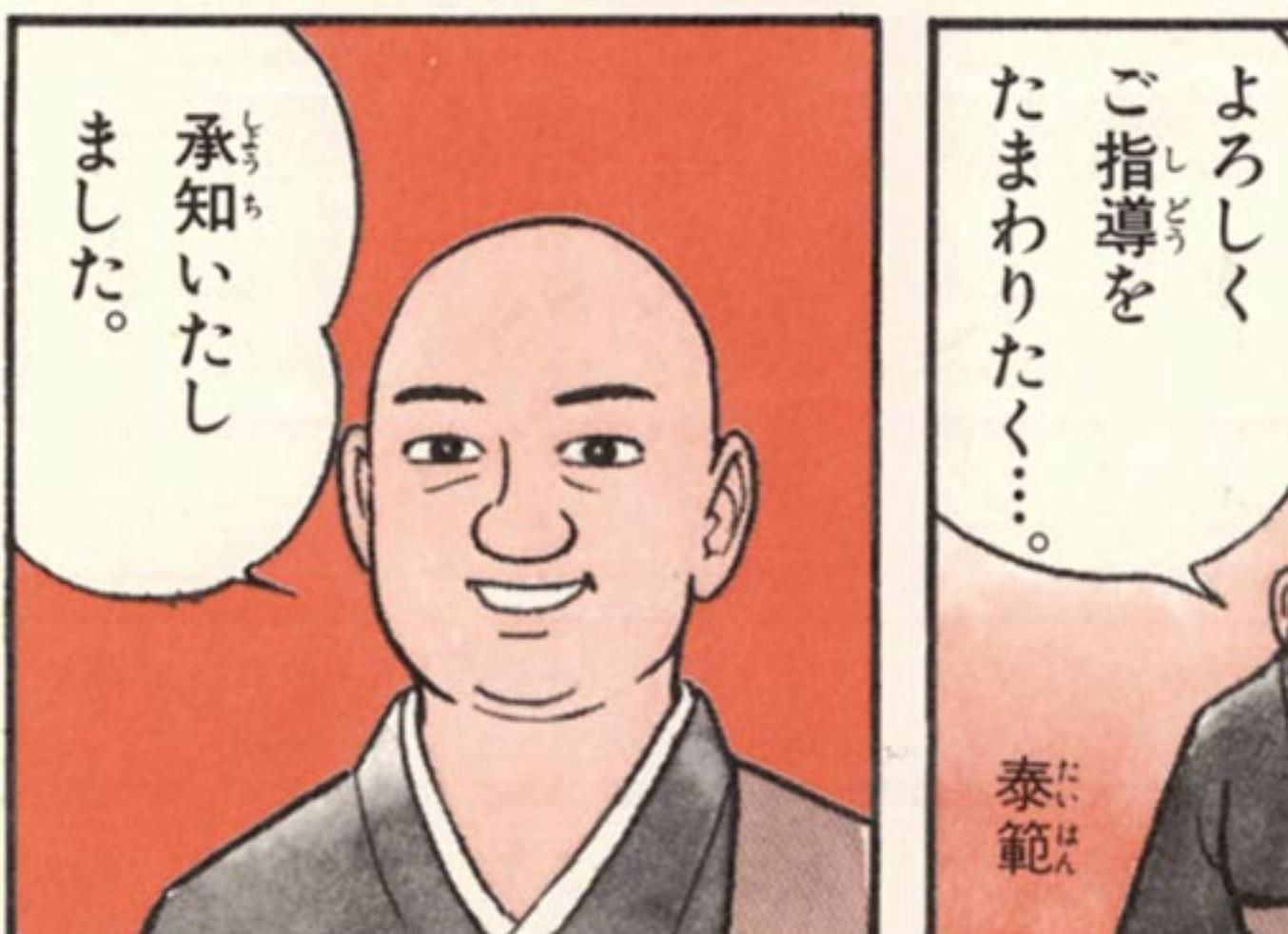
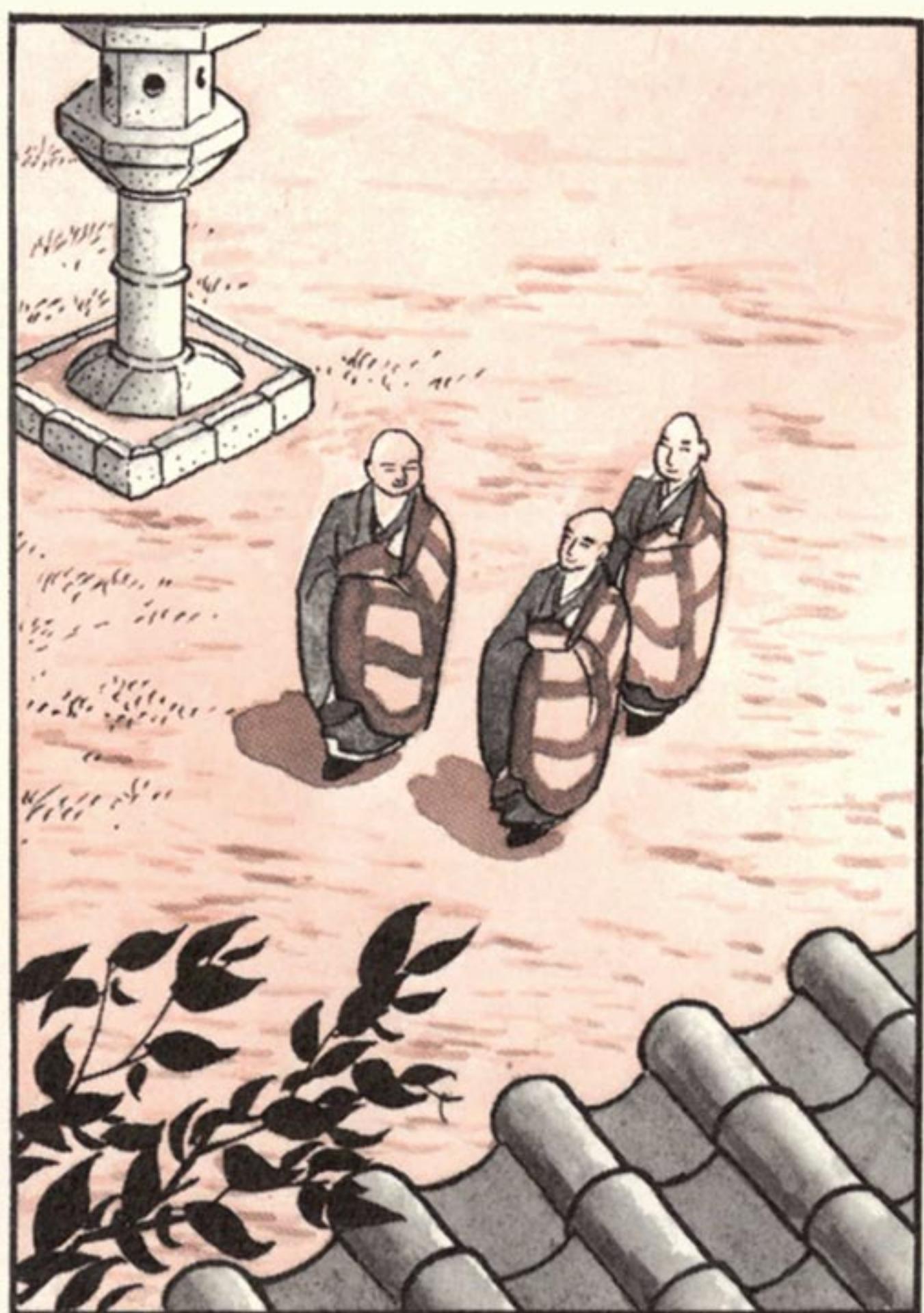






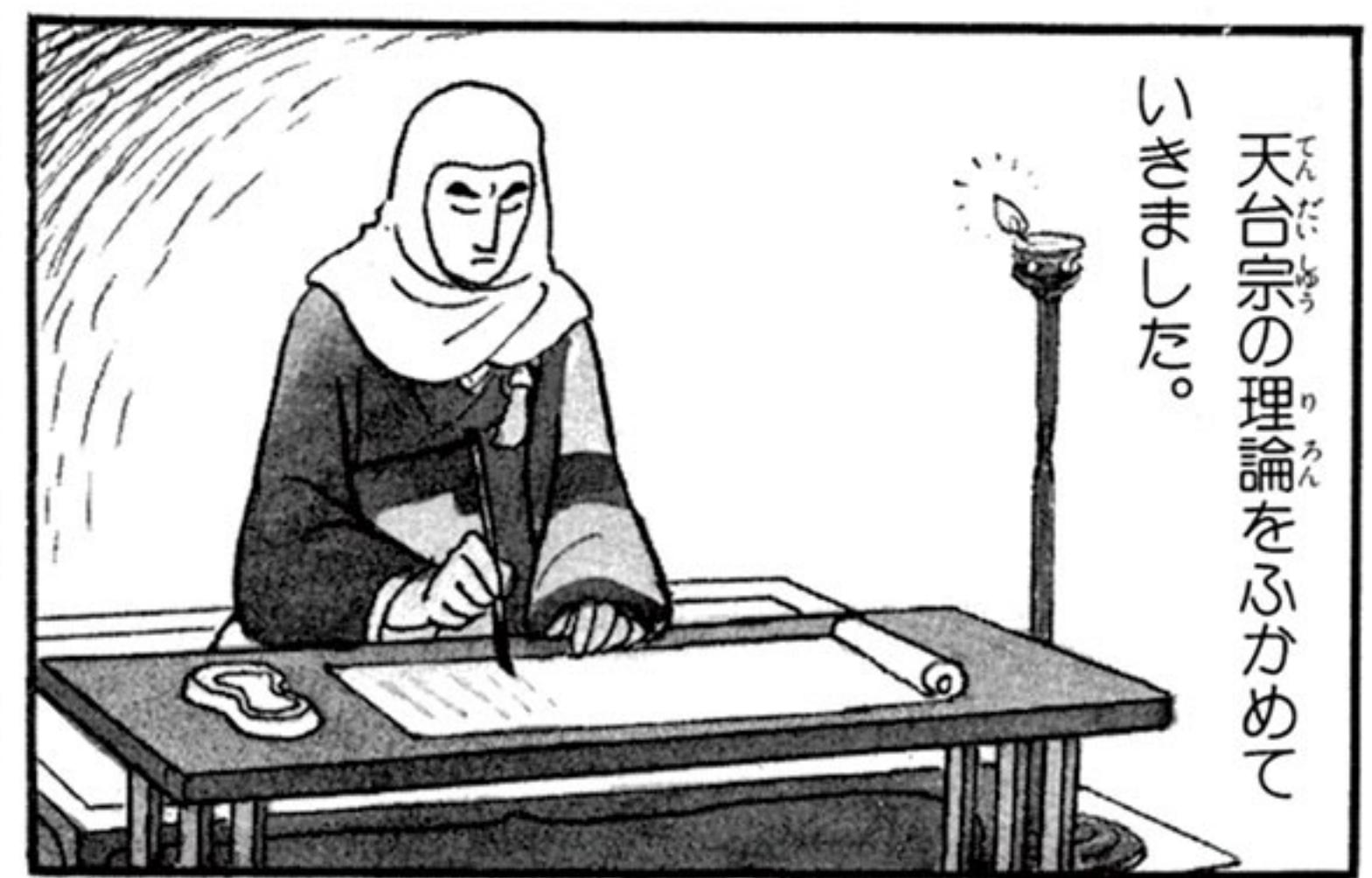






*理趣釈經：真言宗でとうとぶ「理趣經」をわかりやすく書いたもの。

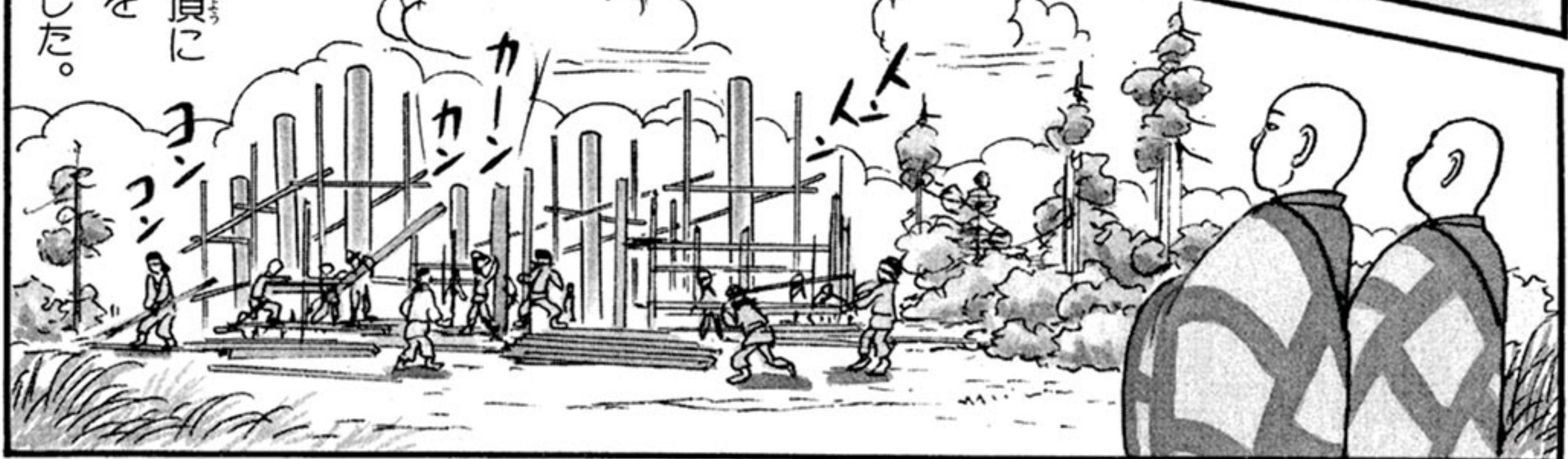




一方、空海は、八一六年に、嵯峨天皇より高野山をたまわり…。

*金剛峯寺…和歌山県伊都郡

その山頂に
金剛峯寺を
つくりました。



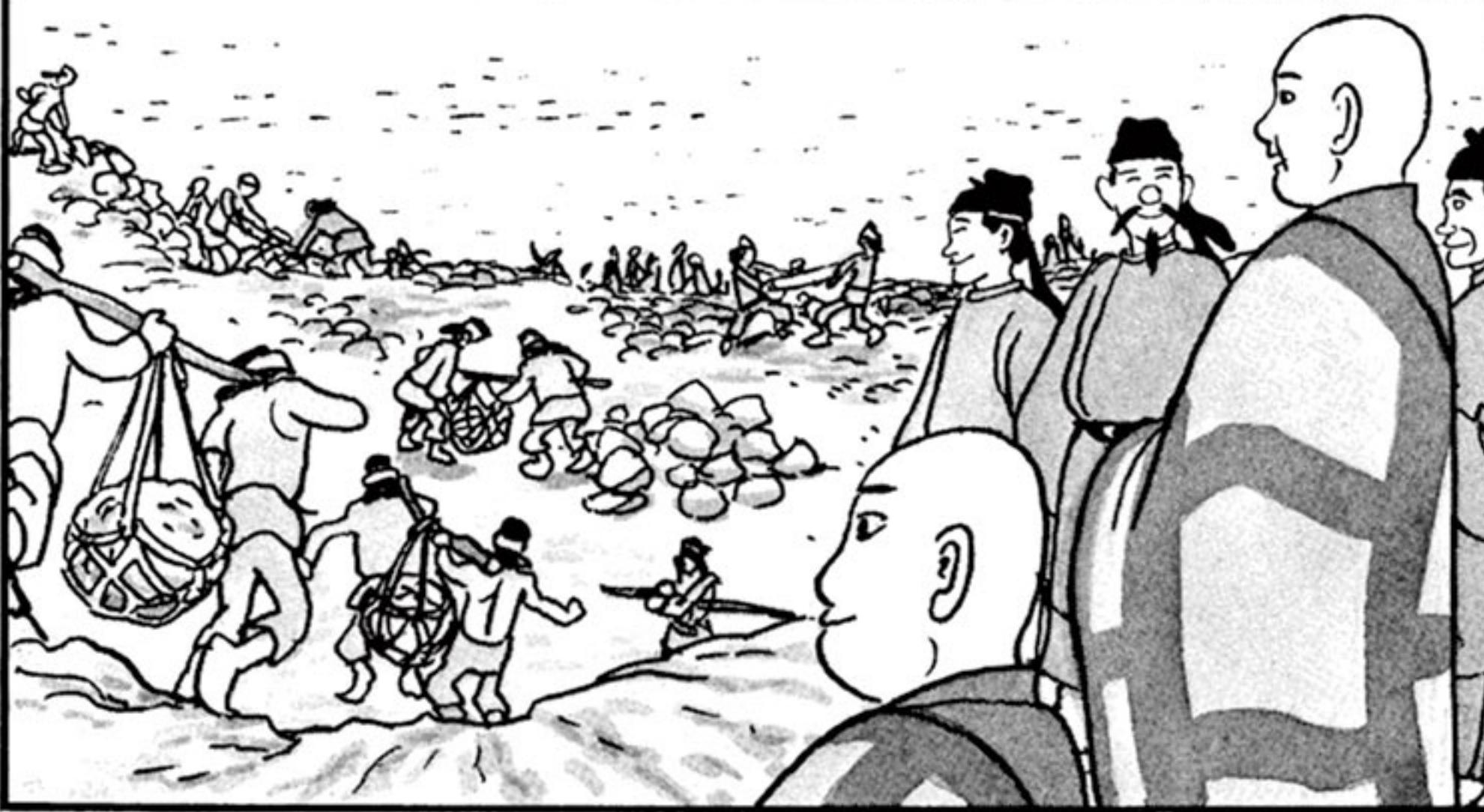
八一年、空海は讃岐の国司にたのまれて、*満濃池の堤防を修理する責任者となりました。

*満濃池…香川県仲多度郡にある池

もはや、洪水の心配はなくなりました。

おしたいもうしあげて
いるからです。

みんな、よく
はたらいて
くれる。



*東寺：平安京にたてられた官寺（國がたてた寺）。

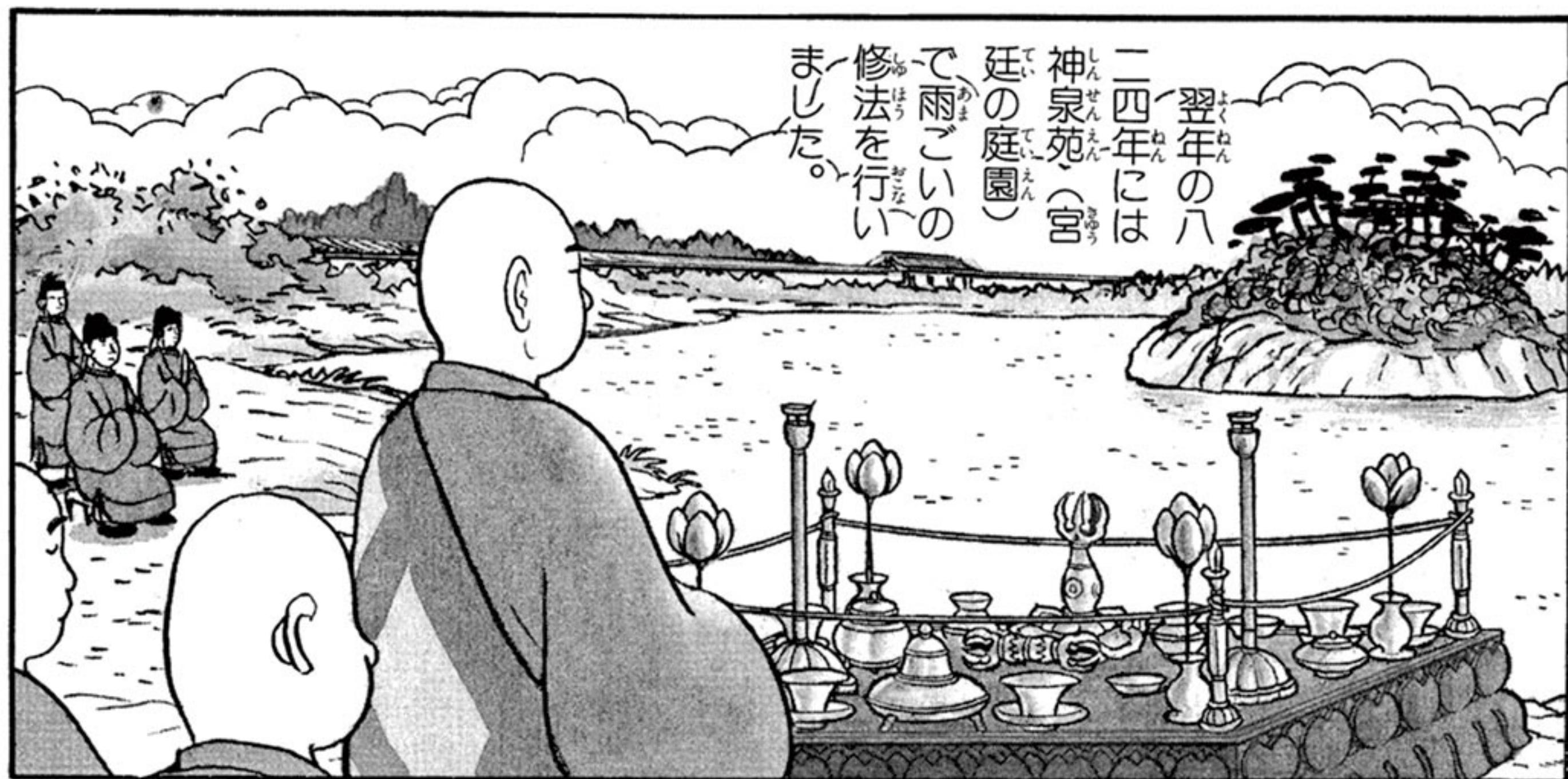
八二三年、嵯峨天皇より、平安京の東寺を、たまわりました。

寺の名は、教王護国寺と
あらためましよう。

うむ、そなたの
密教にて
國家の安泰を
いのつてくれ。

嵯峨天皇

二四年の八
月、神泉苑で
修法を行ないの
廷の庭園（宮）
には、雨ごいの
年に、八



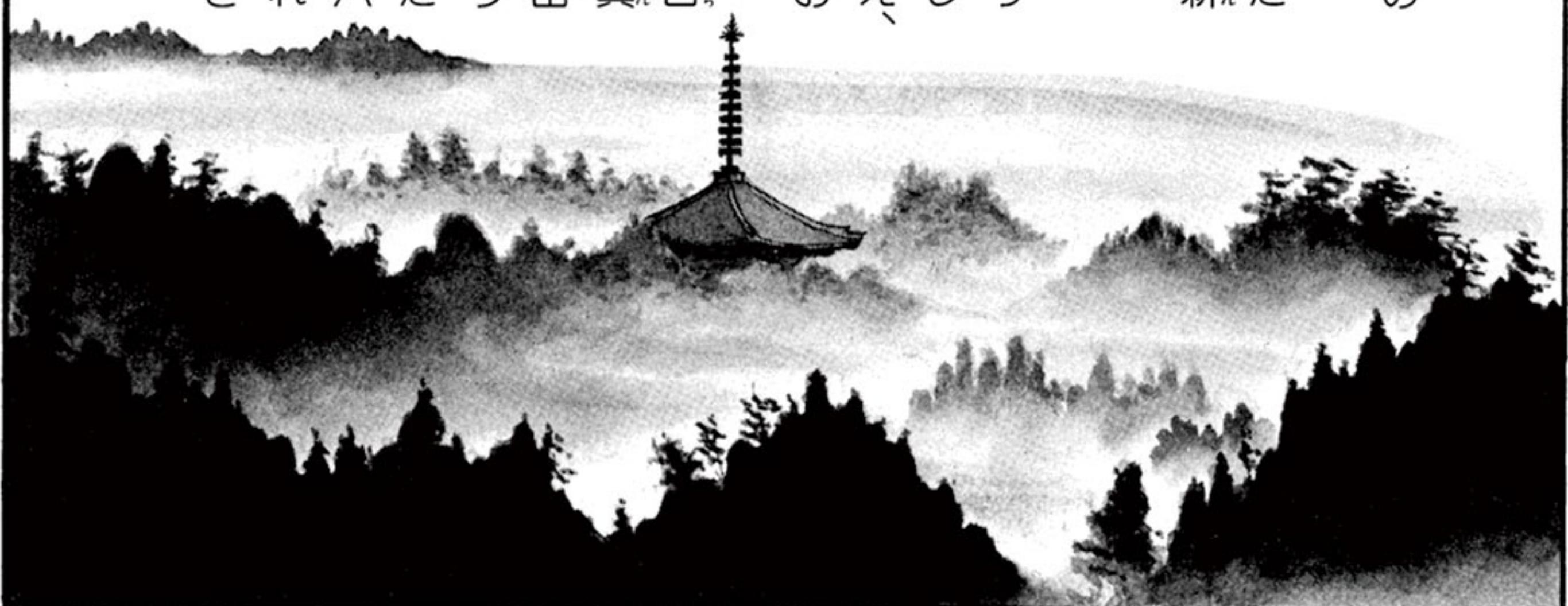


八二八年には、「綜芸種智院」といふ民衆のための学校をひらきました。

空海が高野山でなくなつたのは、最澄の死後十三年たつた八二五年のことでした。最澄と空海の二人は、唐から学んできた新しい仏教で、平安時代初期の仏教界に新風をおくりこみました。

最澄の天台宗、空海の真言宗によつて、仏教は、国をまもるとともに、一人ひとりをすぐるものという性格を強めていきました。その死後、朝廷は二人の功績をたたえ、最澄に伝教大師、空海に弘法大師というおくり名をあたえました。

鎌倉時代、天台宗からは法然、親鸞、日蓮、一遍らの名僧が出て、浄土宗、浄土真宗、法華宗、時宗などの「新仏教」が生み出されました。また真言宗は民衆にしんとうして、全國いたる所に、空海の業績をたたえる弘法伝説が生まれ広まり、四国八十八ヶ所をめぐり歩く人びと（お遍路）に見られるような、根強い大師信仰がそだつていきました。

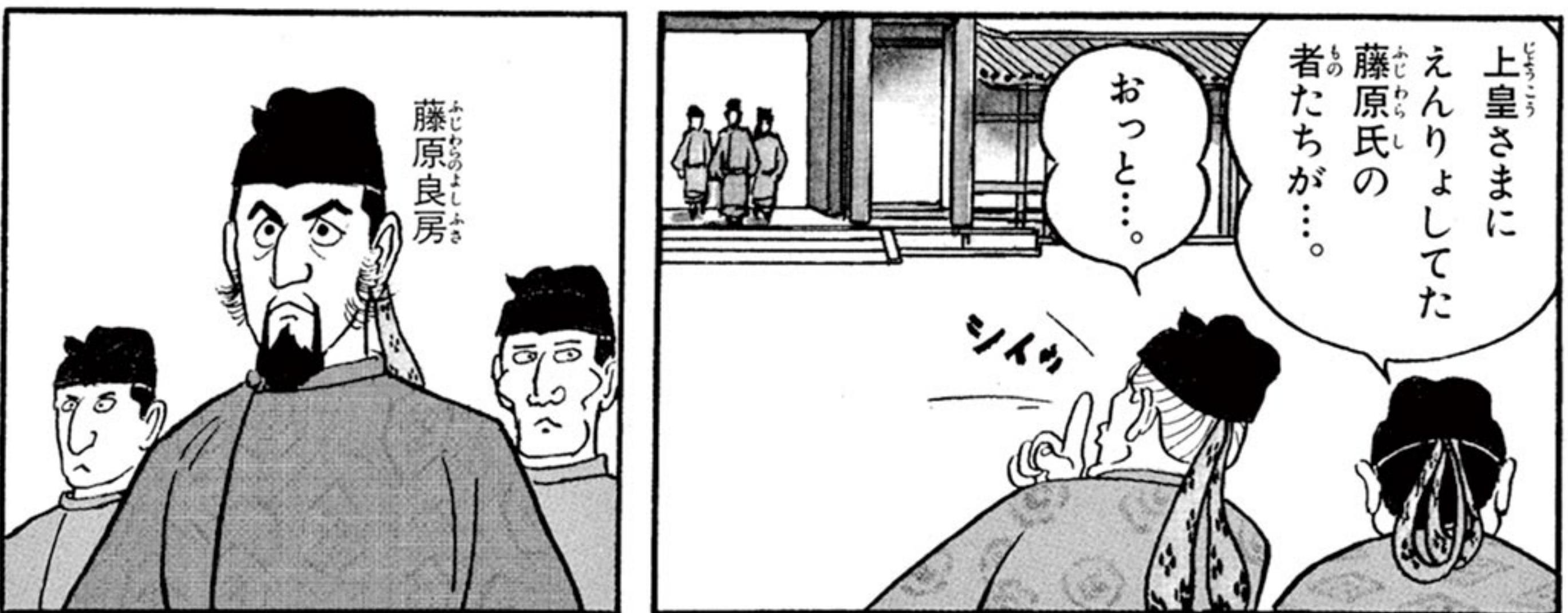
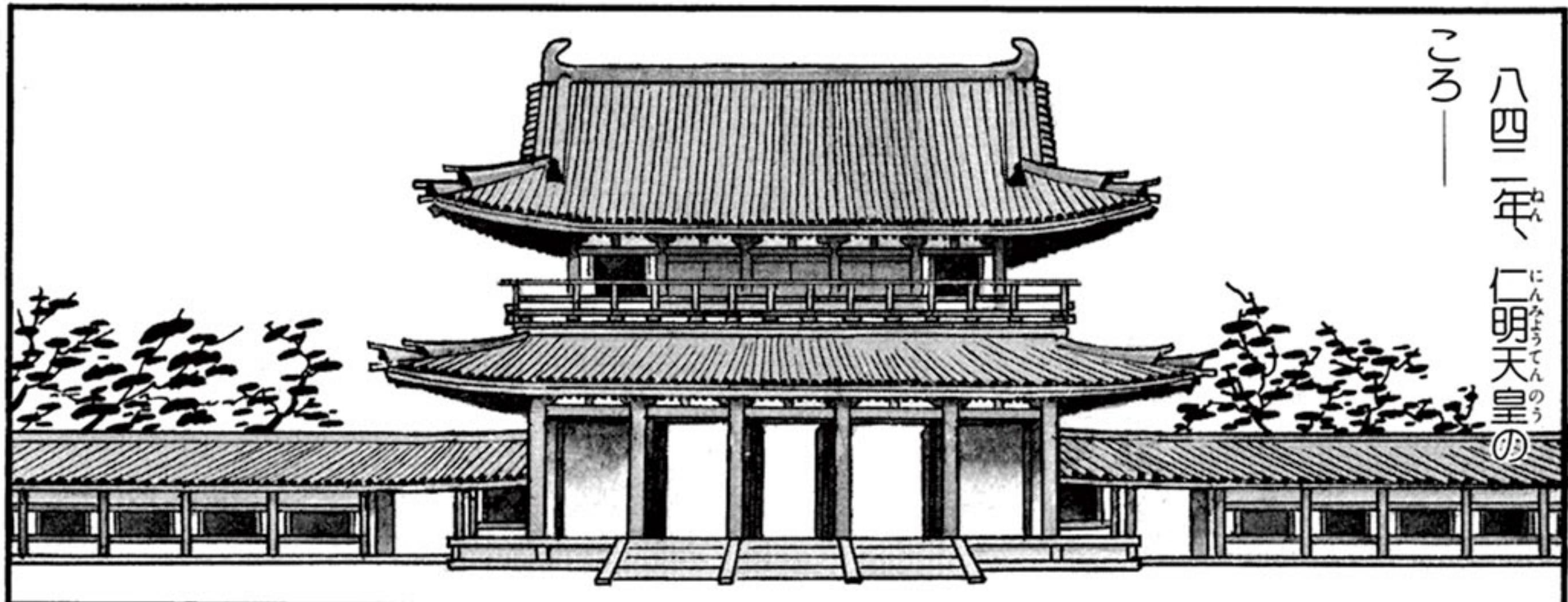


小学館 eBooks

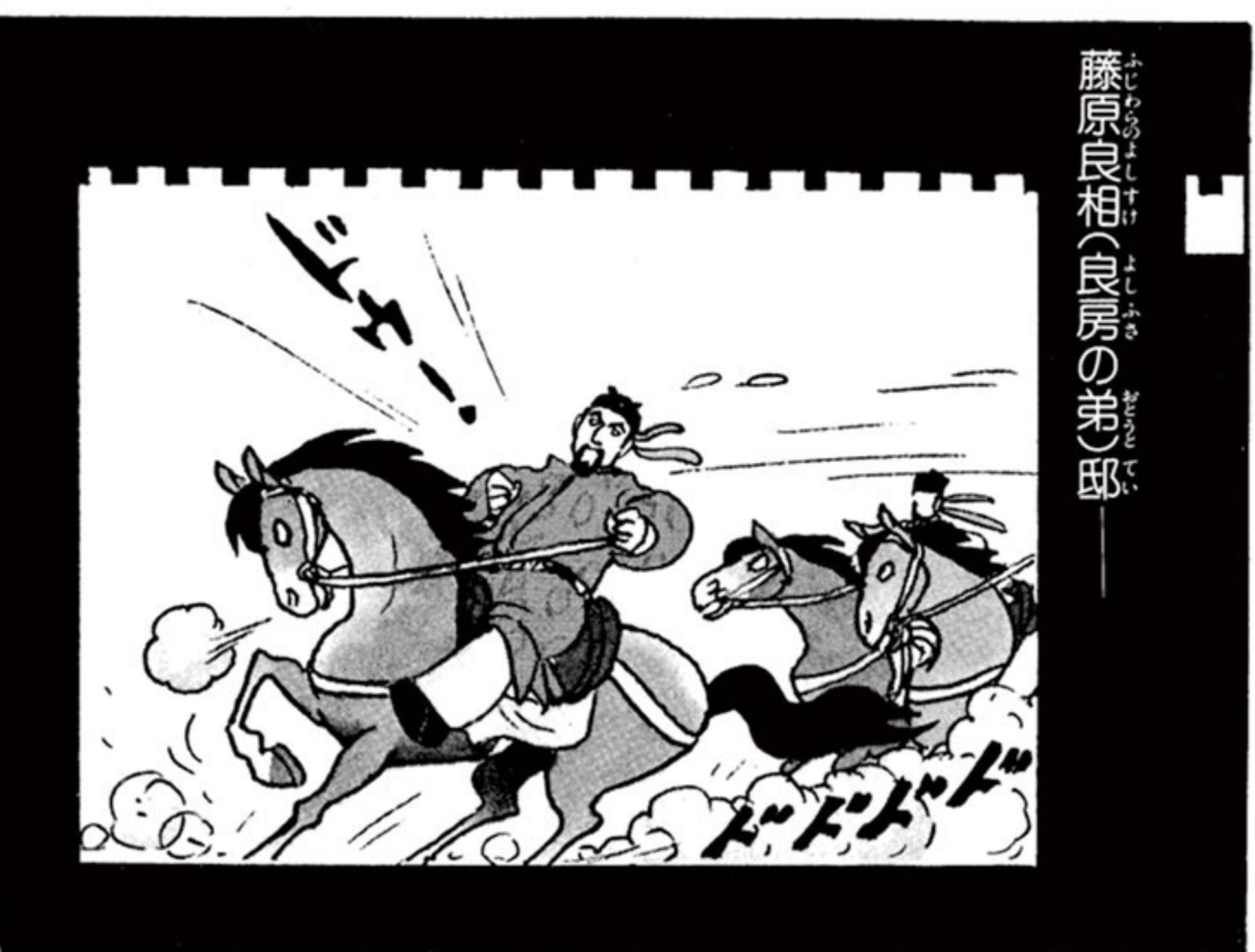
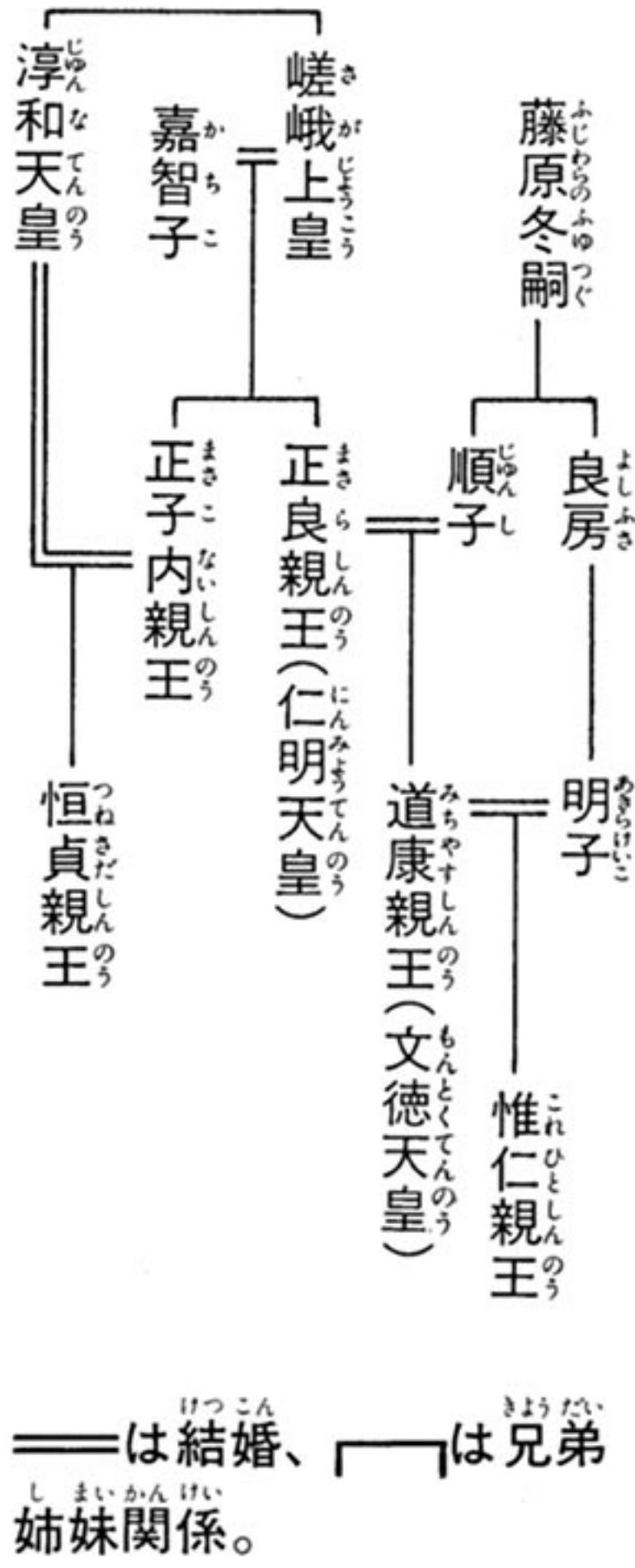
だい しょう
第三章

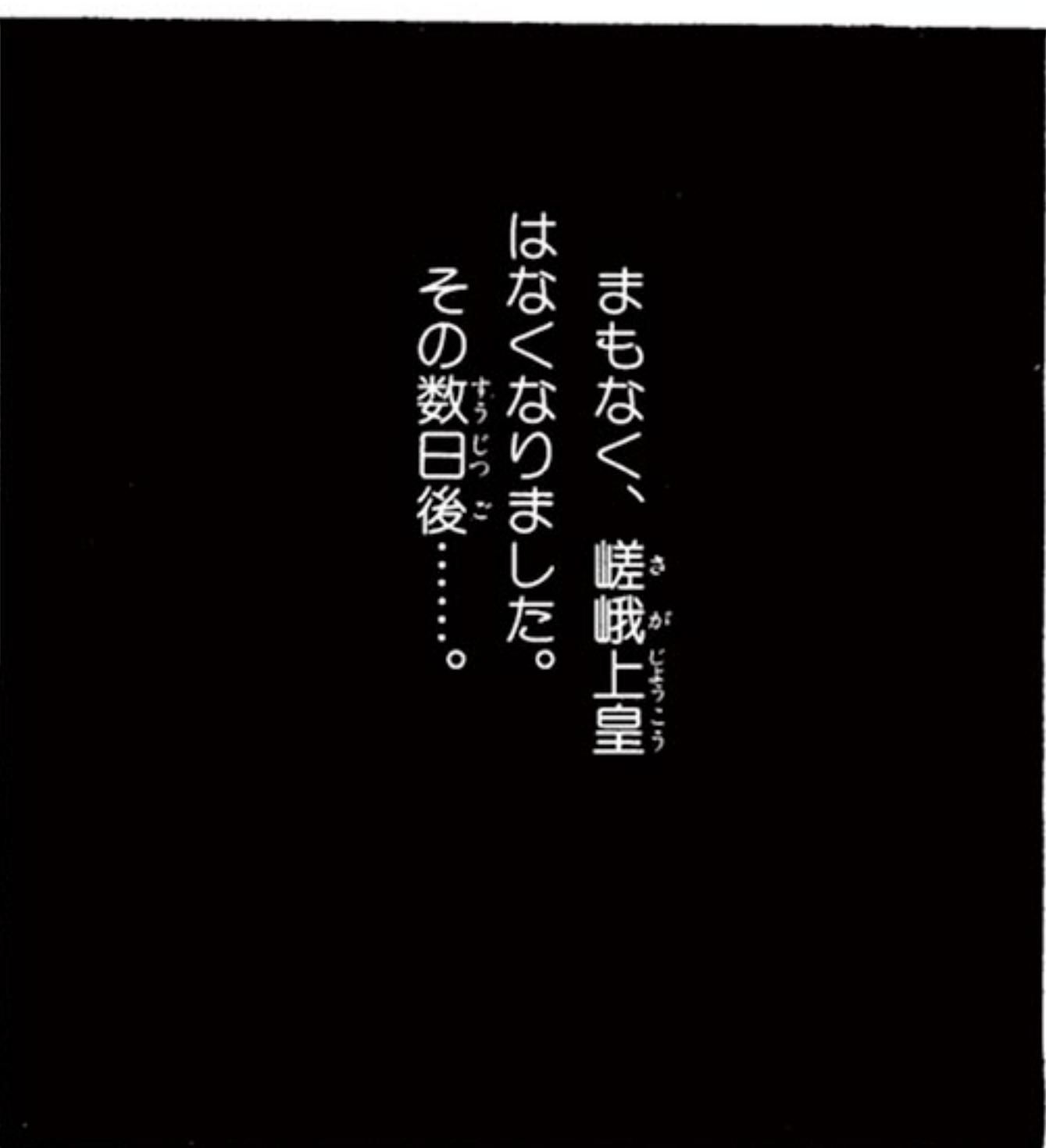
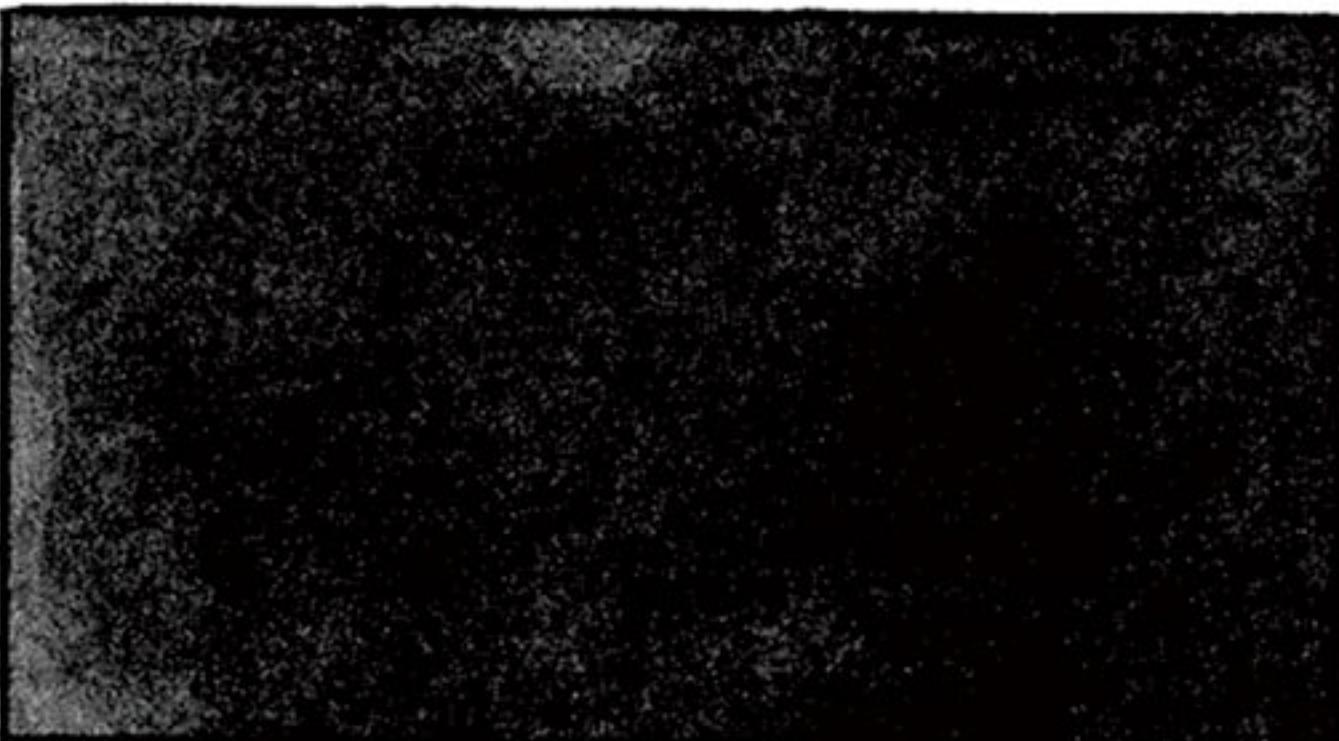
おう てん もん へん
応天門の変
へい あん じ だい
—平安時代—

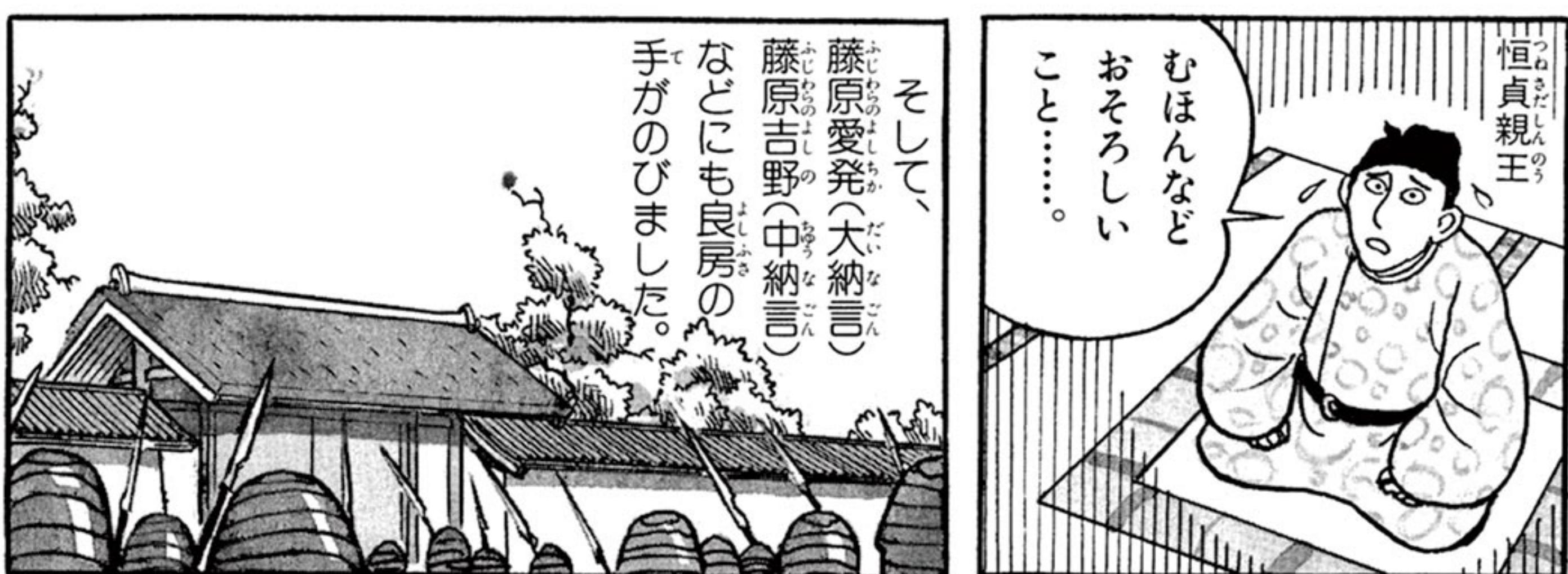
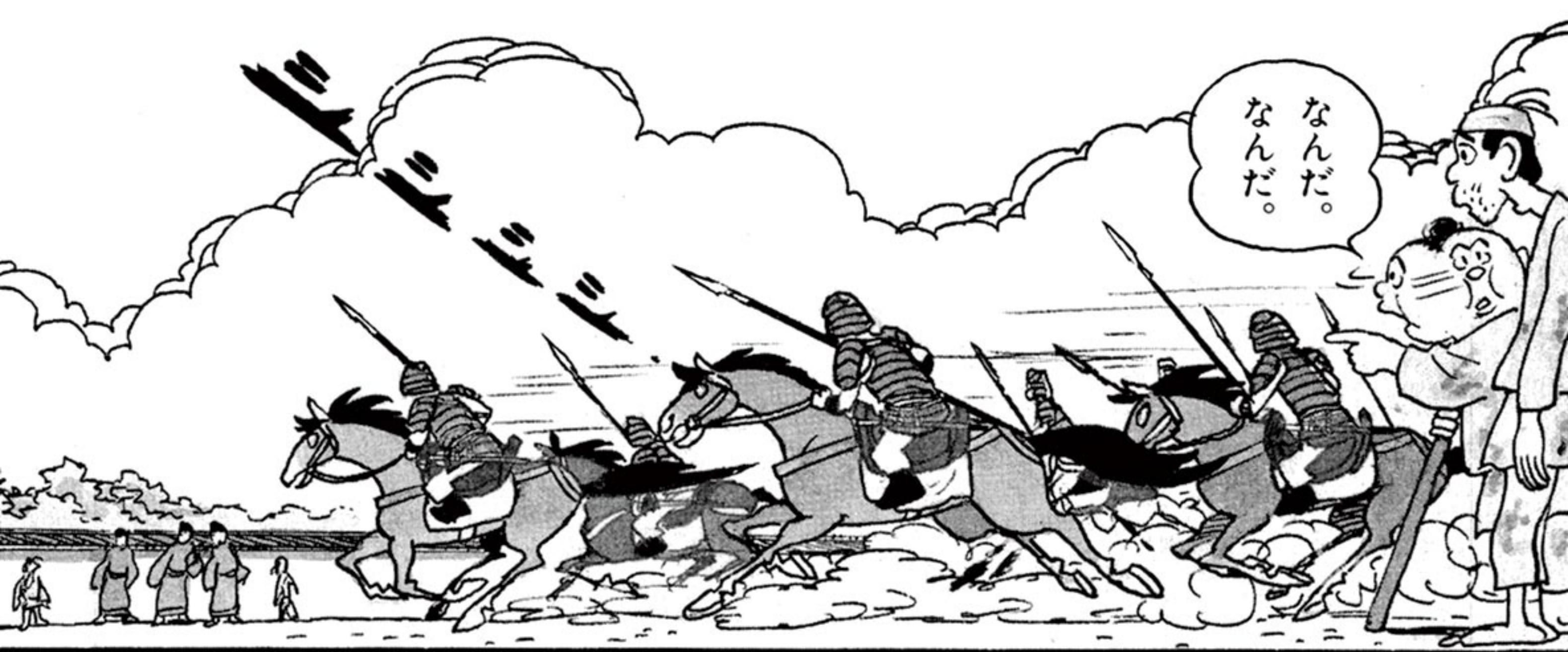
八四一年
仁明天皇
ころ

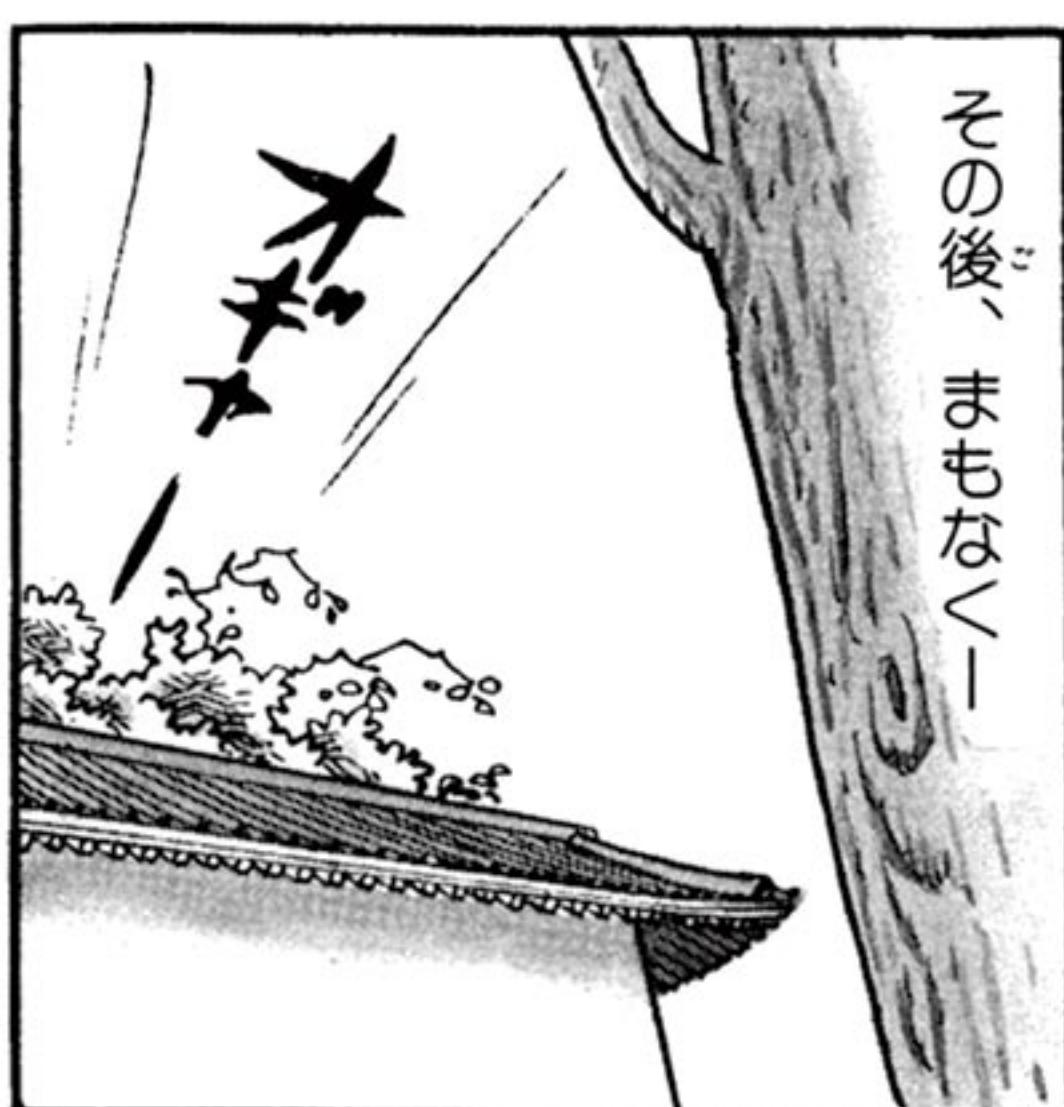
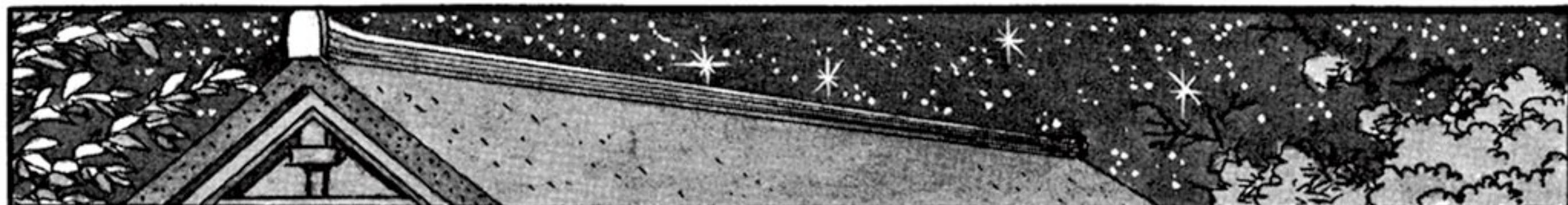
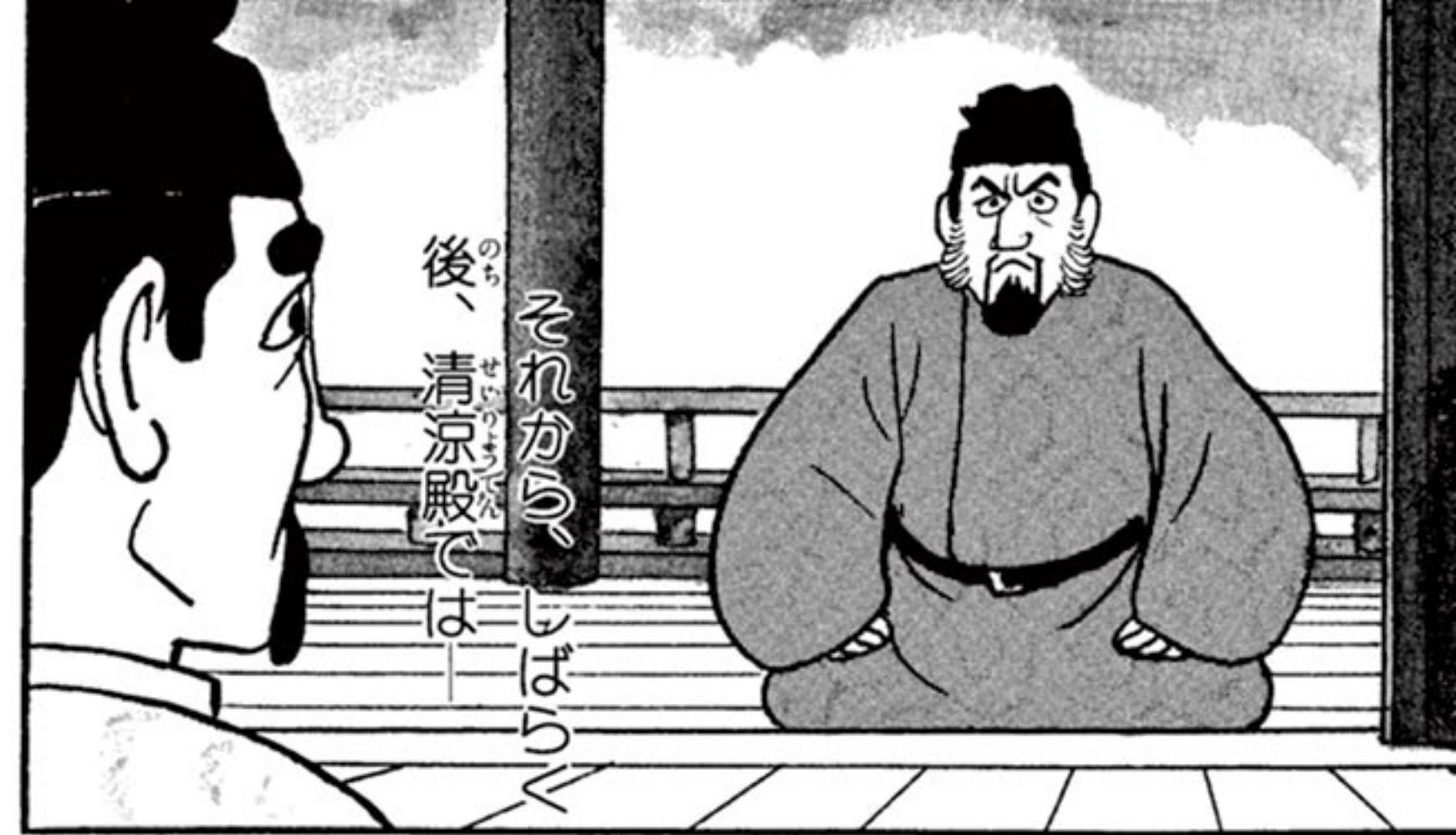


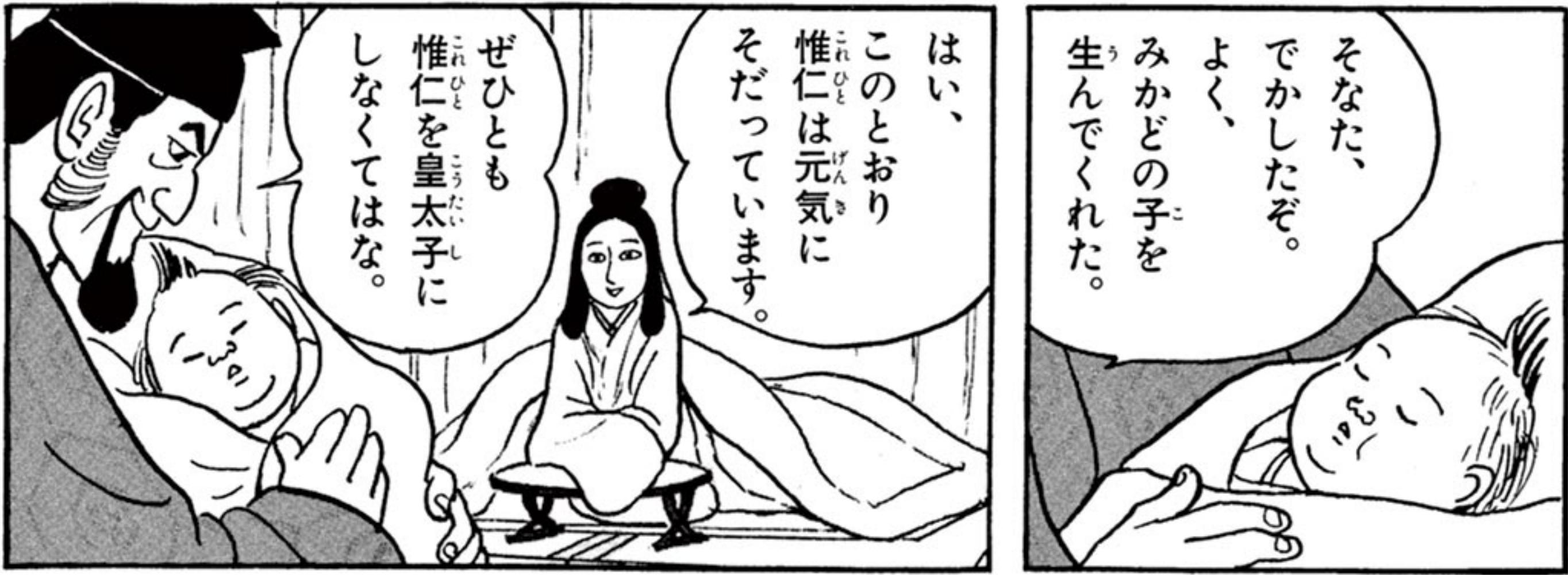
みちやすしんのう けいす
道康親王の系図

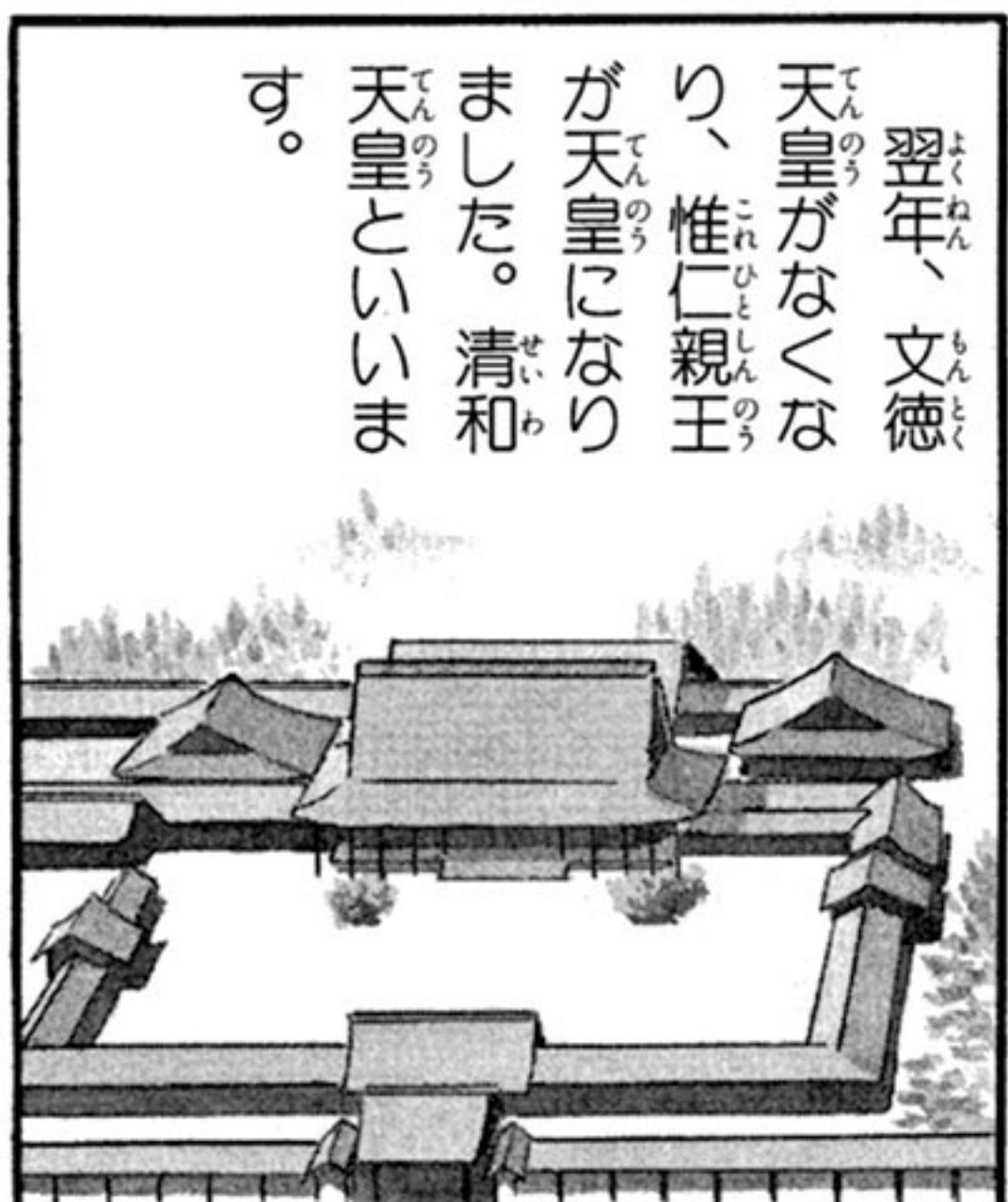








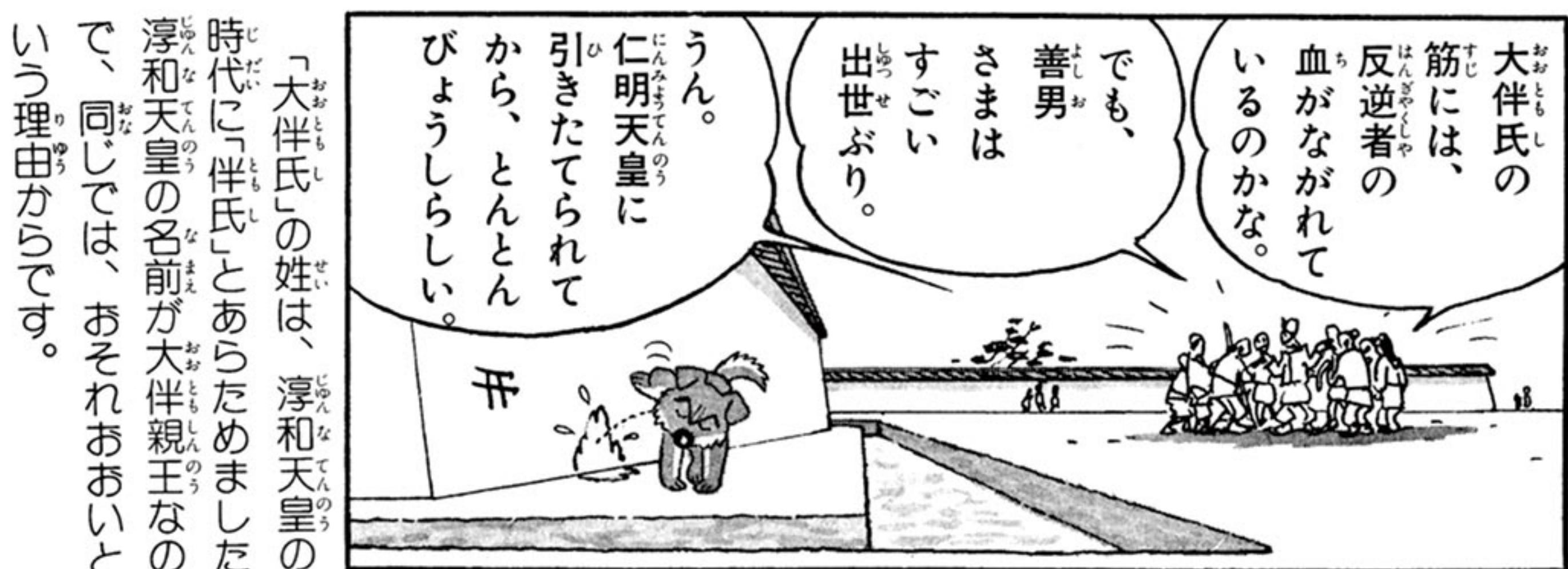




* 太政大臣：律令制の官位で、太政官（行政最高機関）の長官。律令国家での最高官。



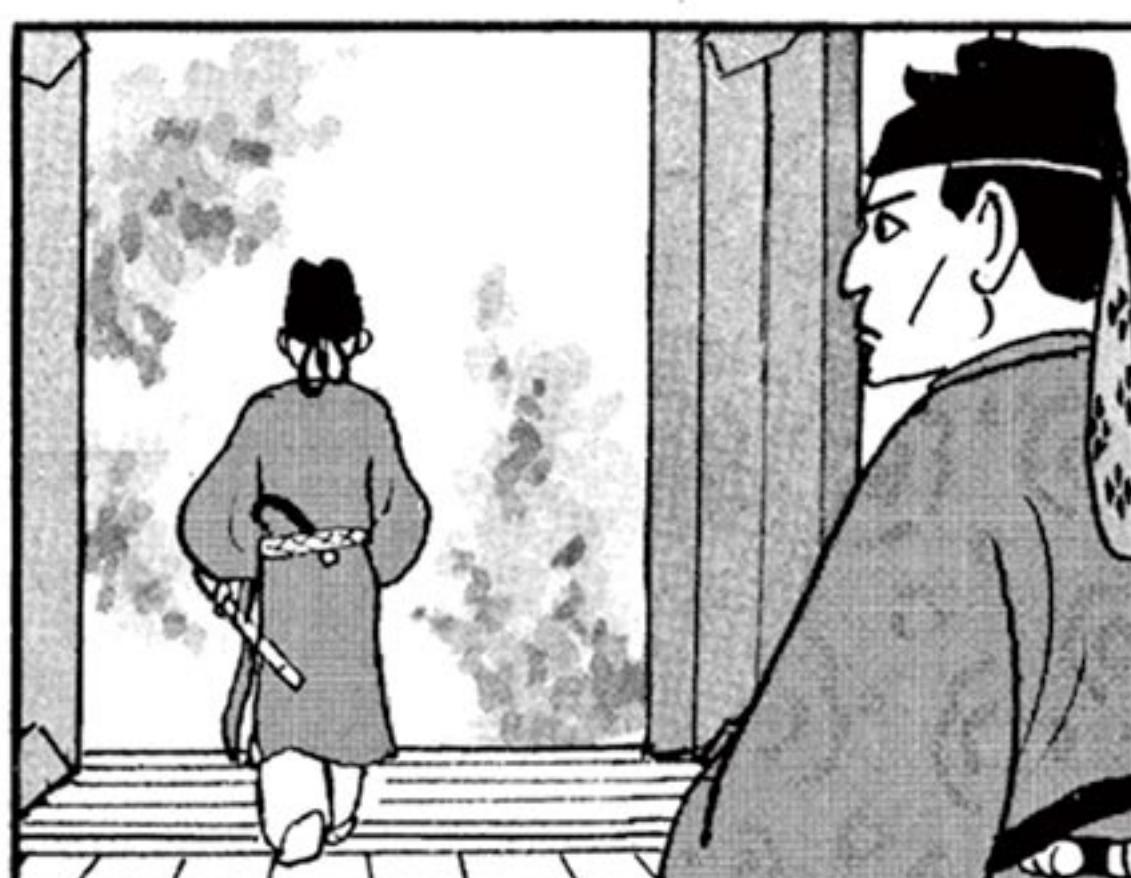




*左大臣：律令制の官位で、太政大臣の次の位。



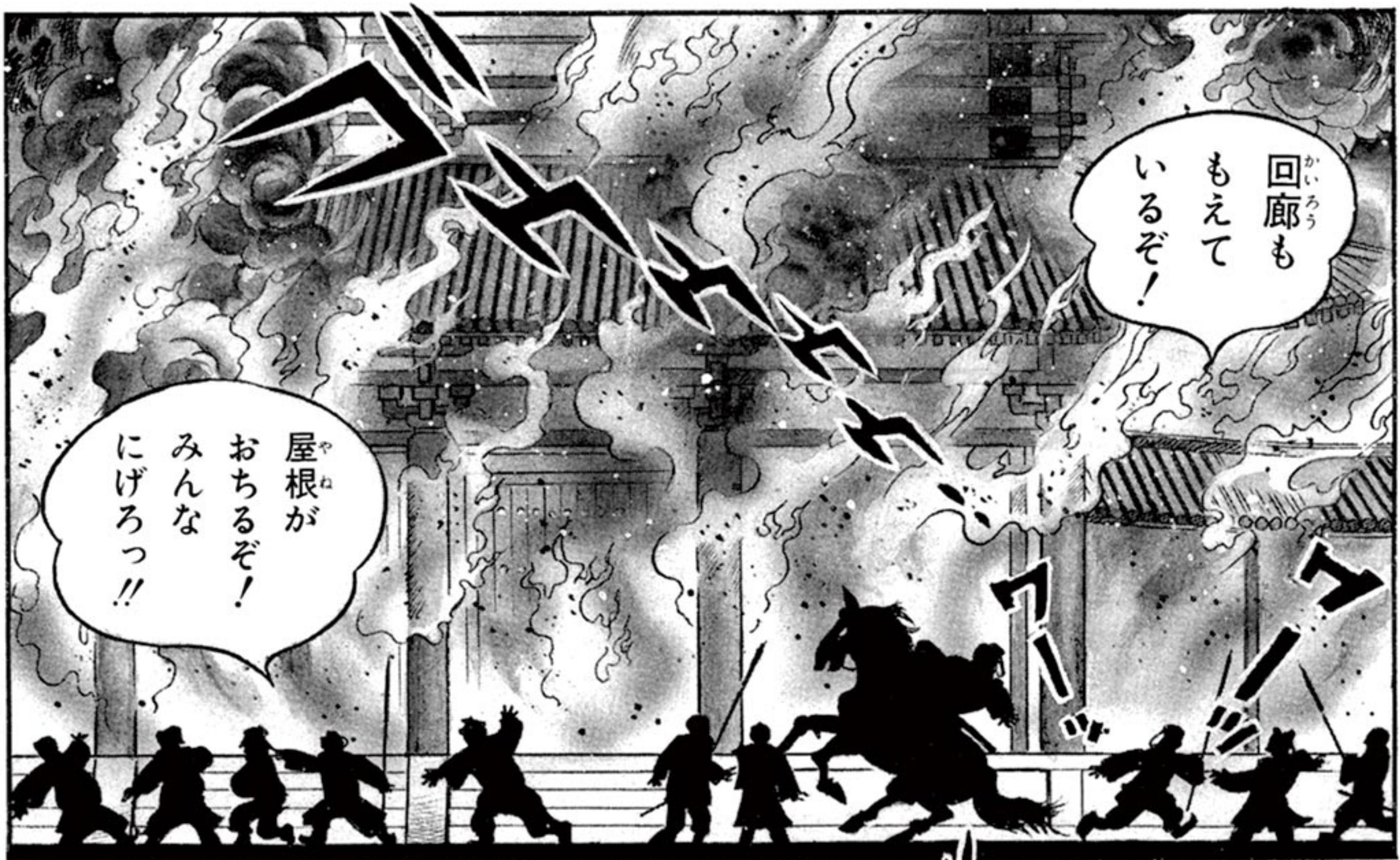
*嵯峨源氏：嵯峨天皇の皇子たちは、皇族をはなれるにあたって「源」の姓をあたえられた。



それからまもなく、思いがけない事件があつて、人びとの不安は、さらに高まることになりました。八六年のことです。





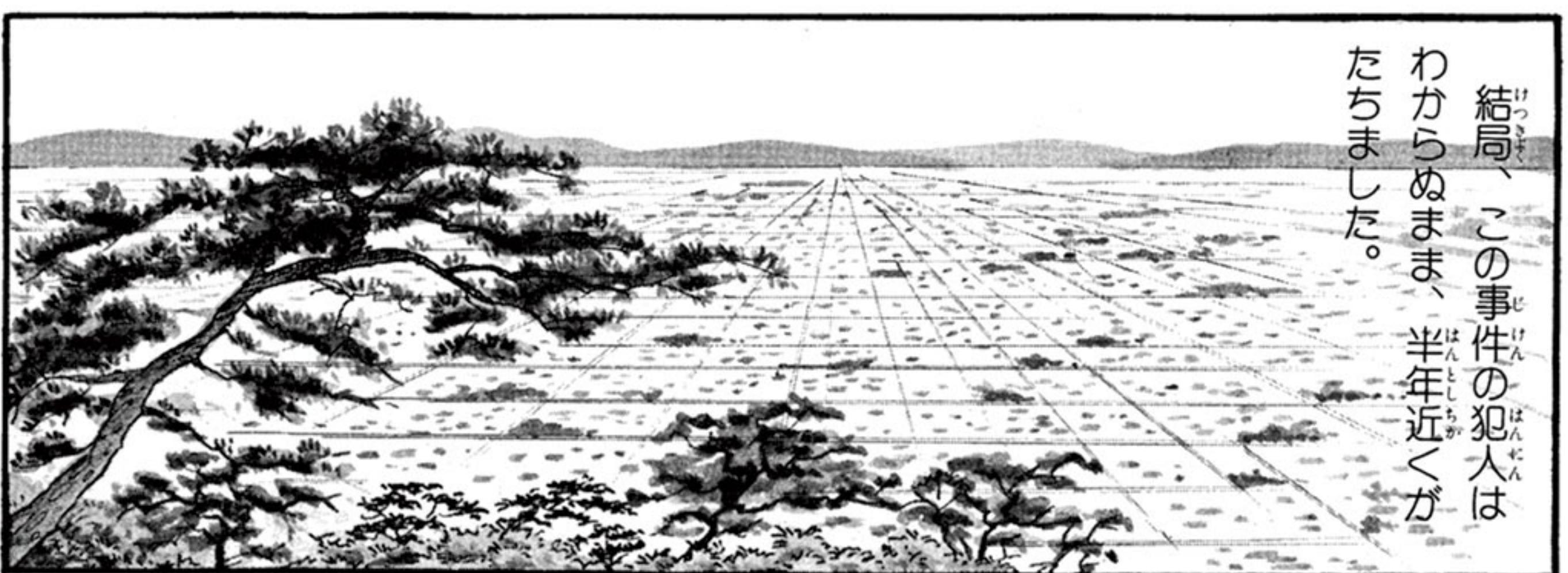
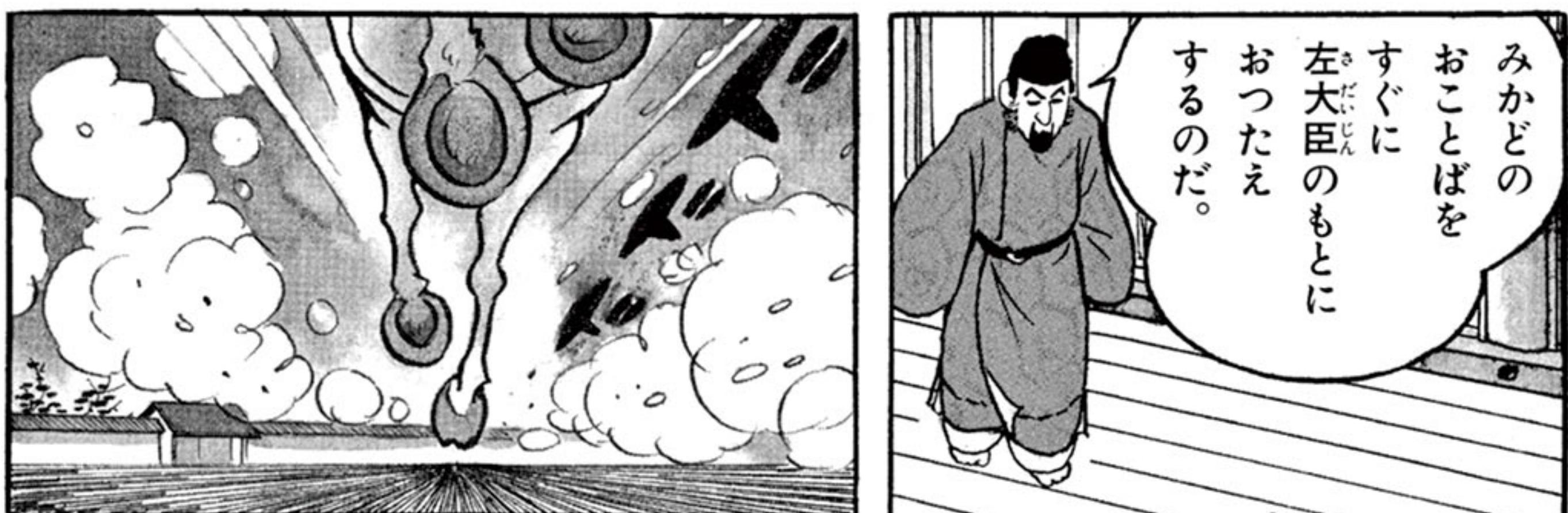
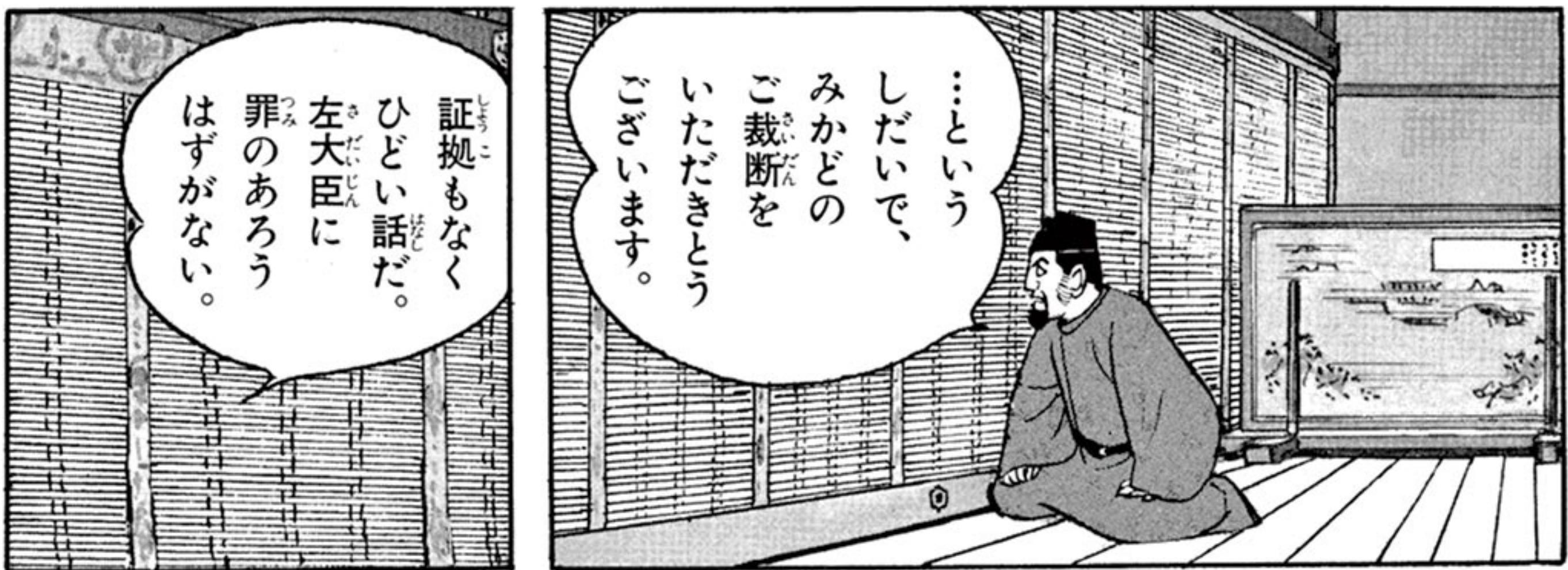


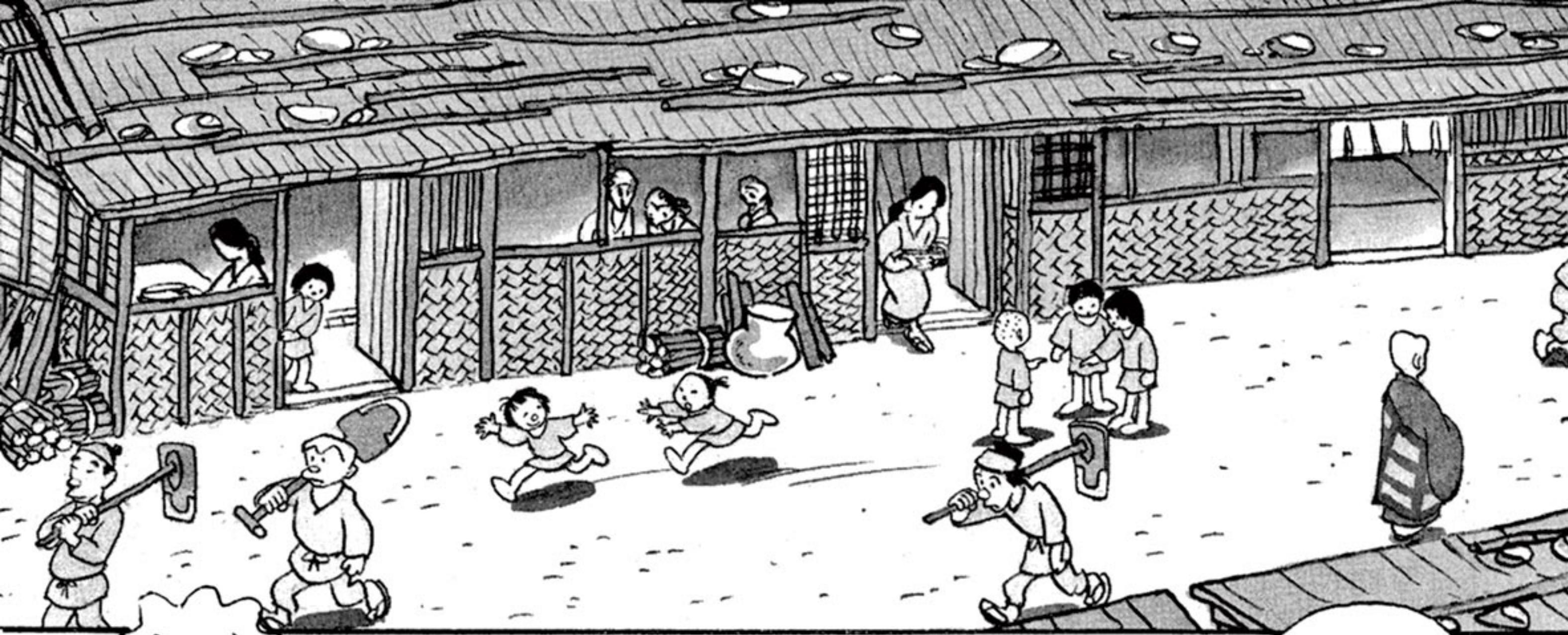


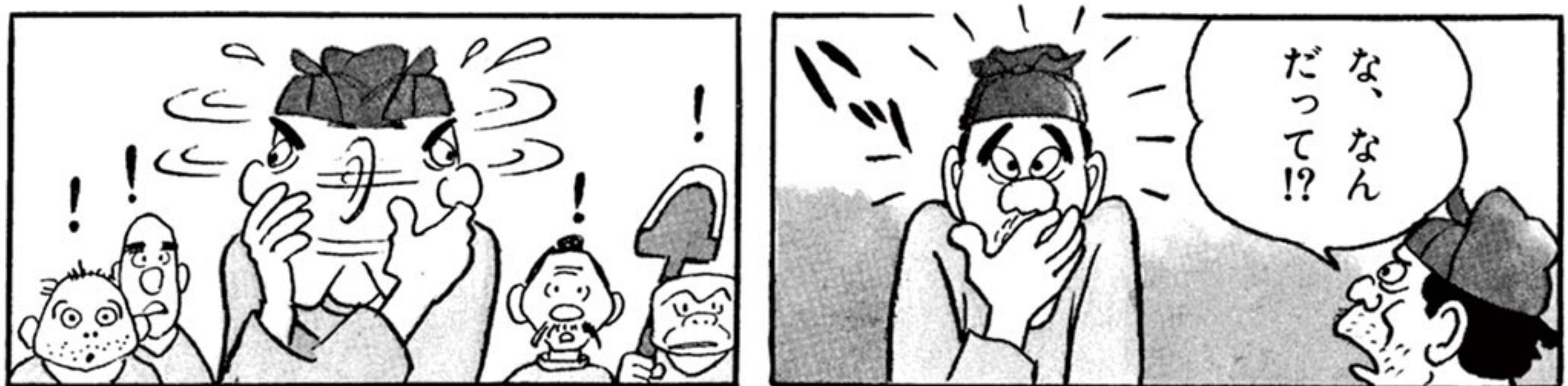


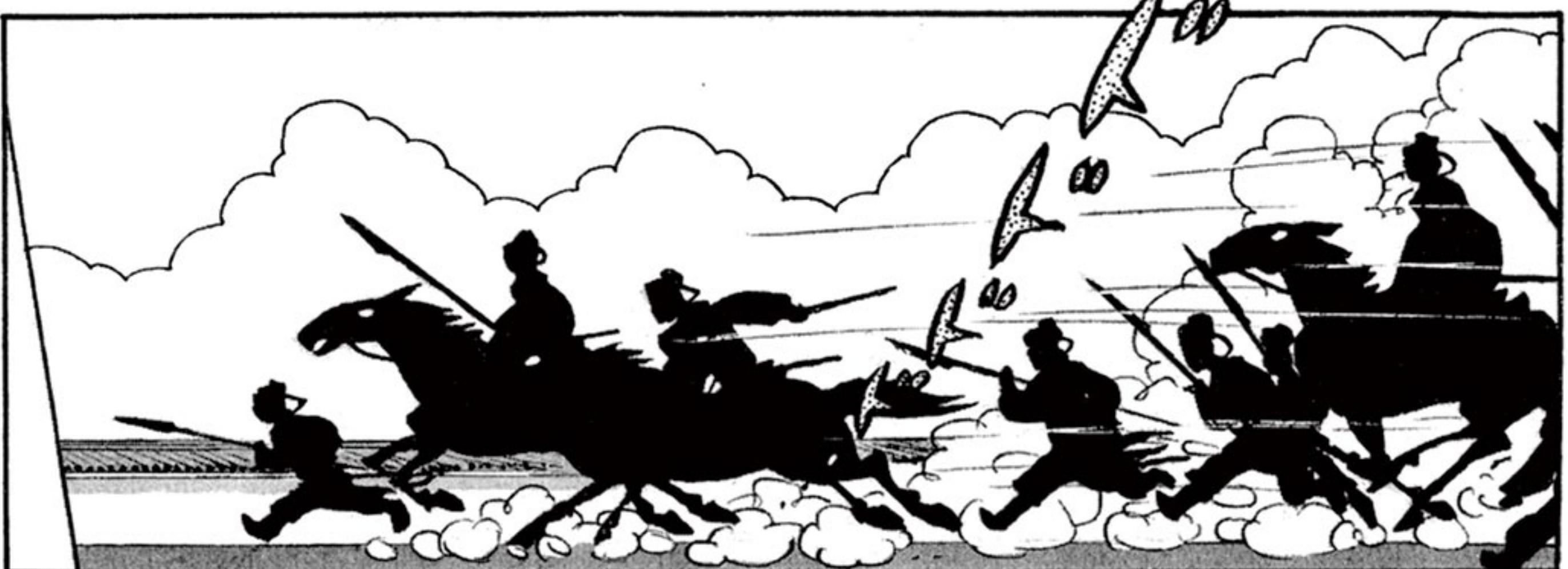
おじ上、
急ぎの
ご用とは?











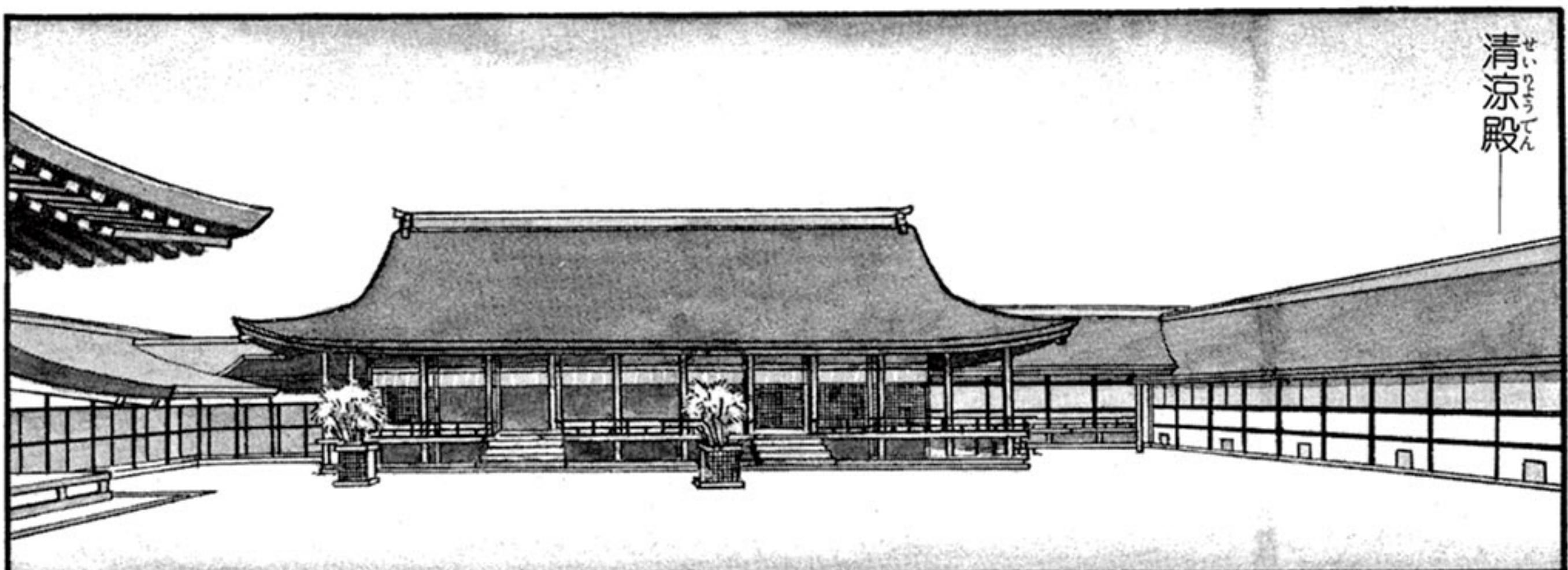


*『伴大納言絵詞』・応天門の変をあつかつた十二世紀の絵巻。

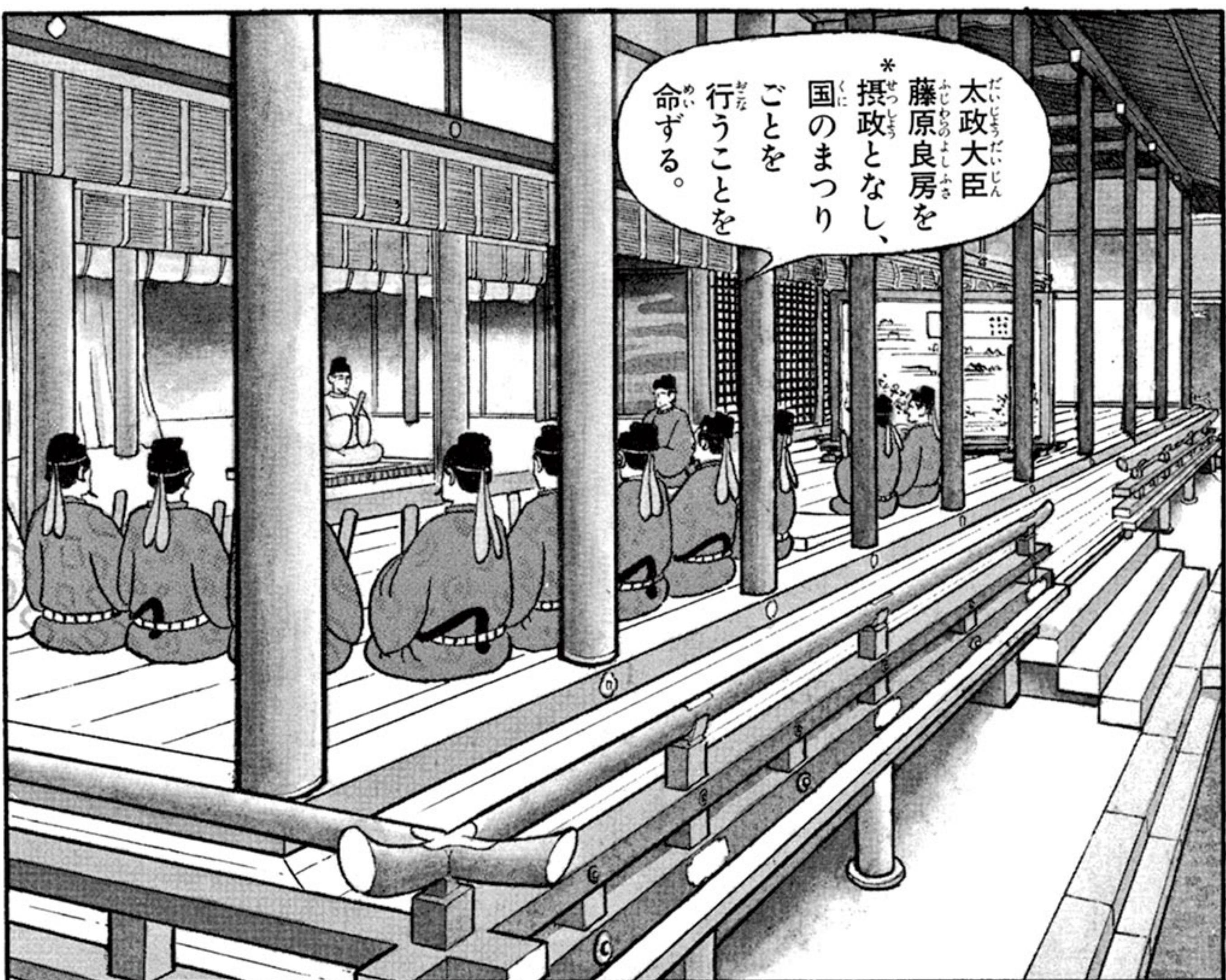


この事件を「応天門の変」といいます。犯人とされた伴善(ほんぜん)は関係者(かんけいしゃ)たちは、流(と)もよし罪となります。しかし、この事件の真相はよくわかっていません。ここでは、いろいろな歴史資料や『伴大納言絵詞』をもとに、事件のあらましを追つてみまし

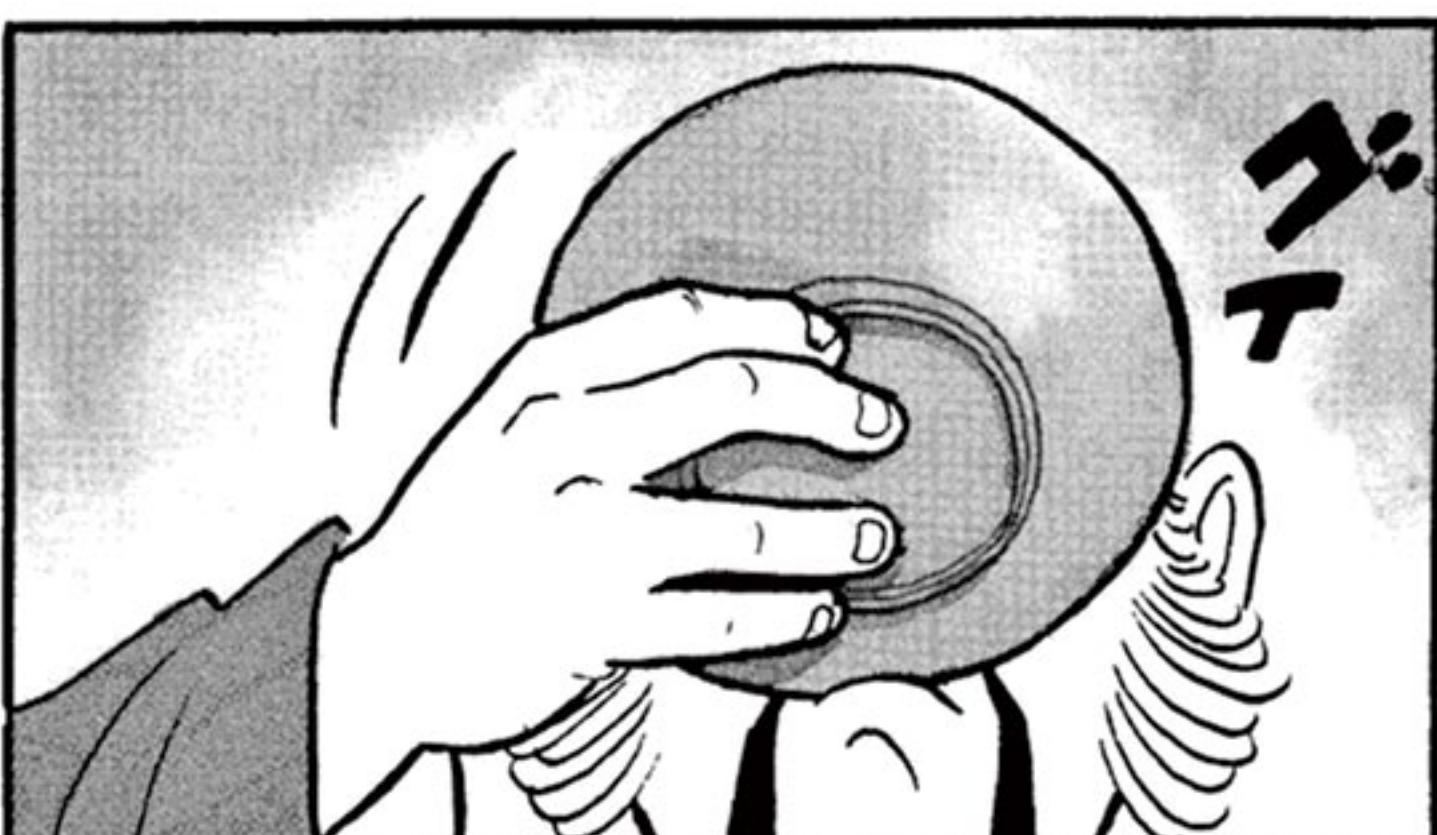
清涼殿
せいりょうでん

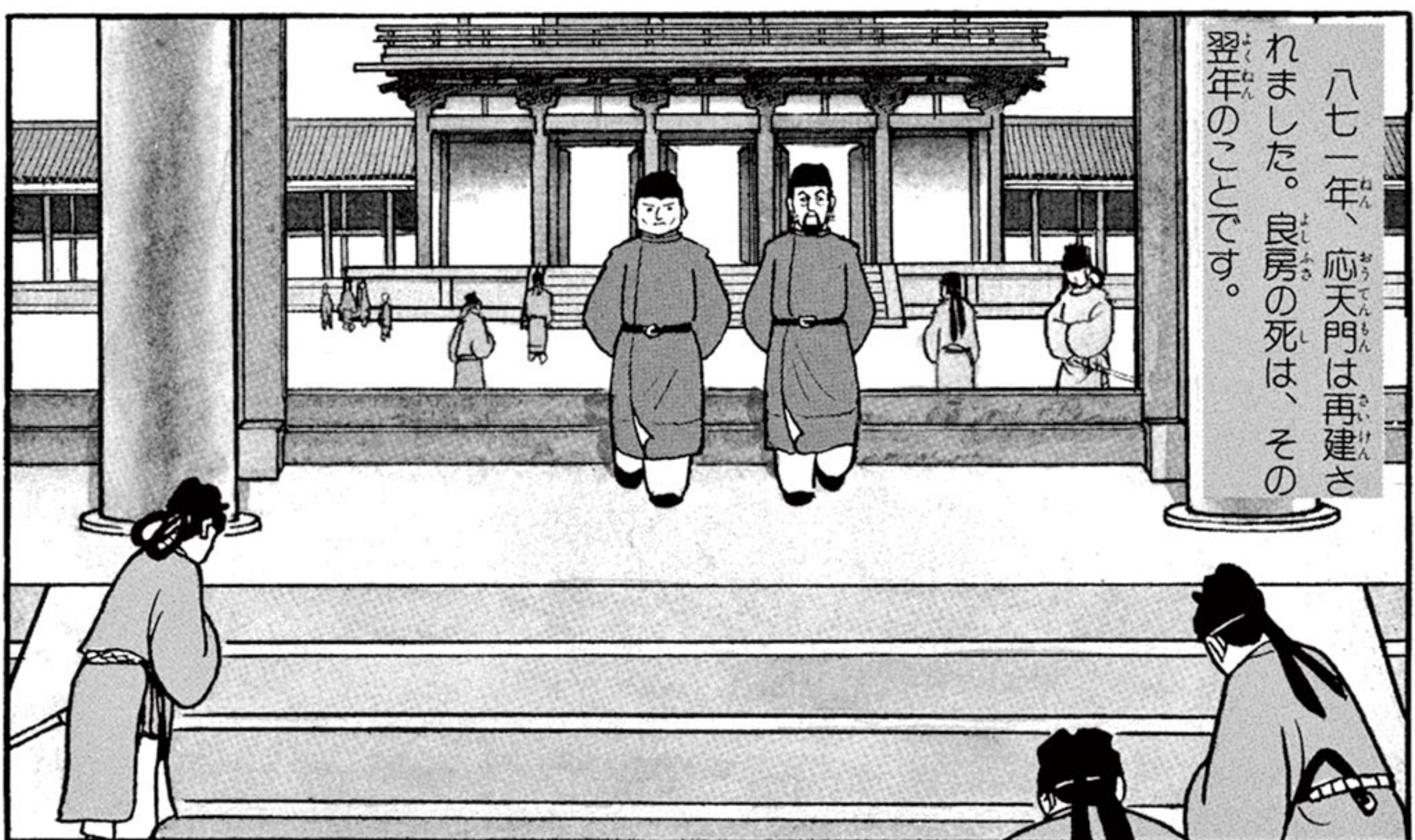


*
摂政：天皇をたすけて政治を行ふ役職。



*
太政大臣 藤原良房を
だいじょうだいじん
ふじわらのよしふさ
くに
摂政となし、
國のまつり
ごとを
行うことを
命ずる。





藤原良房は、承和の変、応天門の変で、伴氏（大伴氏）や、一族の藤原愛発、吉野らをしりぞけ、勢力をのばしていきました。

また応天門の変の後、清和天皇の時代に、皇族でないものではじめての摂政となりました。そして養女高子（後の陽成天皇の母）を天皇につがせるなど、皇族とのつながりをふかめ、以後の藤原氏繁栄の基礎をきずきました。

良房の死後、基経が摂政となり、藤原氏の競争相手追い出しは、このあともつづきます。

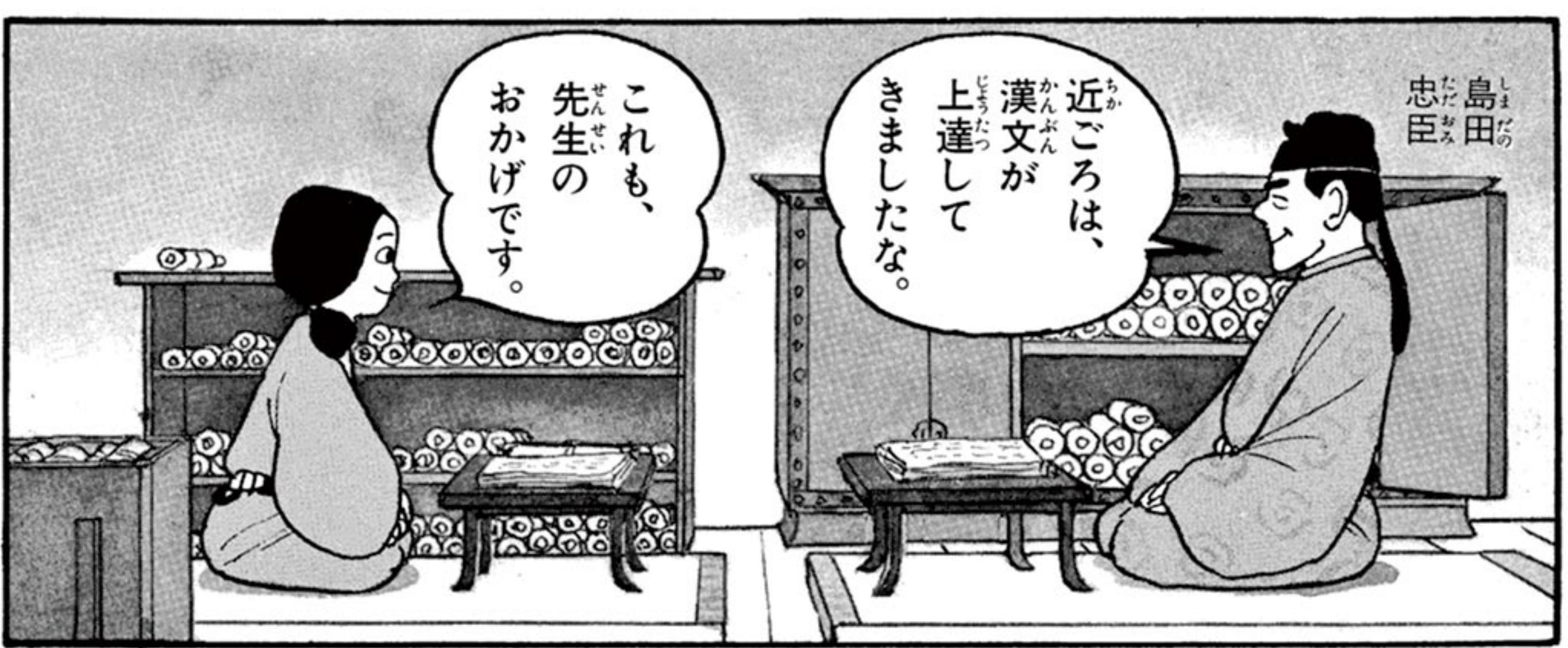
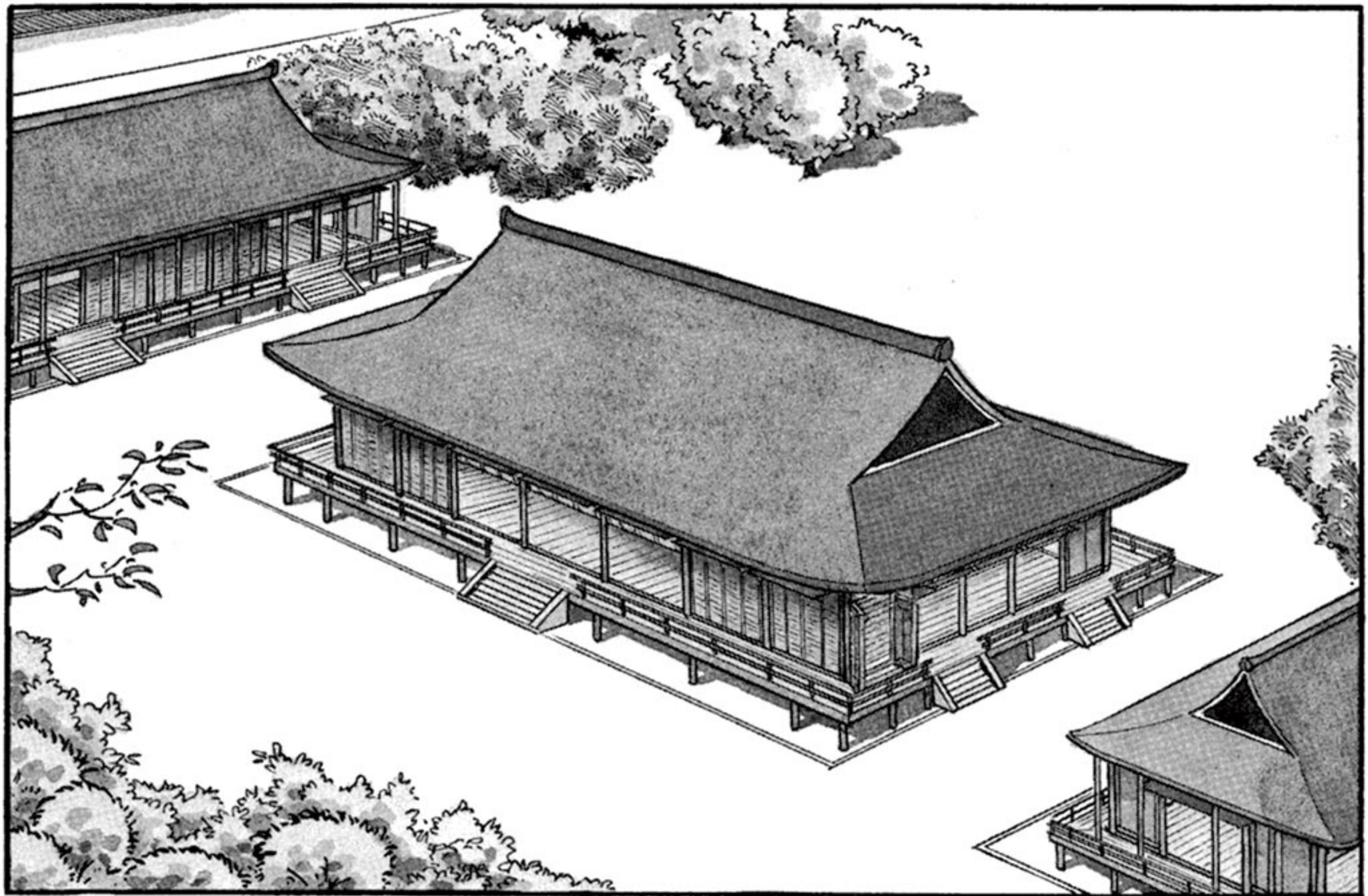


小学館 eBooks

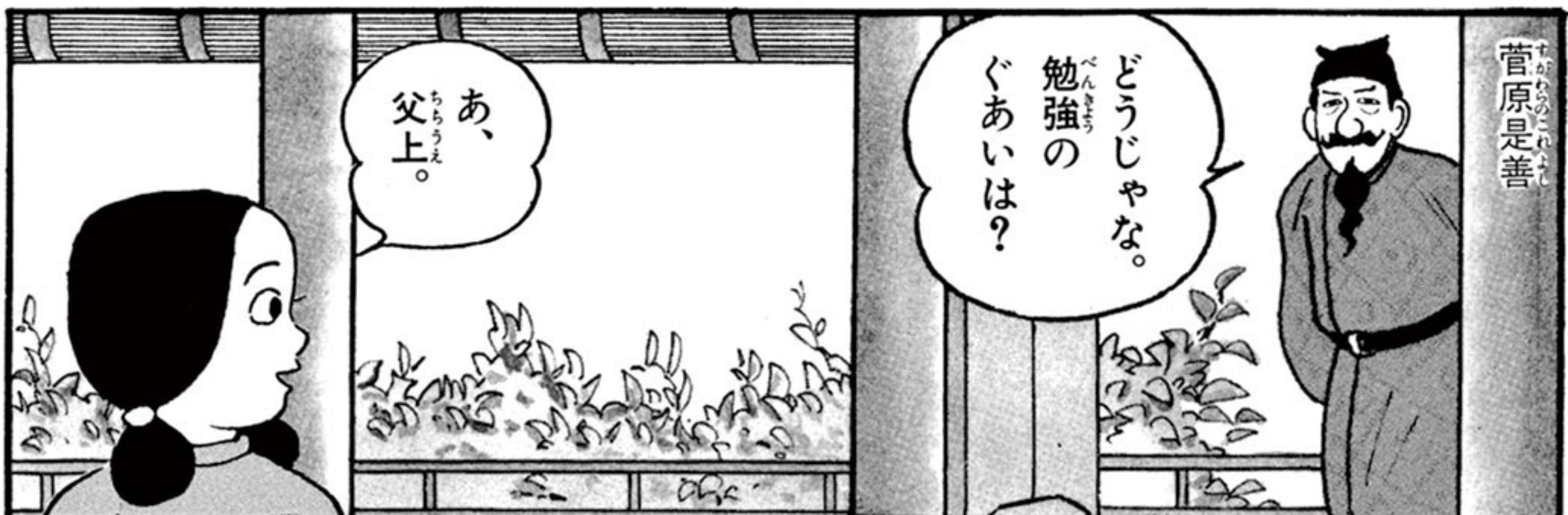
だい しょう
第四章

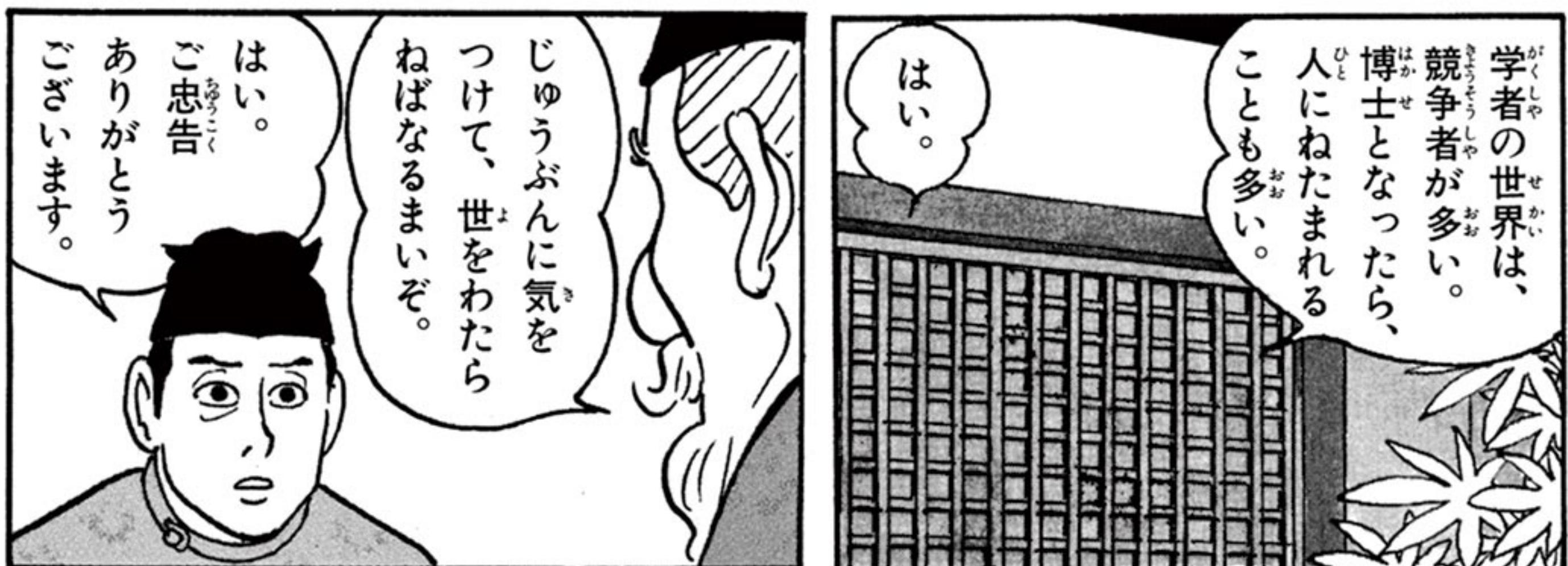
き ぞく
あらそう貴族たち

へい あん じ だい
—平安時代—

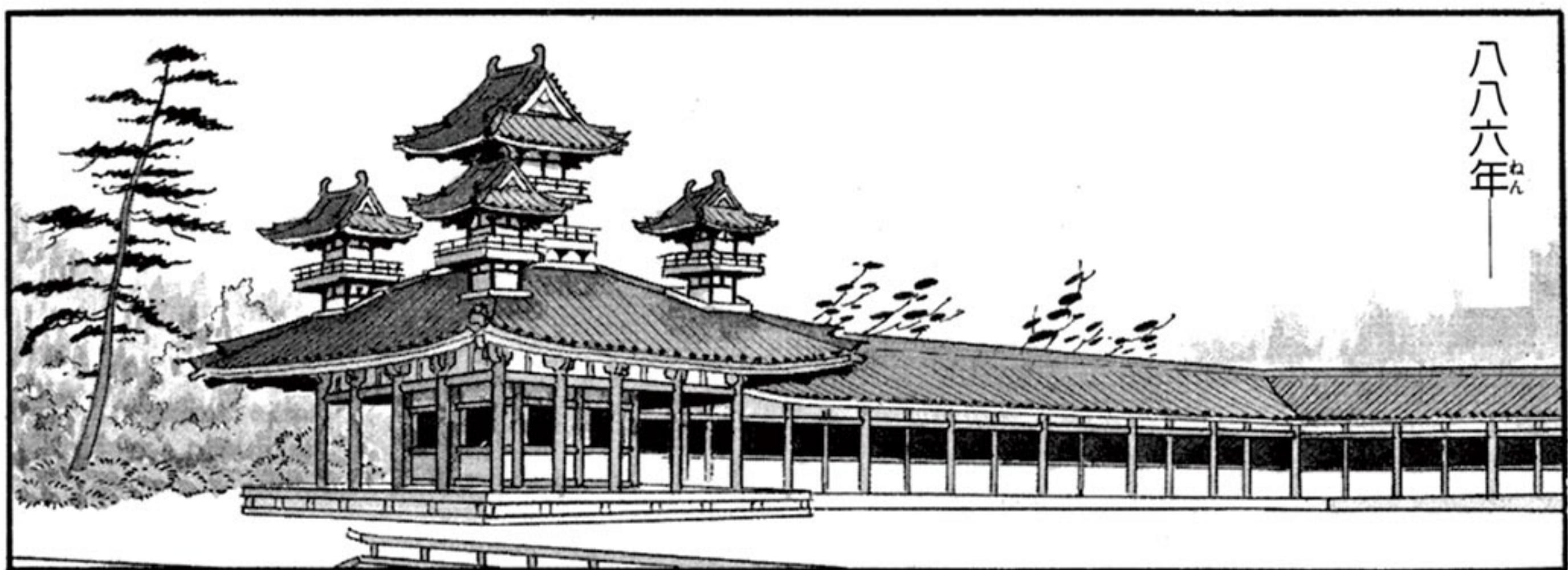


* 文章博士：大学で教える教官。





八八六年





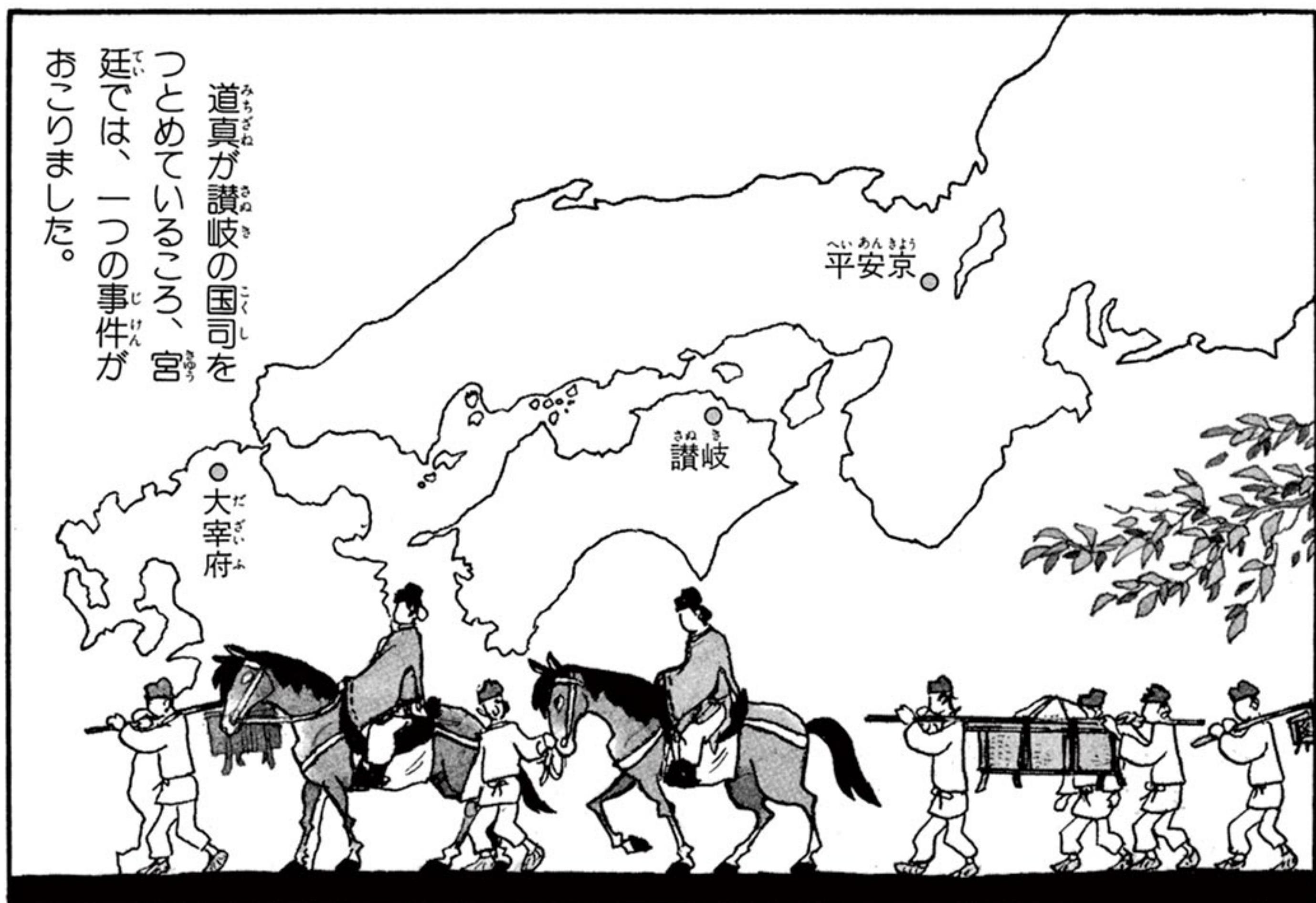
仁明天皇の系図

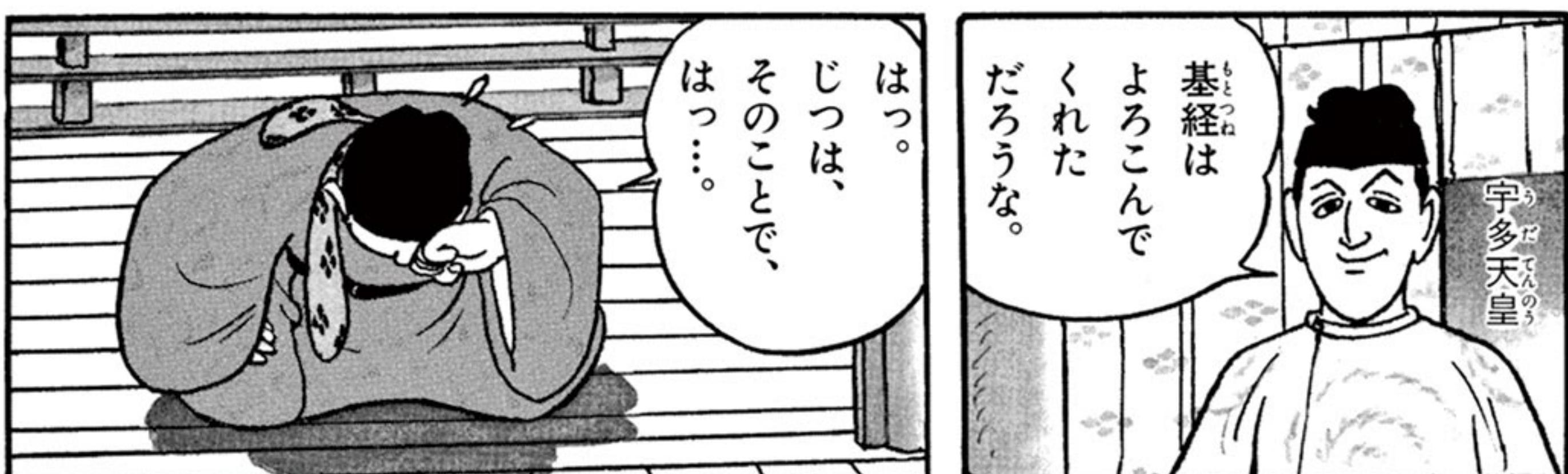
※数字は、この図での天皇の即位の順序。

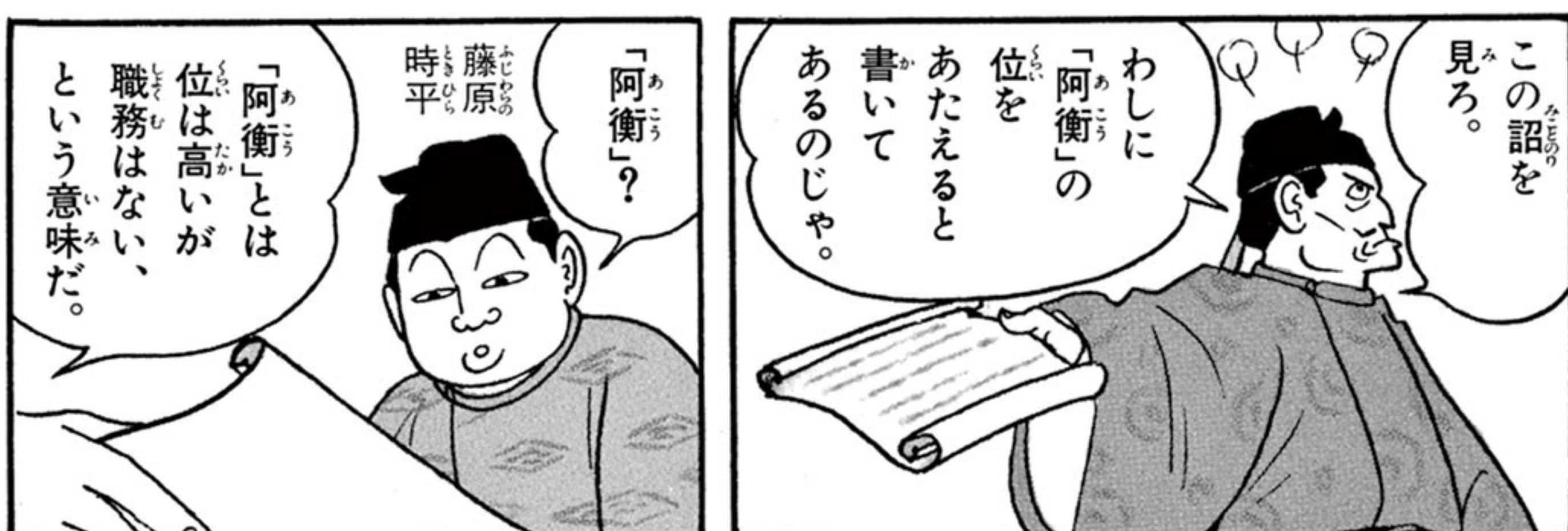
仁明天皇

光孝天皇
文德天皇
宇多天皇
清和天皇
陽成天皇
醍醐天皇

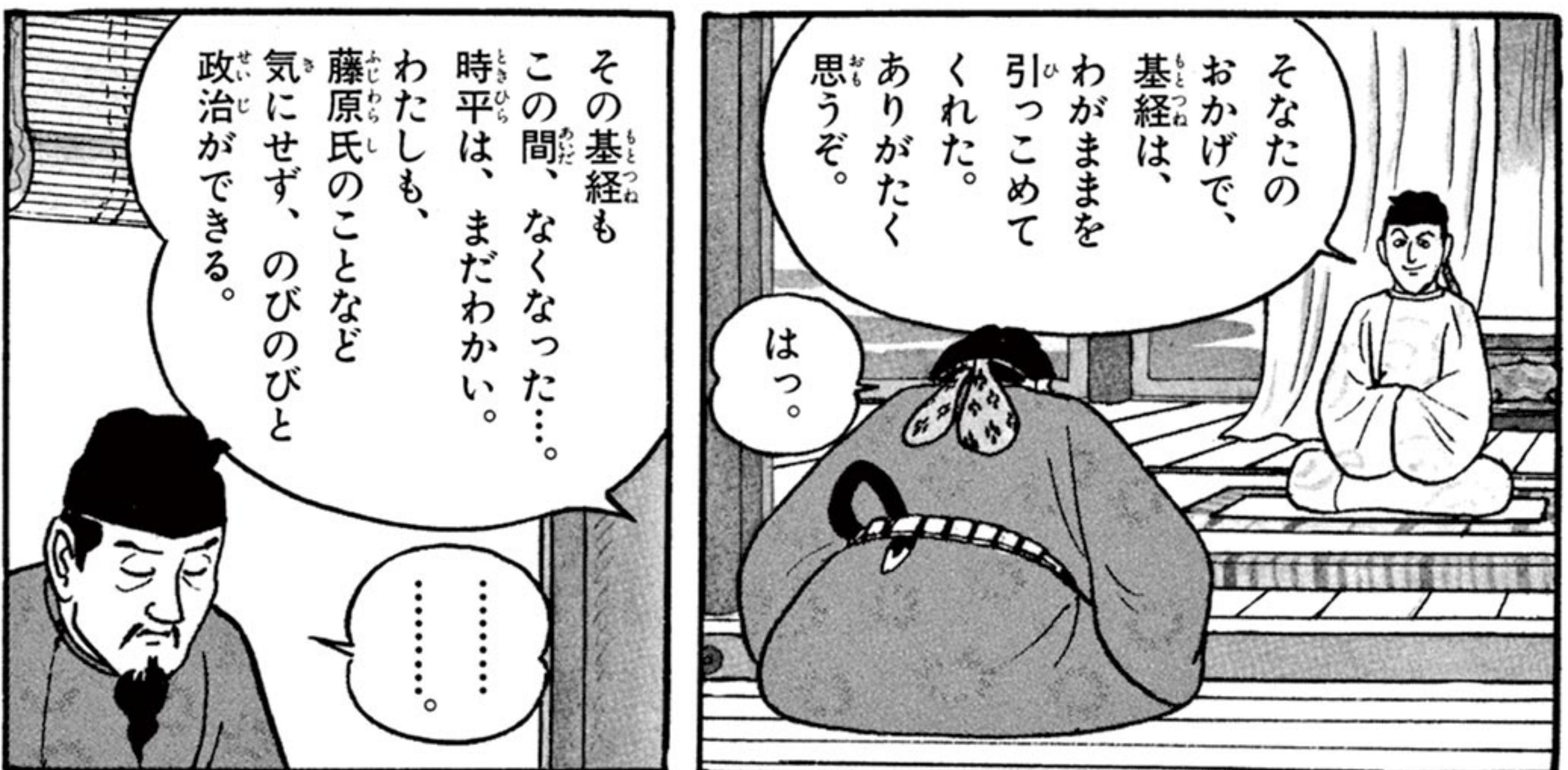
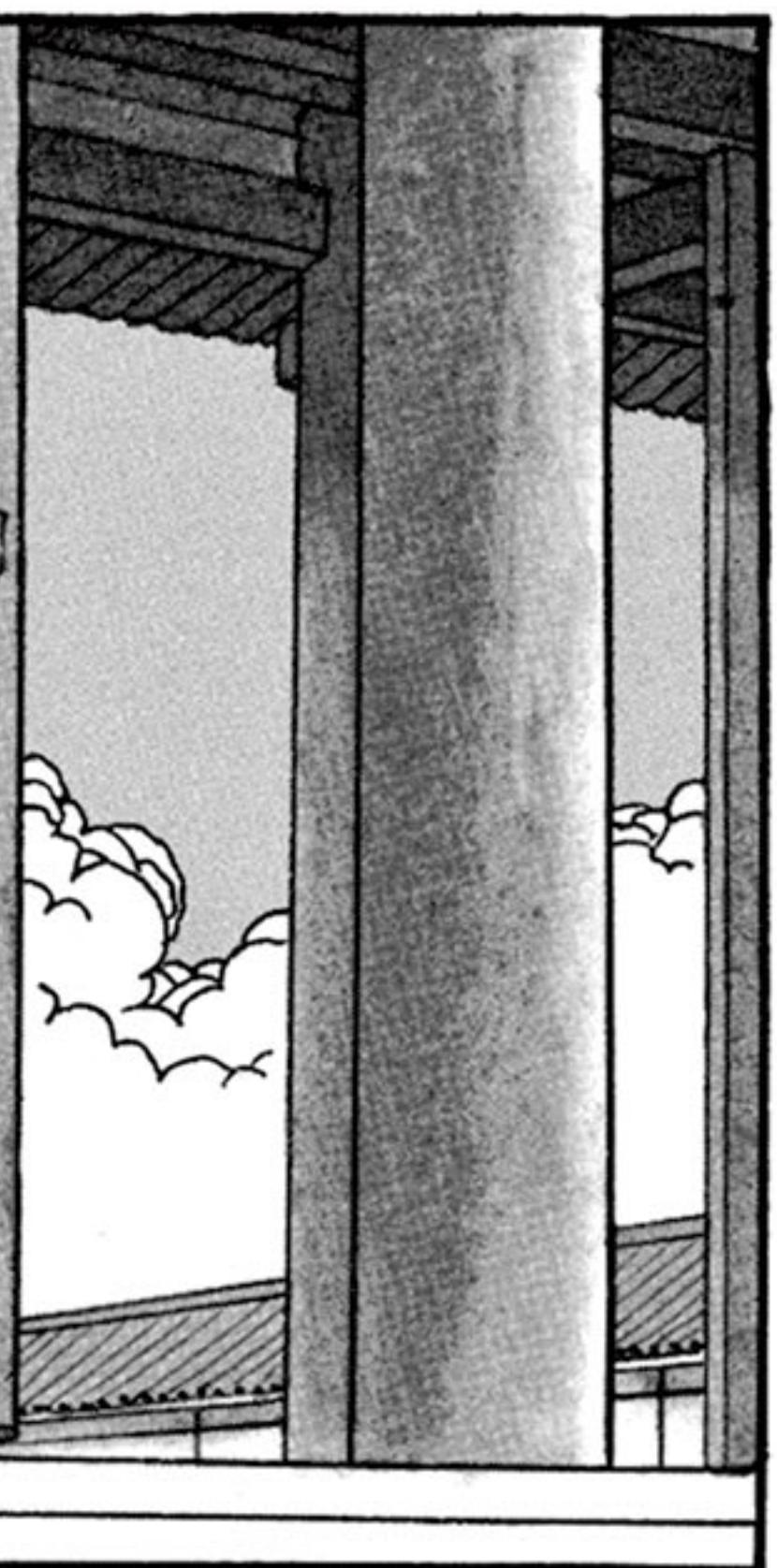






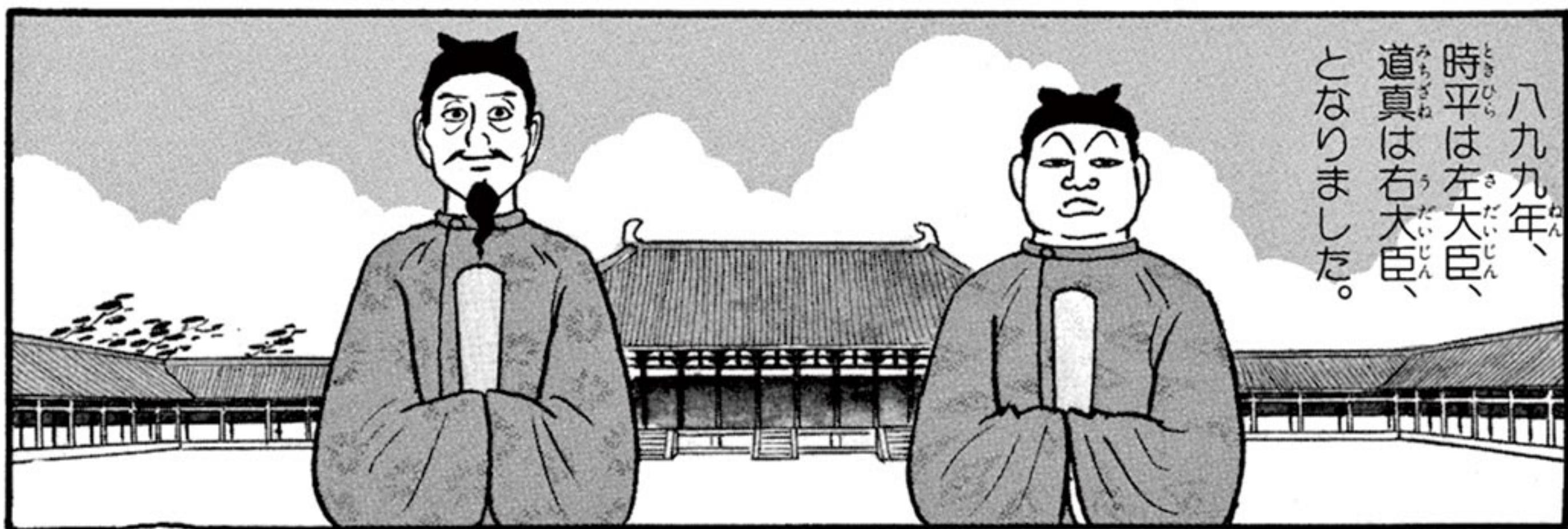


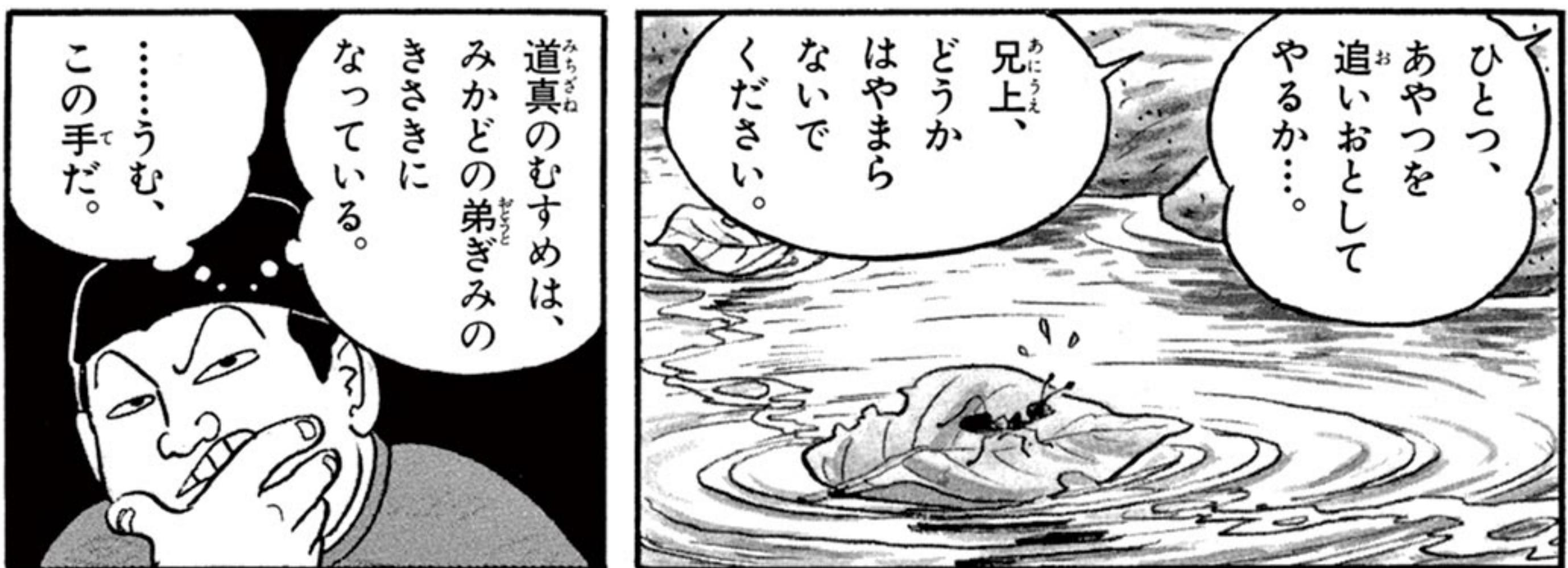


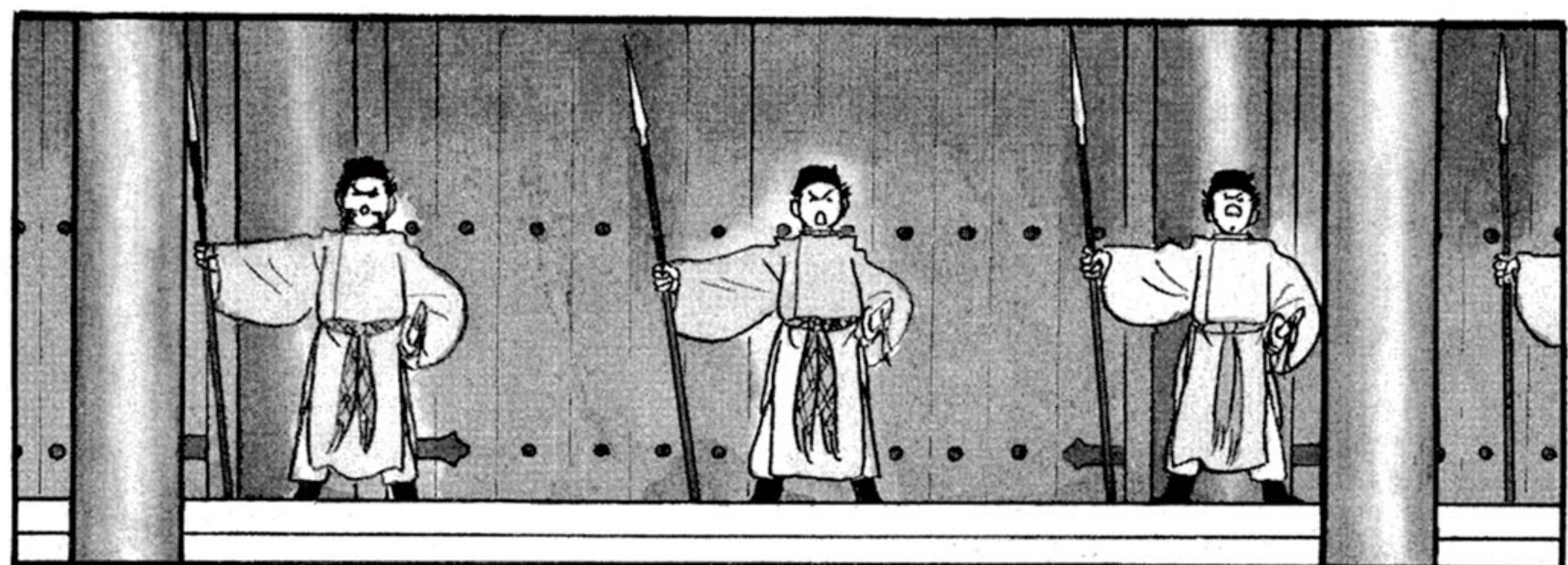


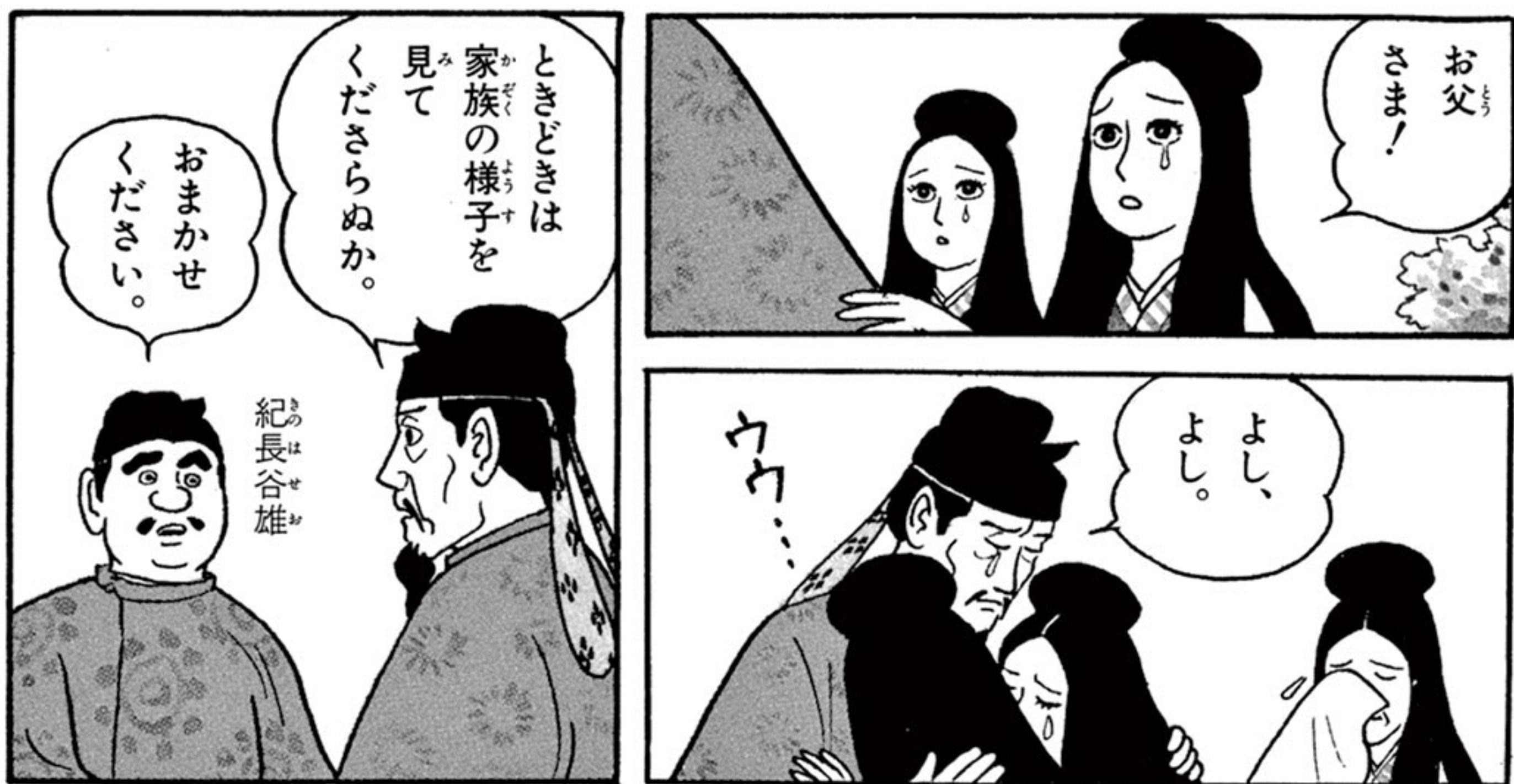


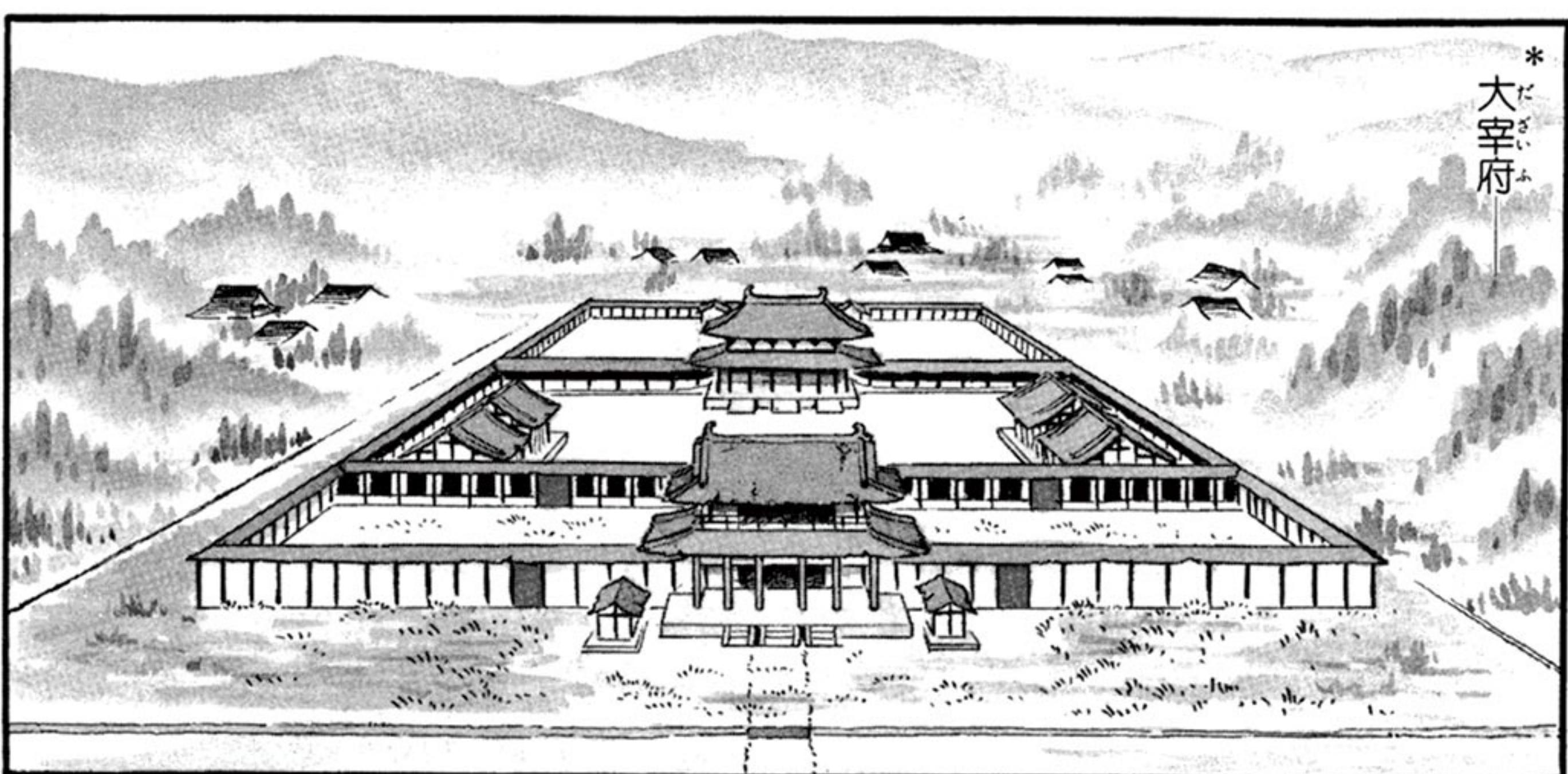


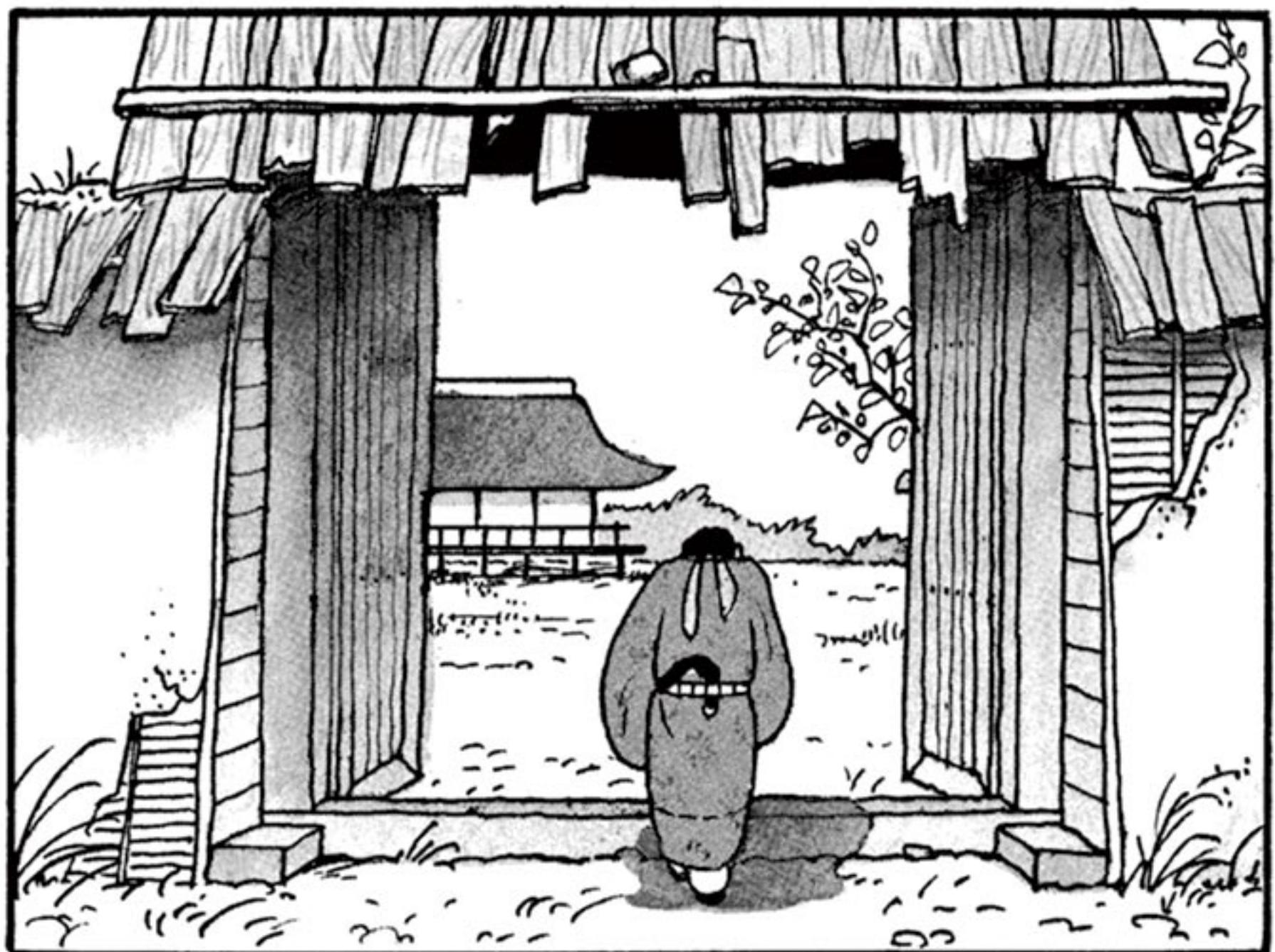




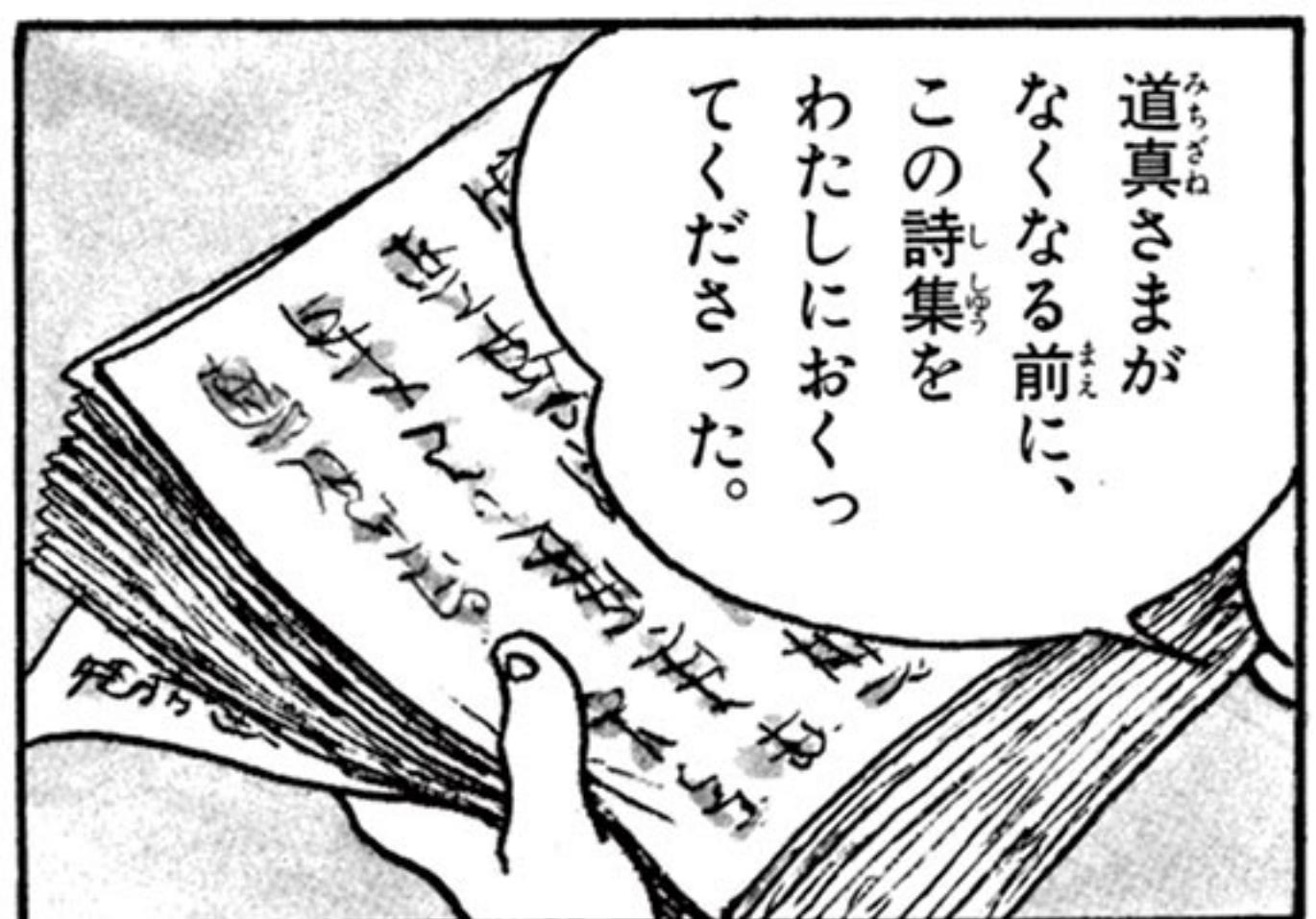
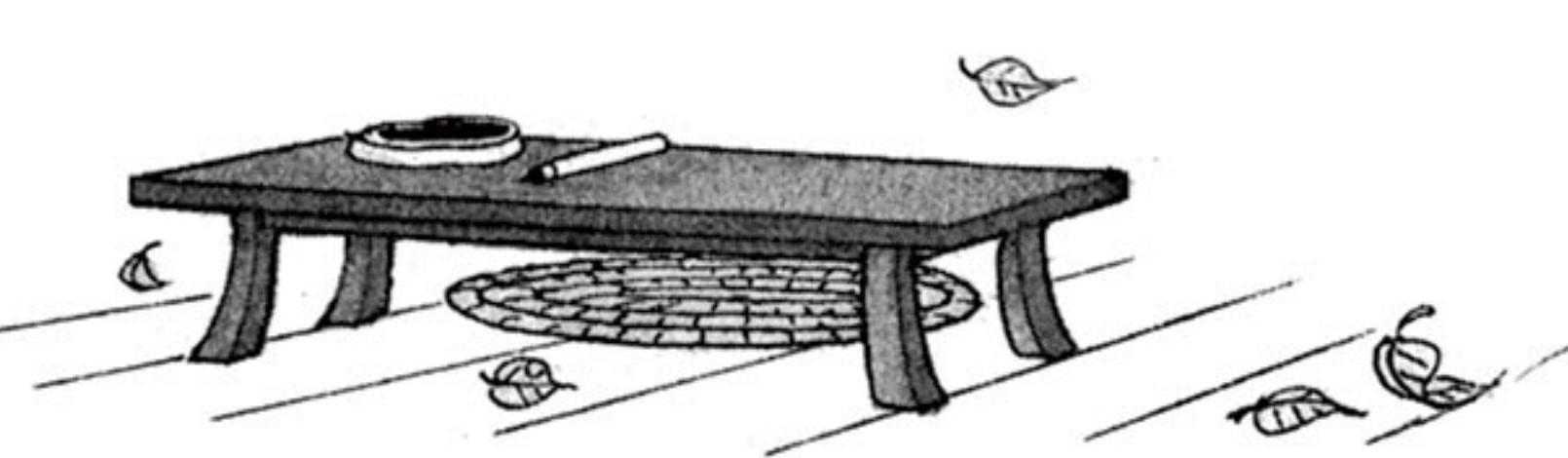






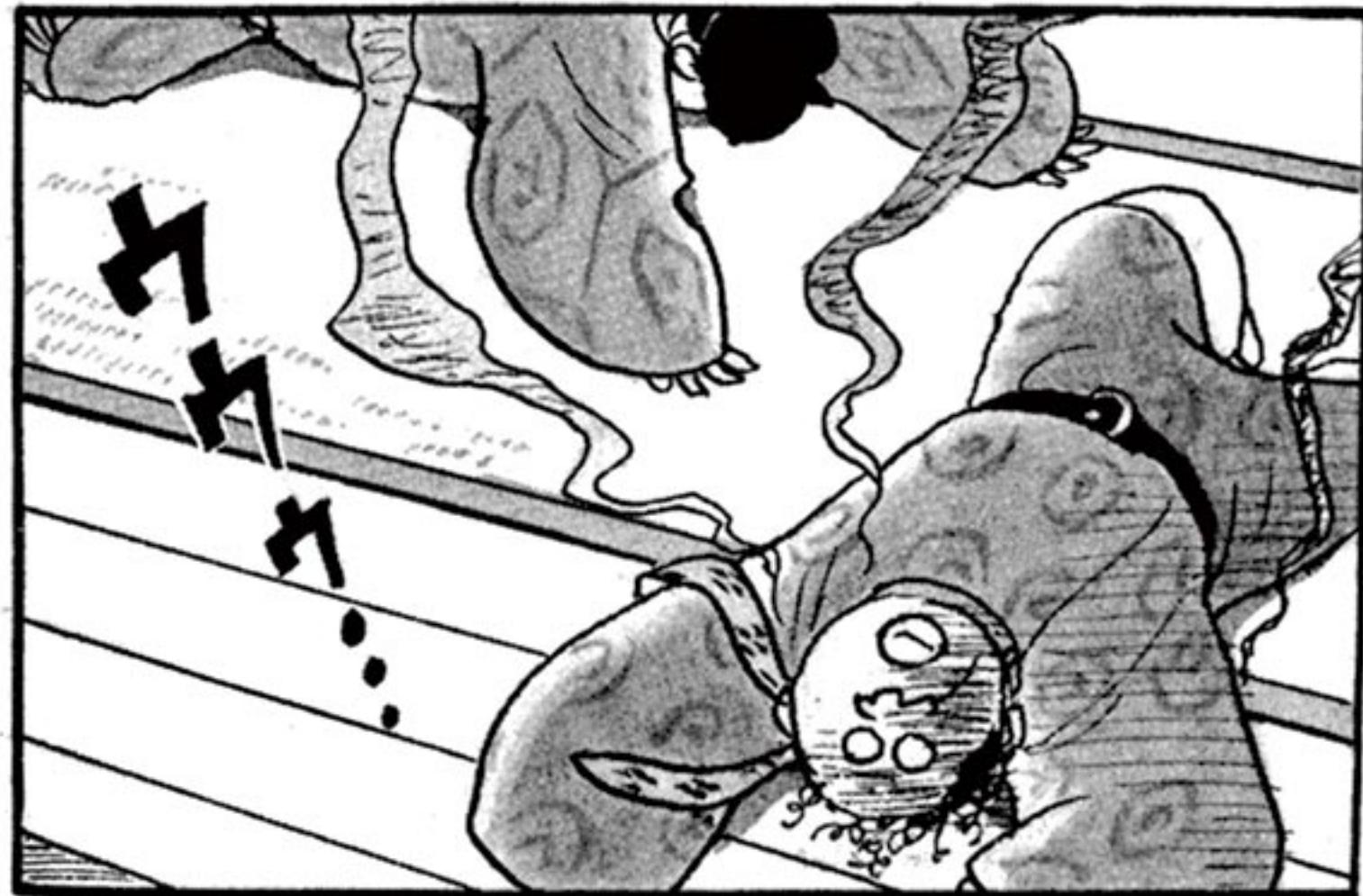
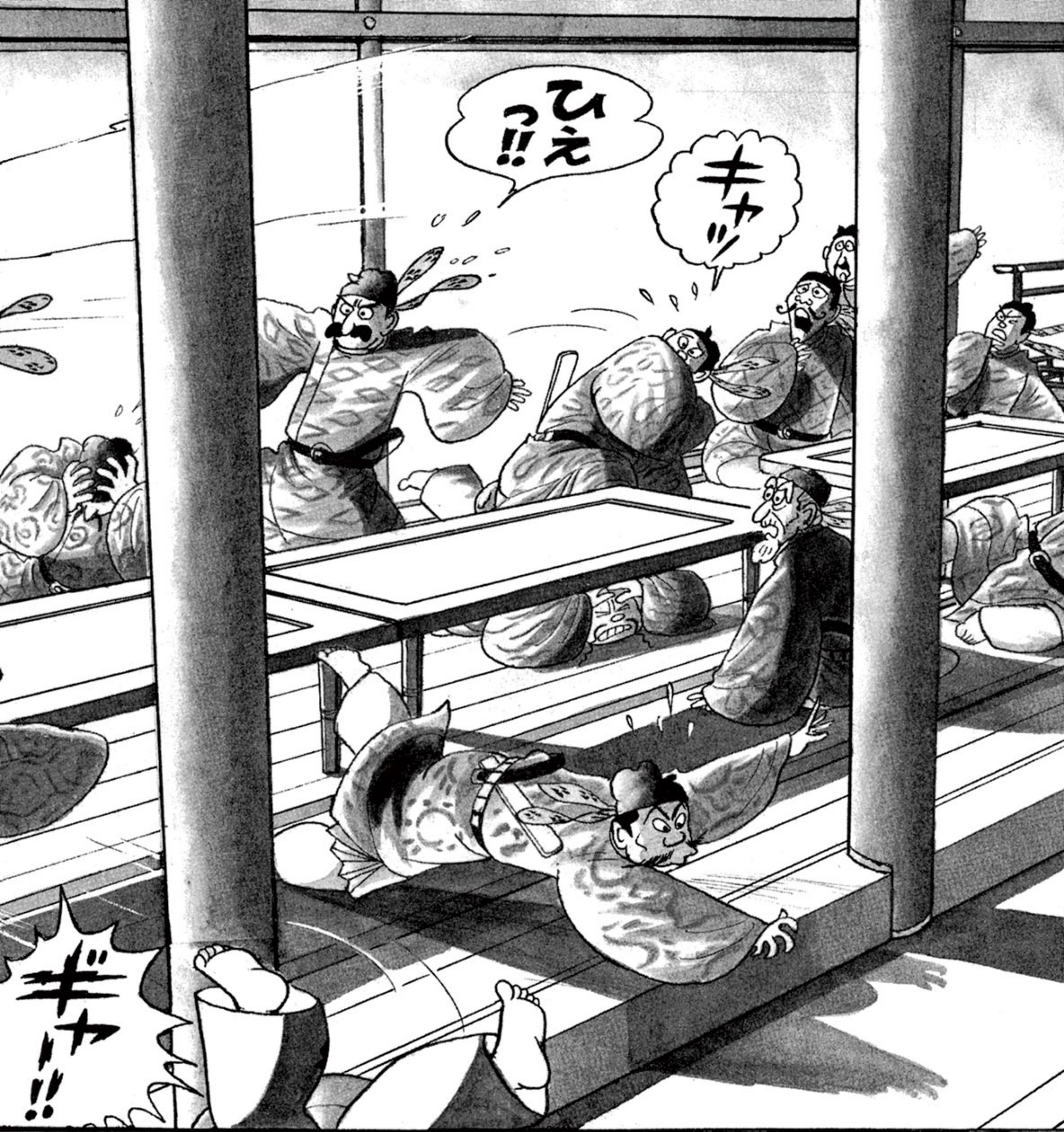


道真は、大宰
府の地で、さ
びしくこの世
をさりました。











そのため醍醐天皇は病氣とな
り、まもなくなりました。





このころの人びとは、怨靈の存在をしんじていました。ですから天災や疫病は、道真のたまりとあそれたのです。

怨靈は「まつる」とことでしづめることができます。そこで、雷神つまり天神である北野天満宮とむすびつけて、まつられるようになりました。

やがて道真を「文」の神とする考えが生まれ、これが鎌倉時代以降さかんになつていきました。道真を、政治からしりぞけさせた藤原氏は、いちだんと勢力をまし、十世紀なかばごろからは、代だい摂政・関白となるようになりました。



小学館 eBooks

おうちの方へ

平安京の人びと

京都教育大学名誉教授

高山博之

桓武天皇が今の京都に都を移した8世紀末から、鎌倉幕府が開かれるまでの約400年間を平安時代とよびます。第4巻は、この時代の初期、おもに9世紀の出来事が描かれています。

前代の平城京を捨て、新しい都づくりが行われたのは、乱れた律令政治を建て直すために思いました。人心一新が必要だつたからです。仏教の面でも最澄や空海によつて新風が吹き込まれ、奈良仏教は勢力を失つていきました。

律令政治の改革は成功したのでしょうか。東北遠征のねらい、新仏教の特色、藤原氏の勢力の伸長なども重点的に掘ませてください。

● 第1章 「桓武天皇の政治」

桓武天皇は政治の混乱を正し、朝廷の力を強化するため改革政治に取り組みました。平安京遷都と東北地方の平定は、天皇が特に力を入れ

た大事業でした。

都は、はじめ長岡京に移されましたが、すぐ捨てられ、今の京都に平安京が造営されます。この大工事を進める一方で、当時、蝦夷と呼ばれていた東北の勢力を平定しようと軍を起こしました。地図で関係する場所を確かめながら目を日本全体に向け、学習させてください。

二大事業による民の負担も大きなものでした。兵制改革、班田制の改革、国司の監督強化など改革政治の動向もとらえてほしいと思います。

● 第2章 「最澄と空海」

奈良の南都六宗は、形式化して墮落し政治との関係を強めていました。この仏教勢力から離れることが平安遷都の一つの目的でした。

奈良仏教にあきたらず、国を守り人びとを救うことをめざした二人の巨人、最澄と空海は、

いすれも唐に渡つて仏教を学び、帰国して新しい宗派を開きました。

最澄の天台宗、空海の真言宗は、政治から仏教を切り離そうとしていた朝廷の保護を受け、幅広い層に広まつていきます。特に祈禱を中心とする真言宗の密教への信仰が高まり、天台宗もそれを取り入れました。最澄、空海の人物像と後世への影響をとらえさせてください。

●第3章 「応天門の変」

藤原氏が他氏を追い落として、しだいに勢力を強めていく過程が描かれています。その中心人物は、藤原良房と子の基経です。

嵯峨上皇がなくなると、すぐに承和の変が起

こりました。

この事件は良房が企んだものといわれ、結果は良房に都合のよい道康親王が皇太子となり、さらにその後、娘明子が生んだ清和天皇のもとで、人臣最初の摂政となるのです。応天門の変は謎の大事件ですが、良房は将来の有力な競争

相手である伴善男を追い落とすことに成功しました。

娘を天皇の后に入れて勢力を握り、他氏をしりぞける良房のやり方に注目させてください。

●第4章 「あらそつ貴族たち」

今も「天神さま」とあがめられている菅原道真の人物像、その出世と没落の経過を中心に、貴族の争いを描いています。

道真は、宇多天皇の信任を得て重用され、右大臣にまで登りました。これは政権の独占をねらう藤原氏にとつては脅威であり、また道真の娘が皇子にとついだことも、藤原氏を刺激しました。

道真は結局、藤原氏の陰謀に敗れ、大宰府で生涯を終えます。その怨霊をとじこめるために天満宮が建てられました。怨霊への恐れは、この時代の大きな特色の一つです。

藤原氏の勢力の拡大、遣唐使廃止がもたらした影響などもしつかり考えてさせてください。

児玉幸多

Kouta Kodama



歴史を漫画で説明しようというのはかなり冒険である。しかし、文字で読んでも、耳から聞いても、人それぞれに頭の中ではその光景を絵に描いているのである。それが子供たちの頭の中で全くの絵空事にならないように、今の歴史研究の段階では、このくらいのところまでは漫画にすることができるのではないかという試みがこの企画である。

それぞれの専門研究家の指導によって一巻ごとの構成を決め、作図や文章表現も考慮しているので、誤った知識を得る恐れはないと思う。そして、多分、大人が読んでも、あるいは見ても、十分に楽しみながら日本歴史の学習ができるのではないかとも考えている。遺跡の発掘、奈良の大仏の铸造、天守閣の構築、それらの一つ一つにも、専門家の新しい研究成果が判りやすく盛りこまれているからである。楽しみながら正確な知識が得られることを願う次第である。

小学館 eBooks

学習まんが 少年少女 日本の歴史 第4巻 平安京の人びと

2015年3月27日 電子書籍版発行

監修 児玉幸多

まんが あおむら 純

発行人 伊藤 護

発行所 株式会社 小学館

〒101-8001

東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

s-ebook@shogakukan.co.jp

底本 2014年10月20日 増補版第24刷発行

©SHOGAKUKAN 2015 ISBN978-4-09-298104-1

※ご注意

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、改竄、公衆送信すること、および有償無償にかかわらず、本データを第三者に譲渡することを禁じます。

個人利用の目的以外での複製など違法行為、もしくは第三者への譲渡をしますと著作権法、その他関連法によって処罰されます。